

知多南部地域ごみ処理基本計画

平成 28 年 8 月

知多南部広域環境組合

2 市 3 町 ・ 2 組合

〔半田市・常滑市・南知多町・美浜町・武豊町
常滑武豊衛生組合・知多南部衛生組合〕

目次

1. 基本的事項	1
1. 1 計画策定の目的	1
1. 2 計画主体	2
1. 3 計画期間	2
1. 4 計画の範囲	2
1. 5 計画の位置付け	3
1. 6 計画の点検、評価、見直し	4
1. 7 地域の概況	5
1. 7. 1 地理	5
1. 7. 2 沿革	6
1. 7. 3 気候	7
1. 8 社会条件	8
1. 8. 1 人口	8
1. 8. 2 産業	11
1. 8. 3 土地利用	12
1. 8. 4 関連計画	13
2. ごみ処理の現状と課題	18
2. 1 ごみ処理行政の沿革	18
2. 2 ごみ処理体制	23
2. 2. 1 収集対象	23
2. 2. 2 分別区分	23
2. 2. 3 処理主体	28
2. 2. 4 中間処理施設・最終処分場	29
2. 2. 5 ごみ処理の流れ	32
2. 3 ごみ処理実績	35
2. 3. 1 総排出量	35
2. 3. 2 1人1日当たりの総排出量（生活系ごみ）	41
2. 3. 3 焼却処理量	44
2. 3. 4 資源化量	46
2. 3. 5 最終処分量	55
2. 3. 6 ごみ質の推移	57

2. 4	ごみの減量・資源化施策.....	59
2. 4. 1	半田市.....	59
2. 4. 2	常滑市.....	61
2. 4. 3	南知多町.....	63
2. 4. 4	美浜町.....	65
2. 4. 5	武豊町.....	67
2. 5	ごみ処理費用.....	69
2. 5. 1	半田市.....	69
2. 5. 2	常滑市.....	69
2. 5. 3	南知多町.....	70
2. 5. 4	美浜町.....	70
2. 5. 5	武豊町.....	71
2. 6	課題の抽出.....	72
2. 6. 1	ごみの減量化、資源化に関する課題.....	73
2. 6. 2	収集運搬に関する課題.....	78
2. 6. 3	中間処理に関する課題.....	78
2. 6. 4	最終処分に関する課題.....	80
2. 6. 5	その他の課題.....	80
3.	ごみ発生量及び処理量の見込み.....	81
3. 1	推計方法等.....	81
3. 1. 1	推計方法.....	81
3. 2	単純推計結果.....	82
3. 2. 1	人口.....	82
3. 2. 2	生活系ごみ.....	83
3. 2. 3	事業系ごみ.....	88
3. 2. 4	推計結果.....	93
4.	ごみ処理基本計画.....	99
4. 1	目標値の設定.....	99
4. 1. 1	半田市.....	99
4. 1. 2	常滑市.....	99
4. 1. 3	南知多町.....	100
4. 1. 4	美浜町.....	100
4. 1. 5	武豊町.....	101
4. 2	目標値整理結果.....	102
4. 3	ごみ処理.....	108

4. 3. 1	総排出量における目標値	108
4. 3. 2	1人1日当たりの総排出量（生活系ごみ）	114
4. 3. 3	焼却処理量	117
4. 3. 4	資源化量	119
4. 3. 5	最終処分量	125
4. 4	今後の施策	127
4. 4. 1	減量化に関する施策	127
4. 4. 2	資源化に関する施策	129
4. 4. 3	啓発に関する事項	131
4. 5	収集運搬計画	132
4. 5. 1	収集運搬に関する基本方針	132
4. 5. 2	収集運搬に関する施策	132
4. 6	中間処理計画	133
4. 6. 1	広域化施設における基本方針	133
4. 6. 2	ごみ処理の流れ	134
4. 6. 3	広域化施設における処理対象物	141
4. 6. 4	熱回収施設	142
4. 6. 5	不燃・粗大ごみ処理施設	142
4. 6. 6	中継施設	143
4. 6. 7	整備スケジュール	144
4. 6. 8	既存施設の解体に関する事項	144
4. 7	最終処分計画	145
4. 7. 1	最終処分に関する基本方針	145
4. 7. 2	最終処分場の延命・確保に関する事項	145
4. 8	その他一般廃棄物の処理に関し必要な事項	145
4. 8. 1	廃棄物減量等推進審議会	145
4. 8. 2	特別管理一般廃棄物、適正処理困難物等への対応	146
4. 8. 3	災害廃棄物処理	146
4. 8. 4	不適正処理対策	146

1. 基本的事項

1. 1 計画策定の目的

近年、社会経済活動が拡大し、国民生活が物質的に豊かになる一方で、廃棄物の排出量の高水準での推移、最終処分場の残余容量の逼迫、廃棄物の焼却施設からのダイオキシン対策等の高度な環境保全対策の必要性等、適正なごみ処理を推進するに当たって様々な問題が出てきている。この様な問題に対応するために、近年、国では各種リサイクル法の見直しや、水俣条約を踏まえた水銀廃棄物対策に関する廃棄物処理法の一部改正、第三次循環型社会形成推進基本計画及び廃棄物処理施設整備計画における地球温暖化対策の推進・低炭素社会の実現に対する取組の推進が進められている。また、東日本大震災の教訓を活かし、大規模災害発生時における災害廃棄物対策の強化のための廃棄物処理法及び災害対策基本法の一部改正が進められている。

半田市、常滑市、南知多町、美浜町及び武豊町の2市3町（以下、「2市3町」という。）は、半田市（半田市クリーンセンター）、常滑武豊衛生組合（クリーンセンター常武）、知多南部衛生組合（知多南部クリーンセンター）にて、ごみ処理事業を行ってきたが、愛知県の「ごみ焼却処理広域化計画（平成10年10月 愛知県環境部廃棄物対策課）」が策定されたことを受け、知多南部地域は平成13年度に「知多南部ごみ処理広域化計画」を策定した。

広域化計画の推進とともに、知多南部地域の各施設の老朽化が進行してきていることから、安全で安定的なごみ処理事業を効率的に行うことを趣旨として、2市3町は知多南部広域環境組合（以下、「本組合」という。）を設立した。本組合では、平成19年7月の知多南部地域ごみ処理広域化ブロック会議において、新たなごみ処理施設の建設予定地を半田市クリーンセンター敷地内の最終処分場跡地に決定したが、旧法処分場跡地内の廃棄物層保有水の一部から、一般廃棄物最終処分場に適用される廃止基準値を超えるダイオキシン類が検出されたため、建設予定地の再検討が必要となった。それを受け、新施設の供用開始時期を5年間延伸し、2市3町で検討した結果、新たな建設予定地として武豊町地内が選定された。

本計画では、広域化施設の建設予定地の検討結果を踏まえて前計画を見直すことを目的とし、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項の規定に鑑み、2市3町の一般廃棄物処理基本計画の「ごみ」に関する『ごみ処理基本計画』を策定するものである。

1. 2 計画主体

本計画は、2市3町（半田市、常滑市、南知多町、美浜町及び武豊町）によって構成される「知多南部広域環境組合」が主体となる計画である。なお、知多南部広域環境組合は、2市3町にある3ヵ所のごみ焼却施設を集約し、新たな広域施設を整備するために設置された一部事務組合である。

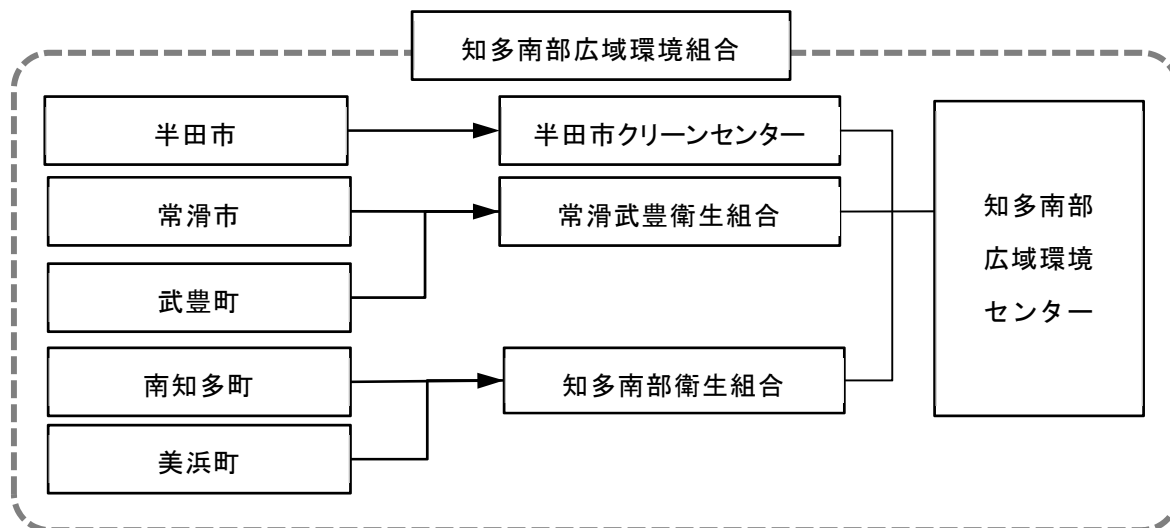


図 1-1 知多南部広域環境組合の位置付け

1. 3 計画期間

一般廃棄物処理基本計画は、目標年次を概ね10年から15年先におくことが計画策定の前提となっている。そこで、本計画期間は、平成28年度を初年度とし、平成37年度までの10年間のごみ処理に関する基本方針を示すものとする。

計画期間：平成28年度～平成37年度

1. 4 計画の範囲

本計画の範囲は、2市3町における一般廃棄物のうち「ごみ」を対象とする。

1. 5 計画の位置付け

本計画の位置づけを以下のとおりとする。

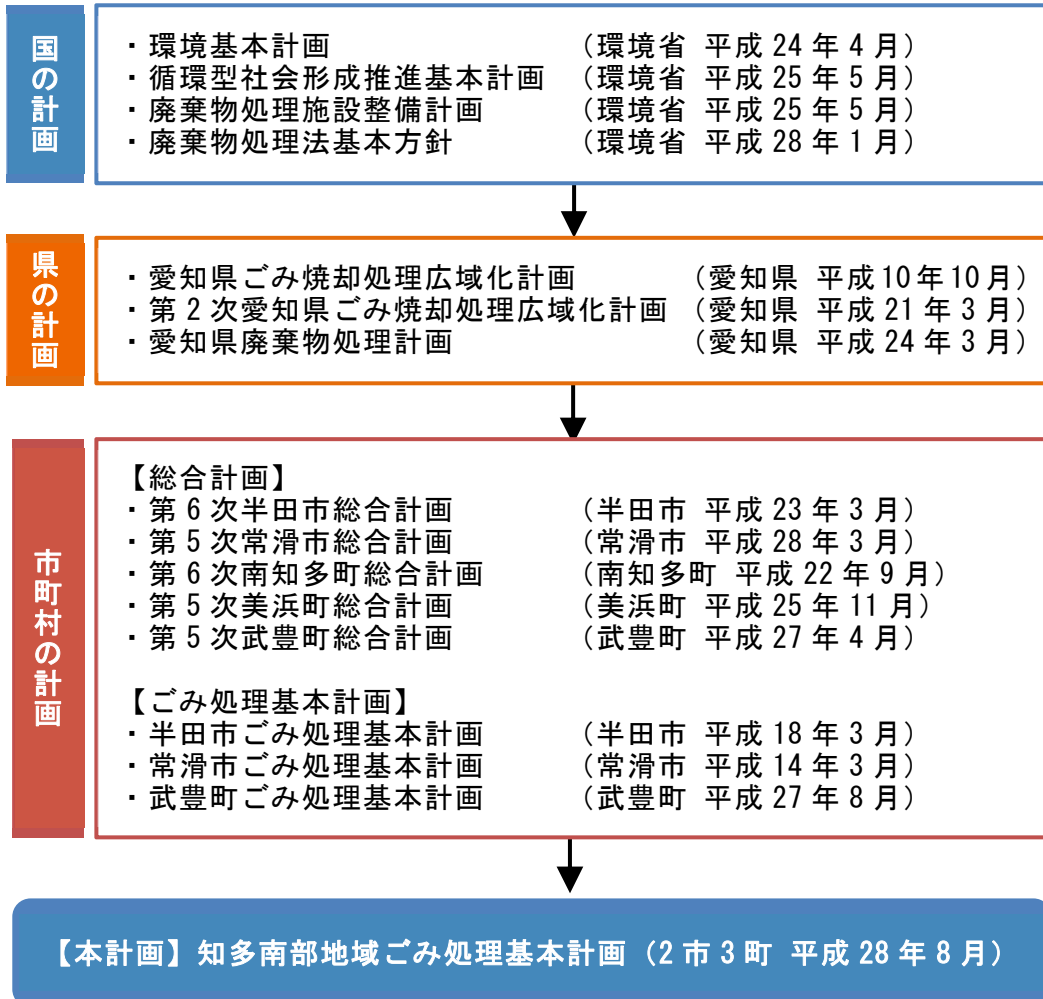


図 1-2 本計画の位置付け

1. 6 計画の点検、評価、見直し

本計画は、循環型社会を構築するにあたり、様々な施策を多岐にわたって展開するための基本となる計画であり、目標を達成するため、計画の各段階において推進状況を点検・評価し、次の施策展開に反映させていく必要がある。また、廃棄物を取りまく社会情勢は日々変化していることから、新たな知見を随時取り入れていくことも重要となる。

そのため、計画の推進状況を施策ごとに毎年点検する。点検は、目標達成に向けた取り組み状況や目標の達成度について評価し、問題点について整理することにより、次年度に向けた事業の課題を明確に把握する。また、住民や事業者の取り組みや活動を把握するとともに、寄せられた情報や意見についても随時検討していくものとする。

なお、本計画は、おおむね5年ごとに改訂するとともに、計画策定の前提となっている諸条件に大きな変動があった場合には、本計画で掲げた数値目標や重点施策などの進捗状況を踏まえ見直しを行う。



年度毎の点検内容	
個別施策	計画全体
<ul style="list-style-type: none">・ 具体的な取り組み (住民・事業者・市町・組合)・ 推進状況の把握・ 推進状況の評価・ 次年度の目標と課題	<ul style="list-style-type: none">・ 重点施策等の検討・ 関連事業、計画との連携・ 国、県、近隣市町村との連携

1. 7 地域の概況

1. 7. 1 地理

半田市、常滑市、南知多町、美浜町及び武豊町は、知多半島の南部に位置し、西海岸から東海岸へ半島を横断する形で立地している。地域全体の面積 213.80km² で、愛知県全体 (5,169.83km²) の約 4% を占めている。

また、2市3町の知多南部地域全体に対する面積の割合は、半田市が 22.2%、常滑市が 26.1%、南知多町が 17.9%、美浜町が 21.7%、武豊町が 12.1% である。

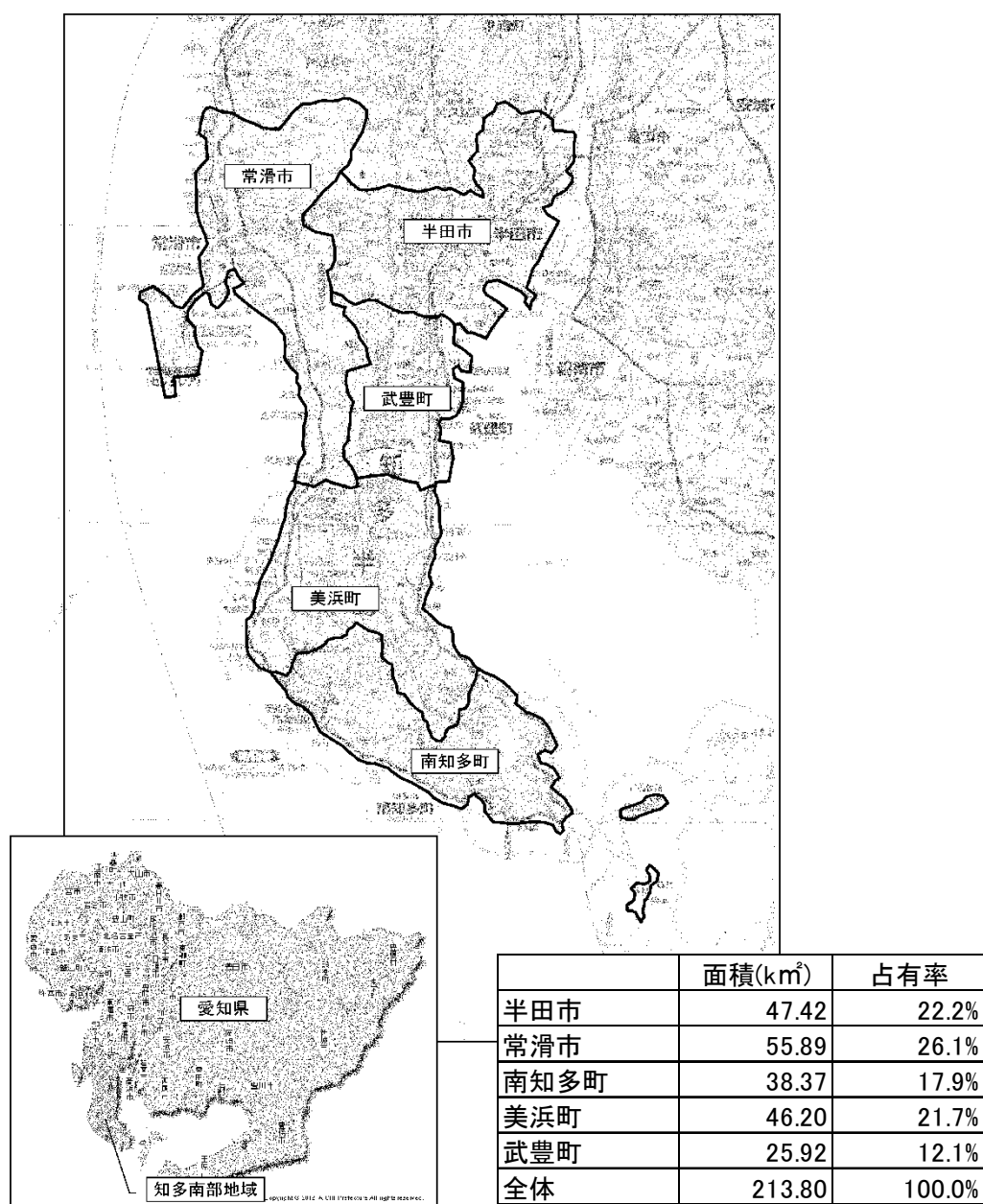


図 1-1 2市3町の位置と面積※

資料:愛知県 平成 27 年版「土地に関する統計年報」第 1 土地利用の現況(平成 27 年 10 月 1 日現在)

1. 7. 2 沿革

(1) 半田市

半田市は、明治初期には半田、岩滑、乙川、亀崎、有脇、成岩の6村に分かれていたが、明治9年に半田、岩滑両村が合併、明治22年の町村制施行を機に半田、亀崎の両村、翌年23年に成岩村がそれぞれ町制を施行した。その後、明治39年に亀崎が乙川、有脇両村と合併した。昭和12年10月1日、この3町が合併し、市制を施行した。

(2) 常滑市

常滑市は、昭和29年4月1日、常滑町、鬼崎町、西浦町、大野町及び三和村の4町1村が合併して市制を施行し、その後南部に隣接した小鈴谷町のうち、大谷、小鈴谷、広目及び坂井の4地区が昭和32年3月31日に市域に加わり、現在の常滑市域となった。

(3) 南知多町

南知多町は、昭和36年6月1日に知多半島南部の内海町、豊浜町、師崎町、篠島村及び日間賀島村の5町村が合併して発足した。

(4) 美浜町

美浜町は、昭和30年4月1日河和町と野間町が合併して美浜町を発足し、さらに昭和32年3月31日に小鈴谷町の上野間地区が合併して現在の町域が形成された。

(5) 武豊町

武豊町は、昭和29年10月5日に武豊町と富貴村が合併し、現在の町域が形成された。

1. 7. 3 気候

気候は年間を通じて温暖で適度の雨量があり、地域気象観測所（南知多）の気温及び降水量は以下のとおりである。過去 10 年間の平均気温は 16.0℃、年間降水量は 1,425.3mm となっている。

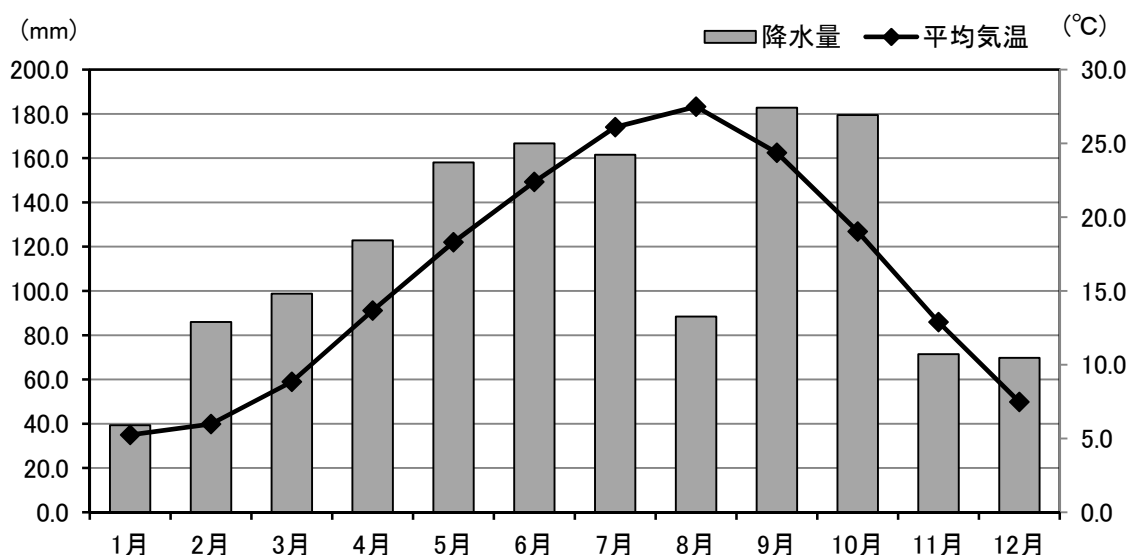


図 1-2 気温と降水量

表 1-1 気温と降水量

年/月	(単位: mm)												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
H17年	11.0	60.0	96.0	57.0	56.0	74.0	193.0	50.0	107.0	153.0	24.0	7.0	888.0
H18年	39.0	116.0	82.0	127.0	203.0	194.0	202.0	15.0	209.0	156.0	91.0	130.0	1,564.0
H19年	39.0	71.0	55.0	38.0	134.0	173.0	355.0	57.0	199.0	111.0	20.0	109.0	1,361.0
H20年	40.0	49.0	151.0	261.0	281.5	207.5	42.5	196.0	242.5	127.5	73.5	58.5	1,730.5
H21年	125.5	71.0	104.0	122.0	265.5	209.0	154.0	141.0	49.5	251.0	181.5	92.5	1,766.5
H22年	14.5	118.5	187.5	171.0	116.5	183.5	196.5	41.5	181.5	216.5	47.0	67.0	1,541.5
H23年	0.0	83.5	44.0	89.0	230.5	210.5	197.0	85.0	247.5	168.0	51.0	23.5	1,429.5
H24年	47.5	113.5	96.0	114.0	62.0	223.5	165.0	74.5	280.5	124.5	70.5	97.5	1,469.0
H25年	42.0	52.5	60.0	107.5	78.5	157.0	34.0	43.5	185.5	305.0	55.0	55.5	1,176.0
H26年	35.0	125.0	112.5	142.0	153.5	35.0	76.5	181.0	126.0	182.5	101.0	57.0	1,327.0
平均	39.4	86.0	98.8	122.9	158.1	166.7	161.6	88.5	182.8	179.5	71.5	69.8	1,425.3

年/月	(単位: °C)												平均
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
H17年	5.3	5.2	7.9	14.3	17.7	22.8	25.5	27.0	24.7	19.0	12.1	4.9	15.5
H18年	4.4	5.6	7.5	12.4	17.9	22.0	25.3	27.1	23.3	19.2	13.5	8.0	15.5
H19年	6.6	7.8	9.0	13.3	17.8	22.0	24.1	27.8	25.1	18.7	12.4	8.2	16.1
H20年	5.3	4.1	10.0	14.7	18.9	21.7	26.9	27.3	23.8	19.0	12.7	8.5	16.1
H21年	5.9	7.6	9.3	14.5	19.0	22.4	25.8	26.5	23.5	18.4	13.3	8.4	16.2
H22年	5.7	7.3	9.3	13.0	18.0	22.9	27.0	28.6	25.6	19.3	12.5	8.6	16.5
H23年	4.1	6.6	7.4	13.0	18.3	22.9	26.6	27.6	24.7	18.7	14.4	7.8	16.0
H24年	5.0	4.9	8.7	13.9	18.2	21.6	26.1	27.9	25.3	19.0	12.0	6.4	15.8
H25年	4.9	5.0	10.1	13.6	18.5	22.7	27.4	28.5	24.7	20.3	12.3	7.5	16.3
H26年	5.2	5.7	9.2	14.0	18.7	22.9	26.3	26.6	23.0	18.7	13.7	6.5	15.9
平均	5.2	6.0	8.8	13.7	18.3	22.4	26.1	27.5	24.4	19.0	12.9	7.5	16.0

資料) 気象庁 気象データ 地点 愛知県 南知多 (2005~2014 平均値)

1. 8 社会条件

1. 8. 1 人口

(1) 人口の推移

地域全体の人口は、増加傾向にあったが、平成 21 年をピークに減少しつつある。

市町別に整理すると、半田市は、平成 17 年 2 月の中部国際空港セントレア開港や区画整理事業の進捗に伴い、平成 17 年から平成 21 年まで増加傾向にある。しかし、社会情勢の変動等により平成 22 年以降は減少傾向に転じている。

常滑市は、セントレア開港や区画整理事業の進捗、近年では大型商業施設の建設等の影響により、増加傾向が続いており、10 年間で 5,500 人以上の増加となっている。

南知多町、美浜町は、社会動態、自然動態ともに減少傾向が続いており、南知多町は 10 年間で 2,800 人以上の減少、美浜町は 1,600 人以上の減少となっている。

武豊町は、民間開発事業者による宅地開発に伴い、近年においても増加傾向であり、10 年間で 1,500 人以上の増加となっている。

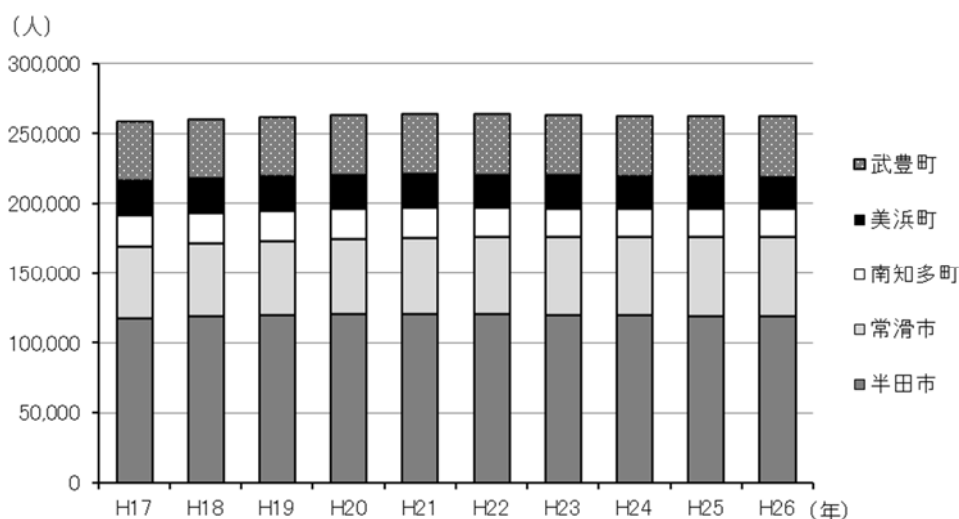


図 1-3 人口の推移

表 1-2 人口の推移

(単位: 人)

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
半田市	117,748	119,034	119,730	120,474	120,477	120,375	119,941	119,610	119,352	118,929
常滑市	52,002	52,500	53,363	54,462	55,389	55,634	56,106	56,505	57,179	57,680
南知多町	22,392	22,160	21,799	21,521	21,266	21,024	20,611	20,236	19,856	19,529
美浜町	24,658	24,615	24,394	24,144	23,922	23,750	23,530	23,335	23,151	22,978
武豊町	41,190	41,636	42,126	42,306	42,472	42,521	42,615	42,633	42,702	42,755
知多南部地域	257,990	259,945	261,412	262,907	263,526	263,304	262,803	262,319	262,240	261,871

資料: 各市町 住民基本台帳(外国人登録人口含む)

各年 10 月 1 日現在(常滑市の H21 年以降、南知多町の各年は 9 月末現在)

(2) 世帯数の推移

地域全体の世帯数は増加傾向にあり、平成 17 年度から平成 26 年度までの 10 年間で 10%以上（約 11,000 世帯）増加しており、核家族化が進んでいる。

市町別では、常滑市は 10 年間で 25%増加しており、他の市町に比べ増加が著しい。半田市は 10 年間で 9%増加、南知多町は 2%増加、美浜町は 1%増加、武豊町は 14%増加している。

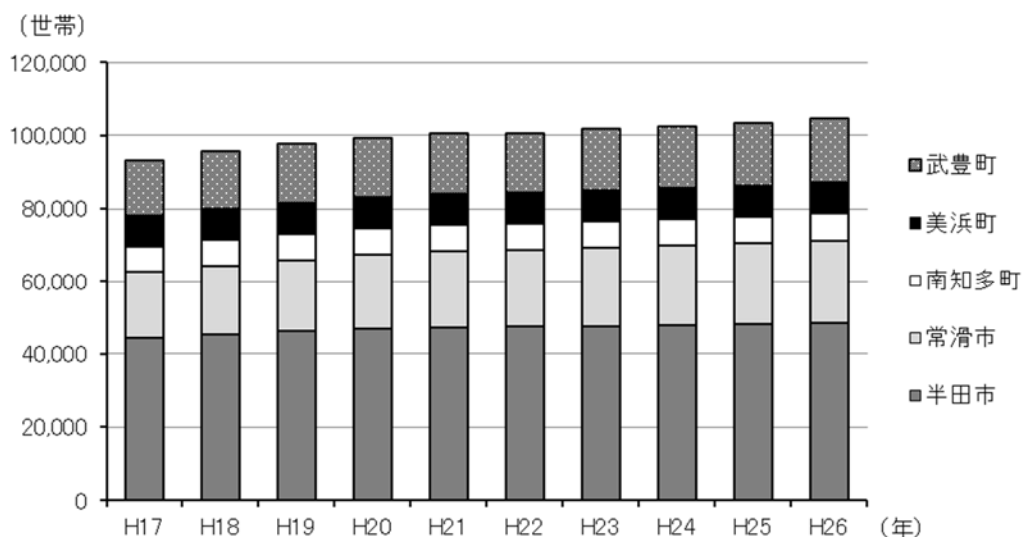


図 1-4 世帯数の推移

表 1-3 世帯数の推移

	(単位: 世帯)									
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
半田市	44,215	45,249	46,038	46,780	47,026	47,216	47,423	47,778	48,040	48,415
常滑市	18,231	18,918	19,693	20,467	21,045	21,223	21,579	21,887	22,379	22,788
南知多町	7,147	7,213	7,215	7,264	7,314	7,395	7,318	7,314	7,319	7,322
美浜町	8,498	8,571	8,586	8,553	8,506	8,487	8,532	8,530	8,519	8,593
武豊町	15,203	15,613	15,943	16,206	16,401	16,192	16,688	16,837	17,020	17,296
知多南部地域	93,294	95,564	97,475	99,270	100,292	100,513	101,540	102,346	103,277	104,414

資料: 各市町 住民基本台帳

各年 10 月 1 日現在(常滑市の H21 年以降、南知多町の各年は 9 月末現在)

(3) 人口の構造

地域全体の人口構造は、老年人口が人口の20%以上を占め、少子高齢化が進んでいる。市町別では、いずれの市町も老年人口が人口の20%以上を占めており、南知多町では30%以上が老年人口である。

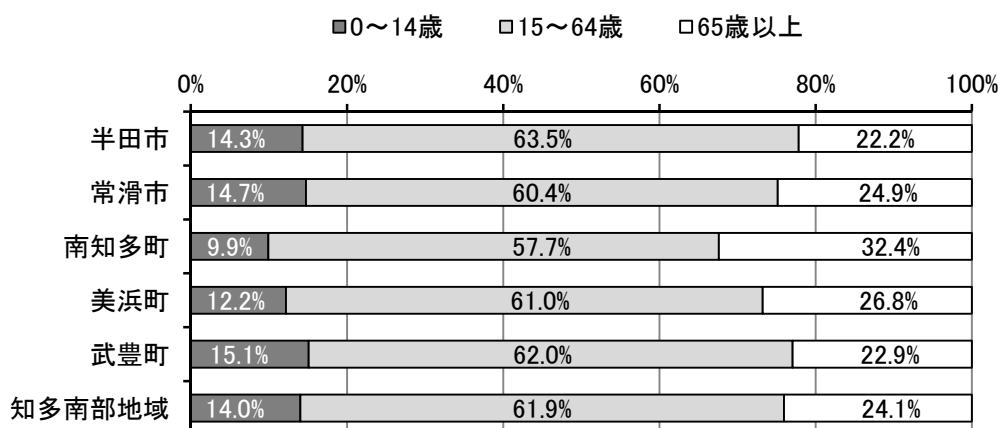


図 1-5 人口の構造

表 1-4 人口の構造

	年少人口(人) 0~14歳	生産年齢人口(人) 15~64歳	老年人口(人) 65歳以上	合計
半田市	17,021 (14.3%)	75,534 (63.5%)	26,374 (22.2%)	118,929 (100.0%)
常滑市	8,504 (14.7%)	34,839 (60.4%)	14,337 (24.9%)	57,680 (100.0%)
南知多町	1,938 (9.9%)	11,263 (57.7%)	6,328 (32.4%)	19,529 (100.0%)
美浜町	2,799 (12.2%)	14,024 (61.0%)	6,155 (26.8%)	22,978 (100.0%)
武豊町	6,452 (15.1%)	26,493 (62.0%)	9,810 (22.9%)	42,755 (100.0%)
知多南部地域	36,714 (14.0%)	162,153 (61.9%)	63,004 (24.1%)	261,871 (100.0%)

資料：住民基本台帳 平成 26 年 10 月 1 日現在（常滑市、南知多町年は 9 月末現在）

1. 8. 2 産業

平成 24 年 2 月時点の産業別事業所数と従業員数を以下に示す。

事業所数は、いずれの市町も第三次産業が 7 割以上を占めており、従業者数においても武豊町以外の市町は、第三次産業が 6 割以上を占めている。また、武豊町の従業者数は、5 割近くが第二次産業となっている。

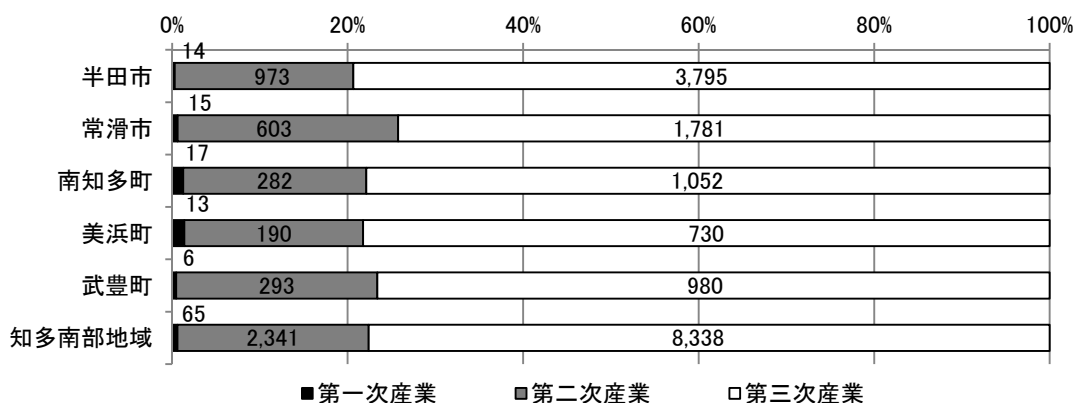


図 1-6 産業別事業所数

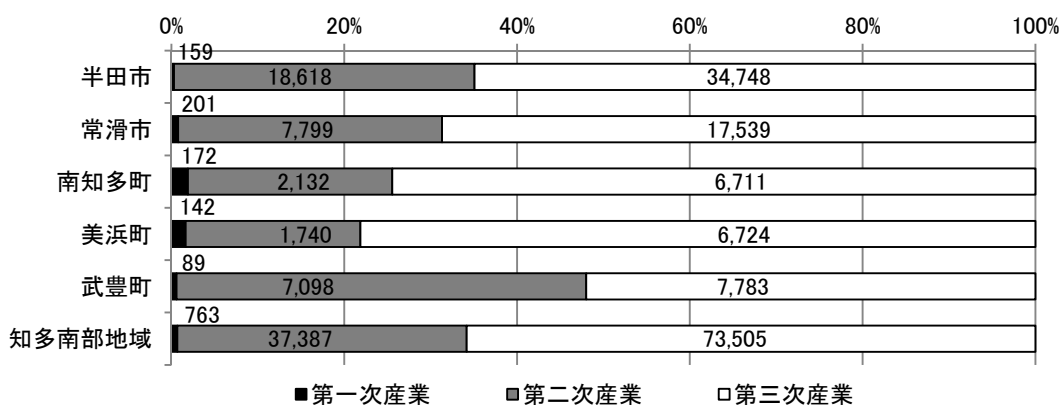


図 1-7 産業別従業者数

表 1-5 産業別事業所数及び従業者数

		総数	第一次産業	第二次産業	第三次産業
半田市	事業所数	4,782	14	973	3,795
	従業者数	53,525	159	18,618	34,748
常滑市	事業所数	2,399	15	603	1,781
	従業者数	25,539	201	7,799	17,539
南知多町	事業所数	1,351	17	282	1,052
	従業者数	9,015	172	2,132	6,711
美浜町	事業所数	933	13	190	730
	従業者数	8,606	142	1,740	6,724
武豊町	事業所数	1,279	6	293	980
	従業者数	14,970	89	7,098	7,783
知多南部地域	事業所数	10,744	65	2,341	8,338
	従業者数	111,655	763	37,387	73,505

平成24年2月1日現在

資料：平成26年版知多半島の統計

※端数処理のため、必ずしも各項目の内訳と合計は一致しない。

1. 8. 3 土地利用

平成 27 年度の土地利用状況を以下に示す。

2 市 3 町では、土地利用のうち、宅地が最も多く 23.4%、次いで農地が 21.4%となっている市町別の状況は、半田市、武豊町で宅地、常滑市では農地が多く、南知多町と美浜町では農地や森林が約 50%となっている。

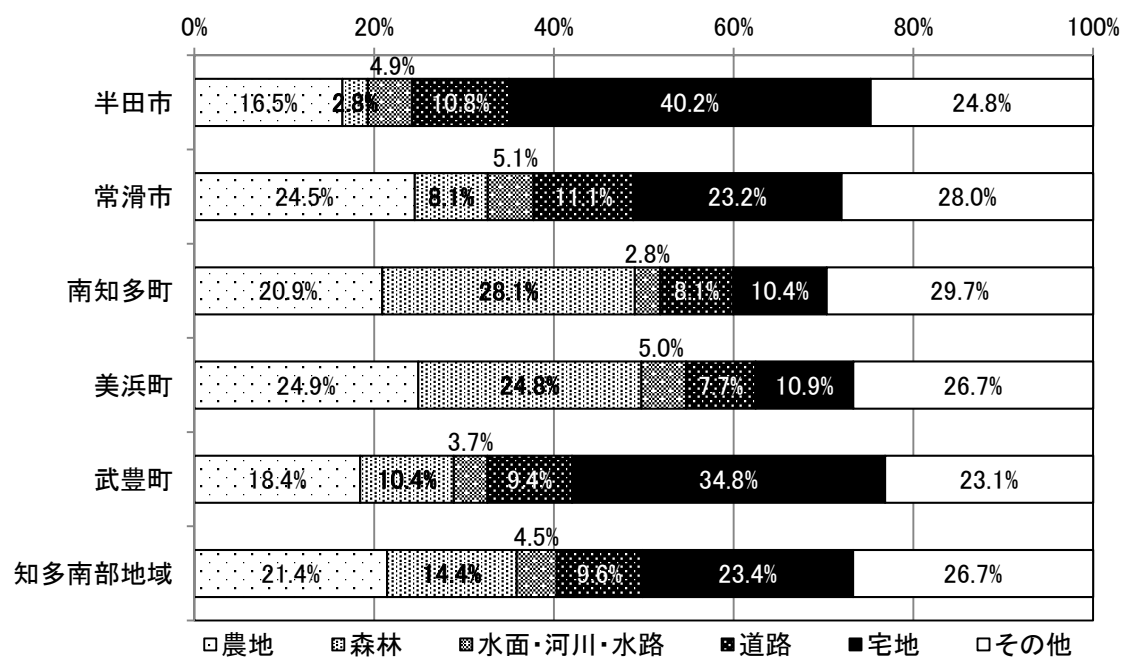


図 1-8 2 市 3 町の地目別面積

表 1-6 地目別面積

(単位: ha)

	行政面積	農地	森林	水面・河川・水路	道路	宅地	その他
半田市	4,742	781	134	234	511	1,908	1,174
常滑市	5,589	1,370	454	285	620	1,295	1,565
南知多町	3,837	802	1,078	109	311	399	1,138
美浜町	4,620	1,150	1,147	229	358	502	1,233
武豊町	2,592	478	270	97	244	903	600
知多南部地域	21,380	4,581	3,083	954	2,044	5,007	5,710

資料: 前計画、愛知県 平成27年版「土地に関する統計年報」第1 土地利用の現況

1. 8. 4 関連計画

(1) 総合計画

①半田市【第6次半田市総合計画（2011年～2020年）】

半田市は、まちづくりの理念を「愛と誇りを育み、支え合い高め合うことで活力に満ちたまちをつくる」と掲げ、将来の都市像を「次代へつなぐ市民協働都市・はんだ」として、支え合いと連携によってまちづくりを進めるために、協働の取り組みを定着させ、次の世代に継承される都市をめざしている。

まちづくりの目標に次の3つをあげている。

1 協働による自立した地域経営のまち

2 地域資源を生かし魅力ある文化を創造・発信し続けるまちづくり

3 安全で快適な環境のもとで安心して暮らせるまちづくり

また、廃棄物に関連する項目では、第3章にぎわいの創出と良好な環境が両立するまちにおいて次のような取り組みをあげている。

第2節 環境との共生

2 廃棄物対策

ごみの発生・排出抑制やリサイクルの推進など、地域とともに3R「リデュース(ごみの発生・排出抑制)・リユース(製品等の再利用)・リサイクル(資源の再生利用)」を推進し、資源循環型地域社会の実現をめざします。また、ごみ処理の広域化を図り、ごみ処理に係る環境負荷を低減するとともに処理コストの削減をめざします。

平成32年度目標値	市民1人1日あたりの総ごみ量	910g
	市民1人1日あたりの生活系ごみ量	530g
	リサイクル率	25.0%

②常滑市【第5次常滑市総合計画（2016年～2024年）】

常滑市は、まちの姿を「感動を次代につなぎ 世界に開くまち ところなめ ～焼き物・海・空を生かして～」と掲げ、実現するために、3つの基本理念を定めている。

・“元気”あふれるまちづくり

誰もが健康で生き生きと暮らし、地域や産業が活気に満ちた“元気”あふれるまちづくりを進めます。

・ともに“創る”まちづくり

市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し、ともに支え、一体となって“創る”まちづくりを進めます。

・将来に“つなぐ”まちづくり

限りある経営資源を最大限に活用するとともに、選択と集中を図ることにより、将来にわたり持続し発展していけるように、将来に“つなぐ”まちづくりを進めます。

また、廃棄物に関連する項目では、第2節 安心・安全で環境にやさしいまちづくりにおいて次のような取り組みをあげている。

(1)ごみ減量化の推進

〈基本方針〉

環境への負荷を軽減するために、市民の協力を得ながら、ごみの減量化及び資源化に努めます。

〈主要施策〉

- ①市民の協力を得ながら、更なるごみの減量化及び資源化を推進します。
 - ・ごみ減量化推進事業
- ② 監視の実施や投棄物の早期回収などにより、不法投棄対策を進めます。
 - ・不法投棄対策事業
- ③ 広域ごみ焼却施設の整備を推進します。
 - ・広域ごみ焼却施設整備事業(知多南部広域環境組合分担金)

③南知多町【第6次南知多町総合計画（2010年～2020年）】

南知多町は、まちづくりの基本理念を「太陽と海と緑豊かなまちづくり」と掲げ、将来のイメージを「人と自然！みんなの汗で光るまち」としている。さらに基本理念を達成するため、各分野におけるまちづくりの基本目標を設定している。

基本目標1:住みよい暮らしを支えるまちづくり

基本目標2:快適で安全なまちづくり

基本目標3:いきいきと暮らせる健康・福祉のまちづくり

基本目標4:活力をともに生みだすまちづくり

基本目標5:心豊かな人を育むまちづくり

基本目標6:住民と行政の協働によるまちづくり

廃棄物に関連する項目では、「基本目標2:快適で安全なまちづくり」において次のような目標や施策等をあげている。

〈目標〉

一人当たりの生活系ごみの排出量 2015年:750g/日 2020年:591g/日

ごみ総量に占めるリサイクル量の割合 2015年:20% 2020年:25%

〈施策〉

- ①ごみの分別収集の強化
- ②ごみ処理の広域化
- ③ごみの減量化
- ④災害廃棄物対策
- ⑤産業廃棄物の適正処理の促進
- ⑥資源循環型社会構築の推進
- ⑦ごみの不法投棄など環境美化対策

④美浜町【第5次美浜町総合計画（2014年～2025年）】

美浜町は、まちづくりの基本理念を「人・まち・自然・健康に輝くまちみはま」と掲げ、実現するために必要な施策を6つの視点からまとめている。また、取り組むべきまちづくりの課題に対応し、6つの視点を横断的にカバーする施策群として、4つの戦略プロジェクトを設定している。



廃棄物に関連する項目では、安心・安全な暮らしができるまちづくりにおいて、次のような目標像と施策をあげている。

2-1循環型社会の推進

〈目標像〉

省資源・省エネルギーのさらなる推進を通じて、循環型社会の構築が進められています。

〈取り組む施策〉

- ごみ減量化、資源化の推進
- 再生可能エネルギーの導入支援
- 知多南部広域環境組合への参画
- 地球温暖化対策実行計画の策定と推進
- 循環型社会を構築していくための住民意識の啓発、住民活動への支援

⑤武豊町【第5次武豊町総合計画 後期戦略プラン（2015年～2020年）】

武豊町は、まちの将来像を「心つなぎ みんな輝くまち 武豊」と掲げ、その実現のために必要な基本目標を7つあげている。

基本目標1:ともに創るまち

基本目標2:安全に暮らせるまち

基本目標3:ふれあいのあるまち

基本目標4:子どもが健やかに育つまち

基本目標5:いきいきと暮らせるまち

基本目標6:自然と生活環境が調和したまち

基本目標7:活力に満ち誇りをもてるまち

廃棄物に関連する項目では、基本目標6:自然と生活環境が調和したまちにおいて、次のような施策方針や指標をあげている。

6-2 環境へ負荷をかけない生活環境になっているまち

〈施策方針〉

①みんなでごみを減らす

- ごみ収集体制の充実やマイバックの推奨、生ごみ堆肥化の啓発などにより、住民や事業者とともに4R運動を実践し、ごみの減量と資源化を一層推進します。
- 一般廃棄物最終処分場の適切な運営・管理により、処分場の延命化を図ります。
- 知多南部地域の広域ごみ焼却施設の設置を進めます。

②環境美化を進める

ごみのポイ捨てや不法投棄を未然に防止するため、地域ぐるみのパトロール、清掃活動を推進します。

〈成果指標(平成32年度)〉

- 省エネルギーやごみの減量に心がけている住民割合 目標値93.0%
- 一人当たりの可燃ごみ排出量/日 目標値550g
- 資源化率 目標値42%

2. ごみ処理の現状と課題

2. 1 ごみ処理行政の沿革

2市3町におけるごみ処理行政の沿革を次頁に示す。

半田市では、昭和40年度から焼却施設(バッチ式)を稼働し、不燃ごみを昭和50年度から収集している。施設は現有のごみ焼却施設が平成3年3月から稼働し、粗大ごみ処理施設が昭和55年4月から稼働している。

常滑市、武豊町では、昭和37年度に常滑武豊衛生組合が設立され、現有のごみ焼却施設が平成2年3月から稼働し、粗大ごみ処理施設は平成元年3月から稼働している。

南知多町(半島部)、美浜町では、昭和42年度に美浜町南知多町伝染病院組合から知多南部衛生組合に名称が変更され、同時にごみ処理業務が規約に追加された。現有のごみ焼却施設は平成10年4月から稼働し、リサイクルプラザ(粗大ごみ処理施設)も同時に稼働している。

南知多町(離島部)に位置する篠島、日間賀島の施設については、ごみ焼却施設が篠島は昭和63年度、日間賀島は平成4年度に稼働開始となったが、平成14年9月末にて両島のごみ焼却施設は休止となり、廃棄物は半島部の施設で処理されるようになっている。

表 2-1 ごみ処理のあゆみ

年 度	半田市	常滑市、武豊町 常滑武豊衛生組合	南知多町、美浜町 知多南部衛生組合
昭和 37 年度		常滑武豊衛生組合設立 (一部事務組合：9 月 11 日)	
昭和 38 年度		ごみ処理場供用開始(固定バッチ式 80t/8h)	
昭和 40 年度	焼却施設(バッチ式)供用開始		
昭和 42 年度	コンテナでのごみ収集開始(不燃物の収集開始) ・ごみ収集クレーン車導入・ステーション方式開始 ・不燃物はドラム缶にて収集		美浜町南知多町伝染病院組合を知多南部衛生組合に名称変更
昭和 43 年度		ごみ処理場増設(固定バッチ式 5t/5h×2基)	ごみ処理場供用開始(30t/8h)
昭和 48 年度		ごみ処理場供用開始(全連続燃焼式、75t/24h×2基)	
昭和 50 年度	ごみの分別収集開始(可燃物・不燃物) 半田市清掃工場供用開始(連続燃焼式、130t/24h)		
昭和 54 年度	コンテナでのごみ収集終了 可燃物の袋出し収集開始(不燃物は引き続きドラム缶収集)		
昭和 55 年度	半田市粗大ごみ処理施設供用開始(縦型破砕機 50t/5h)		南橋田埋立処分場の埋立開始
昭和 56 年度			南知多町(半島部)、美浜町：保育所におけるアルミ缶回収開始(知多南部衛生組合)
昭和 57 年度	集団資源回収報償金制度開始 埋立場(埋立容量 90,000 m ³)の埋立開始		
昭和 59 年度	使用済乾電池の回収開始(公共施設などに設置した専用回収箱)		空缶資源化設備供用開始(選別コンベヤ、空缶プレス機)
昭和 60 年度	ごみ収集業務の一部委託開始		
昭和 61 年度	生ごみ堆肥化容器設置奨励補助金制度開始	武豊町：一般廃棄物最終処分場(埋立容量 65,500 m ³)埋立開始	
昭和 62 年度	清掃工場にて空きびん回収事業開始	武豊町：資源ごみ回収報償金制度開始	美浜町：生ごみ堆肥化容器奨励補助金制度開始
昭和 63 年度		粗大ごみ処理施設供用開始(25t/5h 回転式横型破砕機・4 種選別) 武豊町：生ごみ堆肥化容器等設置補助金交付制度開始	一般廃棄物最終処分場埋立開始 南知多町：生ごみ堆肥化容器設置奨励補助金制度開始 南知多町(篠島)：焼却施設供用開始(固定バッチ式 5t/日)

年 度	半田市	常滑市、武豊町 常滑武豊衛生組合	南知多町、美浜町 知多南部衛生組合
平成元年度	清掃工場にてスチール缶、アルミ缶回収開始	ごみ処理施設供用開始 (全連続燃焼式機械炉・ストーカー炉 75t/24h×2 基)	
平成2年度	清掃工場にて紙パック回収開始	常滑市：最終処分場(埋立容量 95,500 m ³)埋立開始 施設名称をクリーンセンター常武に改称	
平成3年度	半田市クリーンセンター供用開始(連続燃焼式、150 t/24h) 粗大ごみ処理困難物破砕機供用開始(3軸ロール式、5t/h)	可燃性粗大ごみ切断機設置(20t/5h 切断(ギロチン)式破砕機)	南知多町：空き缶回収報奨金制度開始 美浜町：くうかん鳥による空き缶回収事業開始
平成4年度		常滑市：資源ごみ回収団体報奨金制度開始	南知多町、美浜町：集団資源回収(廃品)報奨金制度開始 南知多町(日間賀島)：焼却施設供用開始(固定バッチ式 5t/日)
平成5年度	土曜開庁により収集体制の見直し(ドラム缶回収終了) 可燃物、不燃物ともに袋出し収集開始 埋立場拡張(埋立容量 104,700 m ³) 廃食用油用リサイクル粉石けん製造開始	常滑市：資源ごみ分別収集開始、生ごみ堆肥化容器等設置報奨金制度開始	
平成6年度		常滑市・武豊町：アスパ無料配布開始 武豊町：資源ごみ分別収集開始 事業系一廃ごみ処理手数料徴収開始	美浜町：EM ポカシの配布・フリーマーケット開始
平成7年度	資源回収センター完成 アスパ各地区無料配布開始	常滑市：不用品登録制度開始 ストックヤード完成	南知多町：アスパ無料配布開始 廃棄物循環型社会基盤施設整備事業計画策定
平成8年度	指定ごみ袋制度の導入	常滑市：生ごみ減容機器設置報奨金制度開始	南知多町、美浜町：資源ごみ分別収集開始(半島部一部) 美浜町：くうかん鳥廃止 分別収集計画策定
平成9年度	ペットボトル回収開始 (自治区単位での回収場所に回収容器を設置)		南知多町(半島部)、美浜町：保育所におけるアルミ缶回収廃止(知多南部衛生組合) 南知多町(半島部全域)、美浜町：資源ごみ分別収集開始
平成10年度			新ごみ処理施設(准連続式 75t/16h)及びリサイクルプラザ供用開始 南知多町(離島部)：資源ごみ分別収集開始

年 度	半田市	常滑市、武豊町 常滑武豊衛生組合	南知多町、美浜町 知多南部衛生組合
平成 11 年度	生ごみ処理機補助制度開始 食品トレーの回収開始 (自治区単位での回収場所に 回収容器を設置)	常滑市、武豊町：ペットボト ル回収開始 武豊町：電動処理機も補助対 象 ペットボトル専用ストック ヤード完成	
平成 12 年度		常滑市：可燃ごみ指定袋制度 市内全地区で導入	美浜町：電動式生ごみ処理機 も補助対象
平成 13 年度			南知多町：電動式生ごみ処理 機も補助対象 美浜町：可燃ごみ指定袋制
平成 14 年度	灰固形化施設供用開始 (7.5t/15h)		南知多町：可燃ごみ指定袋制 度導入 南知多町(篠島)：焼却施設休止 南知多町(日間賀島)：焼却 施設休止 美浜町：マイバッグ推進事業
平成 15 年度		常滑市、武豊町：不燃ごみを 三分別化	美浜町：アダプトプログラム (みはまクリーンパートナー)
平成 16 年度	天然ガス厨芥収集車導入開 始		ごみ処理施設(連続式 112.5t/24h)に変更
平成 17 年度	アスパ容器補助制度開始	常滑市：プラ・紙製容器包装 分別収集開始 武豊町：可燃ごみ指定ごみ 袋、プラ・紙製容器包装収集 開始	
平成 18 年度	プラスチック製容器包装の 分別開始、ペットボトルとと もに全ごみステーションで 収集開始		
平成 19 年度	日曜日サイクル事業開始(1 回/月)	武豊町：化粧品びんの資源 回収開始(不燃ごみから色 分けびんへ)	
平成 20 年度	ごみ収集車へバイオディー ゼル燃料(BDF)使用開始 市内30店舗にてレジ袋の有 料化開始 新最終処分場埋立開始 (埋立容量106,000m ³) 日曜日サイクル事業拡大(2 回/月)	武豊町：ペットボトル収集 の範囲拡大 武豊町：レジ袋の有料化ス タート	知多南部クリーンセンター 内にリサイクルステーショ ン供用開始
平成 21 年度	収集体制の見直し(隔週収集 品目の廃止) 高齢者等訪問収集事業開始 空びん回収対象品目の拡大 (食料品用びん) 使用済小型家電分別回収開 始	武豊町：家電リサイクル、 液晶テレビ・プラズマテレ ビ・衣類乾燥機の追加 武豊町：生ごみ堆肥化容器等 設置補助金変更、生ごみ密封 処理容器補助金の追加 武豊町：一般廃棄物最終処分 場 嵩上げ工事	美浜町：レジ袋の有料化開 始

年 度	半田市	常滑市、武豊町 常滑武豊衛生組合	南知多町、美浜町 知多南部衛生組合
平成 22 年度	不法投棄防止パトロール開始 発火性危険ごみ分別シール開始 日曜リサイクル事業拡大(毎週) ペットボトルキャップ、廃食用油拠点回収開始 生ごみ堆肥化容器等設置奨励補助金増額	武豊町:たけとよ資源回収エコステーション開所	知多南部クリーンセンターで日曜の粗大ごみ受入試行
平成 23 年度	資源回収袋制度開始 紙製容器包装分別収集開始 第 1 回もったいないバザール開始(以降、毎年開催) 剪定枝粉碎機貸出事業開始	常滑市:資源回収ステーション開設 武豊町:たけとよリユースパーク(不用品の交換)の開催	粗大ごみの収集回数変更 24回⇒12回 知多南部クリーンセンターで日曜の粗大ごみ受入開始 口苔廻間処分場埋立開始 美浜町:生ごみ処理機貸出開始
平成 24 年度		常滑市:生活系ごみの有料化開始 武豊町:スプレー缶、使い捨てライター、カセットボンベ等危険物の分別開始	
平成 25 年度	プラスチック製容器包装収集業務委託開始 年度末特別受入れ(3月最終土日)実施 太陽光発電事業 (900kwh: H26.11~H46.10) 小型家電分別回収モデル事業開始	常滑市:資源回収ステーションで小型家電、パソコンの回収開始、刈草・剪定枝の収集を試行的に開始(1地区/2回)	粗大ごみ収集廃止(離島除く)、粗大ごみ等戸別収集開始(許可業者) 中苔廻間処分場埋立終了
平成 26 年度	太陽光発電開始 小型家電分別回収(拠点・ボックス・宅配)開始	常滑市:小型家電回収ボックス設置、資源回収ステーションを移転し、回収品目の拡充 刈草・剪定枝の収集を拡充(市内2カ所/1年) 武豊町:おおあし資源回収エコステーション開所	知多南部クリーンセンターリサイクルステーションで小型家電回収開始
平成 27 年度	資源回収団体のぼり配布 生ごみ処理機乾燥堆肥交換制度開始 土日リサイクル開始(日曜リサイクル事業拡大)	常滑市:小型家電回収ボックス3カ所増設、刈草・剪定枝の収集を拡充(市内182カ所7月から12月の間、1回/月) リユース広場とこなめ実施 武豊町:武豊リユースステーション開所	

2. 2 ごみ処理体制

2. 2. 1 収集対象

収集対象は生活系ごみとしている。事業系ごみについては、事業者自ら施設へ搬入するか、又は許可業者による収集としている。

2. 2. 2 分別区分

各市町の分別区分を以下に示す。

特に、可燃ごみにおいては、半田市、常滑市、武豊町がプラスチック製容器包装及び紙製容器包装の分別を行っており、南知多町、美浜町と大きく異なるところである。

表 2-2 半田市の分別区分と収集方法

大分類	中分類	小分類	収集方法	収集回数	
行政回収	可燃ごみ	可燃ごみ	ステーション 直接搬入	ステーション：週2回 直接搬入：随時	
	不燃ごみ	不燃ごみ		ステーション 直接搬入	ステーション：週1回 直接搬入：随時
		発火性危険ごみ			
	資源	ペットボトル	ペットボトル	ステーション 直接搬入	ステーション：週1回 直接搬入：随時
		プラスチック製 容器包装	プラスチック製 容器包装		
		紙製容器包装	紙製容器包装		
	粗大ごみ	粗大ごみ	戸別回収 直接搬入	戸別回収： 週1回(予約制) 直接搬入：随時	
	ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ	拠点回収 直接搬入	拠点回収：随時 直接搬入：随時	
	廃食用油	廃食用油			
	乾電池	乾電池			
小型家電	小型家電	拠点回収 直接搬入他			
集団資源回収	紙類	新聞	集団資源回収	団体による	
		雑誌			
		段ボール			
	古着	古着			
	缶	スチール缶			
		アルミ缶			
	びん	びん			
紙パック	紙パック				

表 2-3 常滑市の分別区分と収集方法

大分類	中分類	小分類	収集方法	収集回数
行政回収	可燃ごみ	可燃ごみ	ステーション 直接搬入	ステーション：週2回 直接搬入：随時
	不燃ごみ	不燃ごみ	ステーション 直接搬入 拠点回収※ ¹	ステーション：月2回 直接搬入：随時 拠点回収※ ¹ ：随時
	陶器・ガラス類	陶器・ガラス類		
	コード・針金類	コード・針金類	ステーション 拠点回収※ ¹	ステーション：月2回 拠点回収※ ¹ ：随時
	缶	スチール缶		
		アルミ缶		
	びん	生きびん		
		無色透明びん		
		茶色びん		
		その他		
	ペットボトル	ペットボトル		
	紙類	新聞		
		雑誌		
		段ボール		
	紙パック	紙パック		
	紙製容器包装	紙製容器包装		
	布類	布類		
	プラスチック製 容器包装	プラスチック製容器包装	ステーション：週1回 拠点回収※ ¹ ：随時	
	使用済小型家電	使用済小型家電		
	食用油	食用油	拠点回収※ ¹	随時
鉱物油	鉱物油			
バッテリー	バッテリー	ステーション 直接搬入	ステーション： 月1回(7月～12月) 直接搬入：随時	
刈草・剪定枝	刈草・剪定枝			
粗大ごみ	金属製粗大ごみ	拠点回収※ ¹ 直接搬入	随時	
	木製粗大ごみ			
粗大ごみ	粗大ごみ	拠点回収※ ¹	随時	
		直接搬入	随時	
回民間	ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ	拠点回収※ ²	随時※ ²
集団資源回収	古紙	新聞	集団資源回収	団体による
		雑誌		
		段ボール		
	布類	布類		
		缶		
	アルミ缶			
金属類	金属類			
紙パック	紙パック			

※¹ 拠点回収は資源回収ステーション、随時は毎週金曜日から火曜日の週5日

※² 拠点回収は市役所、随時は市役所開庁日

表 2-4 南知多町の分別区分と収集方法

大分類	中分類	小分類	収集方法	収集回数														
行政回収	可燃ごみ	可燃ごみ	ステーション 直接搬入	ステーション：週3回 直接搬入：随時														
	不燃ごみ	不燃ごみ		ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時													
	資源	缶				スチール缶	ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時										
						アルミ缶												
						スプレー缶												
	びん	生きびん				ステーション 直接搬入			ステーション：月2回 直接搬入：随時									
		無色透明びん																
		茶色びん																
		青・緑色びん																
		黒色びん																
	ペットボトル	ペットボトル								ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時							
	紙類	新聞										ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時					
		雑誌																
		段ボール																
紙パック	紙パック	ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時															
布類	布類																	
乾電池	乾電池			ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時													
粗大ごみ	粗大ごみ						ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時										
小型家電	小型家電													ステーション 直接搬入	ステーション：月2回 直接搬入：随時			
埋立ごみ	埋立ごみ					ステーション 直接搬入			ステーション：月2回 直接搬入：随時									
回収間	廃食用油															廃食用油	拠点回収	年2回
集団資源回収	紙類															新聞	集団資源回収	団体による
																雑誌		
																段ボール		
	紙パック									紙パック								
	布類									布類								
びん	びん																	

表 2-5 美浜町の分別区分と収集方法

大分類	中分類	小分類	収集方法	収集回数	
行政回収	可燃ごみ	可燃ごみ	ステーション 直接搬入	ステーション：週3回 直接搬入：随時	
	不燃ごみ	不燃ごみ		ステーション：月2回 直接搬入：随時	
	資源	缶			スチール缶
					アルミ缶
					スプレー缶
		びん			生きびん
					無色透明びん
					茶色びん
					青・緑色びん
					黒色びん
		ペットボトル			ペットボトル
		紙類			新聞
	雑誌				
	段ボール				
紙パック	紙パック				
布類	布類				
乾電池	乾電池				
埋立ごみ	埋立ごみ	直接搬入	随時		
粗大ごみ	粗大ごみ				
小型家電	小型家電				
回 民 間	廃食用油	廃食用油	拠点回収	年2回	
集 団 資源 回収	紙類	新聞	集団資源回収	団体による	
		雑誌			
		段ボール			
	紙パック	紙パック			
	布類	布類			
	缶	スチール缶			
アルミ缶					
生きびん	生きびん				

表 2-6 武豊町の分別区分と収集方法

大分類	中分類	小分類	収集方法	収集回数			
行政回収	可燃ごみ	可燃ごみ	ステーション 直接搬入	ステーション：週2回 直接搬入：随時			
	不燃ごみ	不燃ごみ	ステーション 直接搬入 拠点回収※ ¹	ステーション：月1回 拠点回収：随時			
	埋立ごみ	陶器・ガラス類					
	資源	缶	スプレー缶、ボンベ、 ライター	ステーション 拠点回収※ ¹	ステーション：月1回 拠点回収：随時		
			コード・針金類				
		びん	スチール缶				
			アルミ缶				
			生きびん				
		紙類	無色透明びん				
			茶びん				
			その他色びん				
			ペットボトル				
		紙類	新聞			拠点回収※ ¹	随時
			雑誌・雑紙				
			段ボール				
			シュレッダーダスト				
		紙パック	紙パック			ステーション 拠点回収※ ¹	ステーション：月1回 拠点回収：随時
プラスチック製容器 包装	プラスチック製容器 包装	ステーション：週1回 拠点回収：随時					
紙製容器包装	紙製容器包装	ステーション：月1回 拠点回収：随時					
布類	布類						
乾電池	乾電池	拠点回収※ ¹	随時				
食用油	食用油						
刈草・剪定枝	刈草・剪定枝	ステーション 直接搬入	随時				
粗大ごみ	粗大ごみ	ステーション 直接搬入	ステーション：年4回 直接搬入：随時				
集団資源回収	紙類	新聞	集団資源回収	団体による			
		雑誌					
		段ボール					
	缶	スチール缶					
		アルミ缶					
生きびん	生きびん						
紙パック	紙パック						

※「収集方法」中、拠点回収は資源回収エコステーション

※「収集回数」中、ステーションの「月2回」は、平成28年1月より「月1回」に変更

2. 2. 3 処理主体

(1) 収集体制

収集運搬体制を以下に示す。半田市を除く地域では、収集・運搬体制は委託している状況である。

表 2-7 収集・運搬体制

	半田市	常滑市	武豊町	南知多町	美浜町
可燃ごみ	直営・委託	委託	委託	委託	委託
不燃ごみ	直営・委託	委託	委託	委託	委託
粗大ごみ	直営	収集していない	委託	委託 (離島のみ)	収集していない
資源	直営・委託	委託	委託	委託	委託

(2) 処理体制

処理体制を以下に示す。知多南部クリーンセンターを除く施設では、処理体制は委託している状況である。

表 2-8 処理体制

	半田市	常滑市	武豊町	南知多町	美浜町
	半田市 クリーンセンター	常滑武豊衛生組合 クリーンセンター常武		知多南部衛生組合 知多南部 クリーンセンター	
焼却施設	運転委託 2交替 24h/日稼働	運転委託 2交替 24h/日稼働		運転委託 3交替 24h/日稼働	
粗大ごみ 処理施設 (リサイクルプラザ)	運転委託 5h/日稼働	運転委託 5h/日稼働		直営 5h/日稼働	
最終処分	運転委託	運転委託		直営 一部運転委託(水処理管理)	

2. 2. 4 中間処理施設・最終処分場

(1) 中間施設の概要

以下に各施設の概要を示す。

表 2-9 焼却処理施設の概要

名称	半田市クリーンセンター	クリーンセンター常武	知多南部クリーンセンター
対象区域	半田市	常滑市、武豊町	南知多町、美浜町
所在地	半田市乙川末広町 50 番地	武豊町字壺町田 27 番地	南知多町大字内海字榎木 77 番地の 1
総面積	48,623m ²	22,651m ²	67,609m ²
建設面積	2,674m ²	2,064m ²	2,265m ²
処理能力	150t/24h (75t/24h×2 炉)	150t/24h (75t/24h×2 炉)	112.5t/24h (56.25t/24h×2 炉)
処理方式	全連続燃焼式焼却炉	全連続燃焼式焼却炉	全連続燃焼式焼却炉
稼働開始	平成 3 年 3 月	平成 2 年 3 月	平成 10 年 4 月
余熱利用	場外蒸気供給 (温水プール)	場内温水利用	場内温水利用

表 2-10 粗大ごみ処理及び再生利用施設の概要

名称	半田市クリーンセンター (粗大ごみ処理施設) (半田市資源回収センター)	クリーンセンター常武 (粗大ごみ処理施設) (ストックヤード)	知多南部クリーンセンター (リサイクルプラザ)
所在地	半田市乙川末広町 50 番地	武豊町字壺町田 27 番地	南知多町大字内海字榎木 77 番地の 1
総面積	48,623m ²	22,651m ²	67,609m ²
建築面積	1,846m ²	1,494m ²	1,706m ²
処理能力	①粗大ごみ縦型高速回転 破碎機 50t/5h	①粗大ごみ横型回転破碎機 25t/5h	①粗大ごみ二軸剪断破碎 機、回転破碎機 3.4t/5h
	②スチール缶分別圧縮成形 機 3.4t/5h ③アルミ缶分別圧縮成形機 1.3t/5h ④紙パック(手選別) ⑤空きびん、生きびん(手選 別) 計：4.7t/5h	②カレット・生きびん (手選別) ③空缶プレス機 8.0t/5h ④ペットボトル圧縮梱包 機 1.5t/5h 計：9.5t/5h	②缶類プレス機 13.1t/5h ③ペットボトル圧縮梱包 機 0.5t/5h 計：13.6t/5h
	合計処理能力 54.9t/5h	合計処理能力 34.5t/5h	合計処理能力 17.0t/5h
稼働開始	①昭和 55 年 4 月 ②～⑤平成 7 年 4 月	①平成元年 4 月 ②平成 7 年 4 月 ③～④平成 7 年 11 月	①～③平成 10 年 4 月

(2) 最終処分場の概要

表 2-1 1 最終処分場の概要

名 称	半田市 一般廃棄物最終処分場	常滑市 一般廃棄物最終処分場	知多南部衛生組合 一般廃棄物最終処分場
処分対象区域	半田市	常滑市	南知多町、美浜町
所在地	半田市西億田町25番地	常滑市樽水字奥平地内	南知多町大字内海地内
敷地面積	22,200m ²	25,500m ²	44,000m ²
埋立面積	13,400m ²	18,000m ²	8,500m ²
埋立容量	106,000m ³	95,500m ³	40,000m ³ (全体容量)
埋立構造	準好気性サンドイッチ工 法	山間埋立 準好気性サンドイッチ工 法	サンドイッチ工法
埋立開始年月	平成21年4月	平成3年4月	平成23年4月
汚水処理方法	アルカリ性凝集沈殿処理 ＋生物処理＋酸性凝集沈 殿処理＋高度処理＋消毒	接触ばっき＋凝集沈殿＋ 砂ろ過＋活性炭吸着＋滅 菌	カルシウム除去＋生物化 学的脱窒＋凝集沈殿＋砂 ろ過＋活性炭吸着＋キレ ート吸着＋消毒

名 称	篠島不燃物埋立地	日間賀島不燃物埋立地	武豊町 一般廃棄物最終処分場
処分対象区域	南知多町 (離島部：篠島)	南知多町 (離島部：日間賀島)	武豊町
所在地	南知多町大字篠島字長浜 地先	南知多町大字日間賀島字 東側地内	武豊町字壱町田273 番地
敷地面積	3,000m ²	5,864m ²	12,647m ²
埋立面積	2,488m ²	4,168m ²	9,000m ²
埋立容量	18,616m ³ (全体容量)	26,625m ³ (全体容量)	65,500m ³ (全体容量)
埋立構造	サンドイッチ工法	サンドイッチ工法	サンドイッチ工法
埋立開始年月	昭和57年6月	平成6年10月	昭和62年4月
汚水処理方法	生物接触酸化＋凝集沈殿 ＋砂ろ過＋活性炭吸着＋ 滅菌	生物接触酸化＋凝集沈殿 ＋砂ろ過＋活性炭吸着＋ 滅菌	接触ばっき＋凝集膜分離 方式＋活性炭吸着＋滅菌



図 2-1 処理施設の位置

2. 2. 5 ごみ処理の流れ

(1) 半田市

半田市の可燃ごみ及び不燃・粗大ごみは「半田市クリーンセンター」に搬入される。

可燃ごみは「半田市クリーンセンター」に搬入後、焼却処理し、焼却灰等は「半田市一般廃棄物最終処分場」で埋立処分している。

不燃・粗大ごみは、粗大ごみ処理施設で破碎処理し、可燃物、不燃物、鉄類に分類し、可燃物は焼却処理、不燃物は「半田市一般廃棄物最終処分場」で埋立処分、鉄類は資源化している。

有価資源は、各コミュニティ・子ども会等の集団資源回収により回収し、「半田市資源回収センター」において精選、圧縮成型・貯留等を行っている。ペットボトルやプラスチック製容器包装及び紙製容器包装等は、選別保管業者を通じて再商品化事業者に引渡し、資源化している。

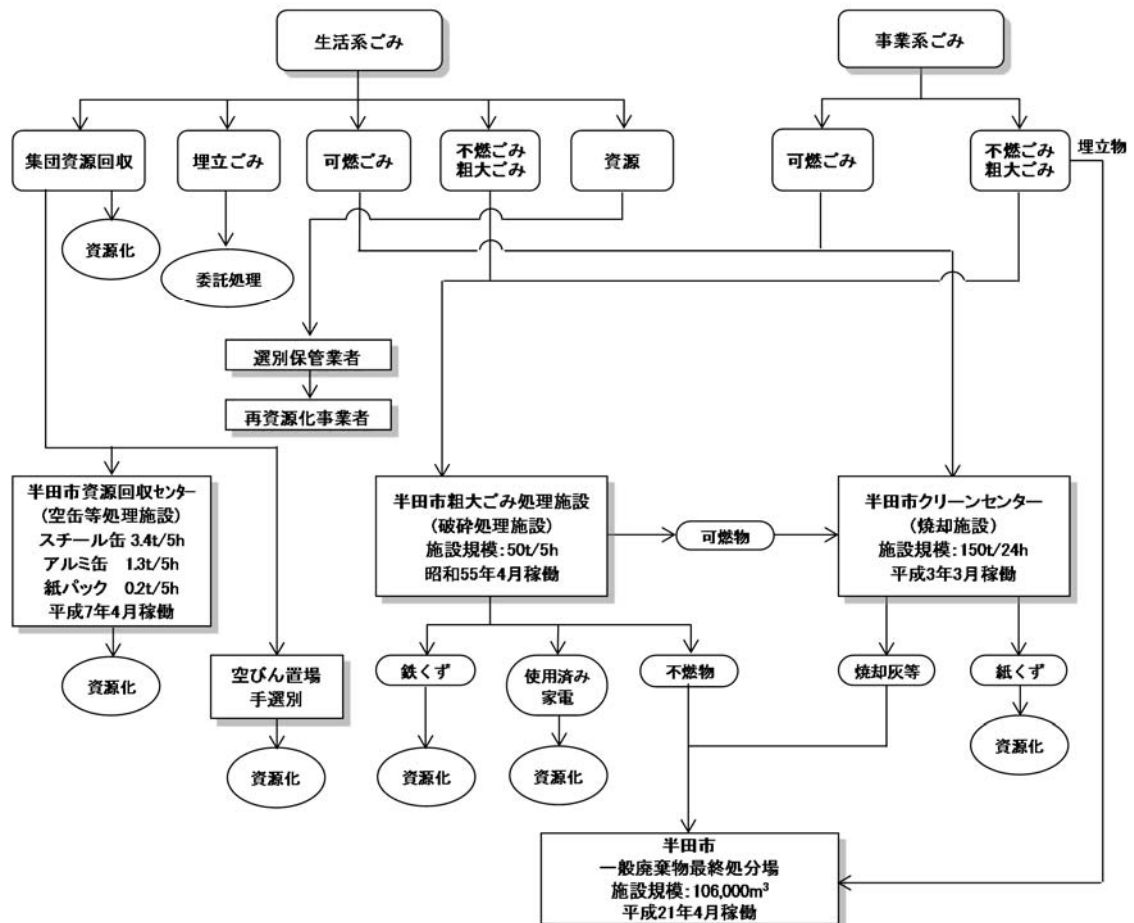


図 2-2 半田市のごみ処理フロー

(2) 常滑市・武豊町

常滑市・武豊町の可燃ごみは「常滑武豊衛生組合 クリーンセンター常武」に搬入され、ごみ処理施設で焼却処理し、焼却灰等は「(公財)愛知臨海環境整備センター衣浦3号地廃棄物最終処分場」及び民間事業者へ搬入している。

不燃・粗大ごみは、「クリーンセンター常武」へ搬入されるものと、民間事業者へ搬入されるものがあり、「クリーンセンター常武」へ搬入されたものは粗大ごみ処理施設で破碎処理し、可燃物、廃プラ、不燃物、鉄分に分類し、可燃物、廃プラはごみ処理施設で焼却処理、不燃物は民間事業者へ委託あるいは「常滑市一般廃棄物最終処分場」、「武豊町一般廃棄物最終処分場」で埋立処分、鉄分は資源化している。民間事業者へ搬入されたものは手選別で分類され、鉄分等は資源として回収している。

埋立ごみは、「常滑市一般廃棄物最終処分場」、「武豊町一般廃棄物最終処分場」でそれぞれ埋立処分を行っている。

資源はストックヤードまたは民間事業者で資源化、集団資源回収はそのまま再生業者により資源化を行っている。

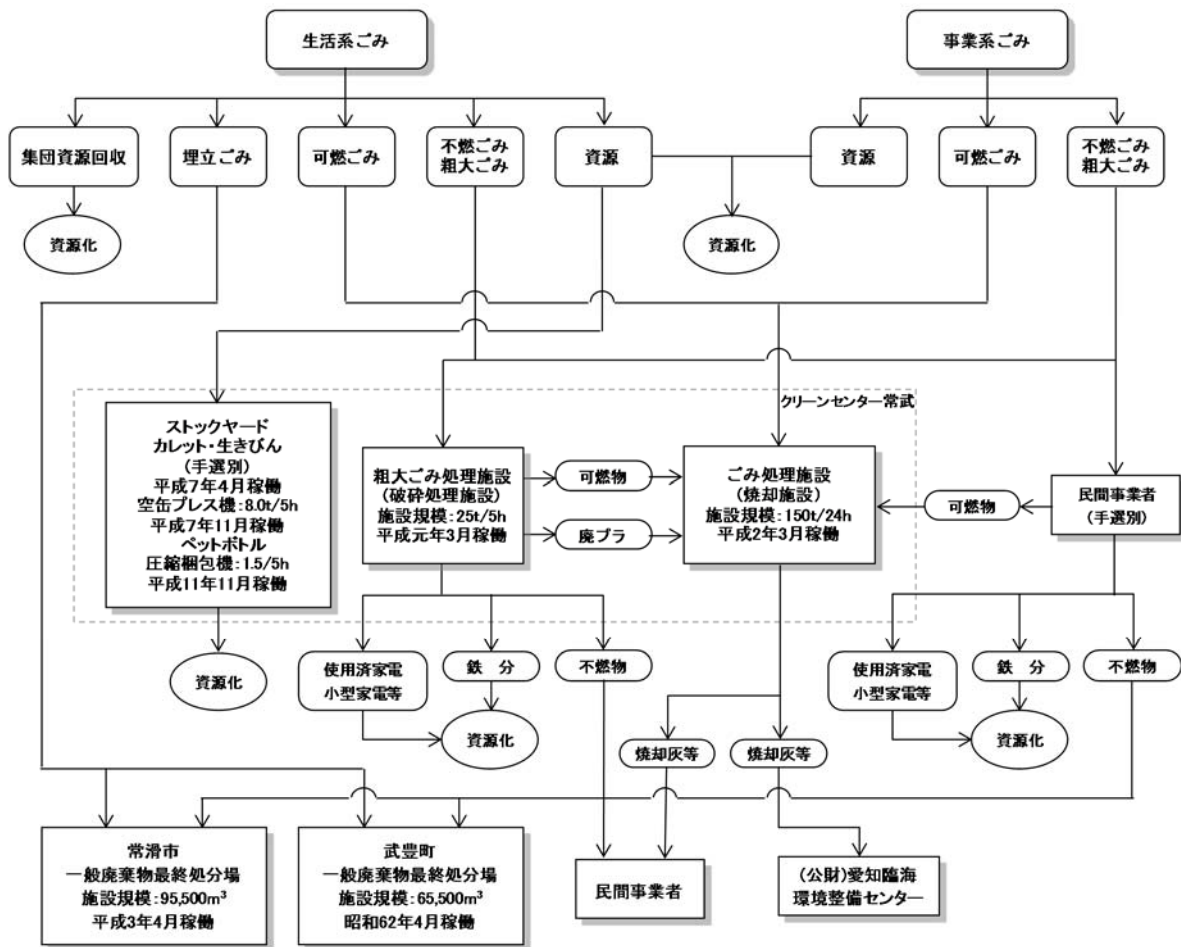


図 2-3 常滑市、武豊町のごみ処理フロー

(3) 南知多町・美浜町

南知多町・美浜町の可燃ごみ、不燃・粗大ごみ及び資源は「知多南部衛生組合知多南部クリーンセンター」に搬入される。

可燃ごみはごみ処理施設で焼却処理し、焼却灰等は「(公財)愛知臨海環境整備センター衣浦3号地廃棄物最終処分場」及び「知多南部衛生組合一般廃棄物最終処分場」へ搬入している。

不燃・粗大ごみは、リサイクルプラザ（粗大ごみ処理施設）で破砕処理し、可燃物、不燃物、鉄・アルミに分類し、可燃物はごみ処理施設で焼却処理、不燃物は「知多南部衛生組合一般廃棄物最終処分場」へ搬入し、鉄・アルミは資源化している。

埋立ごみは、「知多南部衛生組合一般廃棄物最終処分場」で埋立処分を行っている。

資源はリサイクルプラザで資源化、集団資源回収はそのまま再生業者により資源化を行っている。

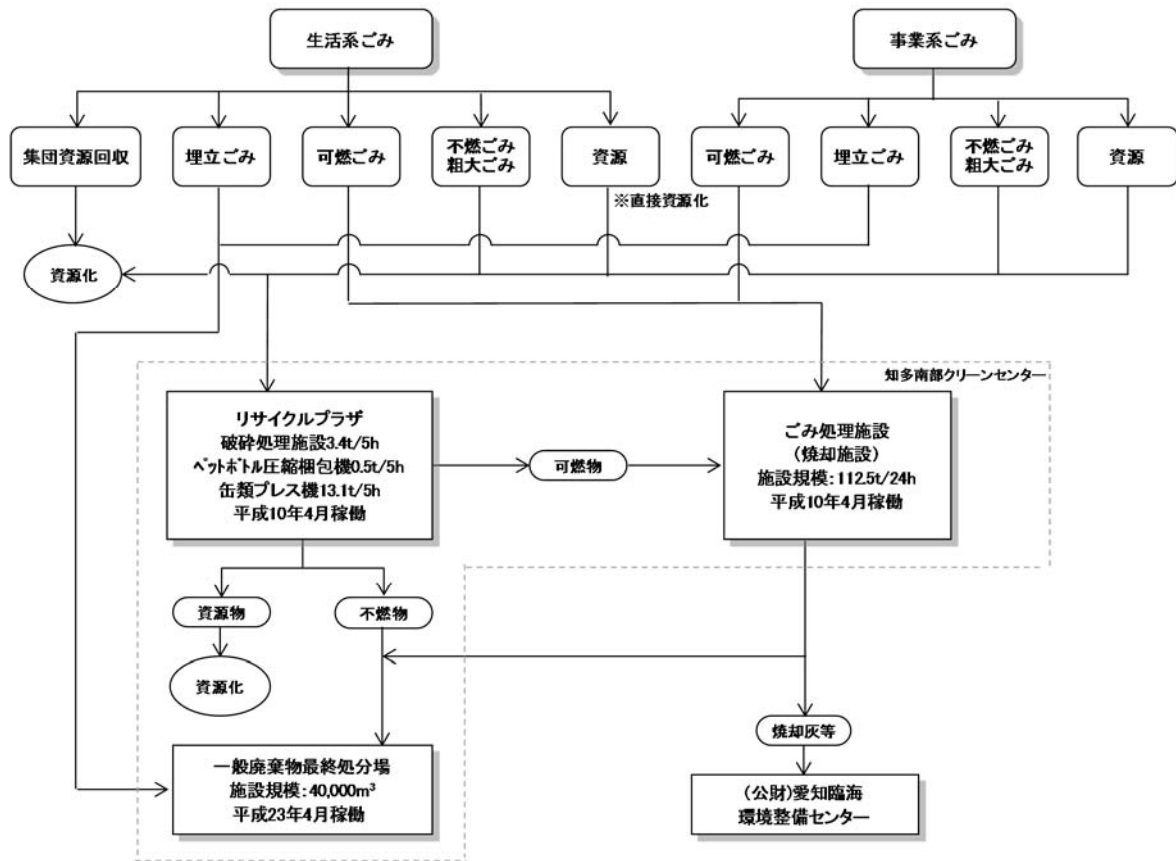


図 2-4 南知多町、美浜町のごみ処理フロー

2. 3 ごみ処理実績

2. 3. 1 総排出量

過去 10 年間のごみ総排出量を市町別に示す。

(1) 半田市

半田市の平成 26 年度のごみ総排出量は 41,393t であり、生活系ごみが 28,325 t、事業系ごみが 8,572t となっている。生活系ごみ量は減少傾向にあるが、事業系ごみ量は平成 17 年度からは減少したものの、近年ではリーマンショックから回復し、経済活動をもどしつつあり、横ばい傾向にある。

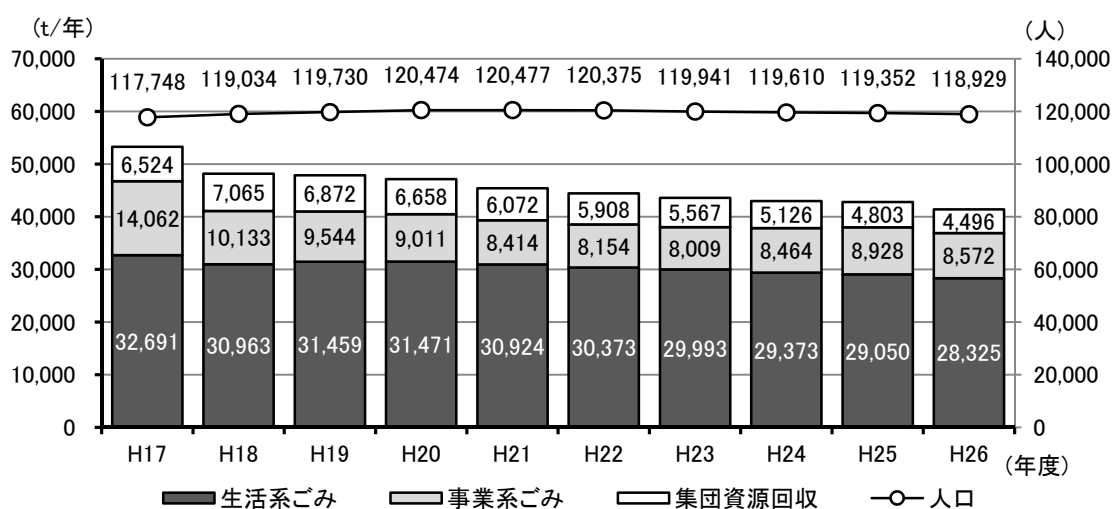


図 2-5 半田市のごみ排出量

表 2-1 2 半田市のごみ排出量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
人口	人	117,748	119,034	119,730	120,474	120,477	120,375	119,941	119,610	119,352	118,929	
生活系ごみ	t/年	32,691	30,963	31,459	31,471	30,924	30,373	29,993	29,373	29,050	28,325	
	可燃ごみ	t/年	26,092	24,774	24,884	24,840	23,909	23,571	22,678	21,974	21,943	21,553
	不燃・粗大ごみ	t/年	6,440	4,266	4,730	4,887	4,900	4,485	4,508	4,190	4,024	3,771
	資源	t/年	159	1,923	1,845	1,744	2,115	2,317	2,807	3,209	3,083	3,001
集団資源回収	t/年	6,524	7,065	6,872	6,658	6,072	5,908	5,567	5,126	4,803	4,496	
事業系ごみ	t/年	14,062	10,133	9,544	9,011	8,414	8,154	8,009	8,464	8,928	8,572	
	可燃ごみ	t/年	12,958	9,750	9,000	8,608	8,080	7,869	7,775	8,234	8,507	8,384
	不燃・粗大ごみ	t/年	1,048	347	467	311	262	243	234	230	421	188
	埋立ごみ	t/年	56	36	77	92	72	42	0	0	0	0
総排出量	t/年	53,277	48,161	47,875	47,140	45,410	44,435	43,569	42,963	42,781	41,393	
	g/人日	1,240	1,108	1,093	1,072	1,033	1,012	993	984	983	953	
排出量(資源除く)※	t/年	46,613	39,194	39,177	38,759	37,223	36,231	35,217	34,648	34,912	33,915	
	g/人日	1,085	902	894	881	846	825	802	794	801	781	
資源	t/年	6,664	8,967	8,698	8,381	8,187	8,204	8,352	8,315	7,869	7,478	
	g/人日	155	206	198	191	186	187	190	190	181	172	
生活系(資源除く)※	g/人日	757	669	676	677	655	639	620	600	596	584	

※資源および集団資源回収除く

(2) 常滑市

常滑市の平成 26 年度のごみ総排出量は 23,116t であり、生活系ごみが 13,957 t、事業系ごみが 8,331 t となっている。生活系ごみ量は減少傾向にあるが、事業系ごみ量は近年大型商業施設の建設により増加しており、平成 26 年度では 10 年前の水準を上回った。

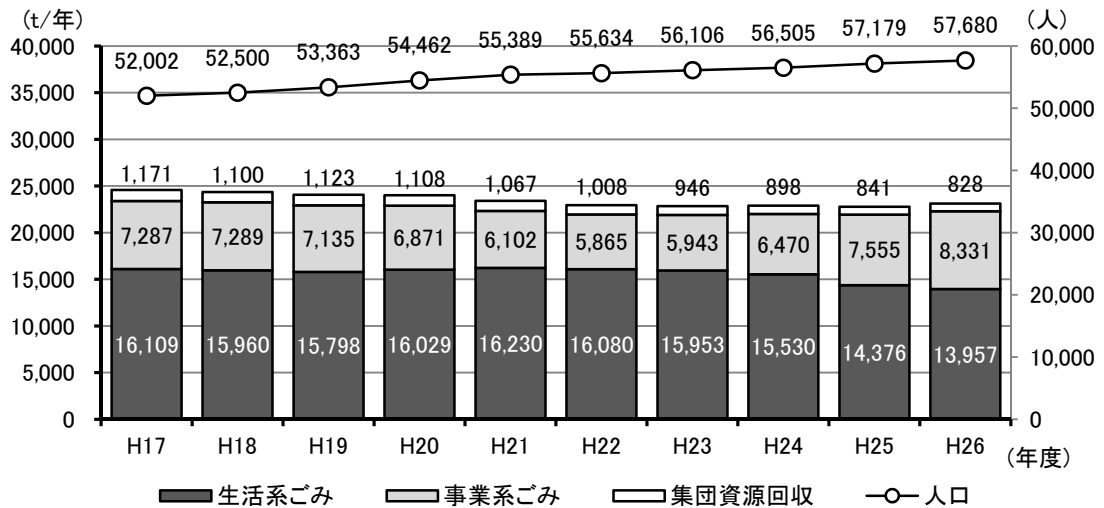


図 2-6 常滑市のごみ排出量

表 2-1 3 常滑市のごみ排出量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
人口	人	52,002	52,500	53,363	54,462	55,389	55,634	56,106	56,505	57,179	57,680	
生活系ごみ	t/年	16,109	15,960	15,798	16,029	16,230	16,080	15,953	15,530	14,376	13,957	
生活系ごみ	可燃ごみ	t/年	12,557	11,380	11,384	11,736	11,935	11,829	11,790	11,352	10,295	9,930
	不燃・粗大ごみ	t/年	975	977	1,013	1,062	1,117	1,172	1,170	1,086	812	1,040
	資源	t/年	2,195	3,238	3,053	2,862	2,709	2,649	2,583	2,703	2,873	2,657
	埋立ごみ	t/年	382	365	348	369	469	430	410	389	396	330
集団資源回収	t/年	1,171	1,100	1,123	1,108	1,067	1,008	946	898	841	828	
事業系ごみ	t/年	7,287	7,289	7,135	6,871	6,102	5,865	5,943	6,470	7,555	8,331	
事業系ごみ	可燃ごみ	t/年	7,091	7,097	6,949	6,663	5,939	5,707	5,832	6,221	7,313	8,063
	不燃・粗大ごみ	t/年	196	192	186	168	135	131	80	97	94	153
	資源	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	24	25
	埋立ごみ	t/年	0	0	0	40	28	27	31	152	124	90
総排出量	t/年	24,567	24,349	24,056	24,008	23,399	22,953	22,842	22,898	22,772	23,116	
	g/人日	1,294	1,271	1,232	1,208	1,157	1,130	1,112	1,110	1,091	1,098	
排出量(資源除く)※	t/年	21,201	20,011	19,880	20,038	19,623	19,296	19,313	19,297	19,034	19,606	
	g/人日	1,117	1,044	1,018	1,008	971	950	941	936	912	931	
資源	t/年	3,366	4,338	4,176	3,970	3,776	3,657	3,529	3,601	3,738	3,510	
	g/人日	177	226	214	200	187	180	172	175	179	167	
生活系(資源除く)※	g/人日	733	664	653	662	669	661	651	622	551	537	

※資源および集団資源回収除く

(3) 南知多町

南知多町の平成 26 年度のごみ総排出量は 10,982t であり、生活系ごみが 5,658 t、事業系ごみが 4,811t となっている。生活系ごみ量は減少傾向にあるが、事業系ごみ量は観光人口の増加による影響もあり、平成 20 年度前後に 5,000t を上回ったが、近年減少傾向にあり、平成 17 年度とほぼ同水準となっている。

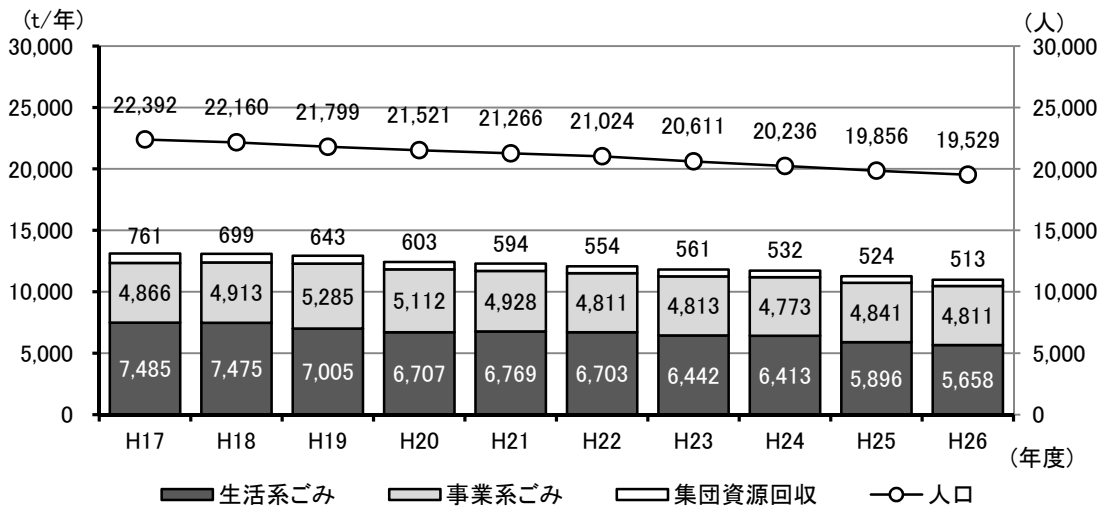


図 2-7 南知多町のごみ排出量

表 2-1 4 南知多町のごみ排出量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
人口	人	22,392	22,160	21,799	21,521	21,266	21,024	20,611	20,236	19,856	19,529
生活系ごみ	t/年	7,485	7,475	7,005	6,707	6,769	6,703	6,442	6,413	5,896	5,658
可燃ごみ	t/年	5,585	5,533	5,135	5,048	4,945	4,788	4,820	4,848	4,651	4,524
不燃・粗大ごみ	t/年	910	1,003	1,035	930	1,110	1,132	996	973	736	663
資源	t/年	868	858	816	699	663	679	596	565	489	448
埋立ごみ	t/年	122	81	19	30	51	104	30	27	20	23
集団資源回収	t/年	761	699	643	603	594	554	561	532	524	513
事業系ごみ	t/年	4,866	4,913	5,285	5,112	4,928	4,811	4,813	4,773	4,841	4,811
可燃ごみ	t/年	4,384	4,530	4,690	4,738	4,614	4,436	4,357	4,508	4,675	4,639
不燃・粗大ごみ	t/年	261	208	188	143	146	160	141	153	73	64
資源※1	t/年	35	39	35	33	27	36	36	36	25	18
埋立ごみ	t/年	186	136	372	198	141	179	279	76	68	90
総排出量	t/年	13,112	13,087	12,933	12,422	12,291	12,068	11,816	11,718	11,261	10,982
	g/人日	1,604	1,618	1,621	1,581	1,583	1,573	1,566	1,586	1,554	1,541
排出量(資源除く)※2	t/年	11,448	11,491	11,439	11,087	11,007	10,799	10,623	10,585	10,223	10,003
	g/人日	1,401	1,421	1,434	1,411	1,418	1,407	1,408	1,433	1,411	1,403
資源	t/年	1,664	1,596	1,494	1,335	1,284	1,269	1,193	1,133	1,038	979
	g/人日	204	197	187	170	165	165	158	153	143	137
生活系(資源除く)※2	g/人日	810	818	776	765	787	785	775	792	746	731

※1 乾電池は平成 19 年度までは資源、平成 20 年度以降は埋立

※2 資源および集団資源回収除く

(4) 美浜町

美浜町の平成 26 年度のごみ総排出量は 10,281t であり、生活系ごみが 6,489 t、事業系ごみが 3,375 t となっている。人口が減少傾向にあることから、近年の生活系ごみ量は減少傾向にある。事業系ごみは 4,000t を上回った後、近年減少傾向にある。

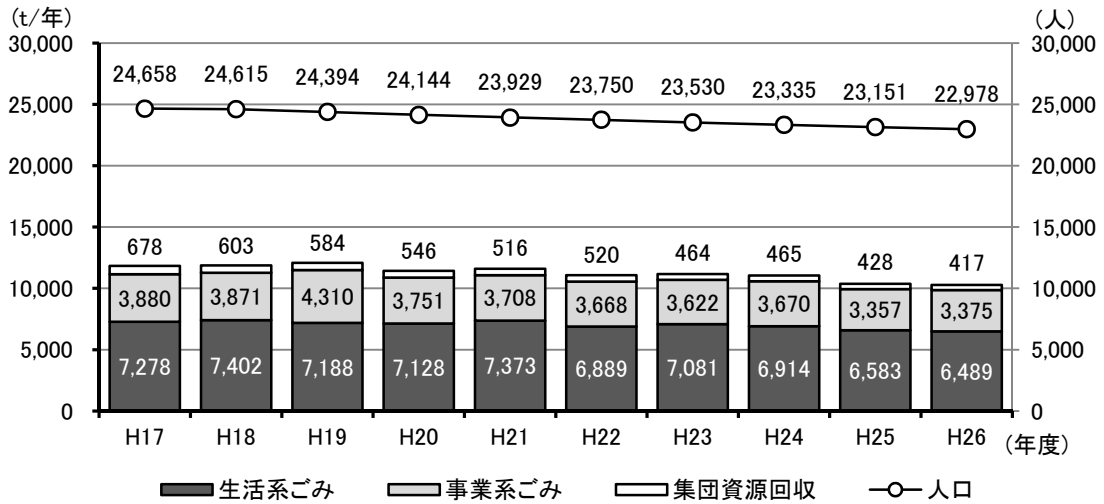


図 2-8 美浜町のごみ排出量

表 2-1 5 美浜町のごみ排出量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
人口	人	24,658	24,615	24,394	24,144	23,929	23,750	23,530	23,335	23,151	22,978
生活系ごみ	t/年	7,278	7,402	7,188	7,128	7,373	6,889	7,081	6,914	6,583	6,489
可燃ごみ	t/年	5,151	5,233	5,129	5,102	5,100	4,831	4,982	5,044	5,009	5,097
不燃・粗大ごみ	t/年	1,169	1,121	1,074	1,053	1,307	1,176	1,241	1,078	852	771
資源	t/年	902	981	959	927	889	824	821	753	693	583
埋立ごみ	t/年	56	67	26	46	77	58	37	39	29	38
集団資源回収	t/年	678	603	584	546	516	520	464	465	428	417
事業系ごみ	t/年	3,880	3,871	4,310	3,751	3,708	3,668	3,622	3,670	3,357	3,375
可燃ごみ	t/年	3,374	3,413	3,520	3,307	3,366	3,300	3,270	3,265	3,055	3,152
不燃・粗大ごみ	t/年	319	262	229	173	154	192	168	131	111	98
資源※1	t/年	30	76	73	79	19	39	37	29	27	18
埋立ごみ	t/年	157	120	488	192	169	137	147	245	164	107
総排出量	t/年	11,836	11,876	12,082	11,425	11,597	11,077	11,167	11,049	10,368	10,281
	g/人日	1,315	1,322	1,353	1,296	1,328	1,278	1,297	1,297	1,227	1,226
排出量(資源除く)※2	t/年	10,226	10,216	10,466	9,873	10,173	9,694	9,845	9,802	9,220	9,263
	g/人日	1,136	1,137	1,172	1,120	1,165	1,118	1,143	1,151	1,091	1,104
資源	t/年	1,610	1,660	1,616	1,552	1,424	1,383	1,322	1,247	1,148	1,018
	g/人日	179	185	181	176	163	160	154	146	136	121
生活系(資源除く)※2	g/人日	708	715	698	704	742	700	727	723	697	704

※1 乾電池は平成 19 年度までは資源、平成 20 年度以降は埋立

※2 資源および集団資源回収除く

(5) 武豊町

武豊町の平成 26 年度のごみ総排出量は 15,723t であり、生活系ごみが 11,986 t、事業系ごみが 3,376 t となっている。生活系ごみ量は平成 20 年度から減少傾向にあるが、近年横ばい傾向にある。事業系ごみ量は平成 23 年度までは減少傾向にあるが、近年は横ばい傾向にある。

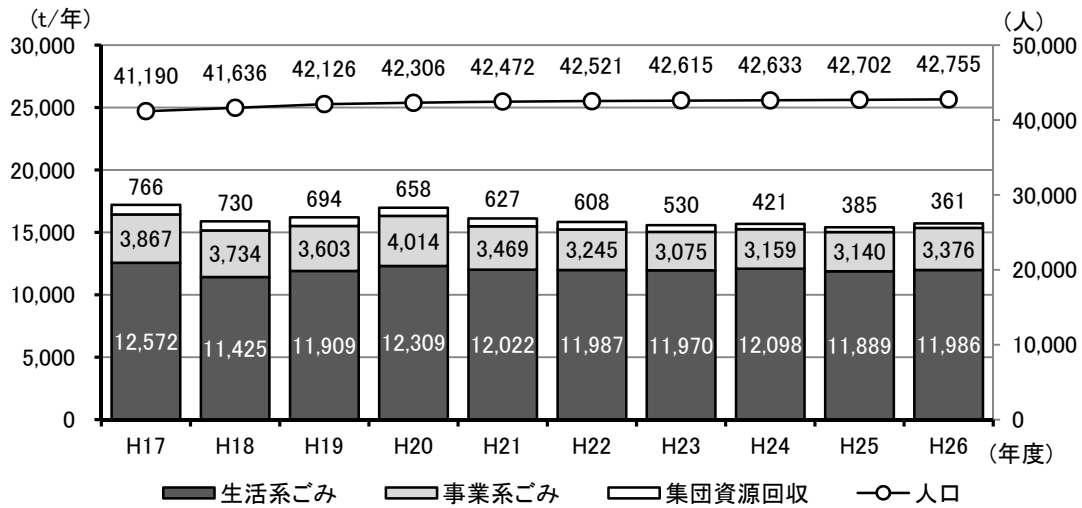


図 2-9 武豊町のごみ排出量

表 2-16 武豊町のごみ排出量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
人口	人	41,190	41,636	42,126	42,306	42,472	42,521	42,615	42,633	42,702	42,755	
生活系ごみ	t/年	12,572	11,425	11,909	12,309	12,022	11,987	11,970	12,098	11,889	11,986	
	可燃ごみ	t/年	9,944	8,419	8,564	8,619	8,614	8,495	8,510	8,729	8,545	8,486
	不燃・粗大ごみ	t/年	647	675	723	562	624	665	654	575	616	677
	資源	t/年	1,815	2,175	2,476	2,992	2,670	2,684	2,647	2,594	2,553	2,646
埋立ごみ	t/年	166	156	146	136	114	143	159	200	175	177	
集団資源回収	t/年	766	730	694	658	627	608	530	421	385	361	
事業系ごみ	t/年	3,867	3,734	3,603	4,014	3,469	3,245	3,075	3,159	3,140	3,376	
	可燃ごみ	t/年	3,556	3,519	3,482	3,445	3,021	2,890	2,758	2,668	2,703	2,805
	不燃・粗大ごみ	t/年	266	170	76	91	74	68	63	50	44	125
	資源	t/年	45	45	45	478	374	287	254	441	393	446
総排出量	t/年	17,205	15,889	16,206	16,981	16,118	15,840	15,575	15,678	15,414	15,723	
	g/人日	1,144	1,046	1,051	1,100	1,040	1,021	999	1,008	989	1,008	
排出量(資源除く)※	t/年	14,579	12,939	12,991	12,853	12,447	12,261	12,144	12,222	12,083	12,270	
	g/人日	970	851	843	832	803	790	779	785	775	786	
資源	t/年	2,626	2,950	3,215	4,128	3,671	3,579	3,431	3,456	3,331	3,453	
	g/人日	175	194	209	267	237	231	220	222	214	221	
生活系(資源除く)※	g/人日	715	609	612	603	603	599	598	611	599	599	

※資源および集団資源回収除く

(6) 2市3町

2市3町の平成26年度のごみ総排出量は101,495tであり、生活系ごみが66,415t、事業系ごみが28,465tとなっている。生活系ごみは減少傾向にあるが、事業系ごみは増加傾向にあり、常滑市の事業系ごみの増加が大いに起因している。

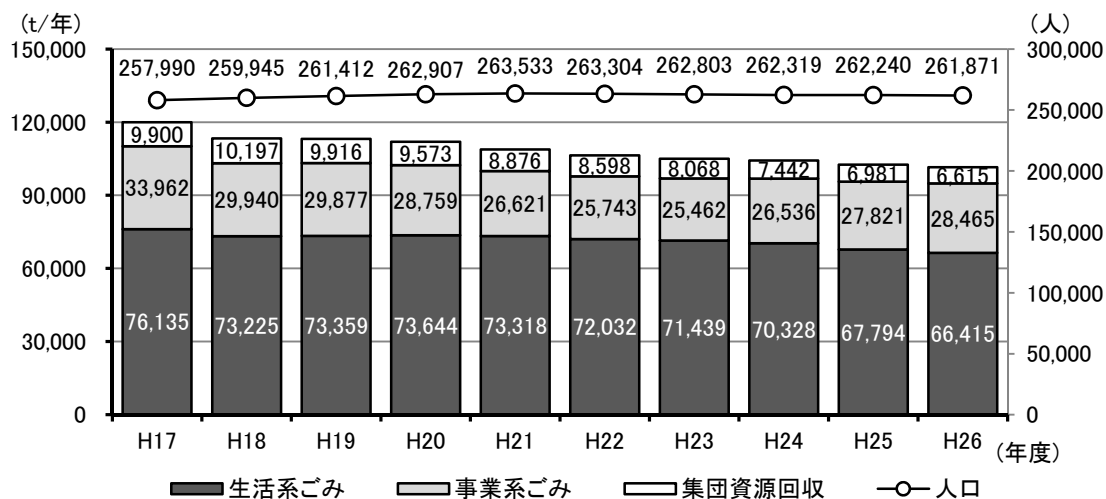


図 2-10 2市3町のごみ排出量

表 2-17 2市3町のごみ排出量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
人口	人	257,990	259,945	261,412	262,907	263,533	263,304	262,803	262,319	262,240	261,871
生活系ごみ	t/年	76,135	73,225	73,359	73,644	73,318	72,032	71,439	70,328	67,794	66,415
可燃ごみ	t/年	59,329	55,339	55,096	55,345	54,503	53,514	52,780	51,947	50,443	49,590
不燃・粗大ごみ	t/年	10,141	8,042	8,575	8,494	9,058	8,630	8,569	7,902	7,040	6,922
資源	t/年	5,939	9,175	9,149	9,224	9,046	9,153	9,454	9,824	9,691	9,335
埋立ごみ	t/年	726	669	539	581	711	735	636	655	620	568
集団資源回収	t/年	9,900	10,197	9,916	9,573	8,876	8,598	8,068	7,442	6,981	6,615
事業系ごみ	t/年	33,962	29,940	29,877	28,759	26,621	25,743	25,462	26,536	27,821	28,465
可燃ごみ	t/年	31,363	28,309	27,641	26,761	25,020	24,202	23,992	24,896	26,253	27,043
不燃・粗大ごみ	t/年	2,090	1,179	1,146	886	771	794	686	661	743	628
資源	t/年	110	160	153	590	420	362	327	506	469	507
埋立ごみ	t/年	399	292	937	522	410	385	457	473	356	287
総排出量	t/年	119,997	113,362	113,152	111,976	108,815	106,373	104,969	104,306	102,596	101,495
	g/人日	1,274	1,195	1,183	1,167	1,131	1,107	1,091	1,089	1,072	1,062
排出量(資源除く)※	t/年	104,048	93,830	93,934	92,589	90,473	88,260	87,120	86,534	85,455	85,038
	g/人日	1,105	989	982	965	941	918	906	904	893	890
資源	t/年	15,949	19,532	19,218	19,387	18,342	18,113	17,849	17,772	17,141	16,457
	g/人日	169	206	201	202	191	188	186	186	179	172
生活系(資源除く)※	g/人日	745	675	671	671	668	654	644	632	607	597

※資源および集団資源回収除く

2. 3. 2 1 人 1 日当たりの総排出量（生活系ごみ）

過去 10 年間の生活系ごみにおける 1 人 1 日当たりの排出量（以下、生活系ごみ原単位と記す。）を市町別に示す。

(1) 半田市

半田市の生活系ごみ原単位は減少傾向にあり、平成 17 年度が 761g/人・日、平成 26 年度は 653g/人・日となり、10 年間で 108g 減少している。生活系ごみ原単位（資源を除く）は、757g/人・日から 584g/人・日となり、173g の減少となっている。

資源を除く生活系ごみの減少が大きいことから、生活系ごみ全体の減少だけでなく、資源化も促進していることがわかる。

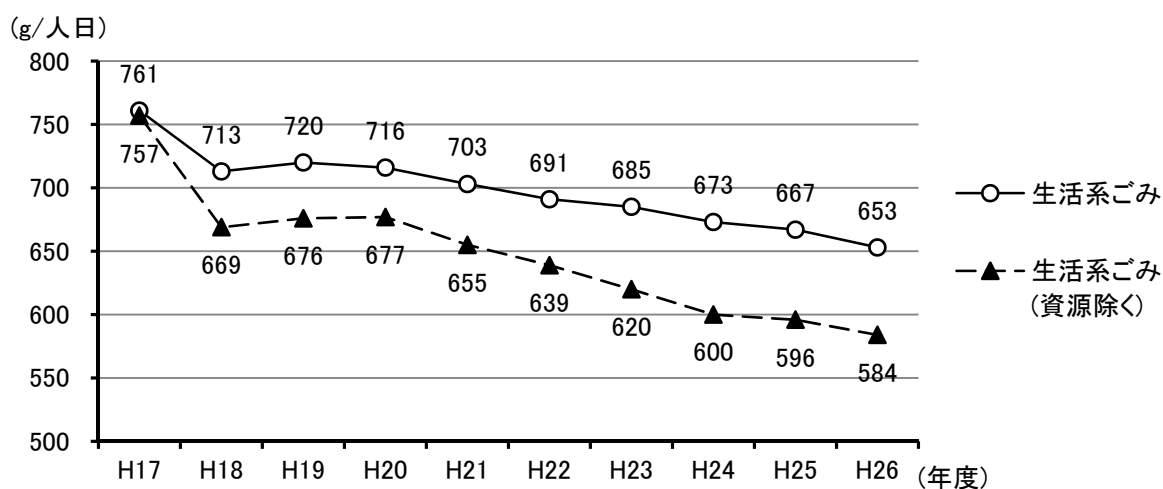


図 2-1 1 半田市の原単位

(2) 常滑市

常滑市の生活系ごみ原単位は減少傾向にあり、平成 17 年度が 849g/人・日、平成 26 年度は 663g/人・日となり、186g 減少している。生活系ごみ（資源を除く）は、733g/人・日から 537g/人・日となり、196g の減少となっている。

生活系ごみ全体の減少が大きいことから、平成 24 年 10 月に導入したごみの有料化の要因が大きいと考えられる。

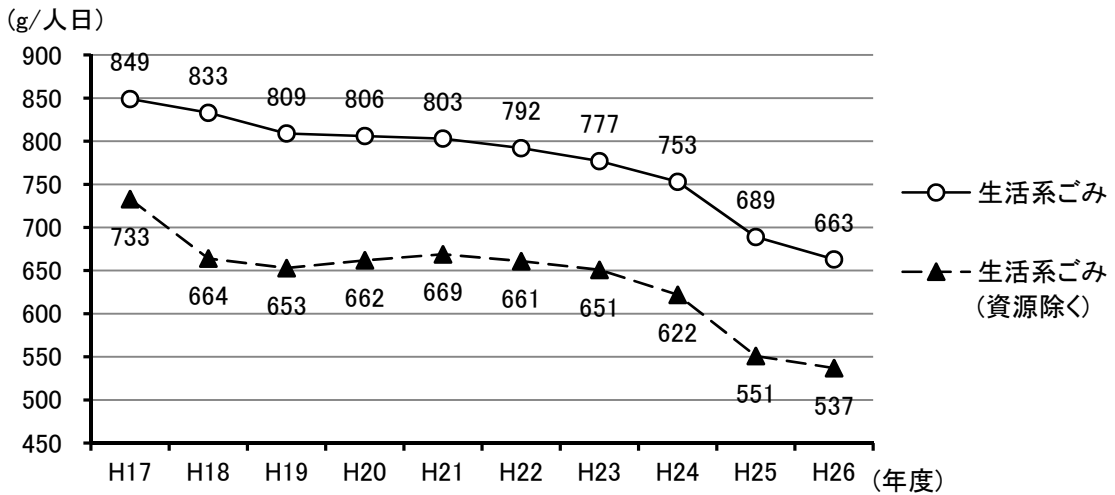


図 2-1 2 常滑市の原単位

(3) 南知多町

南知多町の生活系ごみ原単位は減少傾向にあり、平成 17 年度が 916g/人・日、平成 26 年度は 794g/人・日となり、122g 減少している。生活系ごみ（資源を除く）は、810g/人・日から 731g/人・日となり、79g の減少となっている。

生活系ごみ原単位と、生活系ごみ原単位（資源を除く）の差分が減少傾向にあることから、今後は資源化の施策を強化する必要性が考えられる。

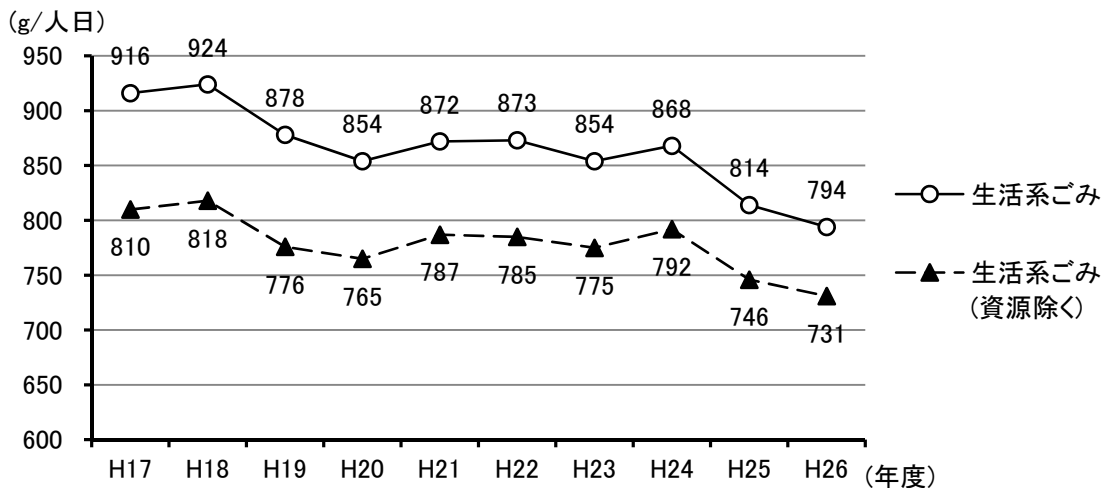


図 2-1 3 南知多町の原単位

(4) 美浜町

美浜町の生活系ごみ原単位は近年横ばい傾向にあり、平成 17 年度が 809g/人・日、平成 26 年度は 774g/人・日となり、35g の減少である。生活系ごみ（資源を除く）は、708g/人・日から 704g/人・日となり、あまり大きな変動が見られない状況である。

過去 10 年間に於いて増減はあったものの、横ばい傾向であることから、今後は減量化及び資源化の施策の強化が必要となると考えられる。

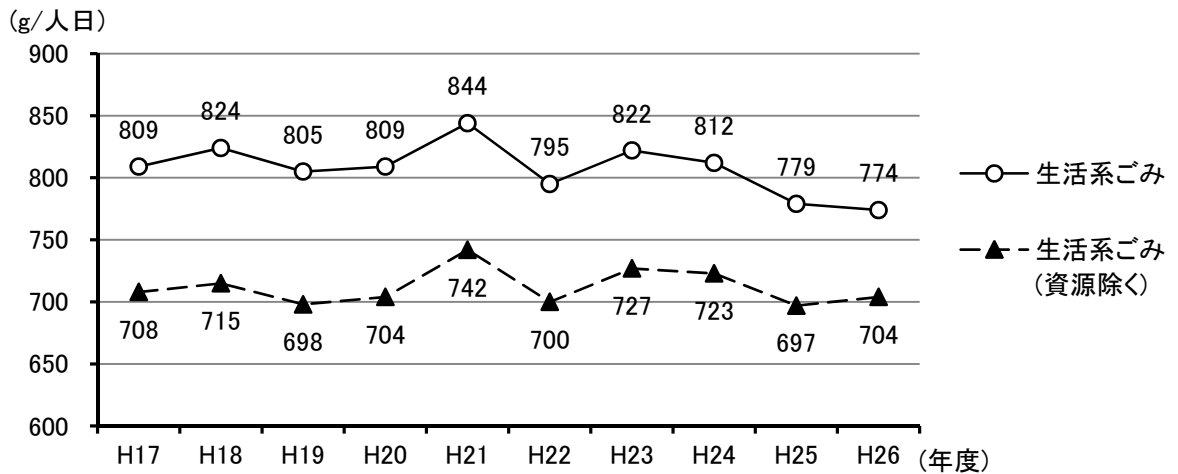


図 2-1 4 美浜町の原単位

(5) 武豊町

武豊町の生活系ごみ原単位は平成 18 年度以降、横ばい傾向にあり、平成 18 年度が 752g/人・日、平成 26 年度は 768g/人・日となり、16g の増加である。生活系ごみ（資源を除く）は、609g/人・日から 599g/人・日となり、10g の減少であり、あまり大きな変動が見られない状況である。

生活系ごみの原単位は多いものの、生活系ごみ（資源を除く）の原単位が少ないことから、資源化率が他市町と比較して高いことがわかる。

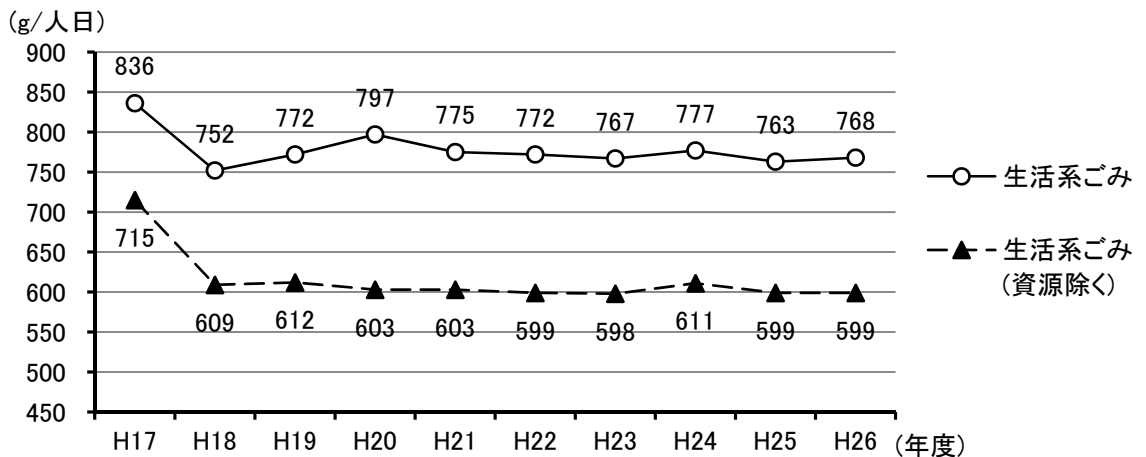


図 2-1 5 武豊町の原単位

2. 3. 3 焼却処理量

半田市クリーンセンター、クリーンセンター常武、知多南部クリーンセンターにおける焼却処理量を以下に示す。

半田市クリーンセンターでは、可燃ごみと粗大ごみ処理施設で破砕処理された可燃物を焼却処理しており、焼却処理量は平成 17 年度以降減少傾向、平成 21 年度からは横ばい傾向にあり、10 年間で 20%以上減少している。

クリーンセンター常武では、可燃ごみと粗大ごみ処理施設で破砕処理された可燃物、廃プラを焼却処理しており、焼却処理量は平成 17 年度より減少しているが、近年では横ばい傾向にある。

知多南部クリーンセンターでは、可燃ごみとリサイクルプラザで破砕処理された可燃物を焼却処理している。焼却処理量は減少傾向にあり、10 年間で 10%以上減少している。

焼却残渣率は、クリーンセンター常武では低下傾向で、平成 26 年度では 12%台となっているが、半田市クリーンセンターは低下傾向で 16%程度、知多南部クリーンセンターでは増加傾向で 15%程度であり、比較的高い割合となっている。

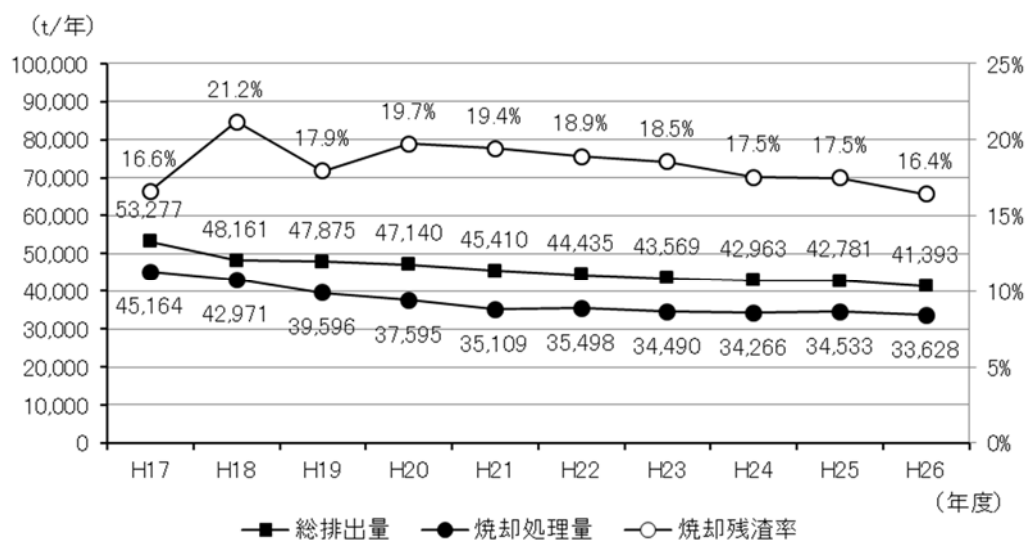


図 2-1 6 半田市クリーンセンターの焼却処理量

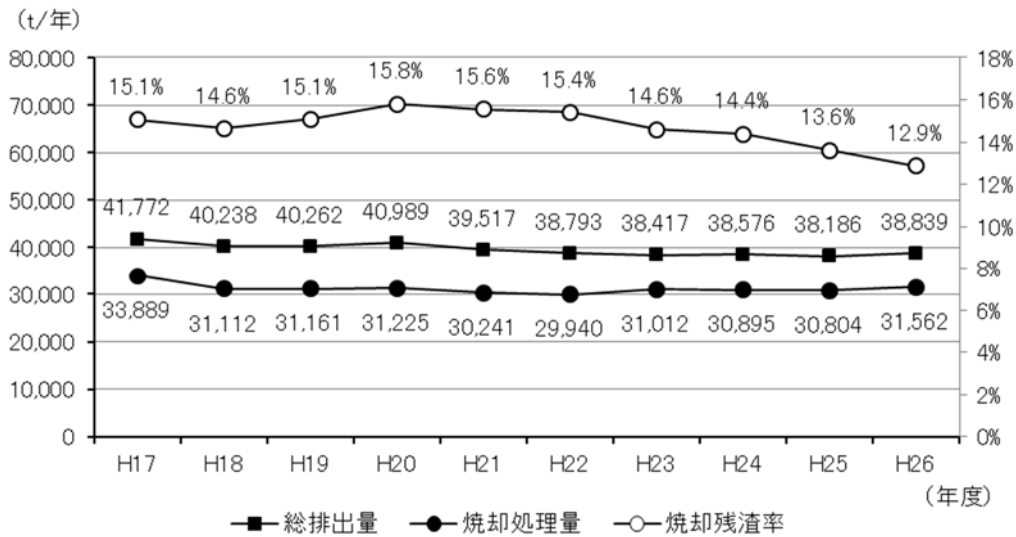


図 2-17 クリーンセンター常武の焼却処理量

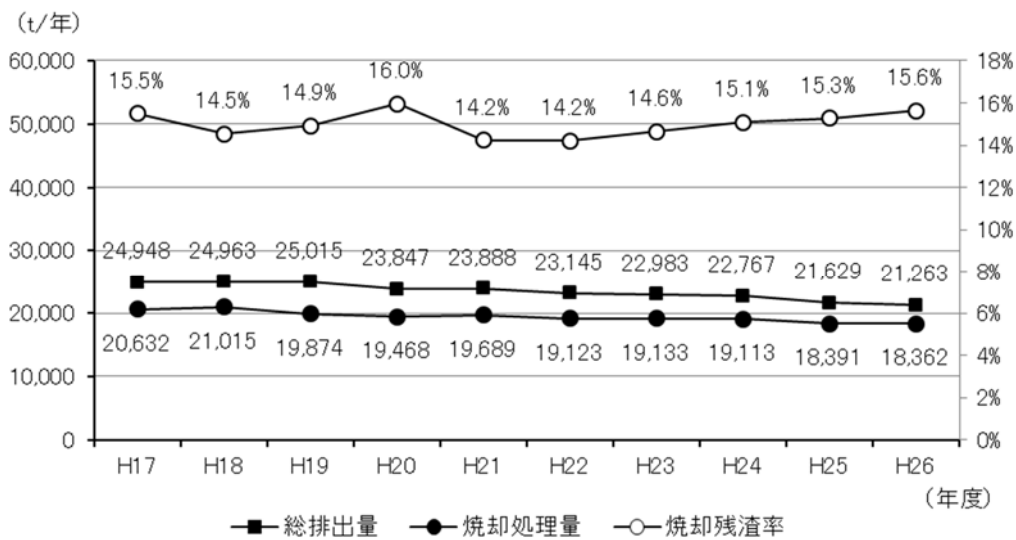


図 2-18 知多南部クリーンセンターの焼却処理量

表 2-18 焼却処理量

			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
半田市	焼却処理量	t/年	45,164	42,971	39,596	37,595	35,109	35,498	34,490	34,266	34,533	33,628
	焼却残渣	t/年	7,499	9,097	7,102	7,417	6,817	6,714	6,396	6,010	6,033	5,525
	残渣率		16.6%	21.2%	17.9%	19.7%	19.4%	18.9%	18.5%	17.5%	17.5%	16.4%
常滑武豊 衛生組合	焼却処理量	t/年	33,889	31,112	31,161	31,225	30,241	29,940	31,012	30,895	30,804	31,562
	焼却残渣	t/年	5,101	4,555	4,701	4,935	4,703	4,615	4,527	4,443	4,192	4,058
	残渣率		15.1%	14.6%	15.1%	15.8%	15.6%	15.4%	14.6%	14.4%	13.6%	12.9%
知多南部 衛生組合	焼却処理量	t/年	20,632	21,015	19,874	19,468	19,689	19,123	19,133	19,113	18,391	18,362
	焼却残渣	t/年	3,197	3,052	2,964	3,106	2,800	2,717	2,802	2,885	2,809	2,868
	残渣率		15.5%	14.5%	14.9%	16.0%	14.2%	14.2%	14.6%	15.1%	15.3%	15.6%
計	焼却処理量	t/年	99,685	95,098	90,631	88,288	85,039	84,561	84,635	84,274	83,728	83,552
	焼却残渣	t/年	15,797	16,704	14,767	15,458	14,320	14,046	13,725	13,338	13,034	12,451
	残渣率		15.8%	17.6%	16.3%	17.5%	16.8%	16.6%	16.2%	15.8%	15.6%	14.9%

2. 3. 4 資源化量

各市町で収集している生活系資源、集団資源回収などからの資源化量の推移を、また、半田市クリーンセンター、クリーンセンター常武、知多南部クリーンセンターからの資源化量を示す。

(1) 半田市

半田市の資源化量は平成 18 年度以降、横ばい傾向である。

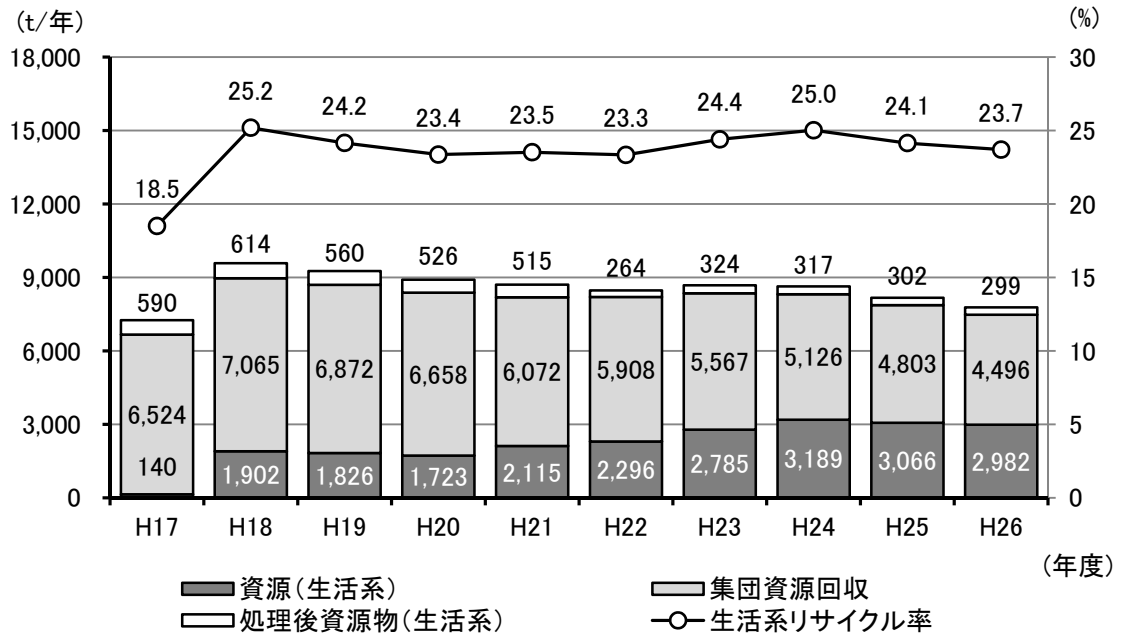


図 2-19 半田市の資源化量

表 2-19 半田市の資源化量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
総排出量	t/年	53,277	48,161	47,875	47,140	45,410	44,435	43,569	42,963	42,781	41,393
資源化量	t/年	7,350	9,631	9,313	8,940	8,730	8,482	8,693	8,649	8,203	7,792
	t/年	140	1,902	1,826	1,723	2,115	2,296	2,785	3,189	3,066	2,982
	t/年	140	1,902	1,826	1,723	2,115	2,296	2,785	3,189	3,066	2,982
	t/年	6,524	7,065	6,872	6,658	6,072	5,908	5,567	5,126	4,803	4,496
	t/年	686	664	615	559	543	278	341	334	334	314
	t/年	590	614	560	526	515	264	324	317	302	299
リサイクル率	%	13.8	20.0	19.5	19.0	19.2	19.1	20.0	20.1	19.2	18.8
生活系資源	t/年	7,254	9,581	9,258	8,907	8,702	8,468	8,676	8,632	8,171	7,777
生活系ごみ	t/年	39,215	38,028	38,331	38,129	36,996	36,281	35,560	34,499	33,853	32,821
生活系リサイクル率	%	18.5	25.2	24.2	23.4	23.5	23.3	24.4	25.0	24.1	23.7

※資源化量は生活系ごみのうち収集や回収された資源、集団資源回収及び処理施設等から回収された処理後資源物の合計とし、事業系ごみからの資源物は含まない。処理後資源物は不燃・粗大ごみからの鉄くず、使用済み家電、不燃物など。

(2) 常滑市

常滑市の資源化量は平成 18 年度をピークに減少していたが、平成 24 年度に増加に転じ、平成 25 年度には生活系ごみのリサイクル率は 25%以上となった。

図 2-20 常滑市の資源化量

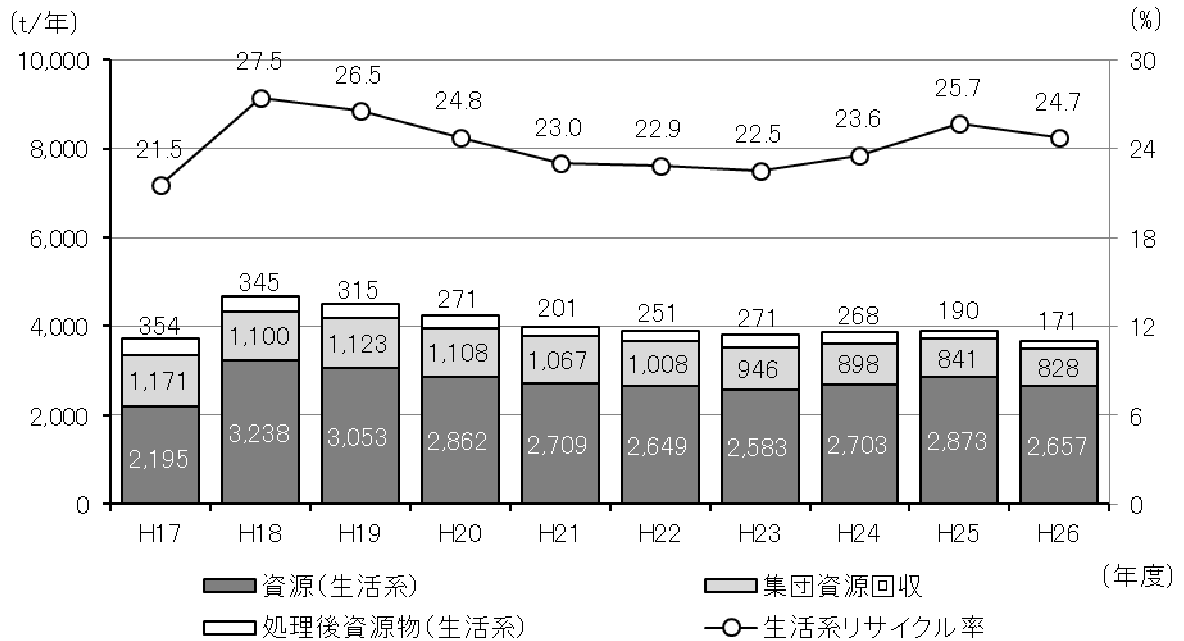


表 2-20 常滑市の資源化量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
総排出量	t/年	24,567	24,349	24,056	24,008	23,399	22,953	22,842	22,898	22,772	23,116	
資源化量	t/年	3,791	4,751	4,549	4,284	4,001	3,936	3,818	3,893	3,950	3,706	
	資源	t/年	2,195	3,238	3,053	2,862	2,709	2,649	2,583	2,703	2,897	2,682
	資源(生活系)	t/年	2,195	3,238	3,053	2,862	2,709	2,649	2,583	2,703	2,873	2,657
	集団資源回収	t/年	1,171	1,100	1,123	1,108	1,067	1,008	946	898	841	828
	処理後資源物	t/年	425	413	373	314	225	279	289	292	212	196
処理後資源物(生活系)	t/年	354	345	315	271	201	251	271	268	190	171	
リサイクル率	%	15.4	19.5	18.9	17.8	17.1	17.1	16.7	17.0	17.3	16.0	
生活系資源	t/年	3,720	4,683	4,491	4,241	3,977	3,908	3,800	3,869	3,904	3,656	
生活系ごみ	t/年	17,280	17,060	16,921	17,137	17,297	17,088	16,899	16,428	15,217	14,785	
生活系リサイクル率	%	21.5	27.5	26.5	24.8	23.0	22.9	22.5	23.6	25.7	24.7	

※資源化量は生活系ごみのうち収集や回収された資源、集団資源回収及び処理施設等から回収された処理後資源物の合計とし、事業系ごみからの資源物は含まない。クリーンセンター常武回収された処理後資源物は構成市町の量をそれぞれ算出した。処理後資源物は不燃・粗大ごみからの鉄くず、使用済み家電、小型家電、不燃物など。

(3) 南知多町

南知多町の資源化量は、平成 17 年度以降、減少傾向にある。

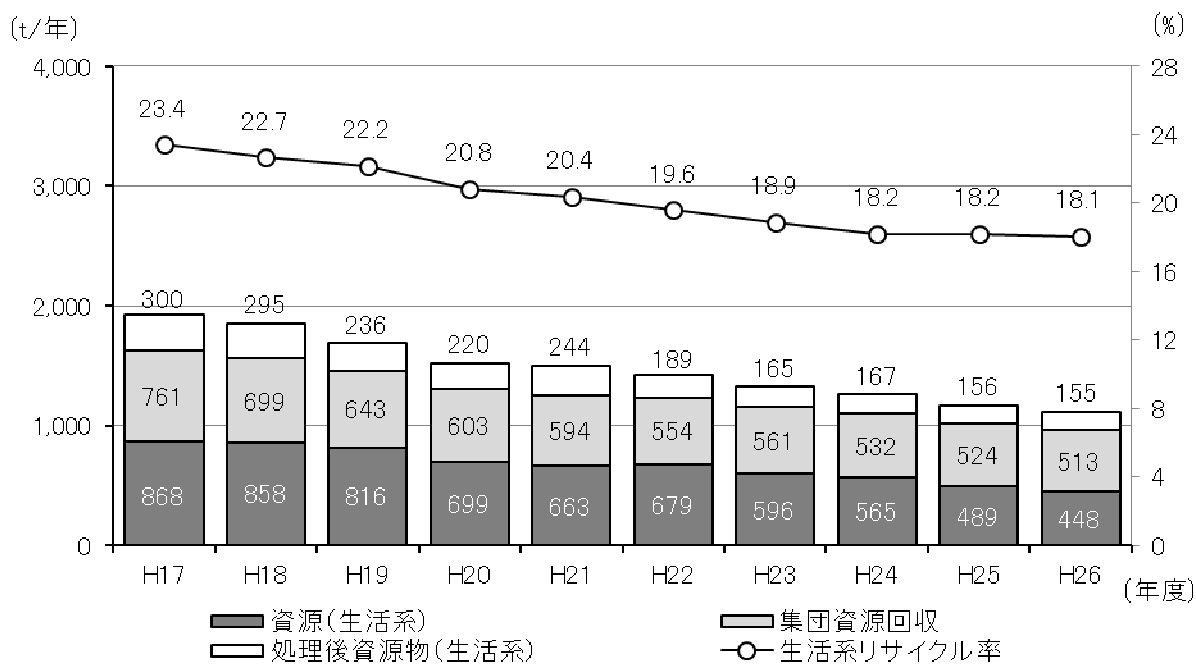


図 2-2 1 南知多町の資源化量

表 2-2 1 南知多町の資源化量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
総排出量	t/年	13,112	13,087	12,933	12,422	12,291	12,068	11,816	11,718	11,261	10,982	
資源化量	t/年	2,050	1,952	1,773	1,589	1,560	1,485	1,381	1,326	1,210	1,149	
	資源	t/年	903	897	851	732	690	715	632	601	514	466
	資源(生活系)	t/年	868	858	816	699	663	679	596	565	489	448
	集団資源回収	t/年	761	699	643	603	594	554	561	532	524	513
	処理後資源物	t/年	386	356	279	254	276	216	188	193	172	170
処理後資源物(生活系)	t/年	300	295	236	220	244	189	165	167	156	155	
リサイクル率	%	15.6	14.9	13.7	12.8	12.7	12.3	11.7	11.3	10.7	10.5	
生活系資源	t/年	1,929	1,852	1,695	1,522	1,501	1,422	1,322	1,264	1,169	1,116	
生活系ごみ	t/年	8,246	8,174	7,648	7,310	7,363	7,257	7,003	6,945	6,420	6,171	
生活系リサイクル率	%	23.4	22.7	22.2	20.8	20.4	19.6	18.9	18.2	18.2	18.1	

※資源化量は生活系ごみのうち収集や回収された資源、集団資源回収及び処理施設等から回収された処理後資源物の合計とし、事業系ごみからの資源物は含まない。知多南部クリーンセンターで回収された処理後資源物は構成市町の量をそれぞれ算出した。処理後資源物は不燃・粗大ごみからの鉄くず、使用済み家電、不燃物など。

(4) 美浜町

美浜町の資源化量は、平成19年度以降、減少傾向にある。

図2-2-2 美浜町の資源化量

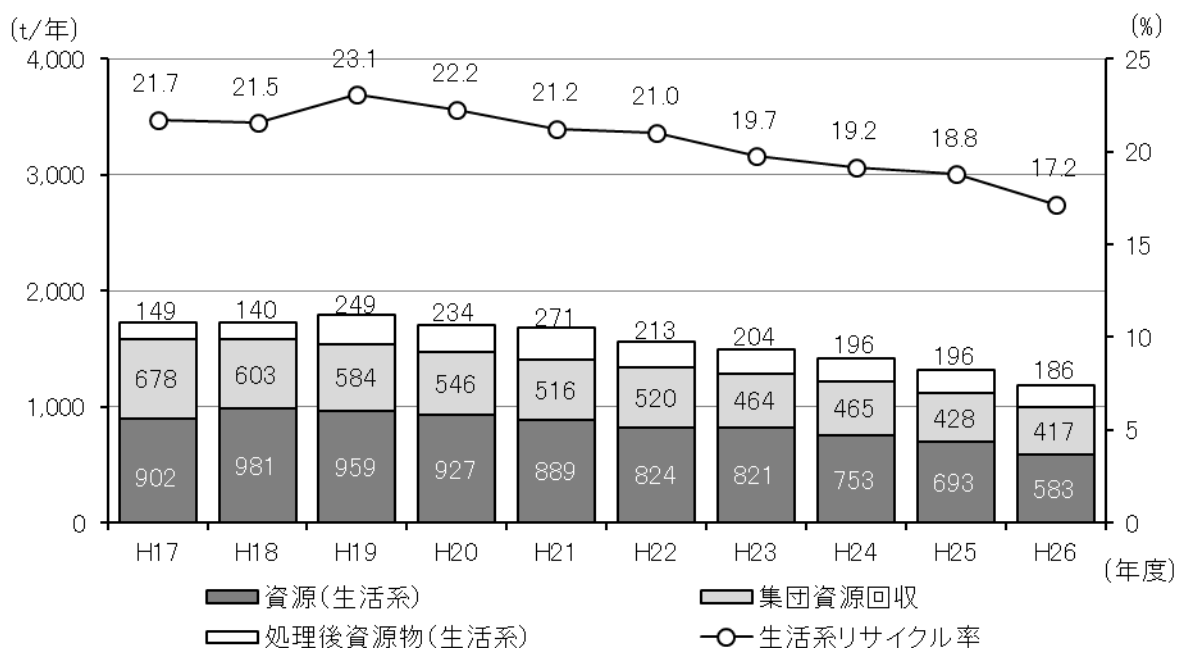


表2-2-2 美浜町の資源化量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
総排出量	t/年	11,836	11,876	12,082	11,425	11,597	11,077	11,167	11,049	10,368	10,281	
資源化量	t/年	1,800	1,833	1,918	1,825	1,727	1,631	1,554	1,467	1,369	1,228	
	資源	t/年	932	1,057	1,032	1,006	908	863	858	782	720	601
	資源(生活系)	t/年	902	981	959	927	889	824	821	753	693	583
	集団資源回収	t/年	678	603	584	546	516	520	464	465	428	417
	処理後資源物	t/年	190	173	302	273	303	248	232	220	221	210
処理後資源物(生活系)	t/年	149	140	249	234	271	213	204	196	196	186	
リサイクル率	%	15.2	15.4	15.9	16.0	14.9	14.7	13.9	13.3	13.2	11.9	
生活系資源	t/年	1,729	1,724	1,792	1,707	1,676	1,557	1,489	1,414	1,317	1,186	
生活系ごみ	t/年	7,956	8,005	7,772	7,674	7,889	7,409	7,545	7,379	7,011	6,906	
生活系リサイクル率	%	21.7	21.5	23.1	22.2	21.2	21.0	19.7	19.2	18.8	17.2	

※資源化量は生活系ごみのうち収集や回収された資源、集団資源回収及び処理施設等から回収された処理後資源物の合計とし、事業系ごみからの資源物は含まない。知多南部クリーンセンターで回収された処理後資源物は構成市町の量をそれぞれ算出した。処理後資源物は不燃・粗大ごみからの鉄くず、使用済み家電、不燃物など。

(5) 武豊町

武豊町の資源化量は平成 17 年度以降増加していたが、平成 20 年度をピークに横ばい傾向にある。

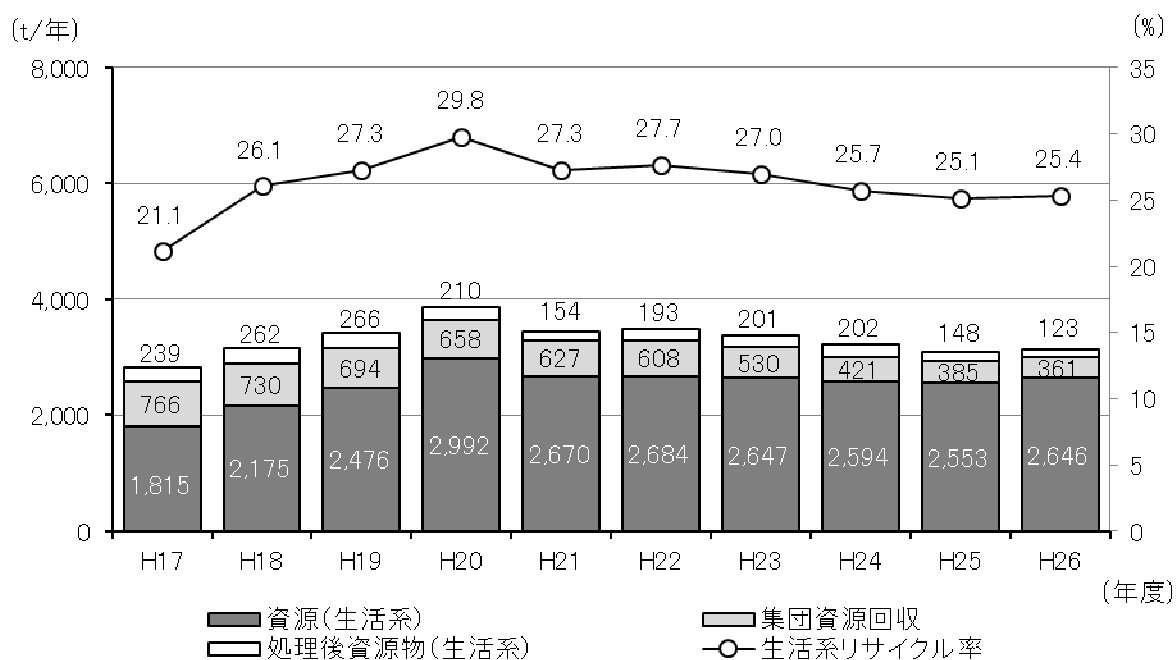


図 2-2 3 武豊町の資源化量

表 2-2 3 武豊町の資源化量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
総排出量	t/年	17,205	15,889	16,206	16,981	16,118	15,840	15,575	15,678	15,414	15,723	
資源化量	t/年	2,963	3,278	3,509	4,372	3,843	3,792	3,651	3,676	3,490	3,599	
	資源	t/年	1,860	2,220	2,521	3,470	3,044	2,971	2,901	3,035	2,946	3,092
	資源(生活系)	t/年	1,815	2,175	2,476	2,992	2,670	2,684	2,647	2,594	2,553	2,646
	集団資源回収	t/年	766	730	694	658	627	608	530	421	385	361
	処理後資源物	t/年	337	328	294	244	172	213	220	220	159	146
処理後資源物(生活系)	t/年	239	262	266	210	154	193	201	202	148	123	
リサイクル率	%	17.2	20.6	21.7	25.7	23.8	23.9	23.4	23.4	22.6	22.9	
生活系資源	t/年	2,820	3,167	3,436	3,860	3,451	3,485	3,378	3,217	3,086	3,130	
生活系ごみ	t/年	13,338	12,155	12,603	12,967	12,649	12,595	12,500	12,519	12,274	12,347	
生活系リサイクル率	%	21.1	26.1	27.3	29.8	27.3	27.7	27.0	25.7	25.1	25.4	

※資源化量は生活系ごみのうち収集や回収された資源、集団資源回収及び処理施設等から回収された処理後資源物の合計とし、事業系ごみからの資源物は含まない。クリーンセンター常武で回収された処理後資源物は構成市町の量をそれぞれ算出した。処理後資源物は不燃・粗大ごみからの鉄くず、使用済み家電、小型家電、不燃物など。

(6) 処理後資源物

半田市クリーンセンターにおける資源（鉄屑）の回収量は平成 23 年度以降、横ばい傾向にある。クリーンセンター常武における回収量は減少傾向から増加傾向となったが、平成 26 年度の回収量は過去 10 年間でもっとも少ない。知多南部クリーンセンターからの回収量は平成 21 年度をピークに減少傾向にあったが近年は横ばい傾向にある。

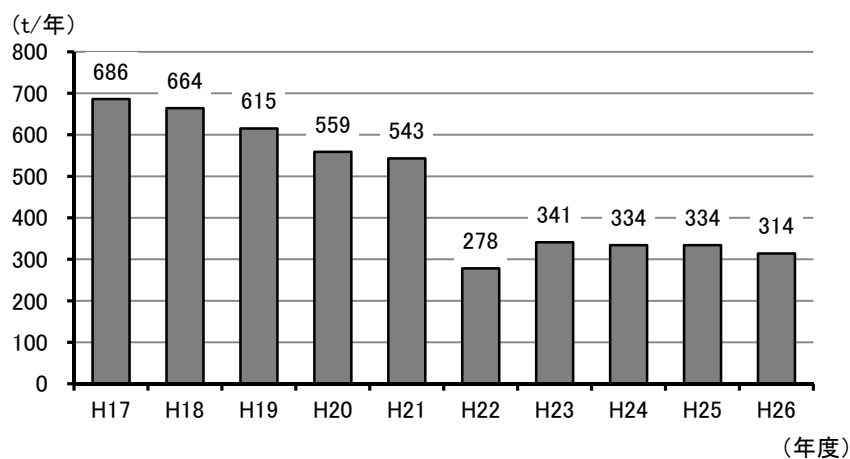


図 2-2 4 半田市クリーンセンターからの処理後資源物

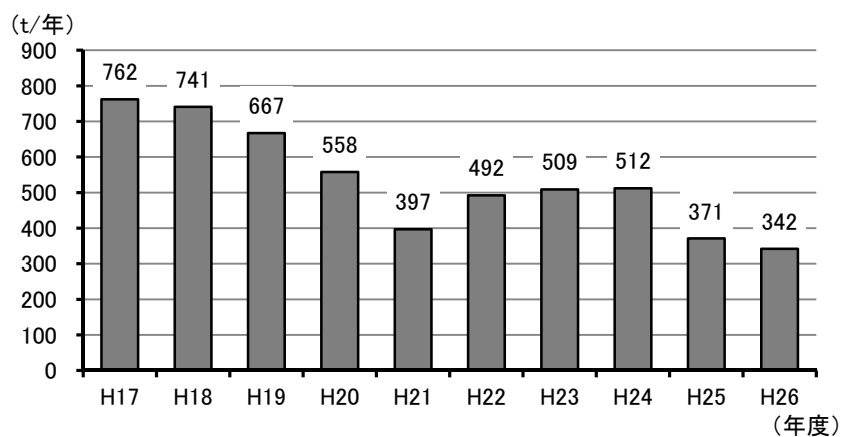


図 2-2 5 クリーンセンター常武からの処理後資源物

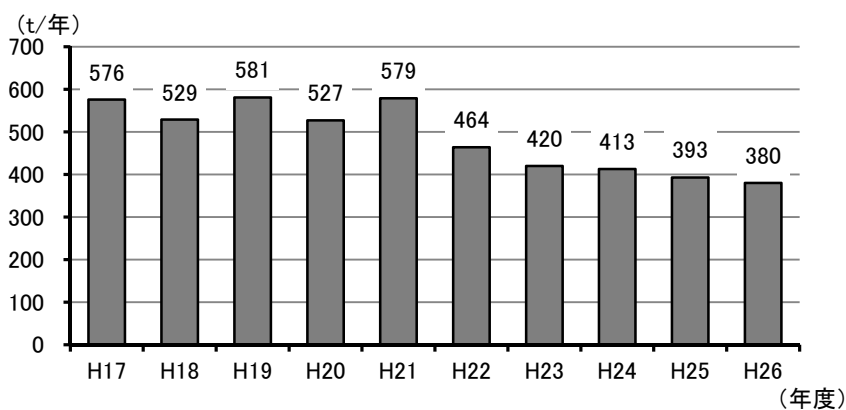


図 2-2 6 知多南部クリーンセンターからの処理後資源物

(7) 2市3町

2市3町の生活系ごみの資源化量は平成18年度以降、減少傾向にあるが、リサイクル率は24%前後を維持している。

資源や集団回収として分別される量は減少傾向にあり、この原因は、缶をはじめとする容器の軽量化、民間事業者の自主的な回収といった様々な要因（次頁参照）が重なっているものと考えられる。

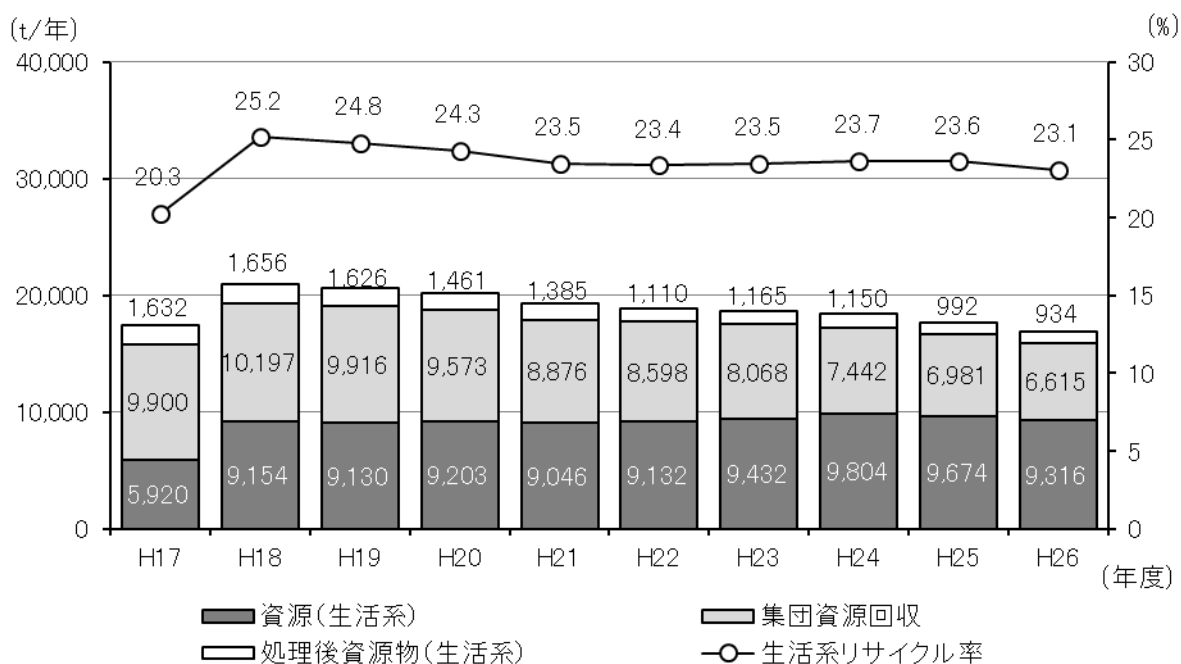


図 2-27 2市3町の資源化量

表 2-24 2市3町の資源化量

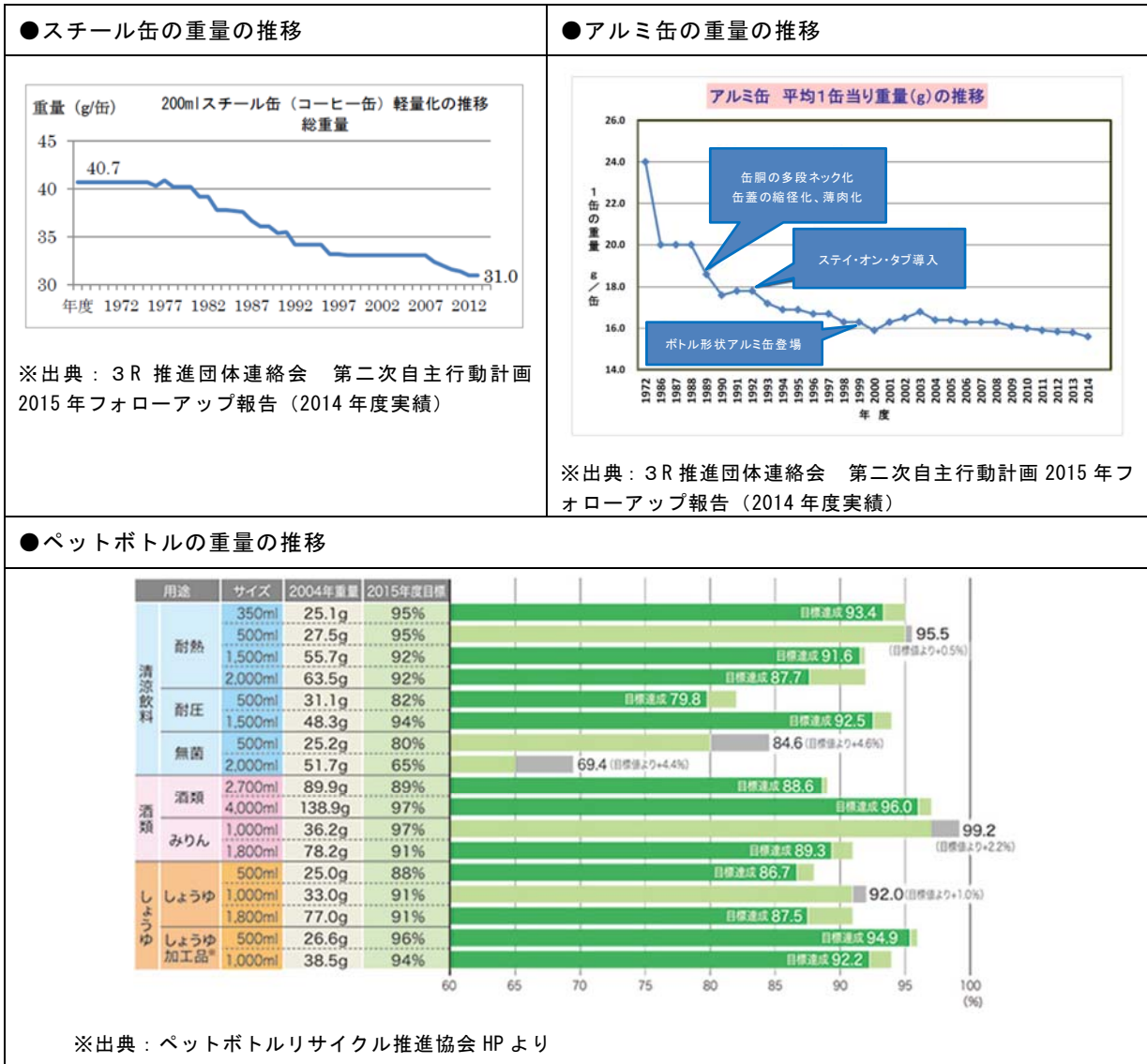
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
総排出量	t/年	119,997	113,362	113,152	111,976	108,815	106,373	104,969	104,306	102,596	101,495	
資源化量	t/年	17,954	21,445	21,062	21,010	19,861	19,326	19,097	19,011	18,222	17,474	
	資源	t/年	6,030	9,314	9,283	9,793	9,466	9,494	9,759	10,310	10,143	9,823
	資源(生活系)	t/年	5,920	9,154	9,130	9,203	9,046	9,132	9,432	9,804	9,674	9,316
	集団資源回収	t/年	9,900	10,197	9,916	9,573	8,876	8,598	8,068	7,442	6,981	6,615
	処理後資源物	t/年	2,024	1,934	1,863	1,644	1,519	1,234	1,270	1,259	1,098	1,036
処理後資源物(生活系)	t/年	1,632	1,656	1,626	1,461	1,385	1,110	1,165	1,150	992	934	
リサイクル率	%	15.0	18.9	18.6	18.8	18.3	18.2	18.2	18.2	17.8	17.2	
生活系資源	t/年	17,452	21,007	20,672	20,237	19,307	18,840	18,665	18,396	17,647	16,865	
生活系ごみ	t/年	86,035	83,422	83,275	83,217	82,194	80,630	79,507	77,770	74,775	73,030	
生活系リサイクル率	%	20.3	25.2	24.8	24.3	23.5	23.4	23.5	23.7	23.6	23.1	

【参考】資源化量、リサイクル率の減少について

資源化量及びリサイクル率は、近年横ばいもしくは減少傾向に転じている。資源化回収量及びリサイクル率の減少において、想定される要因を以下に整理する。

(1) 容器包装の軽量化

近年では資源として排出される缶、びん、ペットボトル、レジ袋等の軽量化が進んでおり、資源化量等は重量で換算するため、減少傾向の要因の一つとして考えられる。



(2) 民間事業者の自主的な回収

本地域では、スーパー等にてダンボール、新聞紙、雑誌等の資源化物を回収していることが多く、各市町の施設を介さず、資源化していることも要因の一つとして考えられる。

(3) 紙の廃棄量の減少

近年、パソコンやスマートフォンなどの画面上で新聞や書籍を見ることが増え、新聞等の購読者数が減少した結果、紙の廃棄量が減少していることも要因の一つとして考えられる。

(4) 資源の持ち去り

ごみステーションから新聞紙、ダンボール等の持ち去りも要因の一つとして考えられる。資源からの持ち去りをやめるよう広報にて注意喚起を促す、資源持ち去りを禁止する条例で罰則を定める等の対策を行う自治体もある。

2. 3. 5 最終処分量

各市町の最終処分量を以下に示す。

半田市、常滑武豊衛生組合、知多南部衛生組合の最終処分量は減少傾向にあり、半田市では10年間で2,000t/年以上の減少、常滑武豊衛生組合、知多南部衛生組合もそれぞれ1,000t/年以上減少している。

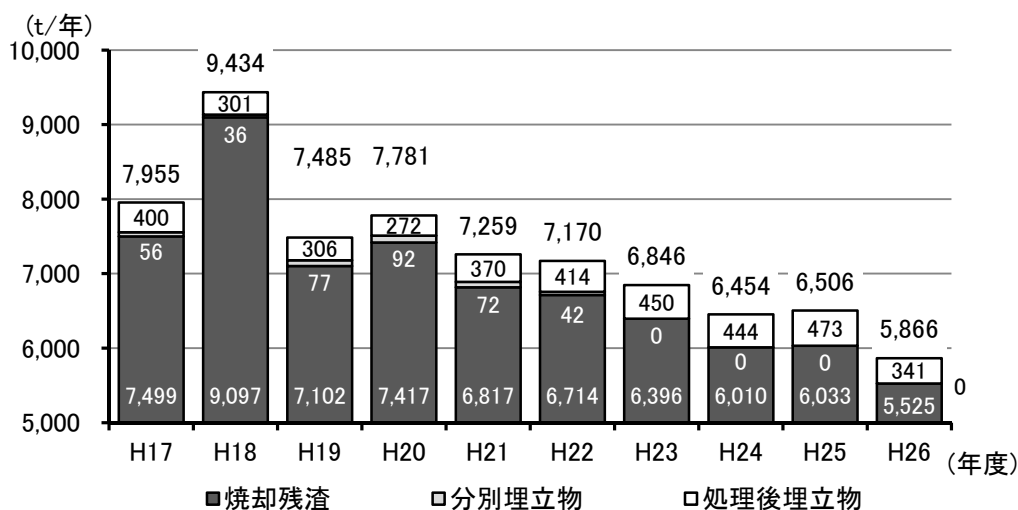


図 2-2 8 半田市の最終処分量の推移

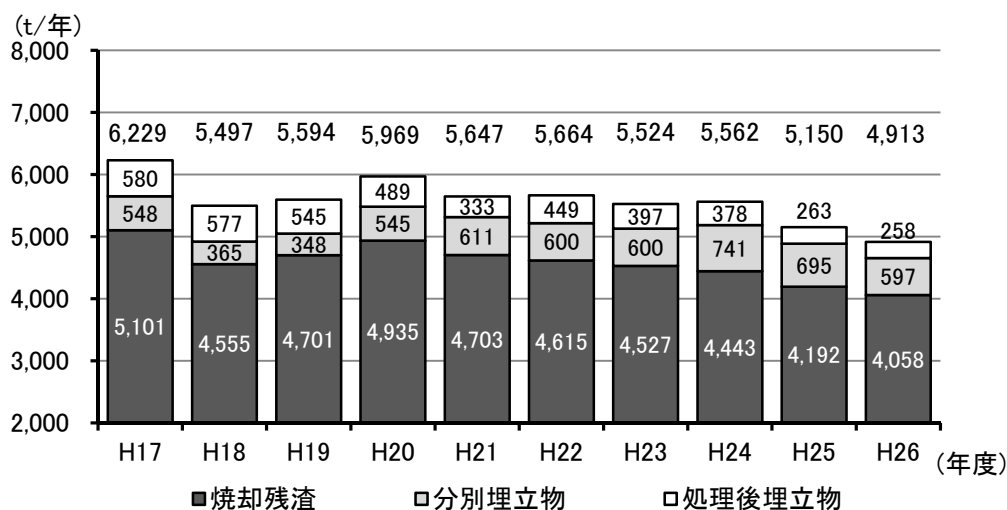


図 2-2 9 常滑武豊衛生組合の最終処分量の推移

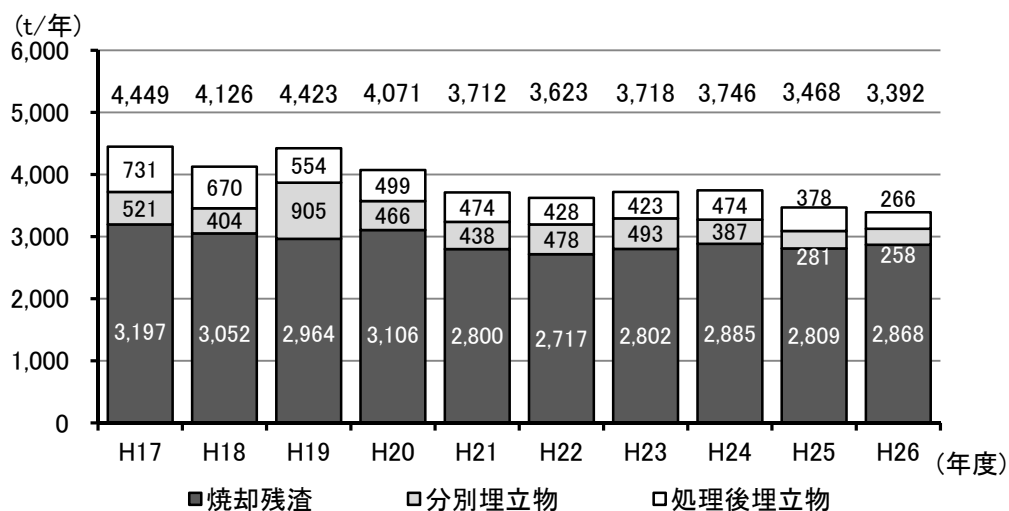


図 2-30 知多南部衛生組合の最終処分量の推移

表 2-25 最終処分量

		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
半田市	焼却残渣	t/年	7,499	9,097	7,102	7,417	6,817	6,714	6,396	6,010	6,033	5,525
	分別埋立物	t/年	56	36	77	92	72	42	0	0	0	0
	処理後埋立物	t/年	400	301	306	272	370	414	450	444	473	341
	合計	t/年	7,955	9,434	7,485	7,781	7,259	7,170	6,846	6,454	6,506	5,866
常滑武豊衛生組合	焼却残渣	t/年	5,101	4,555	4,701	4,935	4,703	4,615	4,527	4,443	4,192	4,058
	分別埋立物	t/年	548	365	348	545	611	600	600	741	695	597
	処理後埋立物	t/年	580	577	545	489	333	449	397	378	263	258
	合計	t/年	6,229	5,497	5,594	5,969	5,647	5,664	5,524	5,562	5,150	4,913
知多南部衛生組合	焼却残渣	t/年	3,197	3,052	2,964	3,106	2,800	2,717	2,802	2,885	2,809	2,868
	分別埋立物	t/年	521	404	905	466	438	478	493	387	281	258
	処理後埋立物	t/年	731	670	554	499	474	428	423	474	378	266
	合計	t/年	4,449	4,126	4,423	4,071	3,712	3,623	3,718	3,746	3,468	3,392

2. 3. 6 ごみ質の推移

半田市クリーンセンター、クリーンセンター常武、知多南部クリーンセンターにおけるごみ質を以下に示す。

(1) 半田市クリーンセンター

半田市クリーンセンターの平成 26 年度のごみの組成分析（乾ベース）の結果は、紙類が最も多く 49.4%、木竹類 20.9%、ビニール・合成樹脂・皮革類 16.0%、厨芥類 4.0%となっている。近年の傾向として、紙類は比較的横ばいの状況であるが、木竹類は増加傾向にあることから、今後は、木竹類（枝木等）を中心とした可燃ごみの減量化が考えられる。

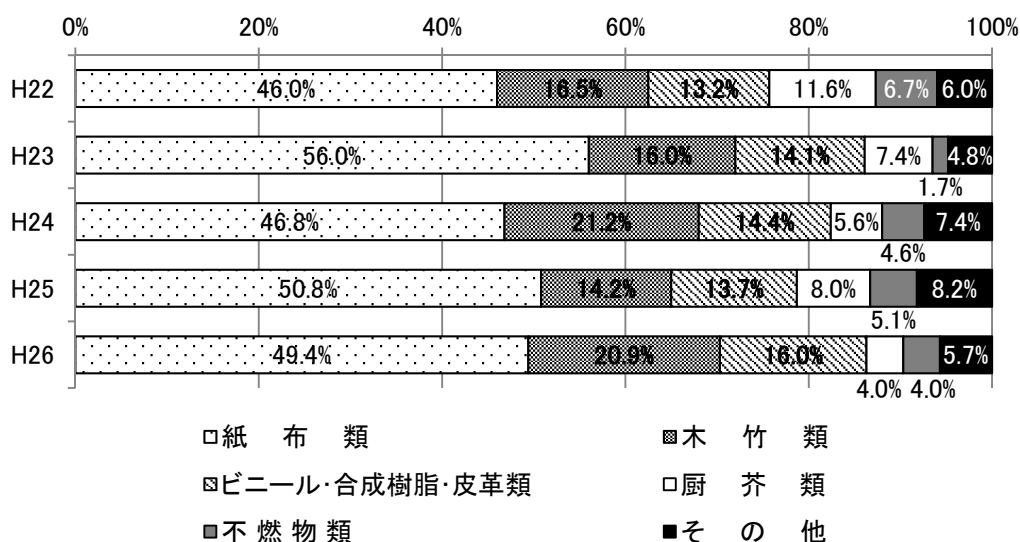


図 2-3 1 半田市クリーンセンター ごみ質

(2) クリーンセンター常武

クリーンセンター常武の平成 26 年度のごみの組成分析（乾ベース）の結果は、紙類が最も多く 50.0%、木竹類 15.8%、ビニール・合成樹脂・皮革類 23.7%、厨芥類 6.3%となっている。近年の傾向として、紙類の割合は減少傾向にあり、ビニール等のプラスチック類の割合及び、木竹類の割合が増加傾向にあることから、今後はプラスチック類及び木竹類を中心とした減量化が考えられる。

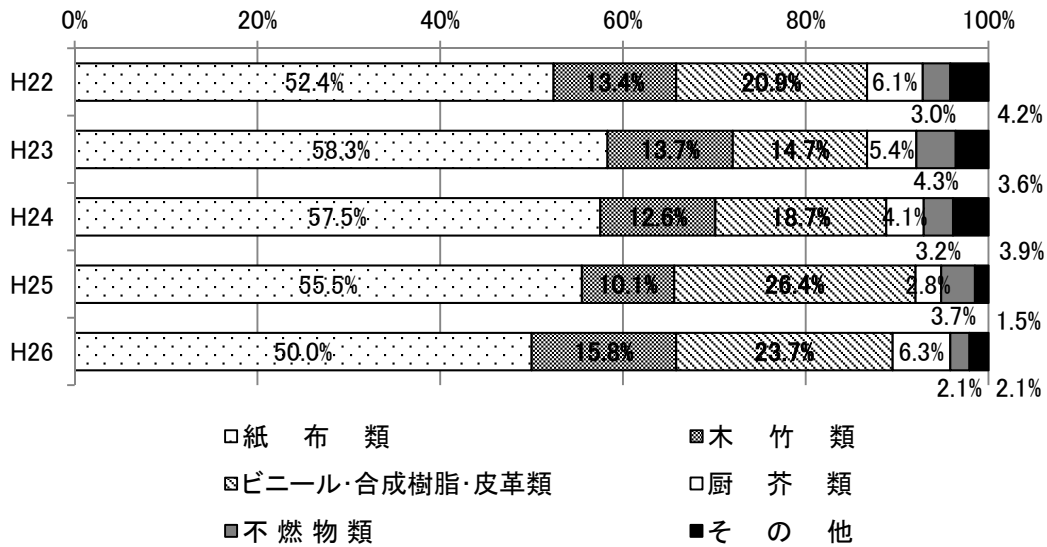


図 2-3 2 クリーンセンター常武 ごみ質

(3) 知多南部クリーンセンター

知多南部クリーンセンターの平成 26 年度のごみの組成分析（乾ベース）の結果は、木竹類が最も多く 24.0%、ビニール・合成樹脂・皮革類 18.5%、紙類 18.0%、厨芥類 15.6%となっている。近年の傾向は、各品目の増減が大きく、一定の傾向が把握しにくい。また、他の 2 クリーンセンターと比べ、厨芥類の割合が高い。地域性も一因であるが、さらなる、水切りや堆肥化の促進などが必要と考えられる。

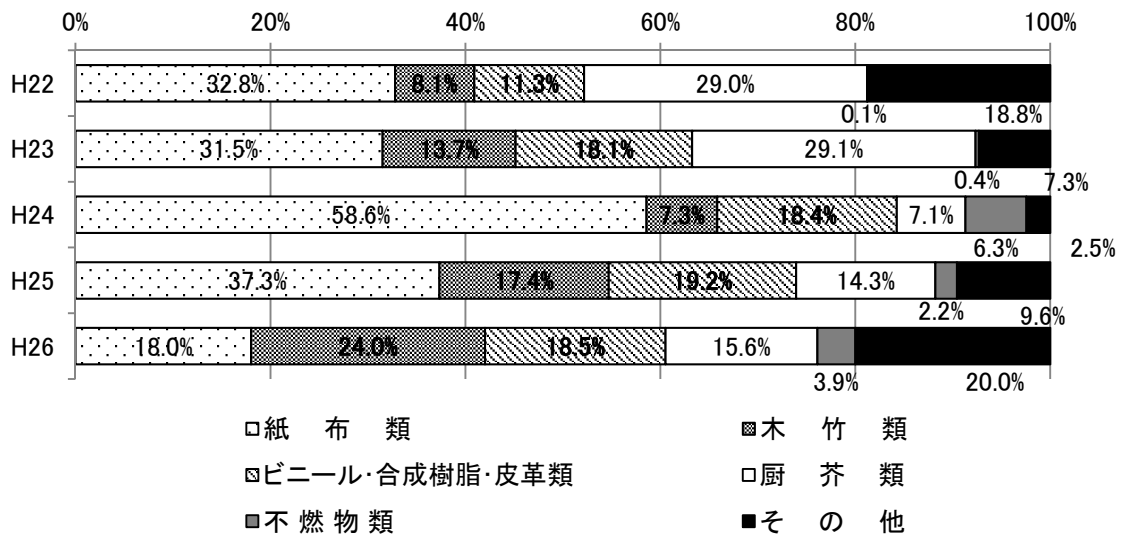


図 2-3 3 知多南部クリーンセンター ごみ質

2. 4 ごみの減量・資源化施策

現状における各市町の減量化・資源化の主な施策を示す。

2. 4. 1 半田市

(1) ごみの有料化

現在、事業系ごみについては、従量制により課金（150 円／10k g）し、処理料金を徴収している。

生活系ごみについては、現在、市指定のごみ袋及び資源回収袋制度を導入し、ごみの減量化を図っているが、平成 21 年 3 月に策定した半田市環境基本計画にはごみの有料化が位置付けられており、さらなるごみの減量化に向けて、導入について検討を行っている。

(2) 環境教育

小学 4 年生を対象としたごみ処理施設見学、こどもエコクラブの研修や親子参加のはんだエコ探検隊開催時に、パンフレットを使用した環境教育や出前講座を行っている。

(3) 普及啓発

市報（広報誌）、ホームページ、ごみ出しパンフレット（全戸配布）で、家庭でできるごみの減量、リサイクル、正しい分別等の情報掲載により、ごみの減量を図るとともに、リサイクル率の向上や分別資源への異物混入防止を図っている。

また、約 600 人の 3 R アドバイザー委員を活用し、市民へのごみ減量意識の啓発を図っている。

(4) 補助 [生ごみ堆肥化容器：昭和 61 年度開始 電動式生ごみ処理機：平成 11 年度開始]

家庭の生ごみを自家処理することにより、ごみの減量とそれに伴う処理経費を縮減することを目的に、生ごみ堆肥化容器及び処理機の購入者に対して、購入金額の 3 分の 2（上限額 処理機 15,000 円、堆肥化容器 6,000 円）を補助している。

(5) アスパの配布 [平成 7 年度開始]

生ごみの腐敗を防ぎ発酵を促進することのできる「アスパ」を、公共施設で配布して、自家処理（堆肥化）を推進している。

(6) マイバック運動・レジ袋対策 [平成 20 年度開始]

事業者、市民団体と市の三者により、平成 21 年 3 月からレジ袋の有料化を行っている。

(7) ペットボトルキャップ・乾電池・廃食用油の分別回収 〔平成 22 年度開始〕

公共施設に専用回収容器を設置して、ペットボトルキャップ、乾電池、廃食用油を分別回収している。廃食用油は、回収後、民間事業者にて精製し、石けんとして再利用を行っている。また、クリーンセンターでも、廃食用油のリサイクル粉石けんの製作体験教室を行っている。

(8) もったいないバザール 〔平成 23 年度開始〕

クリーンセンターに持ち込まれた家具等で、まだ使用可能なものを展示販売する「もったいないバザール」を開催し、市民へのリユース意識の啓発を図っている。

(9) 土日リサイクル 〔平成 27 年度開始〕

地域の有価資源回収に出すことのできなかつた資源を、毎週土・日曜日にクリーンセンターで受け入れる「土日リサイクル」を実施し、資源リサイクルの推進を図っている。

(10) 家庭用剪定枝粉碎機の貸出 〔平成 23 年度開始〕

これまで焼却処分としている樹木剪定枝等の堆肥化を推進している。家庭で発生する庭木等の剪定枝を粉碎機で処理し、発酵堆肥等の利用促進を図るため、平成 24 年 2 月から剪定枝粉碎機貸出事業を行っている。

(11) 使用済小型家電の分別回収事業 〔平成 26 年度開始〕

家電リサイクル法対象品以外の使用済小型家電の分別回収により、レアメタルを始め金属資源のリサイクルを推進している。クリーンセンターへの直接持ち込みに加え、平成 26 年 10 月からは、新たに拠点回収、ボックス回収、宅配便回収の 3 つの回収方法を始めた。

2. 4. 2 常滑市

(1) ごみの有料化 [生活系ごみの有料化：平成 24 年度開始]

事業系ごみについては、従量制により課金（130 円/10 k g）し、平成 28 年度からは（160 円/10 k g）に値上げし、処理料を徴収している。また、平成 24 年 10 月から、市民が可燃ごみをステーションに排出する際に使用する指定ごみ袋代金に手数料を上乗せする方法で生活系ごみの有料化を実施した。（代金 45 L：10 枚 500 円、30 L：10 枚 300 円、20 L：10 枚 200 円。）さらに、市民の要望により平成 26 年 4 月から特小袋 10 L：10 枚 100 円の販売を開始した。

(2) 環境教育

各小学校の児童（主に 4 年生の全児童）に対し、授業にてごみの減量化・資源化学習を実施している。

(3) 啓発活動

市広報、ホームページ、ごみ出しパンフレット（全戸配布）にて、家庭でできるごみの減量、リサイクル、正しい分別等の情報掲載により、リサイクル率の向上や分別資源への異物混入防止を図っている。また、4 R（断る・減らす・繰り返し使う・資源化する）を推進し、更なるごみ減量や限りある資源の有効活用を目指している。

(4) 補助 [生ごみ堆肥化容器：平成 5 年度 電動式生ごみ処理機：平成 8 年度]

家庭での生ごみ減容化の取組を推進するため、平成 24 年度から生ごみ減容機器設置報奨金制度を拡充し、電動式生ごみ処理機は上限 25,000 円（補助率 1/2）、コンポスト、EMバケツは上限 4,000 円（補助率 2/3）補助している。また、平成 28 年 1 月からキエーロを補助の対象に追加し、上限 10,000 円（補助率 2/3）とした。さらに、平成 28 年度から電動式生ごみ処理機は上限 32,000 円（補助率 1/2）に改定する。

平成 6 年度から生ごみの減量化を行うため、アスパ（EM菌）で生ごみを発酵させ、たい肥化することを目的に、市役所他 4 ヲ所で無料配布を行っている。

(5) マイバック運動・レジ袋対策 [平成 20 年度開始]

事業者、市民団体と市の三者により、平成 21 年 2 月からレジ袋の有料化を行っている。

(6) 不用品登録制度 [平成 7 年度開始]

平成 7 年 9 月から家庭で不用になった物品のリユースを進めるために、市役所、公民館他 3 ヲ所に「不用品情報コーナー」を設置し、「あげます・譲ります（有料）・求めます」の市民の情報を掲示し斡旋している。

(7) 資源回収拠点の整備 〔平成 23 年度開始〕

平成 23 年 12 月から、指定の回収日に資源物等を出すことができない市民のために、毎週土・日・月曜日に資源回収ステーションを開設して受け入れ態勢を整備した。平成 25 年 5 月から使用済小型電子機器の回収、平成 25 年 9 月からパソコンの回収を開始した。平成 26 年 12 月から場所を移転し毎週水・木曜日以外の受け入れ態勢とし、回収品目に金属製粗大ごみ、食用油、鉱物油、バッテリーなどを追加した。さらに、平成 28 年 7 月からは、新たに木製粗大ごみを追加している。

(8) リユース広場とこなめの開催 〔平成 27 年度開始〕

4R の推進による生活系ごみの減量化・資源化の取組として、リユース広場を平成 27 年度から開催する。自宅で不用になった子供用品（衣類、玩具、絵本、ベビーカーなど）を提供してもらい、必要とする人に譲ることで物の寿命を最大限に生かし、生活系ごみ排出量を抑制する。

(9) 刈草・剪定枝の回収 〔平成 27 年度開始〕

今まで焼却処理されていた刈草・剪定枝の収集を試行的に開始し、平成 27 年度では、各地区の資源物集積場 182 ヲ所にて（7 月～12 月の間、月 1 回）収集を行っている。

(10) 使用済小型家電の分別回収事業 〔平成 26 年度〕

平成 26 年度から家電リサイクル法対象品以外の使用済小型家電（パソコンや携帯電話等）の分別回収を行うため、市役所内に回収ボックスを設置した。平成 27 年度からは公民館他 3 ヲ所増設し、計 4 ヲ所でレアメタルを始め金属資源のリサイクルを推進している。

2. 4. 3 南知多町

(1) ごみの有料化 [生活系ごみ指定ごみ袋制度：平成 14 年度開始]

現在、事業系ごみについては、従量制により課金（120 円／10k g）し、処理料金を徴収しているが、排出抑制及び費用負担の適正化、公平性を確保するため、近隣市町の状況を参考に、適正な処理料金への変更を検討している。

また、生活系ごみについては、平成 14 年度から町指定のごみ袋制度を導入しているが、さらなるごみの減量化に向けて、生活系ごみの有料化についても検討している。

(2) 環境教育

小学 4 年生を対象としたごみ処理施設見学のほか、町産業まつりを始めとしたイベント開催時に、地元中学生との環境美化活動を通じての環境教育や各種団体等へごみ出しの仕方（減量・分別方法）などの出前講座を行っている。

(3) 普及啓発

町広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ、ごみの分別方法のパンフレット（全戸配布）で、家庭でできるごみの減量、リサイクル、正しい分別等の情報掲載により、ごみの減量を図るとともに、リサイクル率の向上や分別資源への異物混入防止を行っている。

(4) 補助 [生ごみ堆肥化容器：昭和 63 年度 電動式生ごみ処理機：平成 13 年度]

家庭の生ごみを自家処理することにより、ごみの減量とそれに伴う処理経費を縮減することを目的に、生ごみ堆肥化容器の購入者に対して、昭和 63 年度から補助を行っている。また、平成 13 年度には電動式生ごみ処理機を補助の対象に追加し、生ごみ堆肥化容器とともに購入金額の 2 分の 1（上限あり）の補助を行っている。

(5) 生ごみの堆肥化 [平成 7 年度開始]

生ごみの腐敗を防ぎ発酵を促進することのできる「アスパ」を、役場及び各地区サービスセンターで配布し、自家処理（堆肥化）を促進するとともに、学校給食センターなど公共施設においても生ごみの堆肥化を推進している。

(6) マイバック運動・レジ袋対策

買い物の際にマイバック等を持参、使用してもらうことにより、レジ袋の使用を削減し、環境にやさしいまちづくりの推進を図る。

(7) 水切りの徹底

各種団体の集まりの際に、ごみの出し方（減量・分別方法）などについての説明をし、協力依頼をするとともに、水切りネットの無料配布など、生ごみ（残飯等）の水切りを徹底し、ごみ減量化を推進している。

また、水切りバケツや生ごみ水しぼり器を配布し、ごみ減量化を推進している。

(8) 事業系ごみ資源化の徹底

事業系ごみについては、町内事業者に対しての分別指導を強化、徹底するとともに、公共以外の事業系の刈草や樹木の剪定枝を始め、生ごみの堆肥化等による資源化を推進している。

(9) 食用廃油回収事業の促進

家庭用食用廃油の回収を推進することにより、民間精製事業者によるバイオディーゼル燃料を始め飼料等としての再利用を促進している。

(10) 使用済小型家電の分別回収事業 〔平成 26 年度開始〕

平成 26 年度から家電リサイクル法対象品以外の使用済小型家電（パソコンや携帯電話等）の分別回収を知多南部クリーンセンターで実施し、レアメタルを始め金属資源のリサイクルを推進している。

2. 4. 4 美浜町

(1) ごみの有料化 [生活系ごみ指定ごみ袋制度：平成 13 年度開始]

現在、事業系ごみについては、従量制により課金（120 円／10k g）し、処理料金を徴収しているが、排出抑制及び費用負担の適正化、公平性を確保するため、近隣市町の状況を参考に、適正な処理料金への変更を検討している。

また、生活系ごみについては、平成 13 年度から町指定のごみ袋制度を導入しているが、さらなるごみの減量化に向けて、生活系ごみの有料化について検討している。

(2) 環境教育

小学 4 年生を対象としたごみ処理施設見学のほか、各種団体等へごみ出しの仕方（分別・減量方法）などの出前講座を行っている。

(3) 普及啓発

町広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ、ごみの分別方法のパンフレット（全戸配布）で、家庭でできるごみの減量（生ごみの水切り等）、リサイクル、正しい分別等の情報掲載により、ごみの減量を図るとともに、リサイクル率の向上や分別資源への異物混入防止を行っている。また、町より委嘱された環境美化推進員及び各自治区より任命された分別指導員を活用し、町民へのごみ減量意識の啓発を行っている。

(4) 補助 [生ごみ堆肥化容器：昭和 62 年度 電動式生ごみ処理機：平成 12 年度]

家庭の生ごみを自家処理することにより、ごみの減量とそれに伴う処理経費を縮減することを目的に、生ごみ堆肥化容器の購入者に対して、昭和 62 年度から補助を行っている。また、平成 12 年度には電動式生ごみ処理機を補助の対象に追加し、生ごみ堆肥化容器とともに購入金額の 2 分の 1（上限あり）の補助を行っている。

(5) 生ごみの堆肥化 [平成 6 年度開始]

生ごみの腐敗を防ぎ発酵を促進することのできる「EM ぼかし」を、役場及び各地区公民館等で配布し、自家処理（堆肥化）を促進するとともに、学校給食センターにおいて生ごみの堆肥化を推進している。

(6) マイバック運動 [平成 14 年度開始]・レジ袋対策 [平成 21 年度開始]

事業者、町民団体と町の三者により、平成 22 年 2 月からレジ袋の有料化を開始し、買い物客へのマイバック等の使用を促進している。

(7) 水切りの徹底

各種団体の集まりの際に、ごみ出しの仕方（分別・減量方法）などについての説明をし、協力依頼をするとともに、水切りネットの無料配布など、生ごみ（残飯等）の水切りを徹底し、ごみ減量化を推進している。

(8) 事業系ごみ資源化の徹底

町内事業者に対して、事業系ごみの分別を徹底指導し、資源化を推進している。

(9) 食用廃油回収事業の促進 [平成3年度開始]

各地区における協力団体を中心に家庭用食用廃油の回収を行うことにより、民間精製事業者によるバイオディーゼル燃料及び飼料としての再利用を促進している。

(10) フリーマーケットの開催 [平成6年度開始]

町主催のフリーマーケットを開催し、町民へのリユース意識の啓発を行うとともに生活系ごみ排出量の抑制を図っている。

(11) 使用済小型家電の分別回収事業 [平成26年度開始]

平成26年度から家電リサイクル法対象品以外の使用済小型家電（パソコンや携帯電話等）の分別回収を知多南部クリーンセンターで実施し、レアメタルを始め金属資源のリサイクルを推進している。

(12) 資源回収団体による回収の促進 [平成4年度開始]

集団資源回収として、町民の資源リサイクルに対する理解を深めるとともに、小中学校PTAや保育所父母の会などの回収団体に、さらなる協力を得て、古紙・布類等資源の回収を促進している。

また、平成20年度より地域の資源回収に出すことのできなかつた資源を、随時知多南部クリーンセンターで受け入れる体制を整備し、資源化を推進している。

2. 4. 5 武豊町

(1) ごみの有料化 [生活系ごみ指定ごみ袋制度：平成 17 年度開始]

事業系ごみについては、従量制により課金（130 円/10kg）を実施し、平成 28 年度からは（160 円/10kg）に値上げし、処理料を徴収している。また、生活系ごみについては指定ごみ袋による収集を実施している。

(2) 環境教育

小学 4 年生を対象としたごみ処理施設見学や、小学 4 年生以上を対象とした「夏休みの環境学習」を実施し、ごみの減量、リサイクルに関する理解を深める学習を行っている。また、「アスパ」による家庭の生ごみ堆肥化を推進している地域環境団体に対して補助金を交付することにより活動の支援をしている。また、一般家庭への普及促進のため、公共施設において「アスパ」の配布を実施している。

(3) 普及啓発

町広報誌、ホームページ、資源とごみの分け方・出し方（全戸配布）にて、正しいごみ分別等の情報掲載により、リサイクル率の向上や分別資源への異物混入防止を図っている。また、ケーブルテレビや町広報誌「たけとよエコだより」で 4 R（断る・減らす・繰り返し使う・資源化する）を啓発し、更なるごみ減量や限りある資源の有効活用を目指している。一方、平成 20 年度から、マイバック・レジ袋の有料化を町内協賛事業者と取り組んでいる。

(4) リユースの促進 [平成 27 年度開始]

たけとよ資源回収エコステーション内に、住民同士が不用品を物々交換できる「リユースステーション」場を設置することにより、リユースの促進を図り廃棄物の減量化を進める。

(5) 補助 [生ごみ堆肥化容器：昭和 63 年度 電動式生ごみ処理機：平成 11 年度]

町内民間事業者の堆肥化事業を利用し、従来焼却していた、草ならびに給食センター・保育園から排出される給食残渣を堆肥としてリサイクルしている。

また、家庭での生ごみ堆肥化取組の推進については、生ごみ堆肥化容器等設置補助金制度を実施し、生ごみ処理機は上限 15,000 円、コンポスト、生ごみ密封処理容器は上限 3,000 円（補助率はいずれも 1/2）を補助している。

(6) 粗大ごみの解体選別資源化事業

地域で回収した不燃性粗大ごみを民間委託業者により手選別することで、資源化の促進を図っている。

(7) 不燃物分別委託事業化

地域で回収した不燃物を民間委託事業者により手選別することで、資源化の促進を図っている。

(8) 資源回収拠点の整備 [平成 22 年度開始]

住民の生活様式の多様化に合わせ、資源を排出しやすい常設の資源回収ステーション「たけとよ資源回収エコステーション」及び「おおあし資源回収エコステーション」をそれぞれ平成 22 年度、平成 26 年度に開設し、平成 28 年 1 月から毎日 9 時から 15 時まで開所することで資源化の促進を図っている。

(9) 使用済小型家電の分別回収事業 [平成 26 年度開始]

平成 26 年度から家電リサイクル法対象品以外の使用済小型家電（パソコンや携帯電話等）の分別回収を資源回収エコステーションで実施し、レアメタルを始め金属資源のリサイクルを推進している。

2. 5 ごみ処理費用

「環境省 廃棄物処理技術情報 平成 26 年度調査結果」より、各市町のごみ処理経費を以下に示す。

2. 5. 1 半田市

半田市の 1 人当たりの処理経費は、平成 24 年度までは約 10,000 円程度であるが、平成 25 年度以降はクリーンセンター太陽光発電事業用地の購入や、知多南部広域環境組合の負担金の増加により、1 人当たり約 17,000 円以上となった。

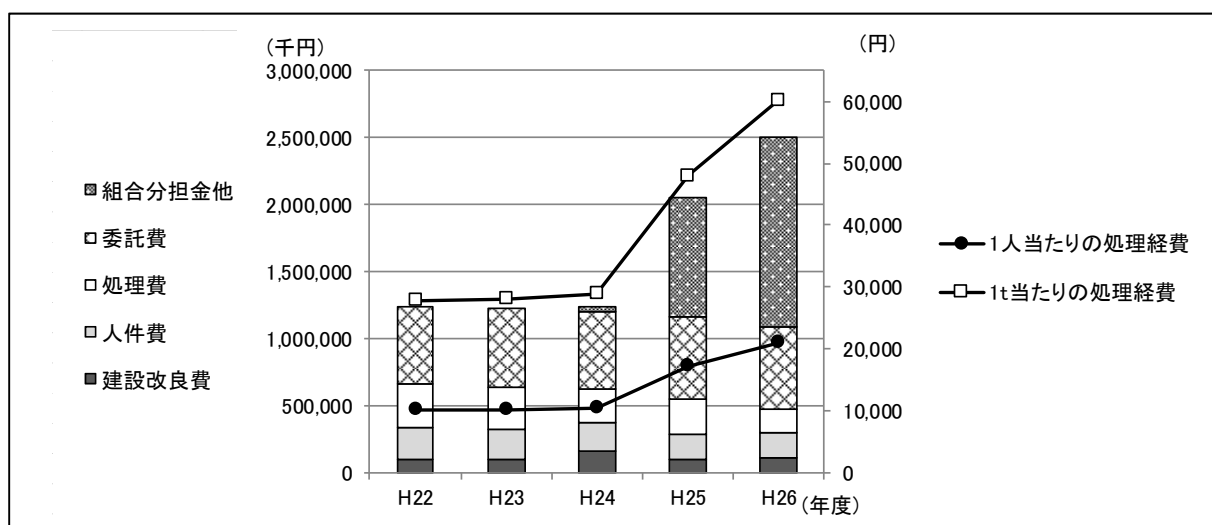


図 2-3 4 半田市のごみ処理経費の推移

2. 5. 2 常滑市

常滑市の 1 人当たりの処理経費は、平成 24 年度までは約 12,000 円程度であるが、平成 25 年度は人件費や組合分担金などの増加により、1 人当たり約 13,000 円となった。

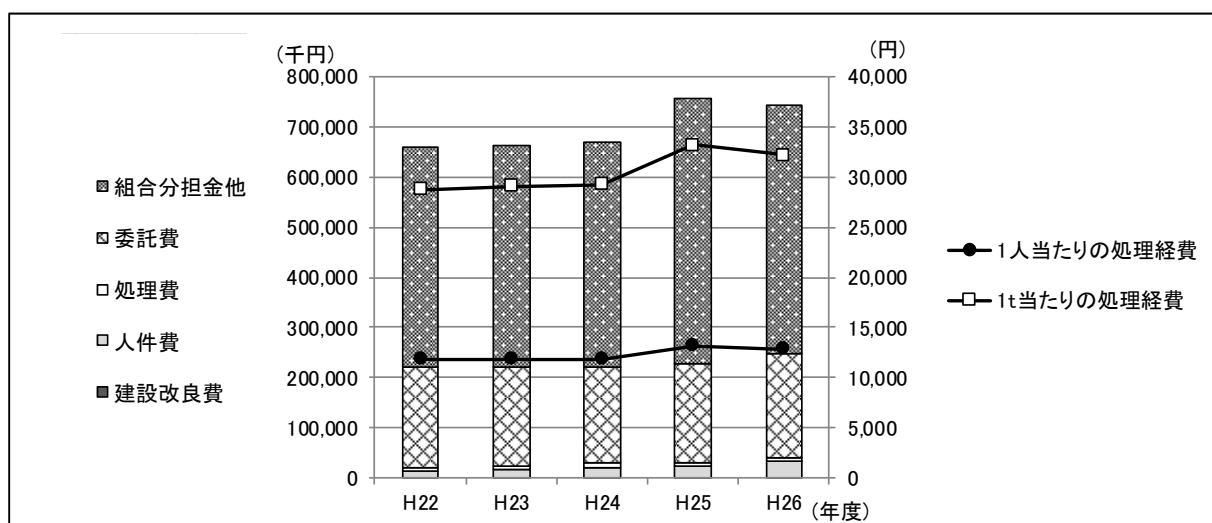


図 2-3 5 常滑市のごみ処理経費の推移

2. 5. 3 南知多町

南知多町の1人当たりの処理経費は、平成24年度までは約18,000円程度であるが、平成25年度以降は委託費や修繕費の増加により、組合負担金が増加し、1人当たり約20,000円以上となった。

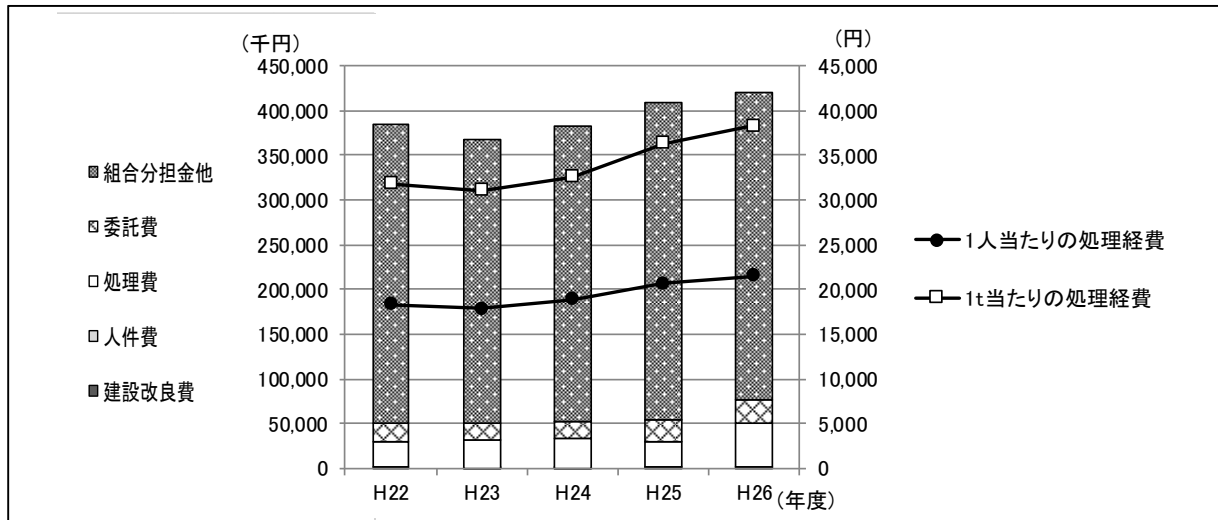


図 2-3 6 南知多町のごみ処理経費の推移

2. 5. 4 美浜町

美浜町の1人当たりの処理経費は、平成24年度までは約10,000円程度であるが、平成25年度は組合分担金の増加により、1人当たり約11,000円以上となった。

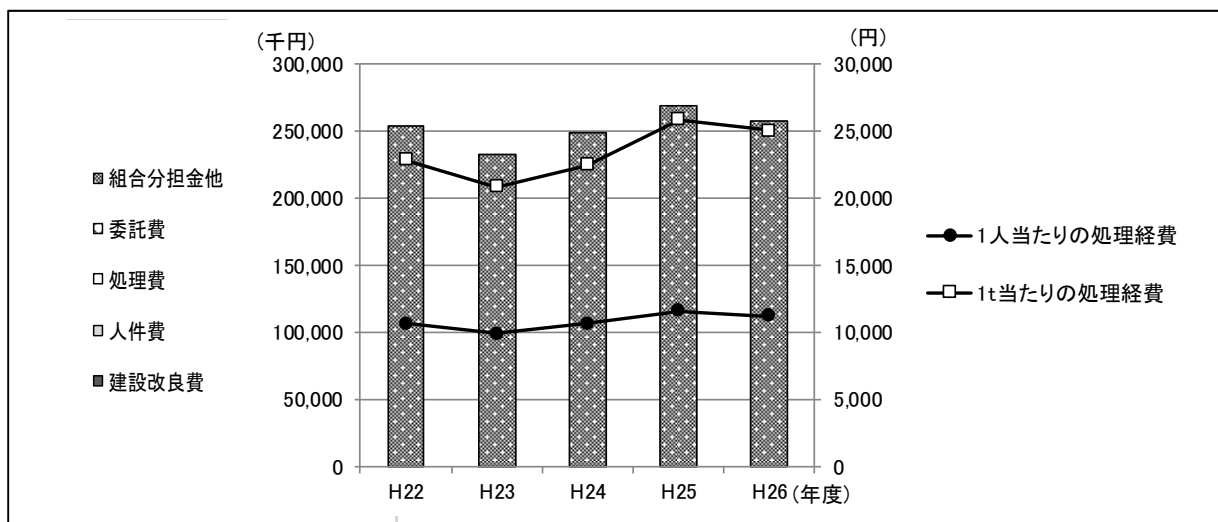


図 2-3 7 美浜町のごみ処理経費の推移

2. 5. 5 武豊町

武豊町の1人当たりの処理経費は、平成23年度は約12,000円程度であるが、平成25年度は委託費や組合分担金などの増加により、1人当たり約14,000円以上となった。

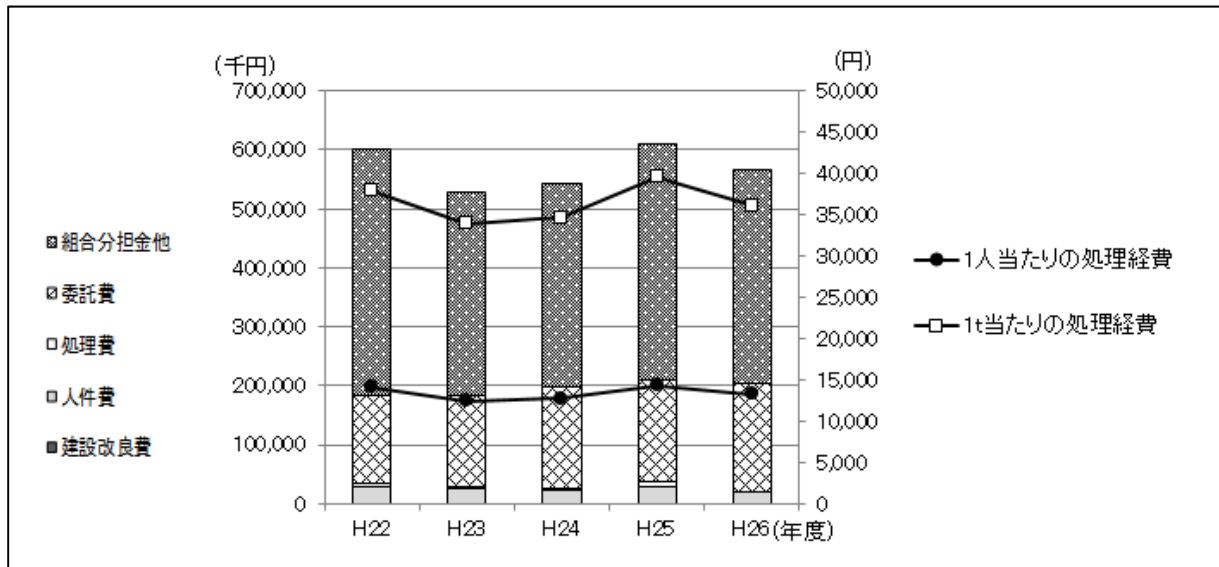


図 2-38 武豊町のごみ処理経費の推移

2. 6 課題の抽出

次頁以降に、下記の項目に関する各市町の課題を整理する。

〔各市町における課題〕

2. 6. 1 ごみ減量化、資源化に関する課題

- (1) 減量化に関する課題について
- (2) 資源化の推進に関する課題について
- (3) 住民啓発について

2. 6. 2 収集運搬に関する課題

- (1) 収集体制の最適化について

2. 6. 3 中間処理に関する課題

- (1) 新ごみ処理施設の建設について
- (2) 既存施設の解体について
- (3) 資源化施設の運営について

2. 6. 4 最終処分に関する課題

- (1) 最終処分場の延命・確保について

2. 6. 5 その他の課題

- (1) 災害廃棄物処理について
- (2) 不適正処理について

2. 6. 1 ごみの減量化、資源化に関する課題

(1) 減量化に関する課題について

半田市	<p>半田市のごみ排出量は年々減少傾向にあり、廃棄物処理法に基づく基本方針の目標※を達成しているが、県平均(H25:940g/人・日)と比較すると高いため(半田市H26:953g/人・日)一層のごみの減量が必要である。第6次半田市総合計画における平成32年度の資源を除く1人1日当たりの生活系ごみ排出量目標530g(H26:583g/人・日)に向け、早急にごみ減量施策に取り組むことが重要である。</p> <table border="1" data-bbox="371 600 1374 808"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成26年度 実績値</th> <th colspan="4">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般廃棄物の 排出量</td> <td>(t/年)</td> <td>41,393</td> <td>47,875</td> <td>5%削減</td> <td>45,481</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	一般廃棄物の 排出量	(t/年)	41,393	47,875	5%削減	45,481	○
					平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標													
		基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)		達成状況													
一般廃棄物の 排出量	(t/年)	41,393	47,875	5%削減	45,481	○													
常滑市	<p>常滑市のごみ排出量は事業系ごみが増加傾向にあることにより、廃棄物処理法に基づく基本方針の目標が達成できていない。生活系ごみの有料化を平成24年10月から実施し、資源を除く1人1日当たりの生活系ごみ排出量は、平成26年度では537g/人・日まで減少したが、更なる減量を進める必要がある。事業系ごみは、りんくう町地内に商業施設が次々にオープンした他、今後も新たな施設の進出計画もあり、事業系ごみの排出量増加が予想されるため、その抑制について検討する必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="371 1160 1374 1368"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成26年度 実績値</th> <th colspan="4">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般廃棄物の 排出量</td> <td>(t/年)</td> <td>23,116</td> <td>24,056</td> <td>5%削減</td> <td>22,853</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	一般廃棄物の 排出量	(t/年)	23,116	24,056	5%削減	22,853	△
					平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標													
		基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)		達成状況													
一般廃棄物の 排出量	(t/年)	23,116	24,056	5%削減	22,853	△													
南知多町	<p>南知多町のごみ排出量は減少傾向にあることにより、廃棄物処理法に基づく基本方針の目標を達成しているが、1人1日当たりのごみ排出量(H26:1,008g/人・日)は、常時県下の下位である。これは町内産業の内、一次産業の農・漁業や関連の農水産加工業が主産業であり、小規模事業者が多いことと、観光業が町内産業の柱の一つでもあり、年間333万人以上の観光客が排出するごみも起因する。これらを踏まえて排出抑制を図る必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="371 1715 1374 1924"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成26年度 実績値</th> <th colspan="4">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般廃棄物の 排出量</td> <td>(t/年)</td> <td>10,982</td> <td>12,933</td> <td>5%削減</td> <td>12,286</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	一般廃棄物の 排出量	(t/年)	10,982	12,933	5%削減	12,286	○
					平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標													
		基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)		達成状況													
一般廃棄物の 排出量	(t/年)	10,982	12,933	5%削減	12,286	○													

※廃棄物処理法に基づき、環境大臣が定める「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」の中に示されている目標値(H19→H27)5%削減

<p>美浜町</p>	<p>美浜町のごみ排出量は生活系ごみが減少傾向にあることにより、廃棄物処理法に基づく基本方針の目標を達成している。町指定のごみ袋制度を導入した平成13年度には、前年度に比べ、生活系ごみ1人1日当たりの排出量が約15%減少したが、その後、増減を繰り返す傾向を示しているため、生活系ごみの有料化が検討されている。また、事業系ごみの処理手数料の適正化も検討されており、設定金額などは慎重な議論が必要となる。</p> <table border="1" data-bbox="368 510 1361 719"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成26年度 実績値</th> <th colspan="4">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般廃棄物の 排出量</td> <td>(t/年)</td> <td>10,281</td> <td>12,082</td> <td>5%削減</td> <td>11,478</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	一般廃棄物の 排出量	(t/年)	10,281	12,082	5%削減	11,478	○
					平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標													
		基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)		達成状況													
一般廃棄物の 排出量	(t/年)	10,281	12,082	5%削減	11,478	○													
<p>武豊町</p>	<p>武豊町のごみの総排出量は年間約16,000tあり、経年的には減少傾向にあるが、平成20年度以降はわずかな減少傾向にとどまっていることから、廃棄物処理法に基づく基本方針の目標を達成できていない。生活系ごみは大きな変化がなく微減傾向で推移しており、事業系ごみは長期的には横ばい傾向にある。今後のごみの総排出量を削減するためには、全体の約7割を占める可燃ごみの排出抑制を行う必要がある。また、事業系ごみについては、これまで町から事業所向けにごみの排出抑制に関わる協力要請などを行っていなかったため、今後検討が必要である。</p> <table border="1" data-bbox="360 1115 1369 1323"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成26年度 実績値</th> <th colspan="4">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般廃棄物の 排出量</td> <td>(t/年)</td> <td>15,723</td> <td>16,206</td> <td>5%削減</td> <td>15,396</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	一般廃棄物の 排出量	(t/年)	15,723	16,206	5%削減	15,396	△
					平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標													
		基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)		達成状況													
一般廃棄物の 排出量	(t/年)	15,723	16,206	5%削減	15,396	△													

【参考】近隣市町村の排出量の動向について

隣接する3市2町及び愛知県と比較した結果を示す。

「1人1日当たりごみ排出量」は、隣接する市町や愛知県平均と比較して高い傾向にあり、なかでも南知多町が高く、「1人1日当たり生活系ごみ」でも南知多町が高い。また「1人1日当たり事業系ごみ」は2市3町で高い傾向にあり、南知多町では観光客などの影響から700g以上の排出となっている。

2市3町のリサイクル率はいずれも愛知県平均を下回っている。

表2-26 近隣市町の排出量

	人口	1人1日当たりの排出量			1人1日当たりの 集団資源回収量	リサイクル率 (焼却灰の資源化 を含まない)
		生活系ごみ	事業系ごみ			
半田市	119,352	983	667	316	110	19.2
常滑市	57,179	1,091	689	402	40	17.3
南知多町	19,856	1,554	814	740	72	10.7
美浜町	23,151	1,227	779	448	51	13.2
武豊町	42,702	989	763	226	25	22.6
東海市	112,184	936	608	238	90	28.6
大府市	88,350	880	707	173	0	24.1
知多市	85,795	887	724	139	23	14.6
阿久比町	27,270	888	751	137	0	19.3
東浦町	50,261	807	687	120	0	20.6
愛知県	7,494,346	940	644	227	69	22.7

資料：近隣市町及び愛知県は一般廃棄物処理実態調査結果 平成25年度より算出

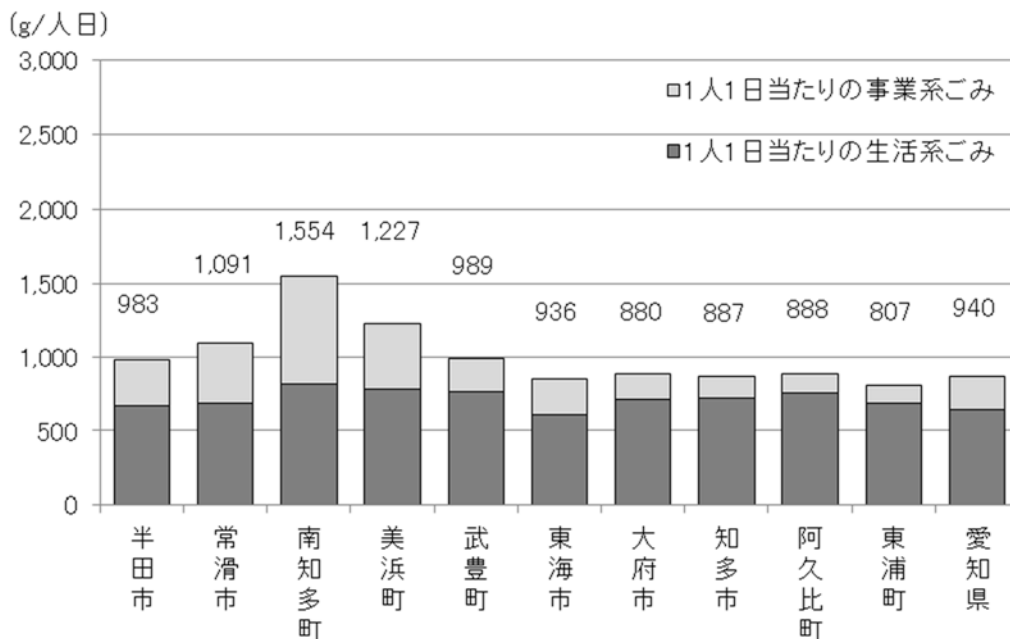


表2-27 2市3町と近隣市町の1人1日当たりの排出量

(2) 資源化の推進に関する課題について

半田市	<p>半田市は廃棄物処理法に基づく基本方針の目標を達成できていないため、現状の分別区分を継続し、更なる資源化率の向上を目指して、市が主体となり分別排出の状況を見ながら、分別品目の拡大を検討していくことが必要である。</p> <table border="1" data-bbox="376 405 1382 611"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成26年度 実績値</th> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資源化率</td> <td>(%)</td> <td>18.8%</td> <td>—</td> <td>25%達成</td> <td>24%</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>			廃棄物処理法の目標							平成26年度 実績値	基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	資源化率	(%)	18.8%	—	25%達成	24%	△
		廃棄物処理法の目標																				
		平成26年度 実績値	基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況																
資源化率	(%)	18.8%	—	25%達成	24%	△																
常滑市	<p>常滑市は廃棄物処理法に基づく基本方針の目標が達成できていないため、更なる資源化率の向上を目指した取り組みが必要である。</p> <p>また、クリーンセンター常武には、刈草・剪定枝・竹の搬入が多い（廃棄物処理法にて野焼きが禁止されたことにより）ことから、これらの再資源化等の対策を検討する必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="376 911 1382 1117"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成26年度 実績値</th> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資源化率</td> <td>(%)</td> <td>16.0%</td> <td>—</td> <td>25%達成</td> <td>24%</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>			廃棄物処理法の目標							平成26年度 実績値	基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	資源化率	(%)	16.0%	—	25%達成	24%	△
		廃棄物処理法の目標																				
		平成26年度 実績値	基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況																
資源化率	(%)	16.0%	—	25%達成	24%	△																
南知多町	<p>南知多町は廃棄物処理法に基づく基本方針の目標を達成できておらず、資源化の施策等の強化が必要である。ごみ処理の広域化に伴い、構成団体の分別区分を見ながら統一できるところは統一するなど適切な分別区分とすることが必要である。</p> <p>また、近年、刈草の搬入が多いことから、再資源化等の対策を検討していく必要がある。</p> <table border="1" data-bbox="376 1473 1382 1680"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">廃棄物処理法の目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成26年度 実績値</th> <th>基準年度 実績値(H19)</th> <th>目標値</th> <th>廃棄物処理法 目標値(H27)</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資源化率</td> <td>(%)</td> <td>10.7%</td> <td>—</td> <td>25%達成</td> <td>24%</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>			廃棄物処理法の目標							平成26年度 実績値	基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況	資源化率	(%)	10.7%	—	25%達成	24%	△
		廃棄物処理法の目標																				
		平成26年度 実績値	基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況																
資源化率	(%)	10.7%	—	25%達成	24%	△																

美浜町	<p>美浜町は廃棄物処理法に基づく基本方針の目標が達成できておらず、資源化率を上げるためにも回収量を増加させることが必要である。具体的にはプラスチック類等の容器包装リサイクルを実施していないため、可燃ごみについては、資源化できるごみが含まれていると推測される。分別排出の状況を把握するために可燃ごみの組成調査を実施し、減量化・資源化に対する施策の実施が必要である。</p> <p>また、事業系ごみについては、知多南部衛生組合及び美浜町の関与が少ない分、分別排出の指導を各事業所に対して徹底することが難しいため、今後検討が必要である。</p>						
			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標			
				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況
	資源化率	(%)	11.9%	—	25%達成	24%	△
武豊町	<p>武豊町は廃棄物処理法の資源化率を達成できておらず、可燃ごみの組成の中に紙類やプラ容器などの再生可能なごみを含んでいることから、今後これらを資源とする施策を展開していくことが求められる。</p> <p>また、クリーンセンター常武には、刈草・剪定枝・竹の搬入が多い（廃棄物処理法にて野焼きが禁止されたことにより）ことから、これらの再資源化等の対策を検討する必要がある。</p>						
			平成26年度 実績値	廃棄物処理法の目標			
				基準年度 実績値(H19)	目標値	廃棄物処理法 目標値(H27)	達成状況
	資源化率	(%)	22.9%	—	25%達成	24%	△

(3) 住民啓発について

ごみ・資源の出し方及び収集日等に関することや、地域で行われている行事・イベント等については広報紙やホームページを通じて紹介しているが、更なるごみ減量等を目指し、住民や事業者の意識啓発や、ごみ減量・資源化につながる事業の展開が望まれる。住民や事業者のごみ減量・資源化につながるよう、啓発活動、学習活動を充実する必要がある。

2. 6. 2 収集運搬に関する課題

(1) 収集体制の最適化について

収集体制については、現状の課題として、居住地によって集積場所が遠いという意見があるため、高齢者世帯の方々に配慮した体制の構築が必要となる。また、可燃ごみ収集については、近年減少傾向にあり、その反面、クリーンセンターへの直接搬入が増えていることから、収集体系の見直しを始め排出形態についても見直す必要がある。

今後の課題としては、資源化の分別品目の拡大による収集頻度の増加、広域化に伴う収集車両の移動時間の増加に伴い、ごみ分別の徹底などの排出マナーの向上や、市民サービスが低下しないよう、「収集地区、収集方法、収集時間・ルート・頻度、車両台数・車種、ステーションの位置等」を見直す必要がある。

2. 6. 3 中間処理に関する課題

(1) 既存施設の老朽化について

半田市	半田市クリーンセンターが稼働してから 25 年経過しており、老朽化等による突発的な故障も発生するなど、補修を要する箇所が多くなっている。そのため、知多南部広域環境センターの施設稼働までの間、既存施設の計画的な点検及び効率的な維持修繕を実施する必要がある。
常滑武豊衛生組合（常滑市・武豊町）	クリーンセンター常武（常滑武豊衛生組合）は、稼働から 26 年経過しているため、老朽化が進んでいることへの懸念がある。知多南部広域環境センターの施設稼働までの間、既存施設の設備負担軽減に向けて、一層のごみ減量に取り組んでいくことが求められる。
知多南部衛生組合（南知多町・美浜町）	焼却処理施設（知多南部衛生組合）については、稼働から 18 年が経過しており、施設の老朽化も進行し、維持管理経費も増加しており突発的な故障・事故も危惧される。そのため、知多南部広域環境センターの施設稼働までの間、既存施設の計画的な点検及び効率的な維持修繕の実施を行うことが重要である。

(2) 既存施設の解体について

半田市	ダイオキシン類対策などを講ずる必要があることから、通常の解体工事と比較し高額となる傾向にある。廃炉にすると自治体の財政面の負担が大きいため、国からの財政支援を有効に活用する必要がある。
常滑武豊衛生組合（常滑市・武豊町）	ごみ処理の広域化への移行に伴い、既存施設の廃炉（解体）・跡地利用計画等を策定し、施行する必要がある。
知多南部衛生組合（南知多町・美浜町）	知多南部クリーンセンターで稼働している焼却施設の解体については、知多南部広域環境組合の施設整備計画を踏まえ、今後の利用計画、予算面等、地元を含めた関係者において十分に協議する必要がある。

(3) 資源化施設の運営について

半田市	資源回収センターにて処理している空き缶、空きびんについて、今後も継続的に実施を行い、リサイクルの推進に努める必要がある。粗大ごみ処理施設（昭和 55 年 4 月稼働）は稼働から 36 年経過し老朽化が進行しているため、既存施設の計画的な点検及び効率的な維持修繕を実施する必要がある。
常滑武豊衛生組合（常滑市・武豊町）	資源回収エコステーションに比べ、地区回収量が減少し重量単価が増加していることから、地区回収方法の見直しが必要と考えられる。また、クリーンセンター常武で処理している地区回収分の缶類、ペットボトルの単価が、民間企業で処理されている資源回収エコステーション回収分に比べ高いことから、適切なリサイクルルートの検証が必要である。今後も適正な運転管理を継続する必要があるが、粗大ごみ処理施設（平成元年 4 月稼働）は稼働から 27 年経過し老朽化が進行しているため、機器の点検や維持修繕の計画的な実施に努める必要がある。
知多南部衛生組合（南知多町・美浜町）	焼却施設同様、リサイクルプラザ（平成 10 年 4 月稼働）についても、稼働から 18 年経過しており、設備等の老朽化が進んでいるため、維持管理経費が最小限になるよう機器の点検や維持修繕の計画的な実施に努める必要がある。

2. 6. 4 最終処分に関する課題

(1) 最終処分場の延命・確保について

半田市	現在の一般廃棄物最終処分場は、埋め立て開始から 8 年が経過しているが、施設の維持管理を適切に行い処分場の延命化を図ることが必要となる。
常滑市	埋め立てを開始から 25 年経過しているため、施設の維持管理を適切に行うことや、不燃ごみの搬入物や搬入量の確認等を行い処分場の延命化を図ることが必要となる。
南知多町・美浜町・知多南部衛生組合	知多南部衛生組合における最終処分場について、現在は南知多町内の処分場を利用しており当面は、支障がないものの、災害廃棄物発生時等を見据えて、次期処分場の整備を検討していく必要がある。 離島における最終処分場について、篠島においては、既にほぼ埋立計画容量に達している。日間賀島においては、計画容量に達してはいないものの地域的に貴重な施設となっている。今後、両島では、新たに処分場を計画することは困難であるため、島外に搬出して処理を行い、可能な限りの延命化を図る必要があるが、島外処理のための運搬経費等の重負担が求められる。
武豊町	埋め立てを開始から 29 年経過しているため、施設の維持管理を適切に行うことや、不燃ごみの搬入物や搬入量の確認等を行い処分場の延命化を図ることが必要となる。

2. 6. 5 その他の課題

(1) 災害廃棄物処理について

南海トラフを震源とする巨大地震の発生について、国、県の被害想定によると災害廃棄物の大量発生が想定されている。知多南部広域環境組合においては、愛知県や県内市町村等に支援（応援協定）を依頼するものと見込まれるため、迅速に処理を行うために、災害廃棄物処理計画による連携体制の検討（受け入れ基準や焼却灰の処理等）が必要となる。

(2) 不適正処理について

ごみの不法投棄や野焼きは、住民の生活環境に大きな影響を及ぼす恐れがある。不法投棄パトロール員を配置し、監視活動を行うことで不法投棄を監視するとともに、住民の生活環境に支障をきたす野焼きについては自粛する必要がある、刈草の適切な処理の周知・徹底を継続的に実施することが必要となる。さらに、不法投棄ごみの分別方法、搬入先、処理方法についてもあらかじめ取り決める必要がある。

3. ごみ発生量及び処理量の見込み

3. 1 推計方法等

3. 1. 1 推計方法

目標年度におけるごみ総排出量は、社会状況や上位計画等を十分に把握した上で算定するが、ここでは、これまでのごみ量の傾向が継続した場合を想定したごみ総排出量を推計（以下、「単純推計」という。）する。

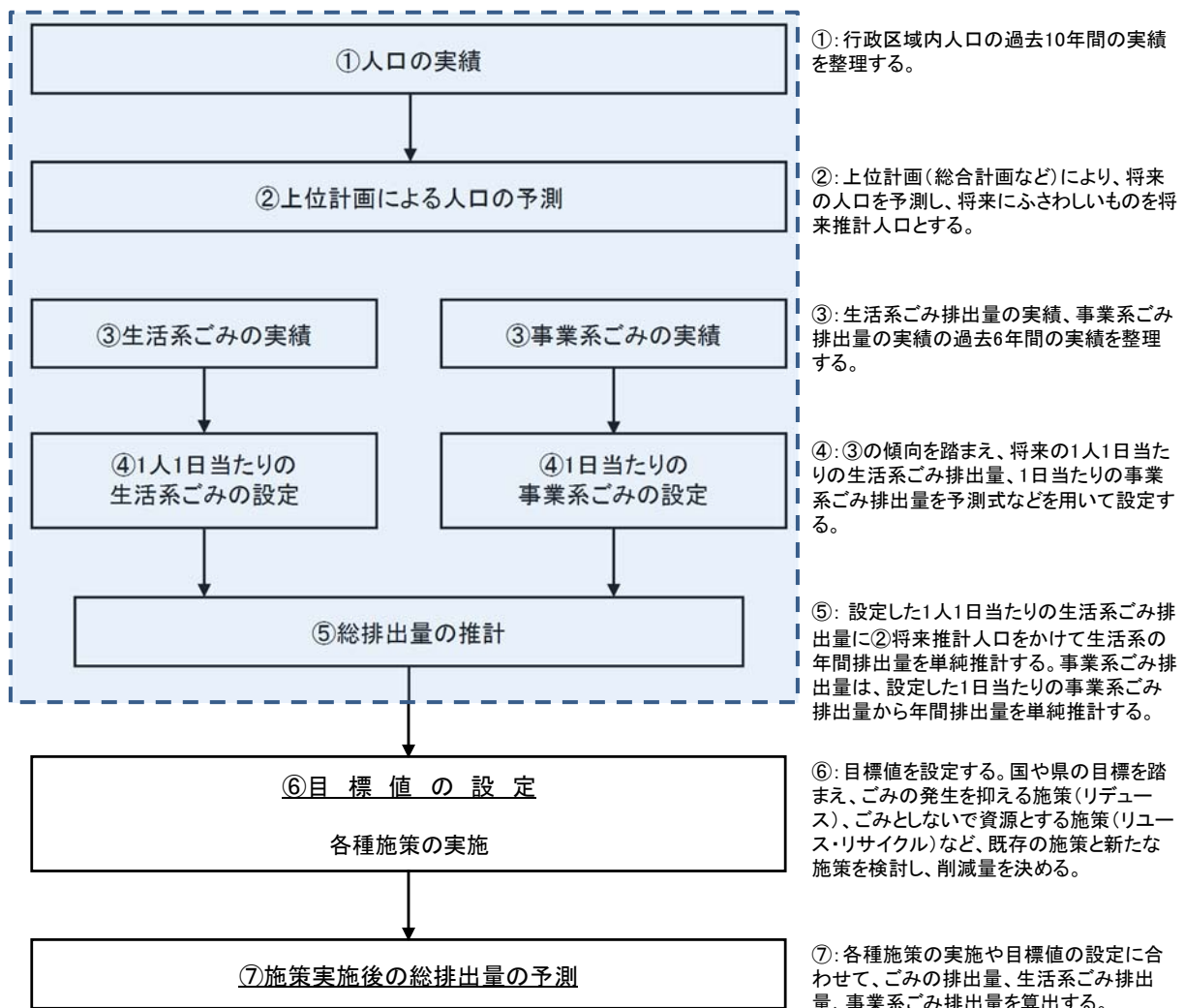


図 3-1 推計方法

※③において、平成 21 年 4 月 1 日に家電リサイクル法の特定家庭用機器に「液晶式プラズマ、プラズマ式テレビ、衣類乾燥機」が追加されたことから 全ての構成市町の生活系ごみ・事業系ごみにおいて平成 21 年度から平成 26 年度の 6 年間の実績値にて整理した。

3. 2 単純推計結果

3. 2. 1 人口

(1) 半田市

予測式ではなく半田市にて推計した将来推計人口を採用する。平成 27 年度の人口を実績値の 118,700 人とし、平成 28 年度以降の推計値については、「市町村推計値」に平成 27 年度の推計値と実績値の差分である「1,700 人」を追加する。

(2) 常滑市

第 5 次常滑市総合計画の数値を反映する。平成 27、32、37 年度以外の年度については、直線的に算出する。

(3) 南知多町

南知多町による推計値の数値を反映する。平成 32、37 年度以外の年度については、直線的に算出する。

(4) 美浜町

美浜町による推計値の数値を反映する。平成 27、32、37 年度以外の年度については、直線的に算出する。

(5) 武豊町

第 5 次武豊町総合計画・後期戦略プランの数値を反映する。

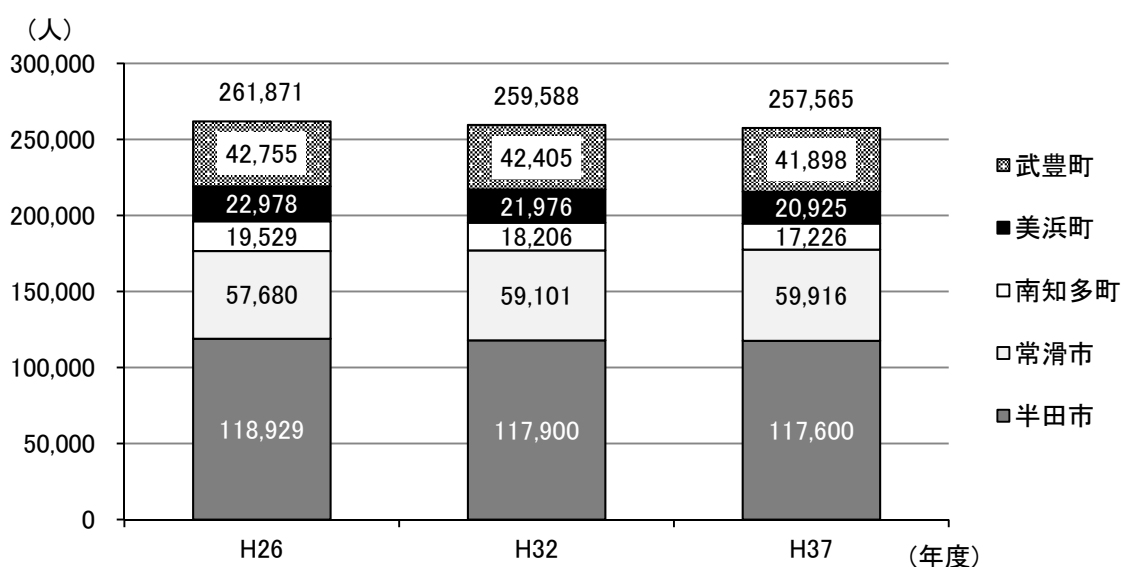


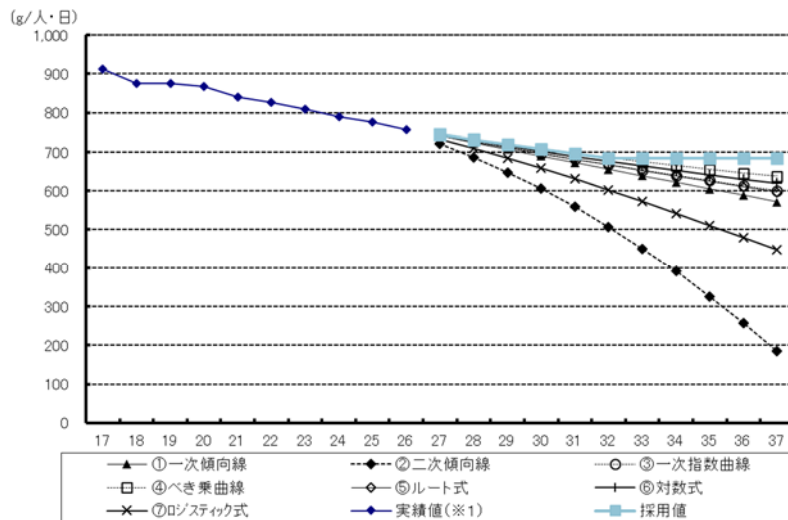
図 3-2 将来人口

3. 2. 2 生活系ごみ

(1) 半田市

過去10年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している6年分のデータをもとに将来推計を行う。よって、平成27～32年度までは予測式による推計値、平成33年度以降は、平成32年度の据え置きとする。

予測式は、相関係数が最も高い予測式を採用することも考えられるが、どの式も高く一定の信頼性は有していると考えられるため、排出量が比較的多いことに鑑み、現状の施策継続においては、排出量が最も多い予測式（べき乗曲線）を採用する。



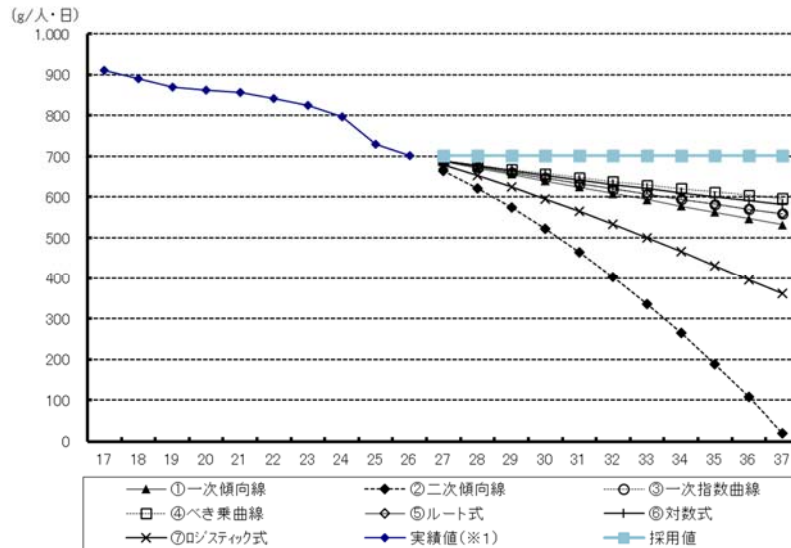
(単位:g/人日)

年度 (西暦)	年度 (平成)	推計 データ	実績値	推計値							採用値	
				①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式		
2005	17	×	912									
2006	18	×	875									
2007	19	×	875									
2008	20	×	867									
2009	21	○	841									
2010	22	○	826									
2011	23	○	810									
2012	24	○	790									
2013	25	○	777									
2014	26	○	766									
2015	27			741	721	742	745	742	744	733	745	
2016	28			724	687	727	732	727	730	710	732	
2017	29			707	648	712	719	711	716	685	719	
2018	30			690	606	697	708	696	702	659	708	
2019	31			673	559	682	696	682	689	631	696	
2020	32			656	507	668	685	667	677	603	685	
2021	33			639	451	654	675	653	665	573	685	
2022	34			622	391	640	665	639	653	542	685	
2023	35			605	326	627	656	625	641	511	685	
2024	36			589	258	614	646	611	630	480	685	
2025	37			572	184	601	638	597	619	448	685	
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$				
	定数 a	1197.48571	0.03145	1315.04937	3809.92588	1592.99846	2047.67961	0.00864				
	定数 b	-16.91429	85.36528	0.97905	-0.49500	-163.69147	-910.77106	-0.13173				
	定数 c		-2.17257									
	収束値 k							955				
相関係数	0.99847	0.98617	0.99792	0.99609	0.99792	0.99712	0.99817					
相関順位	1	7	3	6	4	5	2					

図 3-3 生活系ごみの推計結果 (半田市)

(2) 常滑市

常滑市では、生活系ごみの有料化を平成24年10月より実施しており、平成24年度以降の減少傾向に対して一時的に影響していると想定されることから、平成21～23年度の3年間の実績をもとに算出する。3年間の実績値による推計であるため、推計値も3ヵ年分が妥当と考えられるが、平成24～26年度の3年間は実績値があることから、平成27年度以降は平成26年度の据え置きとする。



(単位: g/人日)

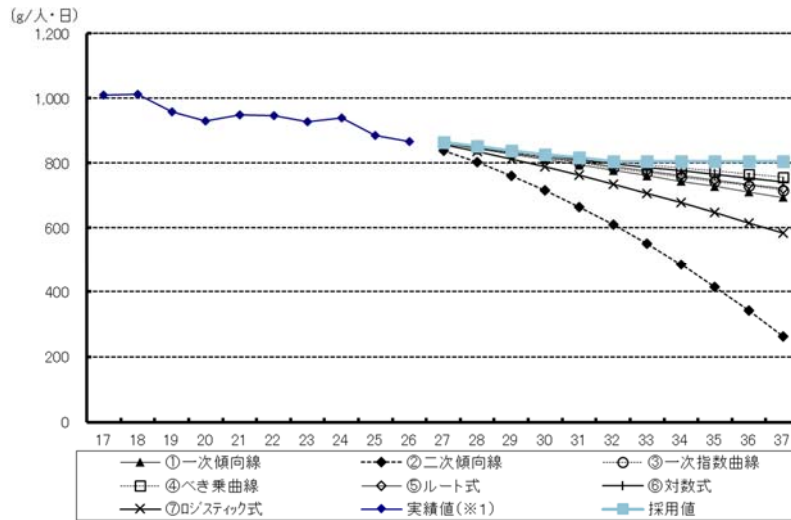
年度 (西暦)	年度 (平成)	推計 データ	実績値	推計値							採用値	
				①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式		
2005	17	×	910									
2006	18	×	890									
2007	19	×	869									
2008	20	×	862									
2009	21	○	856									
2010	22	○	842									
2011	23	○	825									
2012	24	×	797									812
2013	25	×	729									798
2014	26	×	702									786
2015	27			687	664	688	690	687	689	679		702
2016	28			671	622	674	678	674	677	653		702
2017	29			656	574	660	668	660	665	626		702
2018	30			640	522	647	657	647	653	596		702
2019	31			625	465	633	648	633	642	566		702
2020	32			609	403	620	638	620	631	533		702
2021	33			594	336	607	629	608	621	500		702
2022	34			578	265	595	621	595	611	466		702
2023	35			563	188	583	613	583	601	431		702
2024	36			547	107	571	605	571	591	396		702
2025	37			532	20	559	597	559	582	362		702
H26の実績値と推計値の差					-77	-40	-79	-84	-80	-82	-63	
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$				
	定数 a	1182.00000	0.00019	1261.72462	2940.46959	1522.42694	1893.13062	0.00612				
	定数 b	-15.50000	92.08833	0.98173	-0.40508	-145.30575	-783.92994	-0.14418				
	定数 c		-2.44486									
	収束値 k								964			
相関係数		0.99844	0.99938	0.99813	0.99724	0.99806	0.99762	0.99969				
相関順位		3	2	4	7	5	6	1				

図3-4 生活系ごみの推計結果(常滑市)

(3) 南知多町

過去10年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している6年分のデータをもとに将来推計を行う。よって、平成27～32年度までは予測式による推計値、平成33年度以降は、平成32年度の据え置きとする。

排出量が比較的多いことに鑑み、現状の施策継続においては、排出量が最も多い予測式（べき乗曲線）を採用する。



(単位:g/人日)

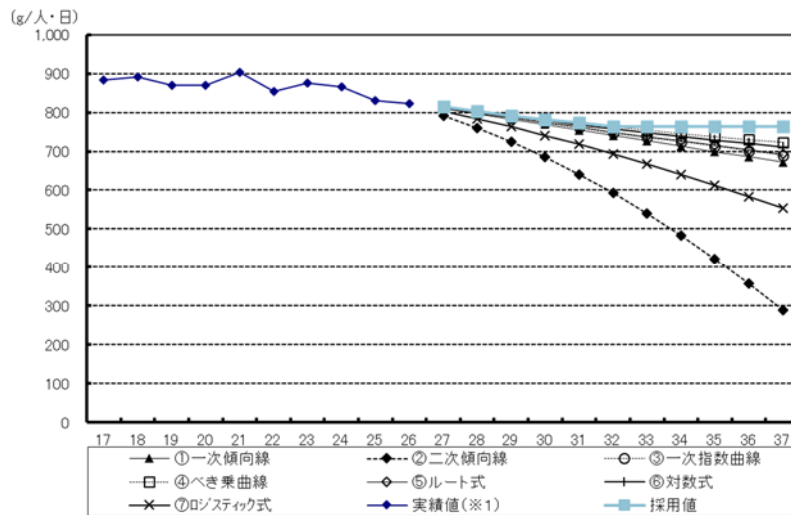
年度 (西暦)	年度 (平成)	推計 データ	実績値	推計値							採用値	
				①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式		
2005	17	×	1,009									
2006	18	×	1,011									
2007	19	×	959									
2008	20	×	931									
2009	21	○	949									
2010	22	○	946									
2011	23	○	928									
2012	24	○	940									
2013	25	○	886									
2014	26	○	866									
2015	27			861	838	862	865	863	865	857	865	865
2016	28			844	802	846	852	847	851	836	852	852
2017	29			828	761	831	839	832	837	813	839	839
2018	30			811	716	815	827	818	824	788	827	827
2019	31			794	665	801	816	803	811	762	816	816
2020	32			778	610	786	805	789	799	735	805	805
2021	33			761	551	772	795	775	787	707	805	805
2022	34			744	486	758	785	761	776	678	805	805
2023	35			728	416	744	775	747	765	647	805	805
2024	36			711	342	731	766	734	754	616	805	805
2025	37			694	263	717	757	721	743	585	805	805
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$				
	定数 a	1310.60952	-0.02883	1413.01399	3499.25025	1696.09929	2135.26793	0.01053				
	定数 b	-16.65714	95.63692	0.98184	-0.42400	-160.37514	-887.71976	-0.11853				
	定数 c		-2.39253									
	収束値 k								1,079			
相関係数		0.89595	0.94258	0.89158	0.88091	0.89086	0.88556	0.91388				
相関順位		3	1	4	7	5	6	2				

図3-5 生活系ごみの推計結果（南知多町）

(4) 美浜町

過去 10 年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している 6 年分のデータをもとに将来推計を行う。よって、平成 27～32 年度までは予測式による推計値、平成 33 年度以降は、平成 32 年度の据え置きとする。

排出量が比較的多いことに鑑み、現状の施策継続においては、排出量が最も多い予測式（べき乗曲線）を採用する。



(単位：g/人日)

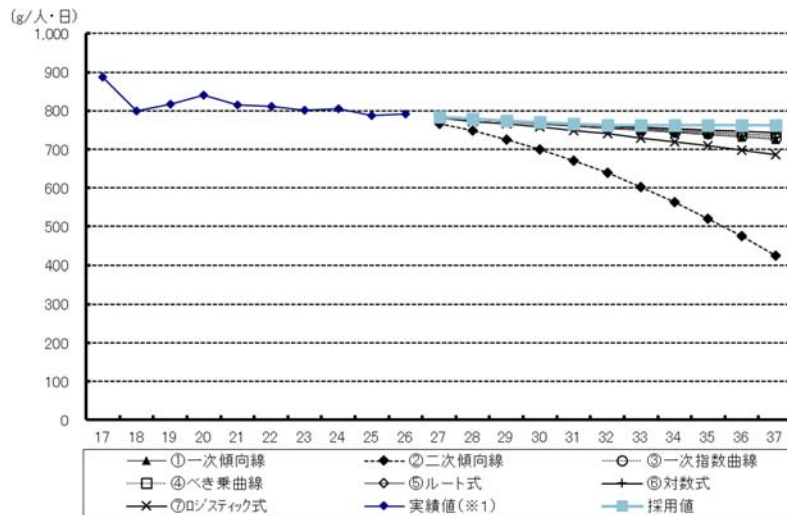
年度 (西暦)	年度 (平成)	推計 データ	実績値	推計値							採用値	
				①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式		
2005	17	×	884									
2006	18	×	891									
2007	19	×	870									
2008	20	×	870									
2009	21	○	903									
2010	22	○	855									
2011	23	○	876									
2012	24	○	866									
2013	25	○	830									
2014	26	○	823									
2015	27			810	791	811	814	812	813	804	814	814
2016	28			796	760	798	803	799	801	784	803	803
2017	29			783	725	786	792	786	790	764	792	792
2018	30			769	685	773	782	774	779	741	782	782
2019	31			755	641	761	773	762	768	718	778	778
2020	32			741	593	748	763	750	758	693	763	763
2021	33			727	541	736	755	738	748	667	763	763
2022	34			713	484	725	746	727	738	640	763	763
2023	35			699	423	713	738	715	729	612	763	763
2024	36			686	358	702	730	704	720	583	763	763
2025	37			672	288	690	723	693	711	553	763	763
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$				
	定数 a	1184.47619	0.02954	1253.87034	2817.67864	1508.41706	1880.81278	0.00918				
	定数 b	-13.85714	87.32000	0.98401	-0.37681	-134.08767	-746.01628	-0.12079				
	定数 c		-2.14933									
	収束値 k							996				
相関係数		0.87126	0.85767	0.87077	0.86927	0.87066	0.86992	0.87219				
相関順位		2	7	3	6	4	5	1				

図 3-6 生活系ごみの推計結果（美浜町）

(5) 武豊町

過去 10 年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している 6 年分のデータをもとに将来推計を行う。よって、平成 27～32 年度までは予測式による推計値、平成 33 年度以降は、平成 32 年度の据え置きとする。

排出量が比較的多いことに鑑み、現状の施策継続においては、排出量が最も多い予測式（べき乗曲線）を採用する。



(単位: g/人日)

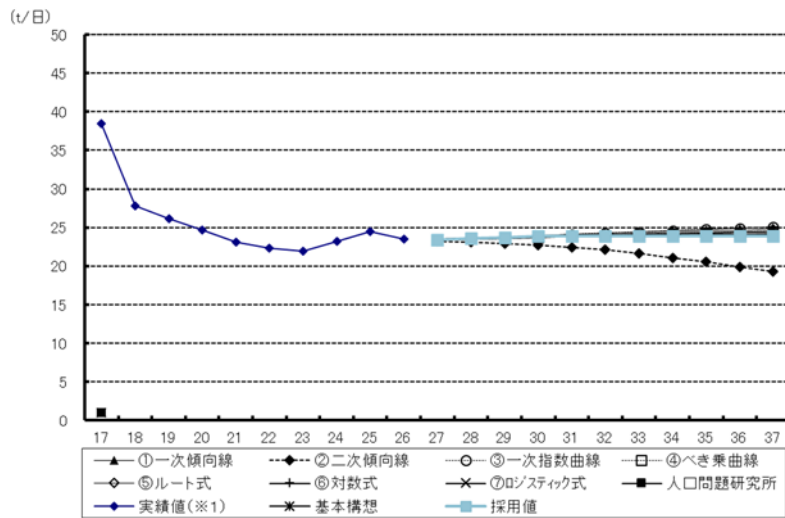
年度		推計データ	実績値	推計値							採用値
(西暦)	(平成)			①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式	
2005	17	×	887								
2006	18	×	800								
2007	19	×	817								
2008	20	×	840								
2009	21	○	816								
2010	22	○	812								
2011	23	○	801								
2012	24	○	805								
2013	25	○	787								
2014	26	○	791								
2015	27			782	767	783	784	783	783	781	784
2016	28			777	748	777	779	778	779	773	779
2017	29			771	726	772	774	773	774	766	774
2018	30			766	700	766	770	768	770	758	770
2019	31			760	671	761	766	763	765	749	766
2020	32			754	639	756	762	758	761	740	762
2021	33			749	603	750	758	753	757	730	762
2022	34			743	563	745	755	748	753	720	762
2023	35			738	521	740	751	744	749	710	762
2024	36			732	475	735	748	739	746	698	762
2025	37			726	425	730	744	735	742	687	762
備考	推計式		$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$		
	定数 a		933.60000	0.03239	944.95046	1343.95635	1064.87710	1216.11135	0.01507		
	定数 b		-5.60000	74.09675	0.99304	-0.16369	-54.26333	-302.28965	-0.07914		
	定数 c			-1.69197							
	収束値 k								880		
相関係数			0.91745	0.81368	0.91770	0.91857	0.91810	0.91849	0.91389		
相関順位			5	7	4	1	3	2	6		

図 3-7 生活系ごみの推計結果 (武豊町)

3. 2. 3 事業系ごみ

(1) 半田市

過去10年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している6年分のデータをもとに将来推計を行う。異常値と考えられる平成25年度を除く、平成21年度から平成26年度の実績値にて推計を行う。また、将来推計の予測式を採用できる合理的な期間は、将来5ヵ年分が妥当と考えられることから、平成27～31年度までは予測式による推計値、平成32年度以降は、平成31年度の据え置きとする。事業系ごみにおいては相関係数の比較的高い予測式（一次傾向線）を採用する。



(単位:t/日)

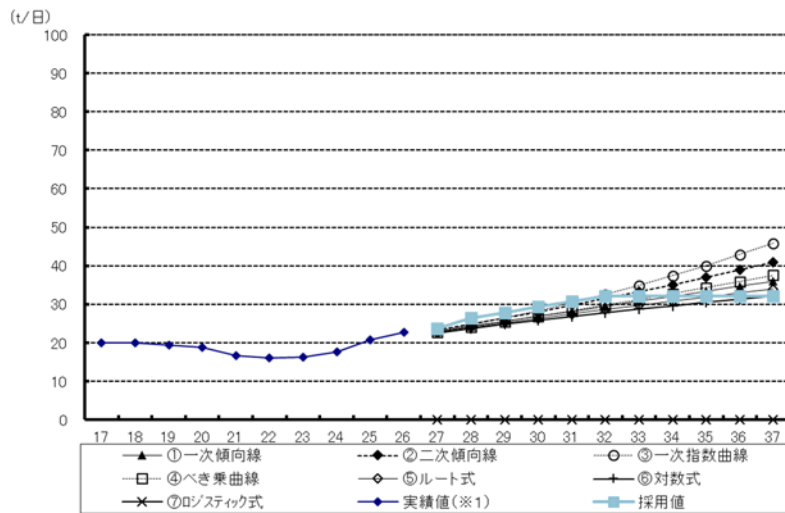
年度 (西暦) (平成)	推計 データ	実績値	推計値							採用値		
			①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式			
2005	17	×	38.5									
2006	18	×	27.8									
2007	19	×	26.1									
2008	20	×	24.7									
2009	21	○	23.1									
2010	22	○	22.3									
2011	23	○	21.9									
2012	24	○	23.2									
2013	25	×	24.5									
2014	26	○	23.5									
2015	27			23.4	23.2	23.4	23.4	23.4	23.4	23.4	23.5	23.4
2016	28			23.6	23.1	23.6	23.5	23.5	23.5	23.5	23.6	23.6
2017	29			23.7	22.9	23.7	23.6	23.7	23.6	23.6	23.7	23.7
2018	30			23.9	22.7	23.9	23.7	23.8	23.7	23.8	23.8	23.9
2019	31			24.1	22.4	24.1	23.9	24.0	23.9	23.9	23.8	24.1
2020	32			24.2	22.1	24.3	24.0	24.1	24.0	24.0	23.9	24.1
2021	33			24.4	21.6	24.4	24.1	24.2	24.1	24.1	24.0	24.1
2022	34			24.6	21.1	24.6	24.2	24.4	24.2	24.2	24.0	24.1
2023	35			24.7	20.6	24.8	24.3	24.5	24.3	24.3	24.1	24.1
2024	36			24.9	19.9	24.9	24.4	24.6	24.4	24.4	24.1	24.1
2025	37			25.0	19.3	25.1	24.5	24.8	24.5	24.5	24.2	24.1
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$				
	定数 a	19.03784	0.00219	19.34854	13.87217	15.40289	11.38852	1.17978				
	定数 b	0.16216	1.77138	1.00709	0.15806	1.53679	8.36428	0.12270				
	定数 c		-0.03381									
	収束値 k							24				
	相関係数	0.47749	0.27776	0.45344	0.44189	0.44144	0.43566	0.40001				
	相関順位	1	7	2	3	4	5	6				

図 3-8 事業系ごみの推計結果 (半田市)

(2) 常滑市

過去 10 年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している 6 年分のデータをもとに将来推計を行う。よって、平成 27～32 年度までは予測式による推計値、平成 33 年度以降は、平成 32 年度の据え置きとする。

近年増加傾向のため、6 つの予測式が増加を示した。ただし、二次傾向線、一次指数曲線は急激に増加するため採用できない。その他の予測式のうち相関係数の比較的高い予測式（べき乗曲線）を採用する。また今後、大規模商業施設の建設が予定されており、将来の排出量も予測されていることから、平成 27 年度の推計値に 0.9 t/日の増加、平成 28 年度以降に 2.4t/日の増加を見込むものとする。



(単位:t/日)

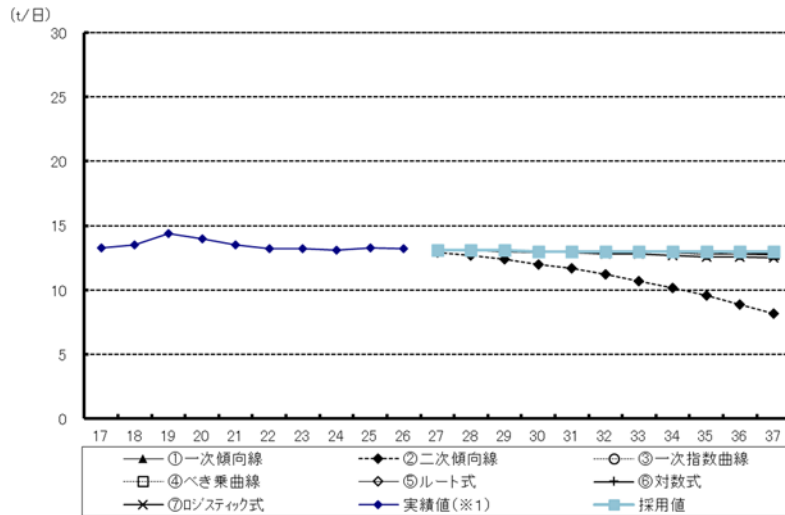
年度 (西暦)	平成	推計 データ	実績値	推計値							採用値	
				①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式		
2005	17	×	20.0									
2006	18	×	20.0									
2007	19	×	19.5									
2008	20	×	18.8									
2009	21	○	16.7									
2010	22	○	16.1									
2011	23	○	16.2									
2012	24	○	17.7									
2013	25	○	20.7									
2014	26	○	22.8									
2015	27			22.9	23.3	23.1	22.8	22.8	22.6	—		23.7
2016	28			24.3	24.8	24.8	24.1	24.0	23.7	—		26.5
2017	29			25.6	26.4	26.5	25.5	25.2	24.8	—		27.9
2018	30			26.9	28.1	28.4	26.9	26.3	25.8	—		29.3
2019	31			28.2	29.8	30.4	28.3	27.5	26.8	—		30.7
2020	32			29.5	31.5	32.6	29.8	28.6	27.8	—		32.2
2021	33			30.8	33.3	34.9	31.3	29.7	28.7	—		32.2
2022	34			32.1	35.1	37.4	32.8	30.8	29.6	—		32.2
2023	35			33.4	37.0	40.0	34.3	31.8	30.5	—		32.2
2024	36			34.7	38.9	42.9	35.9	32.9	31.3	—		32.2
2025	37			36.0	40.9	45.9	37.5	33.9	32.1	—		32.2
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$					
	定数 a	-12.38476	0.00720	3.63528	0.12463	-42.52892	-76.72530					
	定数 b	1.30857	0.20882	1.07095	1.58006	12.57012	69.41446					
	定数 c		0.02422									
	収束値 k											
	相関係数	0.88624	0.89757	0.90713	0.89411	0.87918	0.87189					
	相関順位	4	2	1	3	5	6					

図 3-9 事業系ごみの推計結果 (常滑市)

(3) 南知多町

過去10年間のごみ排出量のうち、近年の排出量の傾向を示している6年分のデータをもとに将来推計を行う。よって、平成27～32年度までは予測式による推計値、平成33年度以降は、平成32年度の据え置きとする。

二次傾向線を除き、予測式は実績の傾向を反映しほぼ横ばいを示している。今後もこの傾向は続くものと考えられるため、同様の傾向を示し、比較的相関係数の高い予測式（べき乗曲線）を採用する。



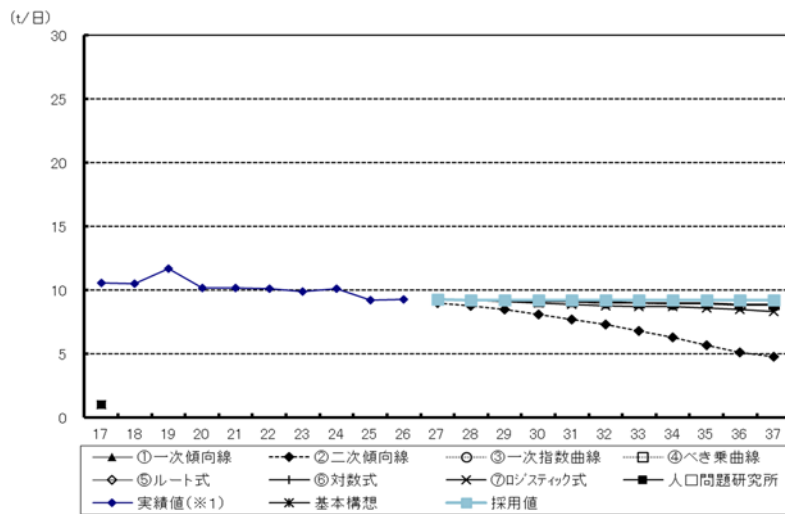
(単位:t/日)

年度		推計データ	実績値	推計値							採用値
(西暦)	(平成)			①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式	
2005	17	×	13.3								
2006	18	×	13.5								
2007	19	×	14.4								
2008	20	×	14.0								
2009	21	○	13.5								
2010	22	○	13.2								
2011	23	○	13.2								
2012	24	○	13.1								
2013	25	○	13.3								
2014	26	○	13.2								
2015	27			13.1	12.9	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1
2016	28			13.1	12.7	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1	13.1
2017	29			13.0	12.4	13.0	13.1	13.1	13.1	13.0	13.1
2018	30			13.0	12.0	13.0	13.0	13.0	13.0	12.9	13.0
2019	31			13.0	11.7	13.0	13.0	13.0	13.0	12.9	13.0
2020	32			12.9	11.2	12.9	13.0	13.0	13.0	12.8	13.0
2021	33			12.9	10.7	12.9	12.9	12.9	12.9	12.8	13.0
2022	34			12.9	10.2	12.9	12.9	12.9	12.9	12.7	13.0
2023	35			12.8	9.6	12.8	12.9	12.9	12.9	12.6	13.0
2024	36			12.8	8.9	12.8	12.9	12.8	12.9	12.6	13.0
2025	37			12.7	8.2	12.8	12.8	12.8	12.8	12.5	13.0
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$			
	定数 a	14.12286	0.00098	14.14415	16.40485	15.02710	16.10300	0.02145			
	定数 b	-0.03714	1.16573	0.99722	-0.06772	-0.36683	-2.08261	-0.04935			
	定数 c		-0.02548								
収束値 k								14			
相関係数		0.50412	-0.15593	0.50541	0.52559	0.51417	0.52423	0.48409			
相関順位		5	7	4	1	3	2	6			

図 3-10 事業系ごみの推計結果 (南知多町)

(4) 美浜町

近年の排出量は減少傾向にあるが、平成 27 年度に町内において事業所が増加したことから、急激な減少傾向を示す平成 25 年度、平成 26 年度を異常値とする。よって平成 21 年度から平成 24 年度の実績値をもとに推計を行う。将来推計の予測式を採用できる合理的な期間は、将来 4 ヶ年分が妥当と考えられるため、平成 25、26 年度は実績値、平成 27、28 年度は予測式による推計値、平成 29 年度以降は、平成 28 年度の据え置きとする。推計の結果、6 つの予測式が減少傾向を示したため、相関係数の比較的高い予測式（べき乗曲線）を採用する。



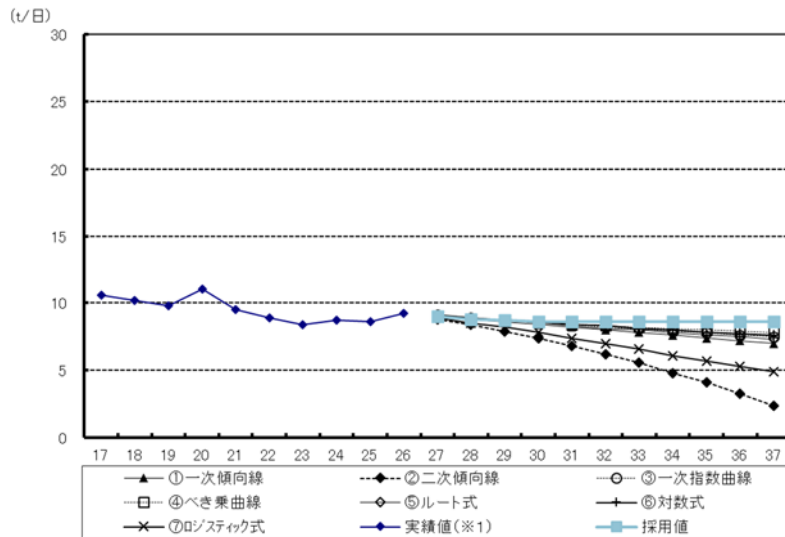
(単位:t/日)

年度 (西暦)	年度 (平成)	推計 データ	実績値	推計値							採用値	
				①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式		
2005	17	×	10.6									
2006	18	×	10.5									
2007	19	×	11.7									
2008	20	×	10.2									
2009	21	○	10.2									
2010	22	○	10.1									
2011	23	○	9.9									
2012	24	○	10.1									
2013	25	×	9.2	10.0	9.8	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.9	10.0
2014	26	×	9.3	9.9	9.7	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9	9.9
2015	27			9.3	9.0	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	9.2	9.3
2016	28			9.2	8.8	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2
2017	29			9.2	8.5	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.1	9.2
2018	30			9.1	8.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.0	9.2
2019	31			9.1	7.7	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	8.9	9.2
2020	32			9.0	7.3	9.0	9.1	9.0	9.0	9.1	8.8	9.2
2021	33			9.0	6.8	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.7	9.2
2022	34			8.9	6.3	8.9	9.0	9.0	9.0	9.0	8.7	9.2
2023	35			8.9	5.7	8.9	9.0	9.0	8.9	9.0	8.6	9.2
2024	36			8.8	5.1	8.8	8.9	8.9	8.9	8.9	8.5	9.2
2025	37			8.8	4.8	8.8	8.9	8.8	8.8	8.9	8.3	9.2
差分				-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$				
	定数 a	11.20000	0.00013	11.26277	14.37617	12.35261	13.66212	0.01614				
	定数 b	-0.05000	0.94452	0.99506	-0.11425	-0.48031	-2.65389	-0.06999				
	定数 c		-0.02202									
	収束値 k								11			
	相関係数		0.51299	0.20416	0.51451	0.52788	0.51973	0.52638	0.49425			
相関順位		5	7	4	1	3	2	6				

図 3-1 1 事業系ごみの推計結果 (美浜町)

(5) 武豊町

推計を行う実績値は平成 26 年度を除く、平成 21 年度から平成 25 年度とし、将来推計の予測式を採用できる期間も 5 年間とする。よって、平成 27～30 年度までは予測式による推計値、平成 31 年度以降は、平成 30 年度の据え置きとする。実績値において平成 26 年度に増加しているもの、近年横ばい傾向を示していることから、相関係数の比較の高い予測式（べき乗曲線）を採用する。



(単位:t/日)

年度		推計データ	実績値	推計値							採用値
(西暦)	(平成)			①一次傾向線	②二次傾向線	③一次指数曲線	④べき乗曲線	⑤ルート式	⑥対数式	⑦ロジスティック式	
2005	17	×	10.6								
2006	18	×	10.2								
2007	19	×	9.8								
2008	20	×	11.0								
2009	21	○	9.5								
2010	22	○	8.9								
2011	23	○	8.4								
2012	24	○	8.7								
2013	25	○	8.6								
2014	26	×	9.2	8.2	8.1	8.2	8.3	8.2	8.2	8.1	8.8
2015	27			9.0	8.8	9.1	9.0	9.0	9.1	8.9	9.0
2016	28			8.8	8.4	8.9	8.8	8.9	8.9	8.5	8.8
2017	29			8.6	7.9	8.7	8.7	8.7	8.7	8.2	8.7
2018	30			8.4	7.4	8.5	8.6	8.5	8.6	7.8	8.6
2019	31			8.2	6.8	8.4	8.4	8.3	8.4	7.4	8.6
2020	32			8.0	6.2	8.2	8.3	8.1	8.3	7.0	8.6
2021	33			7.8	5.6	8.1	8.2	8.0	8.1	6.6	8.6
2022	34			7.6	4.8	7.9	8.1	7.8	8.0	6.1	8.6
2023	35			7.4	4.1	7.8	8.0	7.6	7.8	5.7	8.6
2024	36			7.2	3.3	7.6	7.9	7.5	7.7	5.3	8.6
2025	37			7.0	2.4	7.5	7.8	7.3	7.6	4.9	8.6
H26の実績値と推計値の差				1.0	1.1	1.0	0.9	1.0	1.0	1.1	
備考	推計式	$y=a+b \cdot x$	$y=a+b \cdot x^2+c \cdot x^2$	$y=a \cdot b^x$	$y=a \cdot x^b$	$y=a+b \cdot \sqrt{x}$	$y=a+b \cdot \log x$	$y=k/(1+a \cdot e^{-bx})$			
	定数 a	13.42000	0.00082	14.67643	44.77996	18.09738	23.47848	0.00470			
	定数 b	-0.20000	0.96178	0.97807	-0.51877	-1.93538	-10.77113	-0.16023			
	定数 c		-0.02505								
	収束値 k							11			
	相関係数	0.75165	0.65487	0.75910	0.77370	0.75900	0.76627	0.71357			
	相関順位	5	7	3	1	4	2	6			

図 3-1 2 事業系ごみの推計結果 (武豊町)

3. 2. 4 推計結果

(1) 半田市

	年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	算出根拠
		人	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	g/人・日	t/年	
人口	人	117,748	119,034	119,730	120,474	120,477	120,375	119,941	119,610	119,352	118,929	118,700	118,540	118,380	118,220	118,060	117,900	117,840	117,780	117,720	117,660	117,600	117,360	117,120	116,880	(1) 市の計画値+H27の差分(1,700人)
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	39,215	38,028	38,331	38,129	36,996	36,281	35,560	34,499	33,853	32,821	32,366	31,672	31,067	30,550	30,074	29,478	29,463	29,448	29,514	29,418	29,403	29,343	29,363	29,223	(2) (3) *(1)*年間日数/10 ⁶
可燃ごみ	t/年	26,092	24,774	24,884	24,840	23,909	23,571	22,678	21,974	21,943	21,553	21,233	20,777	20,380	20,041	19,728	19,339	19,329	19,318	19,361	19,299	19,289	19,250	19,262	19,170	(4) (2)-Σ((6),(8),(22),(33))
不燃・粗大ごみ	t/年	6,440	4,266	4,730	4,887	4,900	4,485	4,508	4,190	4,024	3,771	3,722	3,642	3,573	3,513	3,459	3,390	3,388	3,387	3,394	3,383	3,381	3,374	3,377	3,361	(6) (2) *
資源	t/年	0	1,902	1,826	1,723	2,115	2,292	2,779	3,181	3,058	2,974	2,945	2,882	2,827	2,780	2,737	2,682	2,681	2,680	2,686	2,677	2,676	2,670	2,672	2,659	(8) (2) *
紙類	t/年		(333)	(386)	(398)	389	401	412	415	465	447	442	432	424	417	411	402	402	402	403	402	401	401	401	399	(10) (8) *
衣類	t/年					10	12	12	12	13	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(11) (8) *
アルミ缶	t/年					4	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(12) (8) *
スチール缶	t/年					2	3	7	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(13) (8) *
スプレー缶	t/年					2	13	9	12	22	21	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	(14) (8) *
びん類	t/年					17	16	17	14	17	18	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	(15) (8) *
ペットボトル	t/年		331	348	331	357	353	331	330	345	331	327	320	314	309	304	298	298	297	298	297	297	296	297	295	(16) (8) *
プラスチック製容器包装	t/年		1,571	1,478	1,392	1,346	1,315	1,319	1,340	1,240	1,228	1,218	1,193	1,170	1,151	1,132	1,109	1,108	1,109	1,111	1,107	1,107	1,104	1,104	1,099	(17) (8)-Σ((10),(16),(18)~(21))
紙製容器包装	t/年						474	834	695	645	639	625	613	603	594	582	582	582	583	581	581	579	580	577	(18) (8) *	
粗大鉄類	t/年						138	141	167	167	157	156	153	150	147	145	142	142	142	142	142	142	142	141	(19) (8) *	
廃家電	t/年					23	46	51	43	102	108	106	104	102	100	99	97	97	96	97	96	96	96	96	(20) (8) *	
家具	t/年					4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(21) (8) *	
集団資源回収	t/年	6,524	7,065	6,872	6,658	6,072	5,908	5,567	5,126	4,803	4,496	4,434	4,339	4,256	4,185	4,120	4,038	4,036	4,034	4,043	4,030	4,028	4,023	4,004	(22) (2) *	
新聞紙	t/年	3,466	3,694	3,627	3,429	3,074	3,024	2,807	2,615	2,463	2,280	2,244	2,195	2,153	2,117	2,084	2,043	2,042	2,041	2,045	2,040	2,039	2,034	2,035	2,026	(24) (22)-Σ((25)~(32))
雑誌	t/年	1,268	1,374	1,349	1,324	1,226	1,195	1,175	1,058	945	891	878	859	843	829	816	800	799	799	801	798	798	796	797	793	(25) (22) *
ダンボール	t/年	1,023	1,090	1,025	1,062	998	945	872	771	728	695	687	673	660	649	639	626	626	625	627	625	624	623	624	621	(26) (22) *
古布	t/年	95	103	89	83	71	67	75	73	71	68	67	65	64	63	62	61	61	61	61	60	60	60	60	60	(27) (22) *
金属(スチール缶)	t/年	91	97	94	90	86	73	65	62	56	52	53	52	51	50	49	48	48	48	49	48	48	48	48	(28) (22) *	
びん類	t/年	408	502	488	470	430	421	398	382	382	360	355	347	340	335	330	323	323	323	323	322	322	322	320	(29) (22) *	
アルミ缶	t/年	129	155	153	149	143	139	132	126	121	115	113	111	109	107	105	105	105	105	105	105	105	105	104	(30) (22) *	
紙パック	t/年	44	50	47	51	44	44	43	39	37	35	35	35	34	33	32	32	32	32	32	32	32	32	32	(31) (22) *	
その他	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(32) (22) *	
拠点回収	t/年	159	21	19	21	0	25	28	28	25	27	32	32	31	31	30	29	29	29	30	29	29	29	29	(33) (2) *	
乾電池	t/年	19	21	19	21	0	21	22	20	17	19	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	(34) (33) / (1)/年間日数*10 ⁶	
ペットボトル	t/年	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35) (33)-Σ((36)~(39))	
食品トレイ	t/年	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(36) (33) *	
ペットボトルキャップ	t/年	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(37) (33) *	
廃食油	t/年	0	0	0	0	0	1	3	5	5	5	6	6	6	6	5	5	5	5	6	5	5	5	5	(38) (33) *	
事業系ごみ	t/年	14,062	10,133	9,544	9,011	8,414	8,154	8,009	8,464	8,928	8,572	8,564	8,614	8,651	8,724	8,821	8,797	8,797	8,797	8,821	8,797	8,797	8,821	8,797	(40) (41) *年間日数	
可燃ごみ	t/日	38.5	27.8	26.1	24.7	23.1	22.3	21.9	23.2	24.5	23.5	23.4	23.6	23.7	23.9	24.1	24.1	24.1	24.1	24.1	24.1	24.1	24.1	24.1	(41) トレンド予測結果	
不燃・粗大ごみ	t/年	1,048	347	467	311	262	243	234	230	421	188	188	190	190	192	194	194	194	194	194	194	194	194	194	(42) (40) -Σ(44),(46)	
埋立ごみ	t/日	2.9	1.0	1.3	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	1.2	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	(43) (42) /年間日数	
総計	t/年	53,277	48,161	47,875	47,140	45,410	44,435	43,569	42,963	42,781	41,393	40,930	40,286	39,718	39,274	38,895	38,275	38,260	38,245	38,335	38,215	38,200	38,140	38,184	(44) (2)+(40)	
(家庭系ごみ排出量原単位)	g/人・日	1,240	1,108	1,093	1,072	1,033	1,012	993	984	983	953	942	931	919	910	900	889	890	890	890	890	890	890	891	(45) (48) / (1)/年間日数*10 ⁶	
(家庭系ごみ排出量原単位(資源除く))	g/人・日	757	669	676	677	655	639	620	600	596	584	575	565	555	546	537	529	529	529	529	529	529	529	529	(46) ((2)-(22))/(1)/年間日数/10 ⁶	
年間日数	日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	(52) 年間日数	

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則とした。そのため、内訳と合計が一致しないこともある。

(2) 常滑市

		年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	算出根拠	
人口	人		52,002	52,500	53,363	54,462	55,389	55,634	56,106	56,505	57,179	57,680	57,830	58,084	58,338	58,593	58,847	59,101	59,264	59,427	59,590	59,753	59,916	59,973	60,030	60,087	(1) 市の計画値	
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年		17,280	17,060	16,921	17,137	17,297	17,088	16,899	16,428	15,217	14,785	14,858	14,883	14,948	15,013	15,120	15,143	15,185	15,227	15,311	15,311	15,352	15,367	15,424	15,396	(2) (3) *(1)*年間日数/10 ⁶	
	g/人・日		910	890	869	862	856	842	825	797	729	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	702	(3) トレンド予測結果
可燃ごみ	t/年		12,557	11,380	11,384	11,736	11,935	11,829	11,790	11,352	10,295	9,930	9,984	10,003	10,045	10,089	10,160	10,176	10,204	10,233	10,290	10,290	10,316	10,327	10,365	10,346	(4) (2)-Σ((6),(8),(25),(27))	
	g/人・日		662	594	583	590	590	583	574	550	493	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	472	(5) (4) /(1)/年間日数*10 ⁶
不燃・粗大ごみ	t/年		975	977	1,013	1,062	1,117	1,172	1,170	1,086	812	1,040	1,045	1,046	1,051	1,055	1,063	1,065	1,068	1,070	1,076	1,076	1,079	1,080	1,084	1,082	(6) (2) * 7.0%	
	g/人・日		51	51	52	53	55	58	57	53	39	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	(7) (6) /(1)/年間日数*10 ⁶
資源	t/年		2,195	3,238	3,053	2,862	2,709	2,649	2,583	2,703	2,873	2,657	2,670	2,674	2,686	2,698	2,717	2,721	2,729	2,736	2,751	2,751	2,759	2,761	2,772	2,767	(8) (2) * 18.0%	
	g/人・日		116	169	156	144	134	130	126	131	138	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	126	(9) (8) /(1)/年間日数*10 ⁶
新聞	t/年		792	937	973	926	849	855	839	800	747	660	666	664	669	671	677	677	679	681	683	683	686	687	690	689	(10) (8)-Σ((11)-(24))	
雑誌	t/年		364	441	416	394	366	334	345	365	325	280	280	281	282	283	285	286	287	287	289	289	290	290	291	291	(11) (8) * 10.5%	
ダンボール	t/年		207	229	220	222	223	222	218	219	201	184	184	185	185	186	187	188	188	189	190	190	190	191	191	191	(12) (8) * 6.9%	
紙パック	t/年		9	12	13	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(13) (8) * 0.4%	
衣類	t/年		55	82	73	65	64	58	68	91	92	84	85	86	86	86	87	87	87	88	88	88	88	88	89	89	(14) (8) * 3.2%	
アルミ缶	t/年		63	68	40	49	55	58	54	62	52	42	43	43	43	43	44	44	44	44	44	44	44	44	44	44	(15) (8) * 1.6%	
スチール缶	t/年		57	58	52	52	51	51	44	41	38	38	37	37	38	38	38	38	38	38	39	39	39	39	39	39	(16) (8) * 1.4%	
カレット・生きびん	t/年		433	430	418	404	394	390	383	380	380	361	363	364	365	367	370	370	371	372	374	374	375	375	377	376	(17) (8) * 13.6%	
ペットボトル	t/年		83	118	120	96	89	96	78	104	102	101	102	102	103	103	103	104	104	105	105	105	105	105	105	105	(18) (8) * 3.8%	
プラスチック製容器包装	t/年		70	436	410	389	371	352	339	393	417	407	409	411	413	416	416	418	419	421	421	422	422	424	423	(19) (8) * 15.3%		
紙製容器包装	t/年		62	427	318	253	235	221	203	236	234	213	214	214	215	216	217	218	219	220	220	221	221	222	221	(20) (8) * 8.0%		
金属類	t/年										257	247	248	249	250	251	253	253	254	254	256	256	257	257	258	257	(21) (8) * 9.3%	
小型家電	t/年									12	20	21	21	21	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	(22) (8) * 0.8%	
パソコン	t/年									4	6	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	6	(23) (8) * 0.2%	
廃食油等(※)	t/年										2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(24) (8) * 0.1%	
埋立ごみ	t/年		382	365	348	369	469	430	410	389	396	330	327	327	329	330	333	333	334	335	337	337	338	338	339	339	(25) (2) * 2.2%	
	g/人・日		20	19	18	19	23	21	20	19	19	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	(26) (25) /(1)/年間日数*10 ⁶	
集団資源回収	t/年		1,171	1,100	1,123	1,108	1,067	1,008	946	898	841	828	832	833	837	841	847	848	850	853	857	857	860	861	864	862	(27) (2) * 5.6%	
	g/人・日		62	57	57	56	53	50	46	44	40	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	(28) (27) /(1)/年間日数*10 ⁶	
古紙	t/年		1,115	1,046	1,064	1,049	1,008	951	896	844	786	764	768	769	773	777	782	783	786	790	790	793	794	797	795	(29) (27)-Σ((30)-(34))		
紙パック	t/年		8	8	9	10	10	10	9	8	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	(30) (27) * 1.0%	
布類	t/年		36	35	36	34	33	31	27	31	31	30	30	30	30	30	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	(31) (27) * 3.6%	
アルミ缶	t/年		12	11	13	14	15	14	12	11	12	13	13	13	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	(32) (27) * 1.6%	
スチール缶	t/年		0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(33) (27) * 0.1%	
金属類	t/年		0	0	0	0	0	1	1	3	3	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	(34) (27) * 1.4%	
事業系ごみ	t/年		7,287	7,289	7,135	6,871	6,102	5,865	5,943	6,470	7,555	8,331	8,674	9,673	10,184	10,695	11,236	11,753	11,753	11,753	11,785	11,753	11,753	11,753	11,785	11,753	(35) (36) *年間日数	
	t/日		20.0	20.0	19.5	18.8	16.7	16.1	16.2	17.7	20.7	22.8	23.7	26.5	27.9	29.3	30.7	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2	32.2	(36) (37)+(38) (38)
可燃ごみ	t/日												22.8	24.1	25.5	26.9	28.3	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8	(37) トレンド予測結果	
	t/月												0.9	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	(38) 商業施設増加分 t/月	
不燃・粗大ごみ	t/年		7,091	7,097	6,949	6,663	5,939	5,707	5,832	6,221	7,313	8,063	8,397	9,364	9,858	10,352	10,876	11,377	11,377	11,377	11,408	11,377	11,377	11,377	11,408	11,377	(39) (35) -Σ(41),(43),(45)	
	t/日		19.4	19.4	19.0	18.3	16.3	15.6	15.9	17.0	20.0	22.1	22.9	25.7	27.0	28.4	29.7	31.2	31.2	31.2	31.2	31.2	31.2	31.2	31.2	31.2	31.2	(40) (39) /年間日数
資源	t/年		196	192	186	168	135	131	80	97	94	153	156	174	183	193	202	212	212	212	212	212	212	212	212	212	(41) (35) * 1.8%	
	t/日		0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	(42) (41) /年間日数	
埋立ごみ	t/年		-	-	-	-	-	-	-	24	25	26	29	31	32	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	(43) (35) * 0.3%	
	t/日		-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	(44) (43) /年間日数	
総計	t/年		24,567	24,349	24,056	24,008	23,399	22,953	22,842	22,898	22,772	23,116	23,532	24,556	25,132	25,708	26,356	26,896	26,938	26,980	27,096	27,064	27,105	27,120	27,209	27,149	(47) (2)+(35)	
	g/人・日		1,294	1,271	1,232	1,208	1,157	1,130	1,112	1,110	1,091	1,098	1,112	1,158	1,180	1,202												

(4) 美浜町

年度		平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	算出根拠		
人口	人	24,658	24,615	24,394	24,144	23,929	23,750	23,530	23,335	23,151	22,978	22,800	22,638	22,472	22,308	22,144	21,976	21,766	21,556	21,346	21,136	20,925	20,925	20,925	20,925	(1) 町の計画値		
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	7,956	8,005	7,772	7,674	7,889	7,409	7,545	7,379	7,011	6,906	6,793	6,634	6,496	6,367	6,265	6,120	6,062	6,003	5,961	5,886	5,828	5,828	5,843	5,828	(2) (3) *(1)*年間日数		
	g/人・日	884	891	870	871	903	855	876	866	830	823	814	803	792	782	773	763	763	763	763	763	763	763	763	763	763	(3) トレンド予測結果	
可燃ごみ	t/年	5,151	5,233	5,129	5,102	5,100	4,831	4,982	5,044	5,009	5,097	5,012	4,896	4,793	4,699	4,623	4,517	4,474	4,431	4,398	4,345	4,300	4,300	4,312	4,300	(4) (2)-Σ((6),(8),(24),(26))		
	g/人・日	572	582	574	579	584	557	578	592	593	608	601	593	584	577	570	563	563	563	563	563	563	563	563	563	563	(5) (4) /(1)/年間日数*10 ⁶	
不燃・粗大ごみ	t/年	1,169	1,121	1,074	1,053	1,307	1,176	1,241	1,078	852	771	761	743	728	713	702	685	679	672	668	659	653	653	654	653	(6) (2) *	11.2%	
	g/人・日	130	125	120	119	150	136	144	127	101	92	91	90	89	88	87	85	85	85	86	85	85	85	85	85	85	(7) (6) /(1)/年間日数*10 ⁶	
資源	t/年	902	981	959	927	889	824	821	753	693	583	571	557	546	535	526	514	509	504	501	494	490	490	491	490	(8) (2) *	8.4%	
	g/人・日	100	109	107	105	102	95	95	88	82	70	68	67	67	66	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	(9) (8) /(1)/年間日数*10 ⁶	
新聞	t/年	290	309	306	283	247	232	228	207	181	140	137	132	130	128	127	123	121	120	117	120	119	119	119	119	(10) (8)-Σ((11)~(23))		
雑誌	t/年	179	205	203	171	162	139	153	134	107	82	81	79	77	75	74	72	71	71	70	69	69	69	69	69	(11) (8) *	14.1%	
ダンボール	t/年	71	91	84	96	99	92	88	88	82	73	71	70	68	67	66	64	64	63	63	62	61	61	61	61	(12) (8) *	12.5%	
紙パック	t/年	4	3	3	3	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	(13) (8) *	0.3%	
アルミ・スチール缶	t/年	75	76	65	63	65	66	62	59	54	52	51	50	49	48	47	46	45	45	45	44	44	44	44	44	(14) (8) *	8.9%	
スプレー缶	t/年	5	6	5	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	(15) (8) *	0.9%	
生きびん	t/年	13	13	15	12	11	12	10	10	9	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	(16) (8) *	1.4%
無色透明びん	t/年	77	74	70	78	81	80	75	73	72	65	63	62	61	59	58	57	56	56	56	55	54	54	55	54	(17) (8) *	11.1%	
茶色びん	t/年	70	68	68	75	75	65	63	61	65	56	55	53	52	51	50	49	49	48	48	47	47	47	47	47	(18) (8) *	9.6%	
青・緑色びん	t/年	17	18	20	26	24	26	27	24	20	19	19	18	18	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16	(19) (8) *	3.3%	
黒色びん	t/年	1	1	1	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	(20) (8) *	0.5%	
ペットボトル	t/年	48	52	50	54	59	61	57	53	59	50	49	48	47	46	45	44	44	43	43	42	42	42	42	42	(21) (8) *	8.6%	
布類	t/年	46	59	61	58	56	42	48	36	35	28	27	27	26	26	25	25	24	24	24	24	24	24	24	24	(22) (8) *	4.8%	
乾電池	t/年	6	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(23)		
埋立ごみ	t/年	56	67	26	46	77	58	37	39	29	38	41	40	39	38	38	37	36	36	36	35	35	35	35	35	(24) (2) *	0.6%	
	g/人・日	6	7	3	5	9	7	4	5	3	5	4.9	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	(25) (24) /(1)/年間日数*10 ⁶		
集団資源回収	t/年	678	603	584	546	516	520	464	465	428	417	408	398	390	382	376	367	364	360	358	353	350	350	351	350	(26) (2) *	6.0%	
	g/人・日	75	67	65	62	59	60	54	55	51	50	49	48	48	47	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	(27) (26) /(1)/年間日数*10 ⁶	
紙類(紙パック)	t/年	629	558	543	505	478	482	429	433	398	389	380	371	364	356	351	342	339	335	334	330	327	327	328	327	(28) (26)-Σ((29)~(31))		
布類	t/年	29	26	26	25	24	25	24	22	20	19	19	18	18	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16	(29) (26) *	4.6%	
生きびん	t/年	12	10	9	8	7	6	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	(30) (26) *	0.7%	
空き缶	t/年	8	9	6	8	7	7	7	6	7	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	(31) (26) *	1.4%	
事業系ごみ	t/年	3,880	3,871	4,310	3,751	3,708	3,668	3,622	3,670	3,357	3,375	3,404	3,358	3,358	3,358	3,367	3,358	3,358	3,358	3,367	3,358	3,358	3,358	3,367	3,358	(32) (33) *年間日数		
	t/日	10.6	10.6	11.8	10.3	10.2	10.0	9.9	10.1	9.2	9.2	9.3	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	9.2	(33) トレンド予測結果		
可燃ごみ	t/年	3,374	3,413	3,520	3,307	3,366	3,300	3,270	3,265	3,055	3,152	3,179	3,137	3,137	3,137	3,144	3,137	3,137	3,137	3,144	3,137	3,137	3,137	3,144	3,137	(34) (32) -(36)-(38)-(49)		
	t/日	9.2	9.4	9.6	9.1	9.2	9.0	8.9	8.9	8.4	8.6	8.7	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	(35) (34) /年間日数		
不燃・粗大ごみ	t/年	319	262	229	173	154	192	168	131	111	98	99	97	97	97	98	97	97	97	98	97	97	97	98	97	(36) (32) *	2.9%	
	t/日	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	(37) (36) /年間日数		
資源	t/年	30	76	73	79	19	39	37	29	27	18	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	(38) (32) *	0.5%	
	t/日	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	(39) (38) /年間日数		
ダンボール	t/年	14	21	18	27	7	27	26	20	18	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(40) (38)-Σ((41)~(48))		
生きびん	t/年	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(41) (38) *	0.0%	
無色透明びん	t/年	3	2	3	4	3	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(42) (38) *	11.1%	
茶色びん	t/年	4	5	5	4	4	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(43) (38) *	11.1%	
青・緑色びん	t/年	0	1	2	2	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(44) (38) *	0.0%	
黒色びん	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(45) (38) *	0.0%	
ペットボトル	t/年	2	4	1	3	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(46) (38) *	5.6%	
缶類	t/年	7	32	39	38	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(47) (38) *	5.6%	
乾電池	t/年	0	11	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(48)		
埋立ごみ	t/年	157	120	488	192	169	137	147	245	164	107	109	107	107	107	108	107	107	107	108	107	107	107	108	107	(49) (32) *	3.2%	
	t/日	0.4	0.3	1.																								

(5) 武豊町

年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	算出根拠	
人口	人	41,190	41,636	42,126	42,306	42,472	42,521	42,615	42,633	42,702	42,755	42,709	42,656	42,603	42,551	42,498	42,405	42,313	42,221	42,129	42,037	41,898	41,759	41,620	41,481	(1) 町の計画値
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	13,338	12,155	12,603	12,967	12,649	12,595	12,500	12,519	12,274	12,347	12,255	12,129	12,036	11,959	11,915	11,794	11,769	11,743	11,749	11,692	11,653	11,614	11,607	11,537	(2) (3) *(1)*年間日数/10^6
	g/人・日	887	800	817	840	816	812	801	805	787	791	784	779	774	770	766	762	762	762	762	762	762	762	762	762	(3) トレンド予測結果
可燃ごみ	t/年	9,944	8,419	8,564	8,619	8,614	8,495	8,510	8,729	8,545	8,486	8,431	8,344	8,280	8,228	8,197	8,114	8,097	8,079	8,084	8,044	8,017	7,990	7,986	7,936	(4) (2)-Σ((6),(8),(24),(26))
	g/人・日	661	554	555	558	556	547	546	561	548	544	539	536	532	530	527	524	524	524	524	524	524	524	524	524	(5) (4)/(1)/年間日数*10^6
不燃・粗大ごみ	t/年	647	675	723	562	624	665	654	575	616	677	674	667	662	658	655	649	647	646	646	643	641	639	638	635	(6) (2) *
	g/人・日	43	44	47	36	40	43	42	37	40	43	43.0	43.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	(7) (6)/(1)/年間日数*10^6
資源	t/年	1,815	2,175	2,476	2,992	2,670	2,684	2,647	2,594	2,553	2,646	2,623	2,596	2,576	2,559	2,550	2,524	2,519	2,513	2,514	2,502	2,494	2,485	2,484	2,469	(8) (2) *
	g/人・日	121	143	161	194	172	173	170	167	164	170	168.0	167.0	166.0	165.0	164.0	163.0	163.0	163.0	163.0	163.0	163.0	163.0	163.0	163.0	(9) (8)/(1)/年間日数*10^6
新聞	t/年	723	775	827	879	777	769	718	666	646	613	606	600	594	590	586	582	580	579	579	576	577	576	575	571	(10) (8)-Σ((11)~(23))
雑誌	t/年	266	294	322	350	308	317	310	283	260	288	286	283	281	279	278	275	275	274	274	273	272	271	271	269	(11) (8) *
ダンボール	t/年	156	178	200	221	223	230	229	206	195	219	218	215	214	212	212	209	209	209	209	208	207	206	206	205	(12) (8) *
紙パック	t/年	7	8	9	10	9	10	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	(13) (8) *
布類	t/年	25	32	40	47	41	49	76	79	78	90	89	88	88	87	87	86	86	85	85	85	85	84	84	84	(14) (8) *
アルミ缶	t/年	58	63	58	56	54	54	52	50	49	55	55	55	54	54	54	53	53	53	53	53	52	52	52	52	(15) (8) *
スチール缶	t/年	34	31	27	26	25	28	27	29	28	27	26	26	26	26	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	(16) (8) *
びん	t/年	299	302	296	293	273	273	271	285	293	302	299	296	294	292	291	288	287	286	287	285	284	283	283	281	(17) (8) *
ペットボトル	t/年	117	151	157	154	139	141	122	118	120	111	110	109	108	107	107	106	106	106	106	105	105	104	104	104	(18) (8) *
再資源不燃物	t/年				179	102	127	197	236	269	226	223	221	219	218	217	215	214	214	214	213	212	211	211	210	(19) (8) *
プラスチック製容器包装	t/年	91	220	349	479	453	408	408	399	396	393	389	386	384	383	379	378	377	377	375	374	373	373	370	370	(20) (8) *
紙製容器包装	t/年	39	109	179	248	219	200	182	166	150	147	147	145	144	143	143	141	141	141	140	140	139	139	138	138	(21) (8) *
草	t/年				38	34	39	35	48	46	152	150	148	147	146	145	144	144	143	143	143	142	142	141	141	(22) (8) *
乾電池	t/年		12	12	12	13	12	11	12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	(23) (8) *
埋立ごみ	t/年	166	156	146	136	114	143	159	200	175	177	172	170	169	167	167	165	165	164	164	164	163	163	162	162	(24) (2) *
	g/人・日	11	10	9	9	7	9	10	13	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(25) (24)/(1)/年間日数*10^6
集団資源回収	t/年	766	730	694	658	627	608	530	421	385	361	355	352	349	347	346	342	341	341	341	339	338	337	337	335	(26) (2) *
	g/人・日	51	48	45	43	40	39	34	27	25	23	23	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	(27) (26)/(1)/年間日数*10^6
その他紙類	t/年	736	703	670	613	585	564	487	393	359	336	330	327	324	322	321	318	317	317	317	316	315	314	314	312	(28) (26)-Σ((29)~(34))
紙パック	t/年				5	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(29) (26) *
古布	t/年				18	15	15	14	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	(30) (26) *
アルミ缶	t/年	3	12	11	10	10	8	9	8	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(31) (26) *
スチール缶	t/年	13	3	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(32) (26) *
生きびん	t/年	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(33) (26) *
雑びん	t/年	10	9	8	7	7	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(34)
事業系ごみ	t/年	3,867	3,734	3,603	4,014	3,469	3,245	3,075	3,159	3,140	3,376	3,294	3,212	3,176	3,139	3,148	3,139	3,139	3,139	3,148	3,139	3,139	3,139	3,148	3,139	(35) (36) *年間日数
	t/日	10.6	10.2	9.8	11.0	9.5	8.9	8.4	8.7	8.6	9.2	9.0	8.8	8.7	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	(36) トレンド予測結果
可燃ごみ	t/年	3,556	3,519	3,482	3,445	3,021	2,890	2,758	2,668	2,703	2,805	2,737	2,669	2,639	2,609	2,616	2,609	2,609	2,609	2,616	2,609	2,609	2,609	2,616	2,609	(37) (35)-(39)-(41)
	t/日	9.7	9.6	9.5	9.4	8.3	7.9	7.5	7.3	7.4	7.7	7.5	7.3	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	(38) (37)/年間日数
不燃・粗大ごみ	t/年	266	170	76	91	74	68	63	50	44	125	122	119	118	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	116	(39) (35) *
	t/日	0.7	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	(40) (39)/年間日数
資源	t/年	45	45	45	478	374	287	254	441	393	446	435	424	419	414	416	414	414	414	416	414	414	414	416	414	(41) (35) *
	t/日	0.1	0.1	0.1	1.3	1.0	0.8	0.7	1.2	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	(42) (41)/年間日数
総計	t/年	17,205	15,889	16,206	16,981	16,118	15,840	15,575	15,678	15,414	15,723	15,549	15,341	15,212	15,098	15,063	14,933	14,908	14,882	14,897	14,831	14,792	14,753	14,755	14,676	(43) (2)+(35)
	g/人・日	1,144	1,046	1,051	1,100	1,040	1,021	999	1,008	989	1,008	995	985	978	972	968	965	965	966	966	967	967	968	969	969	(44) (43)/(1)/年間日数*10^6
(家庭系ごみ排出量原単位)	g/人・日	836	752	772	797	775	772	767	777	763	768	761	756	752	748	744	740	740	740	740	740	740	740	740	740	(45) ((2)-(26))/(1)/年間日数*10^6
(家庭系ごみ排出量原単位(資源除く))	g/人・日	715	609	612	603	603	599	598	611	599	599	593	590	586	583	580	577	577	577	577	577	577	577	577	577	(46) ((2)-(8)-(26))/(1)/年間日数*10^6
年間日数	日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	(47) 年間日数

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則とした。そのため、内訳と合計が一致しないこともある。

(6) 2市3町

年度		平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40
人口	人	257,990	259,945	261,412	262,907	263,533	263,304	262,803	262,319	262,240	261,871	261,348	261,004	260,661	260,319	259,976	259,588	259,193	258,798	258,403	258,008	257,565	257,070	256,575	256,080
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	86,035	83,457	83,288	83,248	82,194	80,630	79,507	77,770	74,775	73,030	72,385	71,254	70,325	69,518	68,877	67,884	67,771	67,655	67,726	67,426	67,297	67,163	67,210	66,893
	g/人・日	914	880	871	868	854	839	827	812	781	764	865	852	839	827	816	805	805	805	805	805	805	805	805	805
可燃ごみ	t/年	59,329	55,339	55,096	55,345	54,503	53,514	52,780	51,947	50,443	49,590	49,143	48,373	47,735	47,185	46,743	46,069	45,985	45,900	45,940	45,731	45,633	45,541	45,572	45,353
	g/人・日	630	583	576	577	567	557	549	543	527	519	514	508	502	497	491	486	486	486	486	486	486	485	485	485
不燃・粗大ごみ	t/年	10,141	8,042	8,575	8,494	9,058	8,630	8,569	7,902	7,040	6,922	6,856	6,733	6,632	6,541	6,468	6,361	6,348	6,335	6,339	6,309	6,296	6,282	6,285	6,256
	g/人・日	108	85	90	89	94	90	89	83	74	72	72	71	70	69	68	67	67	67	67	67	67	67	67	67
資源	t/年	5,939	9,210	9,162	9,255	9,046	9,153	9,454	9,824	9,691	9,335	9,287	9,174	9,088	9,014	8,962	8,860	8,853	8,844	8,861	8,827	8,817	8,801	8,811	8,772
	g/人・日	63	97	96	96	94	95	98	103	101	98	97	96	96	95	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94
紙類	t/年	3,520	3,964	4,038	3,972	4,006	3,981	3,861	3,681	3,462	3,218	3,201	3,165	3,144	3,123	3,113	3,081	3,080	3,076	3,078	3,069	3,065	3,062	3,063	3,050
布類	t/年	166	210	209	203	195	194	237	248	240	237	235	234	232	230	230	228	227	227	227	226	226	225	226	226
缶類	t/年	385	403	320	309	308	316	297	307	275	266	264	262	259	257	255	252	251	250	251	250	248	248	247	247
びん類	t/年	1,110	1,088	1,063	1,060	1,037	1,037	1,011	1,005	990	952	949	938	932	925	921	914	910	908	909	903	900	899	902	896
ペットボトル	t/年	428	726	740	690	692	697	633	650	672	636	629	620	611	604	597	588	588	586	588	584	584	581	582	580
プラスチック製容器包装	t/年	181	2,227	2,237	2,260	2,170	2,102	2,066	2,141	2,056	2,031	2,020	1,991	1,967	1,948	1,931	1,904	1,904	1,905	1,909	1,903	1,903	1,899	1,901	1,892
紙製容器包装	t/年	101	536	497	501	454	421	859	1,236	1,079	1,005	1,000	984	972	962	954	941	941	942	944	941	942	939	941	936
その他	t/年	48	56	58	260	184	405	490	556	917	990	989	980	971	965	961	952	952	950	955	951	949	948	949	945
埋立ごみ	t/年	726	669	539	581	711	735	636	655	620	568	563	559	558	556	558	555	555	554	556	555	555	555	554	554
	g/人・日	8	7	6	6	7	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
集団資源回収	t/年	9,900	10,197	9,916	9,573	8,876	8,598	8,068	7,442	6,981	6,615	6,536	6,415	6,312	6,222	6,146	6,039	6,030	6,022	6,030	6,004	5,996	5,984	5,988	5,958
	g/人・日	105	107	104	100	92	89	84	78	73	69	68	67	66	65	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64
紙類	t/年	9,007	9,186	8,947	8,622	7,995	7,748	7,256	6,671	6,226	5,891	5,817	5,711	5,620	5,540	5,474	5,378	5,370	5,362	5,370	5,349	5,341	5,329	5,333	5,307
布類	t/年	186	186	170	179	160	156	159	156	150	144	143	139	138	136	134	134	133	133	132	130	130	130	130	129
缶類	t/年	256	287	280	274	264	244	228	216	207	197	198	195	191	188	186	182	182	182	183	182	182	182	182	181
びん類	t/年	451	539	519	498	456	449	424	396	395	371	366	358	351	346	340	333	333	333	333	331	331	331	331	329
その他	t/年	0	0	0	0	0	1	1	3	3	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
事業系ごみ	t/年	33,962	29,940	29,877	28,759	26,621	25,743	25,462	26,536	27,821	28,465	28,731	29,639	30,151	30,661	31,330	31,792	31,792	31,792	31,879	31,792	31,792	31,792	31,879	31,792
	t/日	93.0	82.0	81.6	78.8	72.9	70.5	69.6	72.7	76.2	78.0	78.5	81.2	82.6	84.0	85.6	87.1	87.1	87.1	87.1	87.1	87.1	87.1	87.1	87.1
可燃ごみ	t/年	31,363	28,309	27,641	26,761	25,020	24,202	23,992	24,896	26,253	27,043	27,312	28,204	28,705	29,204	29,850	30,300	30,300	30,300	30,382	30,300	30,300	30,300	30,382	30,300
	t/日	85.9	77.6	75.5	73.3	68.5	66.3	65.6	68.2	71.9	74.1	74.6	77.3	78.6	80.0	81.6	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0
不燃・粗大ごみ	t/年	2,090	1,179	1,146	886	771	794	686	661	743	628	627	642	650	660	672	681	681	681	682	681	681	681	682	681
	t/日	5.7	3.2	3.1	2.4	2.1	2.2	1.9	1.8	2.0	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9
資源	t/年	110	160	153	590	420	362	327	506	469	507	497	489	486	482	486	485	485	485	487	485	485	485	487	485
	t/日	0.3	0.4	0.4	1.6	1.2	1.0	0.9	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
埋立ごみ	t/年	399	292	937	522	410	385	457	473	356	287	295	304	310	315	322	326	326	326	328	326	326	326	328	326
	t/日	1.1	0.8	2.6	1.4	1.1	1.1	1.2	1.3	1.0	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
総計	t/年	119,997	113,397	113,165	112,007	108,815	106,373	104,969	104,306	102,596	101,495	101,116	100,893	100,476	100,179	100,207	99,676	99,563	99,447	99,605	99,218	99,089	98,955	99,089	98,685
	g/人・日	1,274	1,195	1,183	1,167	1,131	1,107	1,091	1,089	1,072	1,062	1,057	1,059	1,056	1,054	1,053	1,052	1,052	1,053	1,053	1,054	1,054	1,055	1,055	1,056
(家庭系ごみ排出量原単位)	g/人・日	809	772	767	768	762	750	743	735	708	695	688	681	673	666	659	653	653	652	652	652	652	652	652	652
(家庭系ごみ排出量原単位(資源除く))	g/人・日	745	675	671	671	668	654	644	632	607	597	591	584	577	571	565	559	559	559	559	558	558	558	558	558
年間日数	日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則とした。そのため、内訳と合計が一致しないこともある。

4. ごみ処理基本計画

4. 1 目標値の設定

4. 1. 1 半田市

	目標	参考
目標年度	平成 32 年度	※平成 33 年度以降は、今後作成する第 7 次総合計画で設定する →本計画において平成 33 年度以降は平成 32 年度の原単位の据え置きとする。
市民一人当たりごみ排出量	(総量) 846g/人・日 (生活系ごみ総量) 685g/人・日 (資源を除く) 510g/人・日	[現総合計画] (総量) 910g/人・日 (資源を除く) 530g/人・日
資源化率(生活系)	26.5%(生活系のみ) [資源化量] ・平成 32 年度以降「枝木・草」を分別(平成 32 年度発生量:800t/年)	[現総合計画] 25.0%(平成 32 年度目標)
事業系ごみ排出量	6,935t/年	—

4. 1. 2 常滑市

	目標	参考
目標年度	平成 32 年度	—
市民一人当たりごみ排出量	(総量) 1,060g/人・日 (生活系ごみ総量) 700g/人・日 (資源を除く) 523g/人・日	—
資源化率(生活系)	26.3%(生活系のみ) [資源化量] ・平成 27 年度以降「刈り草・剪定枝」を分別(平成 32 年度発生量:70t/年) ・平成 28 年度以降「木製粗大」を分別(平成 32 年度発生量:189t/年)	—
事業系ごみ排出量	7,775t/年	—

4. 1. 3 南知多町

	目標	参考
目標年度	平成 32 年度	※平成 33 年度以降については、見直しを行うものとする。
町民一人当たり ごみ排出量	(総量) 1,249g/人・日 (生活系ごみ総量) 733g/人・日 (資源を除く) 573g/人・日	[現総合計画] (資源を除く) 591g/人・日
資源化率 (生活系)	24.4% (生活系のみ) [資源化量] ・平成 32 年度以降「容リプラ」を分別 (平成 32 年度発生量 : 169t/年) ・平成 32 年度以降「容リ紙」を分別 (平成 32 年度発生量 : 63t/年)	[現総合計画] 25.0% (平成 32 年度)
事業系ごみ排出量	3,431t/年	—

4. 1. 4 美浜町

	目標	参考
目標年度	平成 32 年度	※平成 33 年度以降に施策の効果を確認し見直し設定とする。
町民一人当たり ごみ排出量	(総量) 1,048g/人・日 (生活系ごみ総量) 706g/人・日 (資源を除く) 576g/人・日	—
資源化率 (生活系)	21.0% (生活系のみ) [資源化量] ・平成 32 年度以降「容リプラ」を分別 (平成 32 年度発生量 : 122t/年) ・平成 32 年度以降「容リ紙」を分別 (平成 32 年度発生量 : 46t/年)	—
事業系ごみ排出量	2,738t/年	—

4. 1. 5 武豊町

	目標	参考
目標年度	平成 34 年度	—
生活系ごみ一人当たり ごみ排出量 (資源除く)	(総量) 930g/人・日 (生活系ごみ総量) 762g/人・日 (資源を除く) 535g/人・日	[現総合計画] (可燃ごみ排出量) 550g/人・日
資源化率(生活系)	30.8%(生活系のみ) 〔資源化量〕 ・平成 29 年度以降「刈り草・剪定 枝」を分別(平成 34 年度発生量: 500t/年) ・平成 29 年度以降「木製粗大」を分 別 (平成 34 年度発生量: 150t/年)	42.0%(平成 32 年度)
事業系ごみ排出量	2,592t/年	—

4.2 目標値整理結果

(1) 半田市

	年度	年度																				算出根拠(目標年次:H32)			~H32	H33~		
		平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39			平成40	(1)
人口	人	117,748	119,034	119,730	120,474	120,477	120,375	119,941	119,610	119,352	118,929	118,700	118,540	118,380	118,220	118,060	117,900	117,840	117,780	117,720	117,660	117,600	117,360	117,120	116,880	(1)	(2)	(3)
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	39,215	38,028	38,331	38,129	36,996	36,281	35,560	34,499	33,853	32,821	32,322	31,672	31,153	30,594	30,117	29,478	29,463	29,448	29,514	29,418	29,403	29,343	29,363	29,223	(2)	(3)	(1)*年間日数/10^6
	g/人・日	912	875	875	867	841	826	810	790	777	756	744	732	721	709	697	685	685	685	685	685	685	685	685	685	685	(3)	(1)
可燃ごみ	t/年	26,092	24,774	24,884	24,840	23,909	23,571	22,678	21,974	21,943	21,553	21,223	20,797	20,455	20,089	19,775	18,555	18,547	18,537	18,579	18,519	18,509	18,472	18,484	18,395	(4)	(2)	(6),(8),(23),(25),(36)
	g/人・日	607	570	568	565	544	536	517	503	504	497	489	481	473	466	458	431	431	431	431	431	431	431	431	431	(5)	(4)	(1)/年間日数*10^6
不燃・粗大ごみ	t/年	6,440	4,266	4,730	4,887	4,900	4,485	4,508	4,190	4,024	3,771	3,717	3,642	3,583	3,518	3,463	3,390	3,388	3,387	3,394	3,383	3,381	3,374	3,377	3,361	(6)	(2)*	11.5%
	g/人・日	150	98	108	111	111	102	103	96	92	87	86	84	83	82	80	79	79	79	79	79	79	79	79	79	(7)	(6)/(1)/年間日数*10^6	11.5%
資源 ・資源増加分を除いた値	t/年	0	1,902	1,826	1,723	2,115	2,292	2,779	3,181	3,058	2,974	2,928	2,869	2,822	2,772	2,729	3,471	3,468	3,466	3,474	3,462	3,461	3,454	3,456	3,440	(8)	(22)+(2)*	※H33以降は(2)*
	g/人・日	0	44	42	39	48	52	63	73	70	69	67	66	65	64	63	81	81	81	81	81	81	81	81	81	(9)	(8)/(1)/年間日数*10^6	(2)*H26割合((8)/(2))
紙類	t/年		(333)	(386)	(398)	389	401	412	415	465	447	439	430	423	416	409	401	401	401	401	400	400	399	399	397	(10)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*
	g/人・日					10	12	12	13	12	13	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(11)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*
衣類	t/年							4	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(12)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
アルミ缶	t/年							2	3	7	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(13)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
スチール缶	t/年							2	13	9	12	22	20	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	(14)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
スプレー缶	t/年							17	16	17	14	17	18	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	(15)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
びん類	t/年							331	348	331	357	353	331	330	345	331	325	318	313	308	296	296	296	295	295	(16)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*
ペットボトル	t/年							1,571	1,478	1,392	1,346	1,315	1,319	1,340	1,240	1,228	1,213	1,189	1,168	1,146	1,130	1,104	1,107	1,102	(17)	(8)-Σ(10)^(16),(18),(20)	11.1%	
プラスチック製容器包装	t/年							474	834	695	645	635	623	612	602	592	580	580	579	581	579	578	577	575	(18)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
紙製容器包装	t/年							138	141	167	167	157	155	152	150	147	145	142	142	142	142	142	141	141	(19)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
粗大鉄類	t/年							23	46	51	43	102	108	105	103	102	100	98	96	96	96	96	96	95	(20)	((8)-(22))*	※H33以降は(8)*	
廃家電	t/年							4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(21)			
家具	t/年																								(22)			
枝木・草	t/年																800	798	797	799	796	796	794	795	(23)	H31より枝木・草の分別回収開始	23.0%	
集団資源回収	t/年	6,524	7,065	6,872	6,658	6,072	5,908	5,567	5,126	4,803	4,496	4,428	4,339	4,268	4,191	4,126	4,038	4,036	4,034	4,043	4,030	4,028	4,020	4,023	(23)	(2)*	13.7%	
	g/人・日	152	163	157	151	138	134	127	117	110	104	102	100	99	97	95	94	94	94	94	94	94	94	94	(24)	(23)/(1)/年間日数/10^6	13.7%	
新聞紙	t/年	3,466	3,694	3,627	3,429	3,074	3,024	2,807	2,615	2,463	2,280	2,242	2,195	2,160	2,120	2,087	2,043	2,042	2,041	2,045	2,040	2,039	2,034	2,035	(25)	(23)-Σ((26)~(33))		
雑誌	t/年	1,268	1,374	1,349	1,324	1,226	1,195	1,175	1,058	945	891	877	859	845	830	817	800	799	799	801	798	798	796	797	(26)	(23)*	19.8%	
ダンボール	t/年	1,023	1,090	1,025	1,062	998	945	872	771	728	695	686	673	662	650	640	626	626	625	627	625	624	623	624	(27)	(23)*	15.5%	
古布	t/年	95	103	89	83	71	67	75	73	71	68	66	65	64	63	62	61	61	61	61	60	60	60	60	(28)	(23)*	1.5%	
金属(スチール缶)	t/年	91	97	94	90	86	73	65	62	56	52	53	52	51	50	50	48	48	48	49	48	48	48	48	(29)	(23)*	1.2%	
びん類	t/年	408	502	488	470	430	421	398	382	382	360	354	347	341	335	330	323	323	323	323	322	322	322	322	(30)	(23)*	8.0%	
アルミ缶	t/年	129	155	153	149	143	139	132	126	121	115	115	113	111	109	107	105	105	105	105	105	105	105	104	(31)	(23)*	2.6%	
紙パック	t/年	44	50	47	51	44	44	43	39	37	35	35	35	34	34	33	32	32	32	32	32	32	32	32	(32)	(23)*	0.8%	
その他	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(33)	(23)*	0.0%	
拠点回収	t/年	159	21	19	21	0	25	28	28	25	27	26	25	25	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	(34)	(2)*	0.1%	
	g/人・日	4	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(35)	(34)/(1)/年間日数*10^6	0.1%	
乾電池	t/年	19	21	19	21	0	21	22	20	17	19	18	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16	16	16	(36)	(36)-Σ((39)~(42))		
ペットボトル	t/年	120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(37)	(34)*	0.0%	
食品トレイ	t/年	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(38)	(34)*	0.0%	
ペットボトルキャップ	t/年	0	0	0	0	0	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(39)	(34)*	11.1%	
廃食油	t/年	0	0	0	0	0	1	3	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	(40)	(34)*	16.7%	
事業系ごみ	t/年	14,062	10,133	9,544	9,011	8,414	8,154	8,009	8,464	8,928	8,572	8,345	8,030	7,775	7,483	7,247	6,935	6,935	6,935	6,954	6,935	6,935	6,935	6,954	(41)	目標値による設定		
	t/日	38.5	27.8	26.1	24.7	23.1	22.3	21.9	23.2	24.5	23.5	22.8	22.0	21.3	20.5	19.8	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	(42)	(41)/年間日数		
可燃ごみ	t/年	12,958	9,750	9,000	8,608	8,080	7,869	7,775	8,234	8,507	8,384	8,161	7,853	7,604	7,318	7,088	6,782	6,782	6,782	6,801	6,782	6,782	6,782	6,801	(43)	(41)-Σ((45),(47))		
	t/日	35.5	26.7	24.6	23.6	22.1	21.6	21.2	22.6	23.3	23.0	22.3	21.5	20.8	20.0	19.4	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	(44)	(43)/年間日数		
不燃・粗大ごみ	t/年	1,048	347	467	311	262	243	234	230	421	188	184	177	171	165	159	153	153	153	153	153	153	153	153	(45)	(41)*	2.2%	
	t/日	2.9	1.0	1.3	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	1.2	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	(46)	(45)/年間日数		
埋立ごみ	t/年	56	36	77	92	72	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(47)			
	t/日	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(48)			
総計	t/年	53,277	48,161	47,875	47,140	45,410	44,435	43,569	42,963	42,781	41,393	40,667	39,702	38,928	38,077	37,364	36,413	36,398	36,383	36,468	36,353	36,338	36,278	36,317	(49)	(2)+(41)		
	g/人・日	1,240	1,108	1,093	1,072	1,033	1,012	993	984	983	953	936	918	901	882	865	846	846	846	846	846	847	847	847	(50)	(49)/(1)/年間日数*10^6		
(家庭系ごみ排出量原単位(集団資源回収除く))	g/人・日	761	713	718	716	703	691	683	673	667	653	642	632	622	612	602	591	591	591	591	591							

(2) 常滑市

		算出根拠(目標年次:H32)																								
年度		平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	(1) 市の計画値
人 口	人	52,002	52,500	53,363	54,462	55,389	55,834	56,106	56,505	57,179	57,680	57,830	58,084	58,338	58,593	58,847	59,101	59,264	59,427	59,590	59,753	59,916	59,973	60,030	60,087	(2) 目標値による設定
	t/年	17,280	17,060	16,921	17,137	17,297	17,088	16,899	16,428	15,217	14,785	14,858	14,862	14,927	14,992	15,077	15,100	15,142	15,184	15,267	15,267	15,309	15,323	15,380	15,352	(3) (2)/(1)/年間日数*10 ⁶
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	g/人・日	910	890	869	862	856	842	825	797	729	702	702	701	701	701	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	(4) (2)-Σ((6)/(8),(27),(29))
	t/年	12,557	11,380	11,384	11,736	11,935	11,829	11,790	11,352	10,295	9,930	9,989	9,931	9,974	10,017	10,075	10,082	10,118	10,147	10,201	10,201	10,229	10,239	10,277	10,258	(5) (4)/(1)/年間日数*10 ⁶
可燃ごみ	g/人・日	662	594	583	590	590	583	574	550	493	472	472	468	468	468	468	467	468	468	468	468	468	468	468	468	(6) -(26)+(2)*
	t/年	975	977	1,013	1,062	1,117	1,172	1,170	1,086	812	1,040	1,040	847	851	855	859	868	863	865	870	870	873	873	877	875	(7) (6)/(1)/年間日数*10 ⁶
不燃・粗大ごみ	g/人・日	51	51	52	53	55	58	57	53	39	49	49	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	(8) ((2)*H26割合(8)/(2))+Σ((25),(26))
	t/年	2,195	3,238	3,053	2,862	2,709	2,649	2,583	2,703	2,873	2,657	2,670	2,925	2,938	2,950	2,967	2,972	2,980	2,988	3,005	3,005	3,013	3,016	3,027	3,021	(9) (8)/(1)/年間日数*10 ⁶
資源	g/人・日	116	169	156	144	134	130	126	131	138	126	126	138	138	138	138	138	138	138	138	138	138	138	138	138	(10) (8)-Σ((11)-(26))
	t/年	792	937	973	926	849	855	839	800	747	660	666	665	667	670	672	676	678	679	685	685	683	685	688	686	(11) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
新聞	t/年	364	441	416	394	366	334	345	365	325	280	280	281	282	283	285	285	286	287	288	288	289	289	290	290	(12) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
雑誌	t/年	207	229	220	222	223	222	218	219	201	184	184	184	185	186	187	187	187	188	189	189	190	190	190	190	(13) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
ダンボール	t/年	9	12	13	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(14) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
紙パック	t/年	55	82	73	65	64	58	68	91	92	84	85	86	86	86	87	87	87	88	88	88	88	89	89	(15) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*	
衣類	t/年	63	68	40	49	55	58	54	62	52	42	43	42	43	43	43	43	43	43	44	44	44	44	44	44	(16) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
アルミ缶	t/年	57	58	52	52	51	51	44	41	38	38	37	37	38	38	38	38	38	38	38	39	39	39	39	39	(17) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
スチール缶	t/年	433	430	418	404	394	390	383	380	380	361	363	363	365	366	369	369	370	371	373	373	374	375	376	375	(18) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
カレト・生きびん	t/年	83	118	120	96	89	96	78	104	102	102	101	101	102	102	103	103	103	104	104	104	105	105	105	105	(19) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
ペットボトル	t/年	70	436	410	389	371	352	339	393	417	407	409	408	410	412	414	415	416	417	419	419	421	421	423	422	(20) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
プラスチック製容器包装	t/年	62	427	318	253	235	221	203	236	234	213	214	214	214	215	217	217	218	218	219	219	220	220	221	221	(21) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
紙製容器包装	t/年									257	247	248	248	249	250	252	252	253	253	255	255	256	256	257	256	(22) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
金属類	t/年									12	20	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	(23) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
小型家電	t/年									4	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	(24) (8)-((25)+(26))* ※H33以降は(8)*
パソコン	t/年									2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(25) H28から刈り草・剪定枝の資源化
廃食油等※1	t/年									(5)	(32)	69	69	69	70	70	70	70	71	71	71	71	71	71	71	(26) H28から木製粗大の資源化
刈り草・剪定枝※2	t/年												186	187	188	189	189	190	190	191	191	192	192	193	192	(27) (2)*
木製粗大	t/年	382	365	348	369	469	430	410	389	396	330	327	327	328	330	332	332	333	334	336	336	337	337	338	338	(28) (27)/(1)/年間日数*10 ⁶
埋立ごみ	g/人・日	20	19	18	19	23	21	20	19	19	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	(29) (2)*
集団資源回収	t/年	1,171	1,100	1,123	1,108	1,067	1,008	946	898	841	828	832	832	836	840	844	846	848	850	855	855	857	858	861	860	(30) (29)/(1)/年間日数*10 ⁶
	g/人・日	62	57	57	56	53	50	46	44	40	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	(31) (29)-Σ((32)-(36))
古紙	t/年	1,115	1,046	1,064	1,049	1,008	951	896	844	786	764	768	768	772	776	779	781	783	785	789	789	791	792	795	794	(32) (29)*
紙パック	t/年	8	8	9	10	10	10	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	(33) (29)*
布類	t/年	36	35	36	34	33	31	27	31	31	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	(34) (29)*
アルミ缶	t/年	12	11	13	14	15	14	12	11	12	13	13	13	13	13	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	(35) (29)*
スチール缶	t/年	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(36) (29)*
金属類	t/年	0	0	0	0	0	1	1	3	3	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	(37) 目標値による設定
事業系ごみ	t/年	7,287	7,289	7,135	6,871	6,102	5,865	5,943	6,470	7,555	8,331	8,272	8,140	8,067	7,957	7,906	7,775	7,775	7,775	7,796	7,775	7,775	7,775	7,796	7,775	(38) (37)/年間日数
	t/日	20.0	20.0	19.5	18.8	16.7	16.1	16.2	17.7	20.7	22.8	22.6	22.3	22.1	21.8	21.6	21.3	21.3	21.3	21.3	21.3	21.3	21.3	21.3	21.3	(39) (37)-Σ((41),(43),(45))
可燃ごみ	t/年	7,091	7,097	6,949	6,663	5,939	5,707	5,832	6,221	7,313	8,063	8,007	7,879	7,809	7,702	7,653	7,526	7,526	7,526	7,547	7,526	7,526	7,547	7,526	(40) (39)/年間日数	
不燃・粗大ごみ	t/日	19.4	19.4	19.0	18.3	16.3	15.6	15.9	17.0	20.0	22.1	21.9	21.6	21.4	21.1	20.9	20.6	20.6	20.6	20.6	20.6	20.6	20.6	20.6	20.6	(41) (37)*
資源	t/年	196	192	186	168	135	131	80	97	94	153	149	147	145	143	142	140	140	140	140	140	140	140	140	(42) (41)/年間日数	
埋立ごみ	t/日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	(43) (37)*	
資源	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	24	25	25	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	(44) (43)/年間日数	
埋立ごみ	t/日	0	0	0	40	28	27	31	152	124	90	91	90	89	88	87	86	86	86	86	86	86	86	86	(45) (37)*	
資源	t/日	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	(46) (45)/年間日数	
総 計	t/年	24,567	24,349	24,056	24,008	23,399	22,953	22,842	22,898	22,772	23,116	23,130	23,002	22,994	22,949	22,983	22,875	22,917	22,959	23,063	23,042	23,084	23,098	23,176	23,127	(47) (2)+(37)
	g/人・日	1,294	1,271	1,232	1,208	1,157	1,130	1,112	1,110	1,091	1,098	1,093	1,085	1,080	1,073	1,067	1,060	1,059	1,058	1,057	1,056	1,056	1,055	1,055	1,054	(48) (47)/(1)/年間日数*10 ⁶
(家庭系ごみ排出量原単位(集団資源回収除く))	g/人・日	849	833	809	806	803	792	777	753	689	663	663	662	662	662	661	661	661	661	661	661	661	661	661	661	(49) ((2)-(29))/(1)/年間日数*10 ⁶
(家庭系ごみ排出量原単位(資源除く))	g/人・日	733	664	653	662	669	661	651	622	551	537	537	524	524	524	524	523	523	523	523	523	523	523	523	523	(50) 目標値による設定
年間日数	日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	(51) 年間日数

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則とした。そのため、内訳と合計が一致しないこともある。
 ※ 排出量は、1人1日あたりの生活系ごみ及び1日あたりの事業系ごみの目標に対し、平成26年度から平成32年度を直線補完し、平成33年度以降は平成32年度値を維持するものとして算出した。
 ※1 バッテリー、食用油、鉱物油を含む
 ※2 平成25年度、平成26年度の刈り草・剪定枝についてはモデル地区における実績であるため、平成27年度については資源化開始年度前であるため、可燃ごみに含める。

(4) 美浜町

項目	年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	算出根拠(目標年次:H32)		~H32	H33~
		人	24,658	24,615	24,394	24,144	23,929	23,750	23,530	23,335	23,151	22,978	22,800	22,636	22,472	22,308	22,144	21,976	21,766	21,556	21,346	21,136	20,925	20,925	20,925	20,925	(1) 町の計画値		
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	7,956	8,005	7,772	7,674	7,889	7,409	7,545	7,379	7,011	6,906	6,784	6,626	6,265	6,066	5,876	5,667	5,609	5,555	5,516	5,447	5,392	5,392	5,407	5,392	(2) 目標値による設定			
	g/人・日	884	891	870	871	903	855	876	866	830	823	813	802	764	745	725	706	706	706	706	706	706	706	706	706	706	(3) ((2)/(1)/年間日数*10 ⁶)		
可燃ごみ	t/年	5,151	5,233	5,129	5,102	5,100	4,831	4,982	5,044	5,009	5,097	5,013	4,896	4,568	4,403	4,241	3,901	3,861	3,825	3,798	3,751	3,712	3,712	3,722	3,712	(4) (2)-Σ((6),(8),(26),(28))			
	g/人・日	572	582	574	579	584	557	578	592	593	608	601	593	557	541	523	486	486	486	486	486	486	486	486	486	486	(5) (4)/(1)/年間日数*10 ⁶		
不燃・粗大ごみ	t/年	1,169	1,121	1,074	1,053	1,307	1,176	1,241	1,078	852	771	757	739	725	711	699	683	677	670	665	657	650	650	652	650	(6) ((2)+減量分)*	11.2%	11.2%	
	g/人・日	130	125	120	119	150	136	144	127	101	92	91	89	88	87	86	85	85	85	85	85	85	85	85	85	(7) (6)/(1)/年間日数*10 ⁶			
資源	t/年	902	981	959	927	889	824	821	753	693	583	570	557	546	535	526	682	673	666	662	653	647	647	649	647	(8) ((24)+(25)+(2)+減量分)	8.4%	11.1%	
	g/人・日	100	109	107	105	102	95	95	88	82	70	68	67	67	66	65	85	85	85	85	85	85	85	85	85	(9) (8)/(1)/年間日数*10 ⁶			
新聞	t/年	290	309	306	283	247	232	228	207	181	140	137	132	130	128	127	123	121	117	119	117	116	116	117	116	(10) (8)-Σ((11)~(25))			
雑誌	t/年	179	205	203	171	162	139	153	134	107	82	80	79	77	75	74	72	71	71	70	69	69	69	69	69	(11) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	14.1%	10.6%	
ダンボール	t/年	71	91	84	96	99	92	88	88	82	73	71	70	68	67	66	64	63	63	62	61	61	61	61	61	(12) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	12.5%	9.4%	
紙パック	t/年	4	3	3	3	3	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(13) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	0.3%	0.3%	
アルミ・スチール缶	t/年	75	76	65	63	65	66	62	59	54	52	51	50	49	48	47	46	45	44	44	44	43	43	43	43	(14) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	8.9%	6.7%	
スプレー缶	t/年	5	6	5	5	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	(15) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	0.9%	0.7%	
生きびん	t/年	13	13	15	12	11	12	10	10	9	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	(16) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	1.4%	1.0%	
無色透明びん	t/年	77	74	70	78	81	80	75	73	72	65	63	62	61	59	58	57	57	56	56	55	54	54	55	54	(17) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	11.1%	8.4%	
茶色びん	t/年	70	68	68	75	75	65	63	61	65	56	55	53	52	51	50	49	48	48	48	47	47	47	47	47	(18) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	9.6%	7.2%	
青・緑色びん	t/年	17	18	20	26	24	26	27	24	20	19	19	18	18	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16	(19) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	3.3%	2.5%	
黒色びん	t/年	1	1	1	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(20) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	0.5%	0.4%	
ペットボトル	t/年	48	52	50	54	59	61	57	53	59	50	49	48	47	46	45	44	44	43	43	42	42	42	42	42	(21) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	8.6%	6.5%	
布類	t/年	46	59	61	58	56	42	48	36	35	28	27	27	26	26	25	25	25	25	24	24	24	24	24	24	(22) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	4.8%	3.7%	
乾電池	t/年	6	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(23) ((8)-Σ((24),(25))* ※H33以降は(8)*	0.0%	0.0%	
容器リサイクル	t/年																122	120	119	118	117	116	116	116	116	(24) H29.10より容器リサイクル実施		17.9%	
容器紙	t/年																46	45	45	44	44	43	43	43	43	(25) H29.11より容器リサイクル実施		6.7%	
埋立ごみ	t/年	56	67	26	46	77	58	37	39	29	38	37	36	36	35	34	34	34	34	33	33	33	33	33	33	(26) ((2)+減量分)*	0.6%	0.6%	
	g/人・日	6	7	3	5	9	7	4	5	3	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	(27) (26)/(1)/年間日数*10 ⁶			
集団資源回収	t/年	678	603	584	546	516	520	464	465	428	417	407	398	390	382	376	367	364	360	358	353	350	350	351	350	(28) ((2)+減量分)*	6.0%	6.0%	
	g/人・日	75	67	65	62	59	60	54	55	51	50	49	48	48	47	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	(29) (28)/(1)/年間日数*10 ⁶			
紙類(紙パック)	t/年	629	558	543	505	478	482	429	433	398	389	379	371	364	356	351	342	339	335	334	330	327	327	327	327	(30) (28)-Σ((31)~(33))			
布類	t/年	29	26	26	25	24	25	24	22	20	19	19	18	18	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	(31) (28)*	4.6%	4.6%	
生きびん	t/年	12	10	9	8	7	6	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	(32) (28)*	0.7%	0.8%	
空き缶	t/年	8	9	6	8	7	7	7	6	7	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	(33) (28)*	1.4%	1.4%	
事業系ごみ	t/年	3,880	3,871	4,310	3,751	3,708	3,668	3,622	3,670	3,357	3,375	3,257	3,139	3,066	2,957	2,855	2,738	2,738	2,738	2,745	2,738	2,738	2,738	2,745	2,738	(34) 目標値による設定			
	t/日	10.6	10.6	11.8	10.3	10.2	10.0	9.9	10.1	9.2	9.2	8.9	8.6	8.4	8.1	7.8	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	(35) (34)/年間日数			
可燃ごみ	t/年	3,374	3,413	3,520	3,307	3,366	3,300	3,270	3,265	3,055	3,152	3,043	2,932	2,864	2,761	2,667	2,557	2,557	2,557	2,563	2,557	2,557	2,557	2,563	2,557	(36) (34)-(38)-(40)-(51)			
	t/日	9.2	9.4	9.6	9.1	9.2	9.0	8.9	8.9	8.4	8.6	8.3	8.0	7.8	7.6	7.3	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	(37) (36)/年間日数			
不燃・粗大ごみ	t/年	319	262	229	173	154	192	168	131	111	98	94	91	89	86	83	79	79	79	80	79	79	79	80	79	(38) (34)*	2.9%	2.9%	
	t/日	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	(39) (38)/年間日数			
資源	t/年	30	76	73	79	19	39	37	29	27	18	16	16	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	(40) (34)*	0.5%	0.5%	
	t/日	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(41) (40)/年間日数			
ダンボール	t/年	14	21	18	27	7	27	26	20	18	12	10	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	(42) (40)-Σ(43)~(50)			
生きびん	t/年	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(43) (40)*	0.0%	0.0%	
無色透明びん	t/年	3	2	3	4	3	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(44) (40)*	11.1%	11.1%	
茶色びん	t/年	4	5	5	4	4	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(45) (40)*	11.1%	11.1%	
青・緑色びん	t/年	0	1	2	2	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(46) (40)*	0.0%	0.0%	
黒色びん	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(47) (40)*	0.0%	0.0%	
ペットボトル	t/年	2	4	1	3	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(48) (40)*	5.6%	5.6%	
缶類	t/年	7	32	39	38	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(49) (40)*	5.6%	5.6%	
乾電池	t/年	0	11	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(50) (40)*			
埋立ごみ	t/年	157	120	488	192	169	137	147	245	164	107	104	100	98	95	91	88	88	88	88	88	88	88	88	88	(51) (34)*H26割合(51)/(34)	3.2%	3.2%	
	t/日	0.4	0.3	1.3	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	0.4	0.3	0.3	0.3																

(5) 武豊町

年度		平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40	算出根拠(目標年次:H34)		~H32	H33~	
人口	人	41,190	41,636	42,126	42,306	42,472	42,521	42,615	42,633	42,702	42,755	42,709	42,656	42,603	42,551	42,498	42,405	42,313	42,221	42,129	42,037	41,898	41,759	41,620	41,481	(1) 町の計画値				
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	13,338	12,155	12,603	12,967	12,649	12,595	12,500	12,519	12,274	12,347	12,302	12,206	12,129	12,068	12,023	11,902	11,830	11,743	11,749	11,692	11,653	11,614	11,607	11,537	(2) (3)*(1)*年間日数/10 ⁶				
	g/人・日	887	800	817	840	816	812	801	805	787	791	787	784	780	777	773	769	766	762	762	762	762	762	762	762	762	(3) 目標値による設定			
可燃ごみ	t/年	9,944	8,419	8,564	8,619	8,614	8,495	8,510	8,729	8,545	8,486	8,463	8,398	7,677	7,639	7,611	7,533	7,488	7,429	7,438	7,401	7,376	7,352	7,348	7,303	(4) (2)-Σ((6),(8),(26),(28))				
	g/人・日	661	554	555	558	556	547	546	561	548	544	541	539	494	492	489	487	485	482	482	482	482	482	482	482	482	(5) (4) / (1)/年間日数*10 ⁶			
不燃・粗大ごみ	t/年	647	675	723	562	624	665	654	575	616	677	671	667	664	661	655	651	646	646	643	641	639	638	635	635	635	(6) (2)*		5.5%	5.5%
	g/人・日	43	44	47	36	40	43	42	37	40	43	43	43	43	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	(7) (6) / (1)/年間日数*10 ⁶			
資源	t/年	1,815	2,175	2,476	2,992	2,670	2,684	2,647	2,594	2,553	2,646	2,633	2,612	3,263	3,246	3,234	3,202	3,182	3,163	3,160	3,145	3,135	3,124	3,122	3,103	(8) ((24)+(25))* ※H33以降は(2)*		21.4%	26.9%	
	g/人・日	121	143	161	194	172	173	170	167	164	170	168	168	210	209	208	207	206	205	205	205	205	205	205	205	205	(9) (8) / (1)/年間日数*10 ⁶			
新聞	t/年	723	775	827	879	777	769	718	666	646	613	608	602	603	600	595	588	585	579	579	578	576	572	572	566	(10) ((8)-Σ((24),(25))-Σ((11)^(23)))				
雑誌	t/年	266	294	322	350	308	317	310	283	260	288	287	285	285	283	282	278	276	274	274	272	271	270	269	267	(11) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		10.9%	8.7%	
ダンボール	t/年	156	178	200	221	223	230	229	206	195	219	219	217	217	215	214	212	210	209	208	207	206	205	205	204	(12) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		8.3%	6.6%	
紙パック	t/年	7	8	9	10	9	10	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	(13) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		0.3%	0.3%
布類	t/年	25	32	40	47	41	49	76	79	78	90	90	89	88	88	87	86	85	85	85	84	84	84	84	83	(14) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		3.4%	2.7%	
アルミ缶	t/年	58	63	58	56	54	54	52	50	49	55	55	55	55	55	54	54	53	53	53	52	52	52	52	52	(15) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		2.1%	1.7%	
スチール缶	t/年	34	31	27	26	25	28	27	29	28	27	26	26	26	26	26	26	25	25	25	25	25	25	25	25	(16) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		1.0%	0.8%	
びん	t/年	299	302	296	293	273	273	271	285	293	302	300	298	298	296	295	291	289	286	286	284	283	282	282	280	(17) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		11.4%	9.0%	
ペットボトル	t/年	117	151	157	154	139	141	122	118	120	111	111	110	110	109	109	107	106	106	105	105	104	104	104	103	(18) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		4.2%	3.4%	
再生资源不燃物	t/年				179	102	127	197	236	269	226	224	222	221	220	217	215	214	213	212	211	210	210	209	209	(19) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		8.5%	6.8%	
プラスチック製容器包装	t/年	91	220	349	479	453	435	408	408	399	396	395	392	392	389	388	383	380	377	377	374	373	371	371	368	(20) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		15.0%	11.9%	
紙製容器包装	t/年	39	109	179	248	219	200	182	166	150	147	147	146	146	145	145	143	142	141	141	140	139	139	138	137	(21) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		5.6%	4.5%	
草	t/年				38	34	39	35	48	46	152	150	149	149	148	147	145	144	143	143	142	142	141	141	140	(22) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		5.7%	4.5%	
乾電池	t/年		12	12	12	13	12	11	12	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12	12	(23) ((8)-Σ((24),(25))) ※H33以降は(8)*		0.5%	0.4%	
刈草・剪定枝	t/年													500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	(24) H29から刈草・剪定枝の資源化			15.8%	
雑紙	t/年													150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	(25) H29から雑紙の分別回収			4.7%	
埋立ごみ	t/年	166	156	146	136	114	143	159	200	175	177	172	171	170	169	168	167	166	164	164	163	163	162	162	161	(26) (2)*		1.4%	1.4%	
	g/人・日	11	10	9	9	7	9	10	13	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	(27) (26) / (1)/年間日数*10 ⁶				
集団資源回収	t/年	766	730	694	658	627	608	530	421	385	361	357	354	352	350	349	345	343	341	341	340	338	337	337	335	(28) (2)*		2.9%	2.9%	
	g/人・日	51	48	45	43	40	39	34	27	25	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	(29) (28) / (1)/年間日数*10 ⁶				
その他紙類	t/年				613	585	564	487	393	359	336	332	329	327	325	324	320	318	317	317	316	315	314	314	312	(30) (28)-Σ((31)~(36))				
紙パック	t/年	736	703	670	5	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(31) (28) *		0.8%	0.9%	
古布	t/年				18	15	15	14	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	(32) (28) *		2.8%	2.9%	
アルミ缶	t/年	3	12	11	10	10	8	9	8	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	(33) (28) *		1.9%	1.8%	
スチール缶	t/年	13	3	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	(34) (28) *		0.8%	0.9%	
生きびん	t/年	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	(35) (28) *		0.6%	0.6%	
雑びん	t/年	10	9	8	7	7	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(36)				
事業系ごみ	t/年	3,867	3,734	3,603	4,014	3,469	3,245	3,075	3,159	3,140	3,376	3,257	3,176	3,066	2,993	2,891	2,774	2,701	2,592	2,599	2,592	2,592	2,592	2,599	2,592	(37) 単純推計				
	t/日	10.6	10.2	9.8	11.0	9.5	8.9	8.4	8.7	8.6	9.2	8.9	8.7	8.4	8.2	7.9	7.6	7.4	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	(38) (37)/年間日数				
可燃ごみ	t/年	3,556	3,519	3,482	3,445	3,021	2,890	2,758	2,668	2,703	2,805	2,804	2,735	2,640	2,577	2,490	2,388	2,325	2,232	2,238	2,232	2,232	2,232	2,232	2,238	(39) (37) -(41)-(43)				
	t/日	9.7	9.6	9.5	9.4	8.3	7.9	7.5	7.3	7.4	7.7	7.7	7.5	7.2	7.1	6.8	6.5	6.4	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	(40) (39) /年間日数				
不燃・粗大ごみ	t/年	266	170	76	91	74	68	63	50	44	125	46	44	43	42	40	39	38	36	36	36	36	36	36	36	(41) (37) *		1.4%	1.4%	
	t/日	0.7	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	(42) (41) /年間日数				
資源	t/年	45	45	45	478	374	287	254	441	393	446	407	397	383	374	361	347	338	324	325	324	324	324	325	324	(43) (37) *		12.5%	12.5%	
	t/日	0.1	0.1	0.1	1.3	1.0	0.8	0.7	1.2	1.1	1.2	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	(44) (43) /年間日数				
総計	t/年	17,205	15,8																											

(6) 2市3町

年度		平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	平成38	平成39	平成40
人口	人	257,990	259,945	261,412	262,907	263,533	263,304	262,803	262,319	262,240	261,871	261,348	261,004	260,661	260,319	259,976	259,588	259,193	258,798	258,403	258,008	257,565	257,070	256,575	256,080
生活系ごみ (集団資源回収等含む)	t/年	86,035	83,457	83,288	83,248	82,194	80,630	79,507	77,770	74,775	73,030	72,322	71,274	70,067	69,070	68,212	67,016	66,862	66,696	66,773	66,485	66,366	66,234	66,286	65,974
	g/人・日	914	880	871	868	854	839	827	812	781	764	756	748	736	727	717	707	707	706	706	706	706	706	706	706
可燃ごみ	t/年	59,329	55,339	55,096	55,345	54,503	53,514	52,780	51,947	50,443	49,590	49,129	48,355	46,726	45,995	45,353	43,282	43,193	43,084	43,136	42,947	42,867	42,785	42,820	42,619
	g/人・日	630	583	576	577	567	557	549	543	527	519	514	508	491	484	477	457	457	456	456	456	456	456	456	456
不燃・粗大ごみ	t/年	10,141	8,042	8,575	8,494	9,058	8,630	8,569	7,902	7,040	6,922	6,839	6,531	6,444	6,351	6,271	6,168	6,145	6,128	6,130	6,101	6,087	6,072	6,076	6,046
	g/人・日	108	85	90	89	94	90	89	83	74	72	71	69	68	67	66	65	65	65	65	65	65	65	65	65
資源	t/年	5,939	9,210	9,162	9,255	9,046	9,153	9,454	9,824	9,691	9,335	9,269	9,419	10,016	9,938	9,882	10,973	10,941	10,914	10,927	10,883	10,867	10,845	10,854	10,803
	g/人・日	63	97	96	96	94	95	98	103	101	98	97	99	105	105	104	116	116	116	116	116	116	116	116	116
紙類	t/年	3,520	3,964	4,038	3,972	4,006	3,981	3,861	3,681	3,462	3,218	3,198	3,168	3,307	3,288	3,271	3,239	3,229	3,215	3,219	3,209	3,201	3,198	3,200	3,183
布類	t/年	166	210	209	203	195	194	237	248	240	237	236	234	233	231	231	229	228	228	227	226	225	225	226	225
缶類	t/年	385	403	320	309	308	316	297	307	275	266	264	260	260	258	255	253	249	249	249	247	247	246	246	245
びん類	t/年	1,110	1,088	1,063	1,060	1,037	1,037	1,011	1,005	990	952	949	939	936	928	924	916	913	909	911	904	901	897	899	894
ペットボトル	t/年	428	726	740	690	692	697	633	650	672	636	628	618	612	604	598	587	585	585	584	581	581	580	580	577
プラスチック製容器包装	t/年	181	2,227	2,237	2,260	2,170	2,102	2,066	2,141	2,056	2,031	2,017	1,989	1,970	1,947	1,932	2,193	2,186	2,182	2,185	2,174	2,172	2,166	2,168	2,157
紙製容器包装	t/年	101	536	497	501	454	421	859	1,236	1,079	1,005	996	983	972	962	954	1,049	1,047	1,044	1,046	1,042	1,039	1,038	1,037	1,033
その他	t/年	48	56	58	222	150	366	455	508	876	870	831	824	821	814	811	803	802	801	802	800	800	797	798	795
刈り草・剪定枝 ※1	t/年	0	0	0	38	34	39	35	48	41	120	150	218	718	718	717	1,515	1,512	1,511	1,513	1,509	1,509	1,506	1,507	1,502
木製粗大	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	186	187	188	189	189	190	190	191	191	192	192	193	192
埋立ごみ	t/年	726	669	539	581	711	735	636	655	620	568	558	556	555	555	554	553	553	551	552	551	552	551	551	550
	g/人・日	8	7	6	6	7	8	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
集団資源回収	t/年	9,900	10,197	9,916	9,573	8,876	8,598	8,068	7,442	6,981	6,615	6,527	6,413	6,326	6,231	6,152	6,040	6,030	6,019	6,028	6,003	5,993	5,981	5,985	5,956
	g/人・日	105	107	104	100	92	89	84	78	73	69	68	67	66	66	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64
紙類	t/年	9,007	9,186	8,947	8,622	7,995	7,748	7,256	6,671	6,226	5,891	5,810	5,709	5,633	5,549	5,479	5,379	5,370	5,360	5,368	5,347	5,338	5,326	5,330	5,305
布類	t/年	186	186	170	179	160	156	159	156	150	144	142	139	138	136	134	133	132	132	131	130	129	129	129	128
缶類	t/年	256	287	280	274	264	244	228	216	207	197	198	195	191	188	187	183	183	182	184	183	183	183	183	182
びん類	t/年	451	539	519	498	456	449	424	396	395	371	365	358	352	346	340	333	333	333	333	331	331	331	331	329
その他	t/年	0	0	0	0	0	1	1	3	3	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
事業系ごみ	t/年	33,962	29,940	29,877	28,759	26,621	25,743	25,462	26,536	27,821	28,465	27,743	26,829	26,099	25,296	24,559	23,653	23,580	23,471	23,534	23,471	23,471	23,471	23,534	23,471
	t/日	93.0	82.0	81.6	78.8	72.9	70.5	69.6	72.7	76.2	78.0	75.8	73.5	71.5	69.3	67.1	64.8	64.6	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3	64.3
可燃ごみ	t/年	31,363	28,309	27,641	26,761	25,020	24,202	23,992	24,896	26,253	27,043	26,461	25,587	24,893	24,123	23,425	22,560	22,497	22,404	22,465	22,404	22,404	22,404	22,465	22,404
	t/日	85.9	77.6	75.5	73.3	68.5	66.3	65.6	68.2	71.9	74.1	72.3	70.1	68.2	66.1	64.0	61.8	61.6	61.4	61.4	61.4	61.4	61.4	61.4	61.4
不燃・粗大ごみ	t/年	2,090	1,179	1,146	886	771	794	686	661	743	628	533	515	502	487	472	456	455	453	454	453	453	453	454	453
	t/日	5.7	3.2	3.1	2.4	2.1	2.2	1.9	1.8	2.0	1.7	1.5	1.4	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
資源	t/年	110	160	153	590	420	362	327	506	469	507	466	454	439	429	414	398	389	375	376	375	375	375	376	375
	t/日	0.3	0.4	0.4	1.6	1.2	1.0	0.9	1.4	1.3	1.4	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
埋立ごみ	t/年	399	292	937	522	410	385	457	473	356	287	283	273	265	257	248	239	239	239	239	239	239	239	239	239
	t/日	1.1	0.8	2.6	1.4	1.1	1.1	1.2	1.3	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
総計	t/年	119,997	113,397	113,165	112,007	108,815	106,373	104,969	104,306	102,596	101,495	100,065	98,103	96,166	94,366	92,771	90,669	90,442	90,167	90,307	89,956	89,837	89,705	89,820	89,445
	g/人・日	1,274	1,195	1,183	1,167	1,131	1,107	1,091	1,089	1,072	1,062	1,046	1,030	1,011	993	975	957	956	955	955	955	956	956	956	957
(家庭系ごみ排出量原単位(集団資源回収除く))	g/人・日	809	772	767	768	762	750	743	735	708	695	688	681	670	661	652	644	643	642	642	642	642	642	642	642
(家庭系ごみ排出量原単位(資源除く))	g/人・日	745	675	671	671	668	654	644	632	607	597	591	582	565	557	548	528	527	527	527	527	527	527	527	527
年間日数	日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則とした。そのため、内訳と合計が一致しないこともある。

※ 排出量は、1人1日あたりの生活系ごみの目標に対し、平成26年度から平成29年度、平成29年度から平成32年度、1日あたりの事業系ごみの目標に対し、平成26年度から平成32年度を直線補完し、平成33年度以降は平成32年度値を維持するものとしてそれぞれ算出した。

※1 常滑市の刈り草・剪定枝について、平成25年度、平成26年度の刈り草・剪定枝についてはモデル地区における実績であるため、平成27年度については資源化開始年度前であるため、可燃ごみに含める。

4. 3 ごみ処理

各市町の目標値を整理した結果から、総排出量、1人1日当たりの総排出量、焼却処理量、資源化量、最終処分量をそれぞれ示す。

4. 3. 1 総排出量における目標値

(1) 半田市

半田市のごみ総排出量は、目標年度の平成32年度に生活系ごみ25,440t、事業系ごみ6,935tを目標とする。

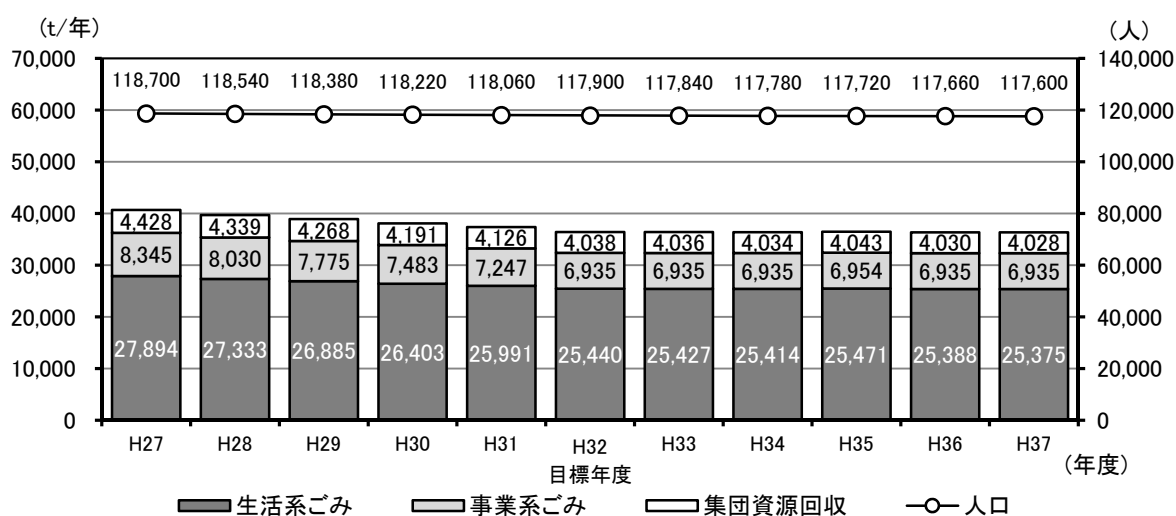


図4-1 半田市のごみ排出量の見込み

表4-1 半田市のごみ排出量の見込み

		予測										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37
人口	人	118,700	118,540	118,380	118,220	118,060	117,900	117,840	117,780	117,720	117,660	117,600
生活系ごみ	t/年	27,894	27,333	26,885	26,403	25,991	25,440	25,427	25,414	25,471	25,388	25,375
	可燃ごみ	21,223	20,797	20,455	20,089	19,775	18,555	18,547	18,537	18,579	18,519	18,509
	不燃・粗大ごみ	3,717	3,642	3,583	3,518	3,463	3,390	3,388	3,387	3,394	3,383	3,381
	資源	2,954	2,894	2,847	2,796	2,753	3,495	3,492	3,490	3,498	3,486	3,485
集団資源回収	t/年	4,428	4,339	4,268	4,191	4,126	4,038	4,036	4,034	4,043	4,030	4,028
事業系ごみ	t/年	8,345	8,030	7,775	7,483	7,247	6,935	6,935	6,935	6,954	6,935	6,935
	可燃ごみ	8,161	7,853	7,604	7,318	7,088	6,782	6,782	6,782	6,801	6,782	6,782
	不燃・粗大ごみ	184	177	171	165	159	153	153	153	153	153	153
総排出量	t/年	40,667	39,702	38,928	38,077	37,364	36,413	36,398	36,383	36,468	36,353	36,338
	g/人日	936	918	901	882	865	846	846	846	846	846	847
排出量(資源除く)	t/年	33,285	32,469	31,813	31,090	30,485	28,880	28,870	28,859	28,927	28,837	28,825
	g/人日	766	750	736	721	706	671	671	671	671	671	672
資源	t/年	7,382	7,233	7,115	6,987	6,879	7,533	7,528	7,524	7,541	7,516	7,513
	g/人日	170	167	165	162	159	175	175	175	175	175	175
生活系ごみ	g/人日	642	632	622	612	602	591	591	591	591	591	591
生活系(資源除く)	g/人日	574	565	556	547	538	510	510	510	510	510	510

(2) 常滑市

常滑市のごみ総排出量は、目標年度の平成 32 年度に生活系ごみ 14,194 t、事業系ごみ 7,775t を目標とする。

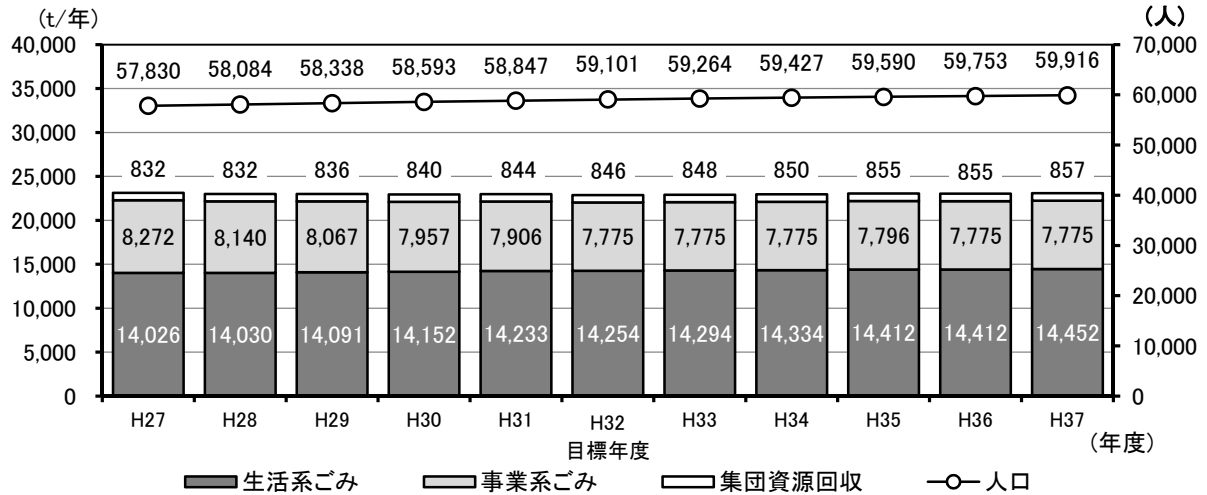


図 4-2 常滑市のごみ排出量の見込み

表 4-2 常滑市のごみ排出量の見込み

		予測										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37
人口	人	57,830	58,084	58,338	58,593	58,847	59,101	59,264	59,427	59,590	59,753	59,916
生活系ごみ	t/年	14,026	14,030	14,091	14,152	14,233	14,254	14,294	14,334	14,412	14,412	14,452
可燃ごみ	t/年	9,989	9,931	9,974	10,017	10,075	10,082	10,118	10,147	10,201	10,201	10,229
不燃・粗大ごみ	t/年	1,040	847	851	855	859	868	863	865	870	870	873
資源	t/年	2,670	2,925	2,938	2,950	2,967	2,972	2,980	2,988	3,005	3,005	3,013
埋立ごみ	t/年	327	327	328	330	332	332	333	334	336	336	337
集団資源回収	t/年	832	832	836	840	844	846	848	850	855	855	857
事業系ごみ	t/年	8,272	8,140	8,067	7,957	7,906	7,775	7,775	7,775	7,796	7,775	7,775
可燃ごみ	t/年	8,007	7,879	7,809	7,702	7,653	7,526	7,526	7,526	7,547	7,526	7,526
不燃・粗大ごみ	t/年	149	147	145	143	142	140	140	140	140	140	140
資源	t/年	25	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23
埋立ごみ	t/年	91	90	89	88	87	86	86	86	86	86	86
総排出量	t/年	23,130	23,002	22,994	22,949	22,983	22,875	22,917	22,959	23,063	23,042	23,084
	g/人日	1,093	1,085	1,080	1,073	1,067	1,060	1,059	1,058	1,057	1,056	1,056
排出量(資源除く)	t/年	19,603	19,221	19,196	19,135	19,148	19,034	19,066	19,098	19,180	19,159	19,191
	g/人日	926	907	902	895	889	882	881	880	879	878	878
資源	t/年	3,527	3,781	3,798	3,814	3,835	3,841	3,851	3,861	3,883	3,883	3,893
	g/人日	167	178	178	178	178	178	178	178	178	178	178
生活系ごみ	g/人日	663	660	660	660	661	659	659	659	661	659	659
生活系(資源除く)	g/人日	537	524	524	524	524	523	523	523	523	523	523

(3) 南知多町

南知多町のごみ総排出量は、目標年度の平成 32 年度に生活系ごみ 4,425 t、事業系ごみ 3,431t を目標とする。

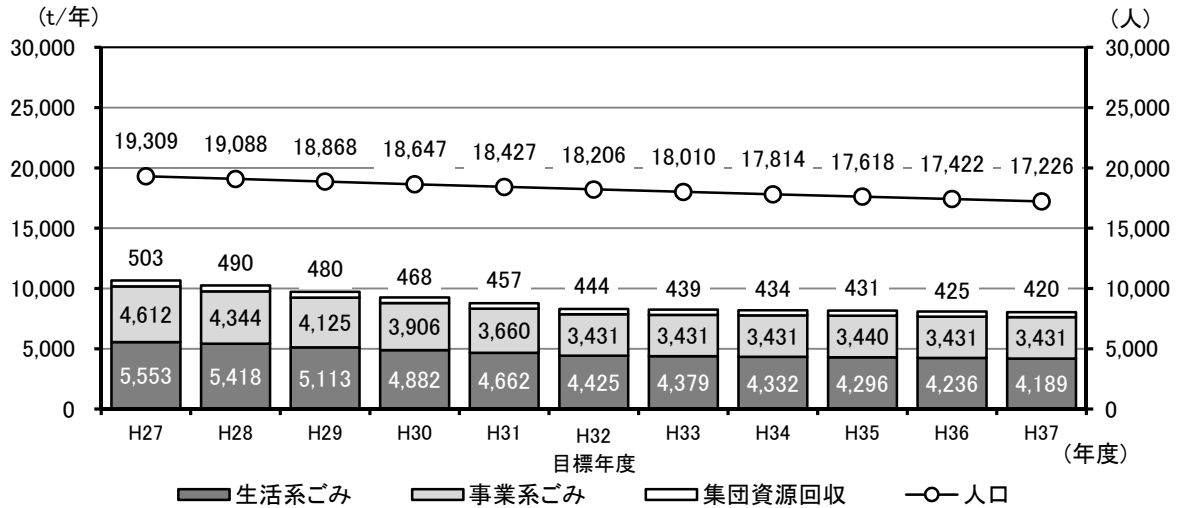


図 4-3 南知多町のごみ排出量の見込み

表 4-3 南知多町のごみ排出量の見込み

		予測											
		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37	
人口	人	19,309	19,088	18,868	18,647	18,427	18,206	18,010	17,814	17,618	17,422	17,226	
生活系ごみ	t/年	5,553	5,418	5,113	4,882	4,662	4,425	4,379	4,332	4,296	4,236	4,189	
	可燃ごみ	t/年	4,441	4,333	4,052	3,847	3,651	3,211	3,179	3,146	3,120	3,075	3,041
	不燃・粗大ごみ	t/年	648	632	618	603	589	572	566	560	555	548	542
	資源	t/年	442	431	422	411	402	622	614	607	602	594	587
	埋立ごみ	t/年	22	22	21	21	20	20	20	19	19	19	19
集団資源回収	t/年	503	490	480	468	457	444	439	434	431	425	420	
事業系ごみ	t/年	4,612	4,344	4,125	3,906	3,660	3,431	3,431	3,431	3,440	3,431	3,431	
	可燃ごみ	t/年	4,446	4,188	3,976	3,765	3,527	3,307	3,307	3,307	3,316	3,307	3,307
	不燃・粗大ごみ	t/年	60	56	54	51	48	45	45	45	45	45	45
	資源	t/年	18	17	17	16	15	14	14	14	14	14	14
	埋立ごみ	t/年	88	83	78	74	70	65	65	65	65	65	65
総排出量	t/年	10,668	10,252	9,718	9,256	8,779	8,300	8,249	8,197	8,167	8,092	8,040	
	g/人日	1,510	1,471	1,411	1,360	1,302	1,249	1,255	1,261	1,267	1,273	1,279	
排出量(資源除く)	t/年	9,705	9,314	8,799	8,361	7,905	7,220	7,182	7,142	7,120	7,059	7,019	
	g/人日	1,373	1,337	1,278	1,228	1,172	1,087	1,093	1,098	1,104	1,110	1,116	
資源	t/年	963	938	919	895	874	1,080	1,067	1,055	1,047	1,033	1,021	
	g/人日	136	135	133	131	130	163	162	162	162	162	162	
生活系ごみ	g/人日	786	776	740	715	691	664	664	664	666	664	664	
生活系(資源除く)	g/人日	723	716	681	657	632	573	573	573	573	573	573	

(4) 美浜町

美浜町のごみ総排出量は、目標年度の平成 32 年度に生活系ごみ 5,300 t、事業系ごみ 2,738t を目標とする。

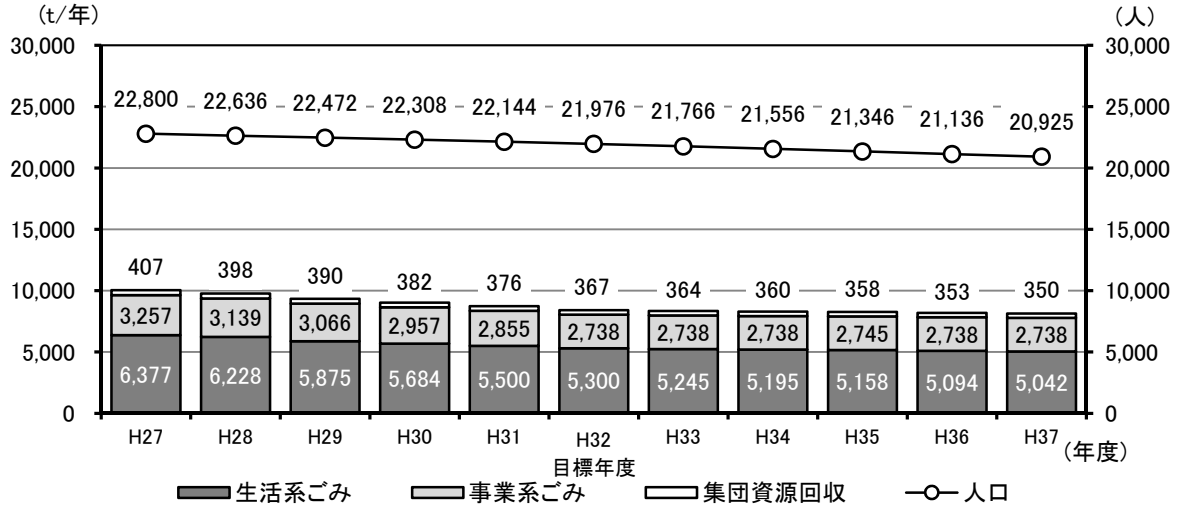


図 4-4 美浜町のごみ排出量の見込み

表 4-4 美浜町のごみ排出量の見込み

		予測											
		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37	
人口	人	22,800	22,636	22,472	22,308	22,144	21,976	21,766	21,556	21,346	21,136	20,925	
生活系ごみ	t/年	6,377	6,228	5,875	5,684	5,500	5,300	5,245	5,195	5,158	5,094	5,042	
	可燃ごみ	t/年	5,013	4,896	4,568	4,403	4,241	3,901	3,861	3,825	3,798	3,751	3,712
	不燃・粗大ごみ	t/年	757	739	725	711	699	683	677	670	665	657	650
	資源	t/年	570	557	546	535	526	682	673	666	662	653	647
	埋立ごみ	t/年	37	36	36	35	34	34	34	34	33	33	33
集団資源回収	t/年	407	398	390	382	376	367	364	360	358	353	350	
事業系ごみ	t/年	3,257	3,139	3,066	2,957	2,855	2,738	2,738	2,738	2,745	2,738	2,738	
	可燃ごみ	t/年	3,043	2,932	2,864	2,761	2,667	2,557	2,557	2,557	2,563	2,557	2,557
	不燃・粗大ごみ	t/年	94	91	89	86	83	79	79	79	80	79	79
	資源	t/年	16	16	15	15	14	14	14	14	14	14	14
	埋立ごみ	t/年	104	100	98	95	91	88	88	88	88	88	88
総排出量	t/年	10,041	9,765	9,331	9,023	8,731	8,405	8,347	8,293	8,261	8,185	8,130	
	g/人日	1,203	1,182	1,138	1,108	1,077	1,048	1,051	1,054	1,057	1,061	1,064	
排出量(資源除く)	t/年	9,048	8,794	8,380	8,091	7,815	7,342	7,296	7,253	7,227	7,165	7,119	
	g/人日	1,084	1,064	1,022	994	964	915	918	922	925	929	932	
資源	t/年	993	971	951	932	916	1,063	1,051	1,040	1,034	1,020	1,011	
	g/人日	119	118	116	114	113	133	132	132	132	132	132	
生活系ごみ	g/人日	764	752	714	696	679	659	658	658	660	658	658	
生活系(資源除く)	g/人日	696	686	650	632	614	576	575	576	575	576	575	

(5) 武豊町

武豊町のごみ総排出量は、目標年度の平成 34 年度に生活系ごみ 11,402 t、事業系ごみ 2,592t を目標とする。

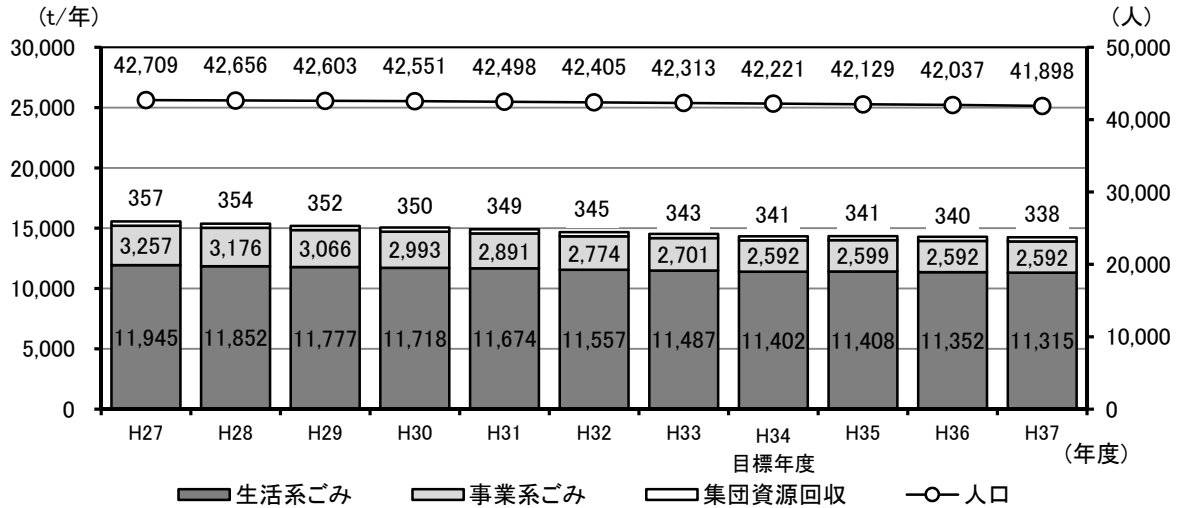


図 4-5 武豊町のごみ排出量の見込み

表 4-5 武豊町のごみ排出量の見込み

		予測										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34 目標年度	H35	H36	H37
人口	人	42,709	42,656	42,603	42,551	42,498	42,405	42,313	42,221	42,129	42,037	41,898
生活系ごみ	t/年	11,945	11,852	11,777	11,718	11,674	11,557	11,487	11,402	11,408	11,352	11,315
	t/年	8,463	8,398	7,677	7,639	7,611	7,533	7,488	7,429	7,438	7,401	7,376
	t/年	677	671	667	664	661	655	651	646	646	643	641
	t/年	2,633	2,612	3,263	3,246	3,234	3,202	3,182	3,163	3,160	3,145	3,135
	t/年	172	171	170	169	168	167	166	164	164	163	163
集団資源回収	t/年	357	354	352	350	349	345	343	341	341	340	338
事業系ごみ	t/年	3,257	3,176	3,066	2,993	2,891	2,774	2,701	2,592	2,599	2,592	2,592
	t/年	2,804	2,735	2,640	2,577	2,490	2,388	2,325	2,232	2,238	2,232	2,232
	t/年	46	44	43	42	40	39	38	36	36	36	36
	t/年	407	397	383	374	361	347	338	324	325	324	324
総排出量	t/年	15,559	15,382	15,195	15,061	14,914	14,676	14,531	14,335	14,348	14,284	14,245
	g/人日	995	988	977	970	959	948	941	930	931	931	931
排出量(資源除く)	t/年	12,162	12,019	11,197	11,091	10,970	10,782	10,668	10,507	10,522	10,475	10,448
	g/人日	778	772	720	714	705	697	691	682	682	683	683
資源	t/年	3,397	3,363	3,998	3,970	3,944	3,894	3,863	3,828	3,826	3,809	3,797
	g/人日	217	216	257	256	254	252	250	248	248	248	248
生活系ごみ	g/人日	764	759	755	752	751	745	742	738	740	738	738
生活系(資源除く)	g/人日	596	593	548	545	543	540	538	535	535	535	535

(6) 2市3町

2市3町のごみ総排出量を以下に示す。

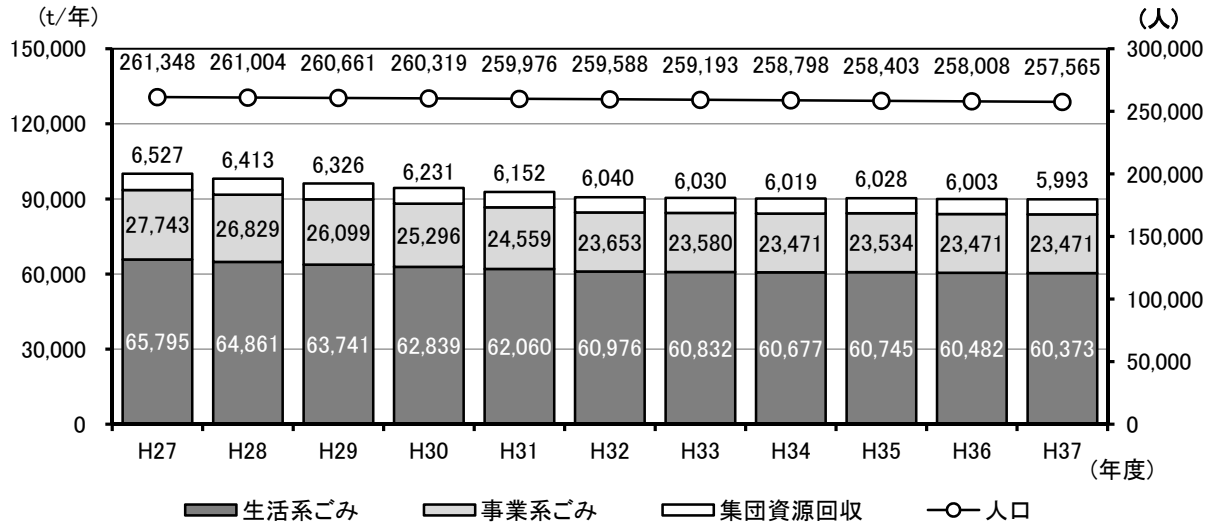


図 4-6 2市3町のごみ排出量の見込み

表 4-6 2市3町のごみ排出量の見込み

		予測										
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
人口	人	261,348	261,004	260,661	260,319	259,976	259,588	259,193	258,798	258,403	258,008	257,565
生活系ごみ	t/年	65,795	64,861	63,741	62,839	62,060	60,976	60,832	60,677	60,745	60,482	60,373
	t/年	49,129	48,355	46,726	45,995	45,353	43,282	43,193	43,084	43,136	42,947	42,867
不燃・粗大ごみ	t/年	6,839	6,531	6,444	6,351	6,271	6,168	6,145	6,128	6,130	6,101	6,087
資源	t/年	9,269	9,419	10,016	9,938	9,882	10,973	10,941	10,914	10,927	10,883	10,867
埋立ごみ	t/年	558	556	555	555	554	553	553	551	552	551	552
集団資源回収	t/年	6,527	6,413	6,326	6,231	6,152	6,040	6,030	6,019	6,028	6,003	5,993
事業系ごみ	t/年	27,743	26,829	26,099	25,296	24,559	23,653	23,580	23,471	23,534	23,471	23,471
	t/年	26,461	25,587	24,893	24,123	23,425	22,560	22,497	22,404	22,465	22,404	22,404
不燃・粗大ごみ	t/年	533	515	502	487	472	456	455	453	454	453	453
資源	t/年	466	454	439	429	414	398	389	375	376	375	375
埋立ごみ	t/年	283	273	265	257	248	239	239	239	239	239	239
総排出量	t/年	100,065	98,103	96,166	94,366	92,771	90,669	90,442	90,167	90,307	89,956	89,837
	g/人日	1,046	1,030	1,011	993	975	957	956	955	955	955	956
排出量(資源除く)	t/年	83,803	81,817	79,385	77,768	76,323	73,258	73,082	72,859	72,976	72,695	72,602
	g/人日	876	859	834	818	802	773	772	771	772	772	772
資源	t/年	16,262	16,286	16,781	16,598	16,448	17,411	17,360	17,308	17,331	17,261	17,235
	g/人日	170	171	176	175	173	184	183	183	183	183	183
生活系ごみ	g/人日	688	679	668	660	652	642	641	641	642	640	640
生活系(資源除く)	g/人日	591	582	565	557	548	528	527	527	527	527	527

4. 3. 2 1人1日当たりの総排出量（生活系ごみ）

(1) 半田市

目標年度の平成 32 年度に、生活系ごみにおける 1 人 1 日当たりの総排出量 591g、資源や集団回収量を除く 1 人 1 日当たりの排出量 510g を目標とする。

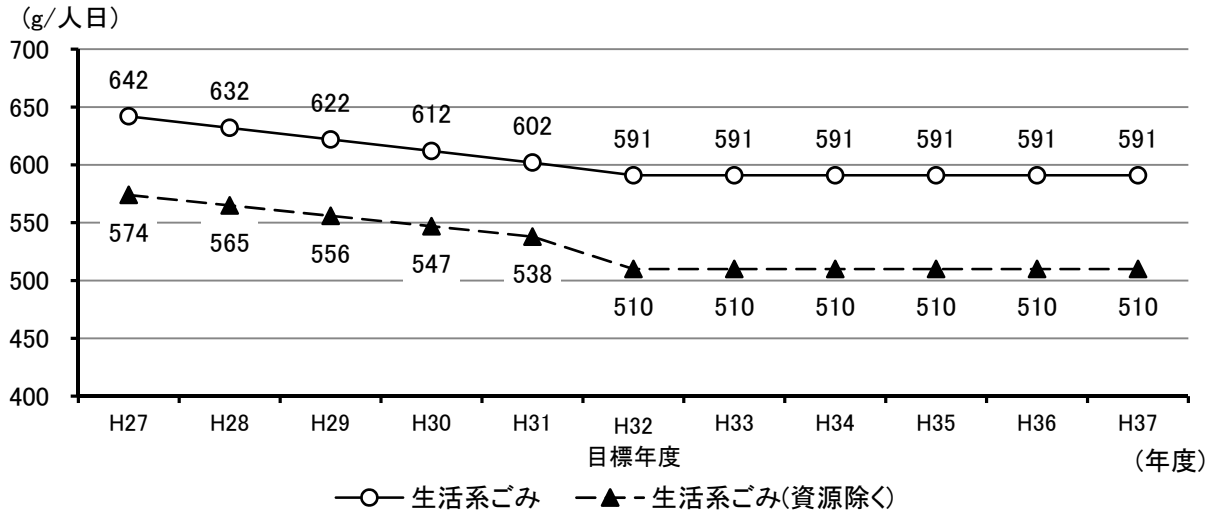


図 4-7 半田市の原単位の見込み

(2) 常滑市

目標年度の平成 32 年度に、生活系ごみにおける 1 人 1 日当たりの総排出量 659g、資源や集団回収量を除く 1 人 1 日当たりの排出量 523g を目標とする。

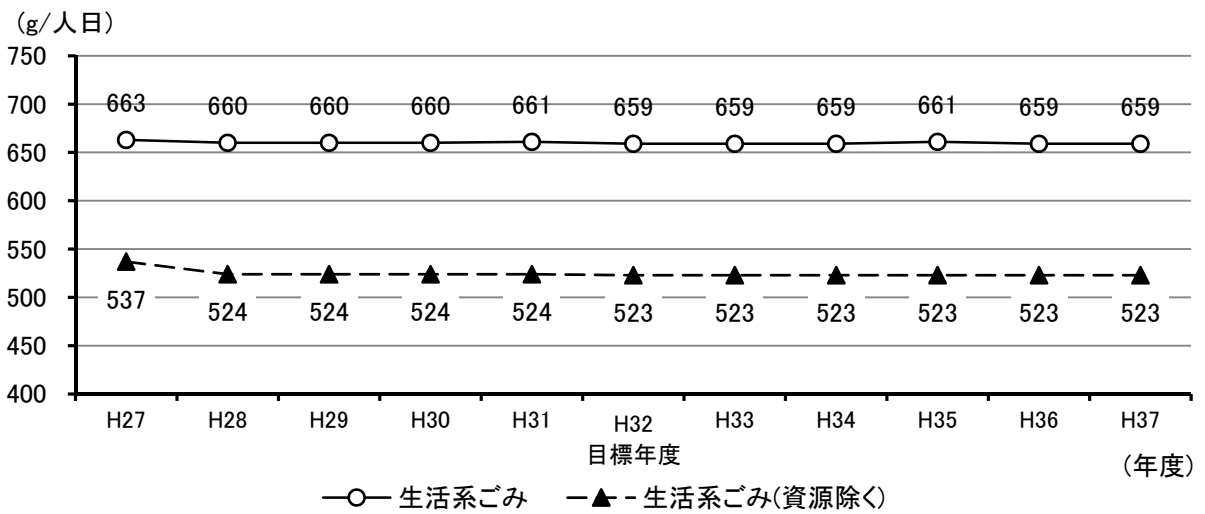


図 4-8 常滑市の原単位の見込み

(3) 南知多町

目標年度の平成 32 年度に、生活系ごみにおける 1 人 1 日当たりの総排出量 664g、資源や集団回収量を除く 1 人 1 日当たりの排出量 573g を目標とする。

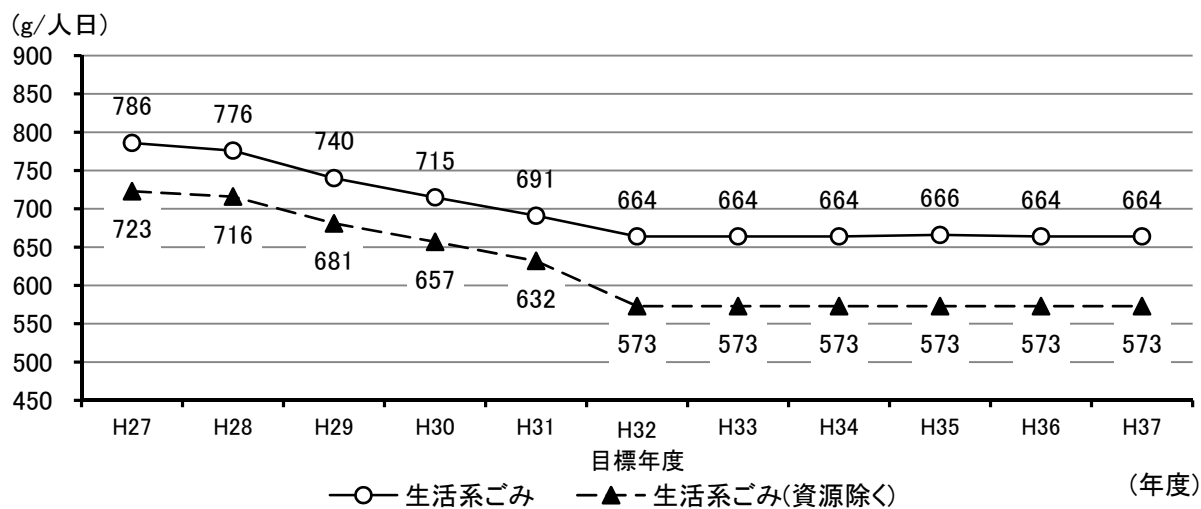


図 4-9 南知多町の原単位の見込み

(4) 美浜町

目標年度の平成 32 年度に、生活系ごみにおける 1 人 1 日当たりの総排出量 659g、資源や集団回収量を除く 1 人 1 日当たりの排出量 576g を目標とする。

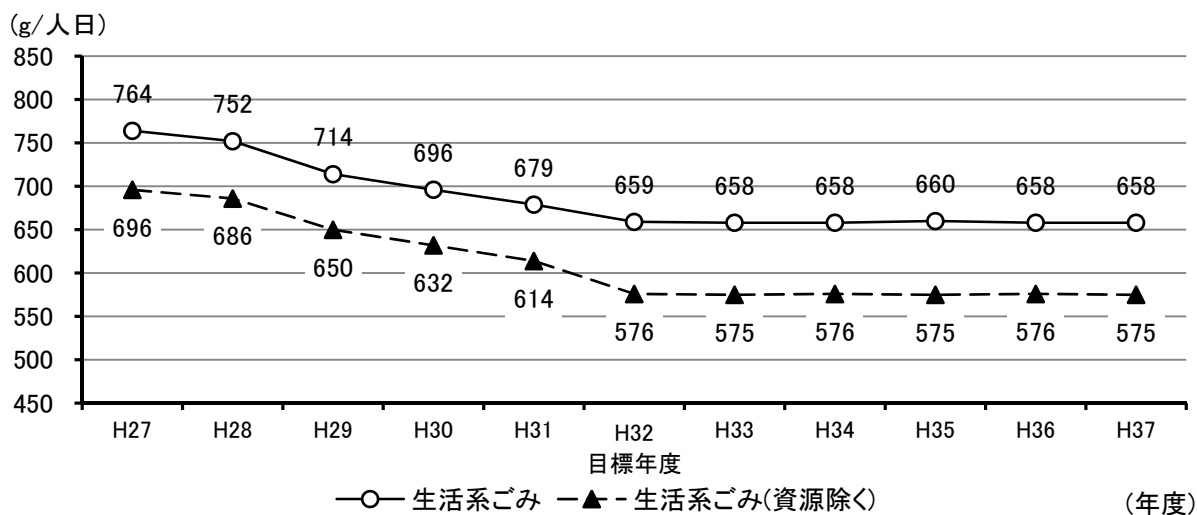


図 4-10 美浜町の原単位の見込み

(5) 武豊町

目標年度の平成 34 年度に、生活系ごみにおける 1 人 1 日当たりの総排出量 738g、資源や集団回収量を除く 1 人 1 日当たりの排出量 535g を目標とする。

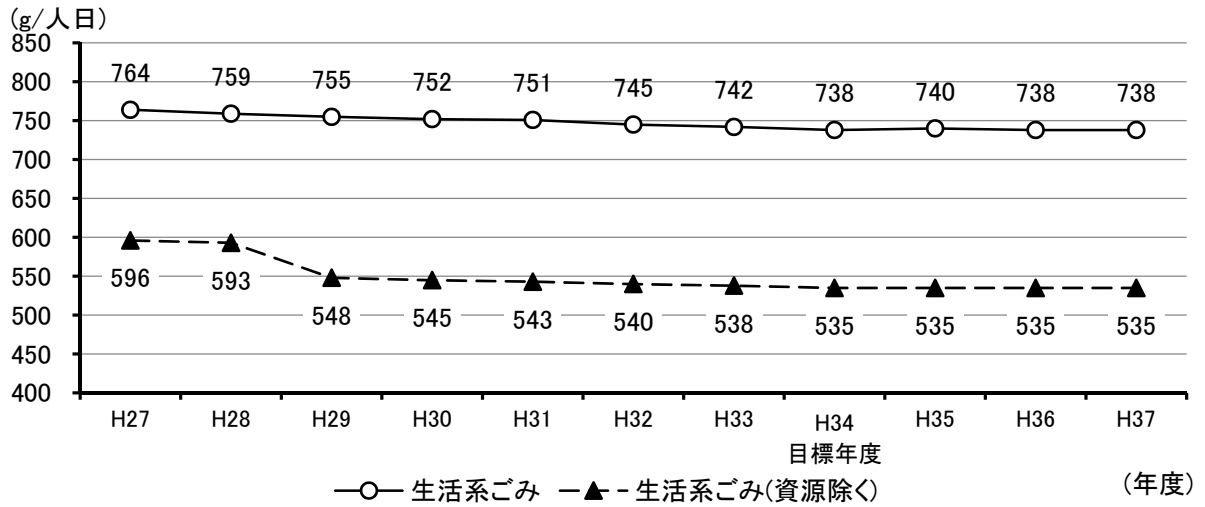


図 4-1 1 武豊町の原単位の見込み

4. 3. 3 焼却処理量

半田市クリーンセンター、クリーンセンター常武、知多南部クリーンセンターにおける計画処理量を以下に示す。また、焼却処理においては平成34年度より広域化施設による処理となる。

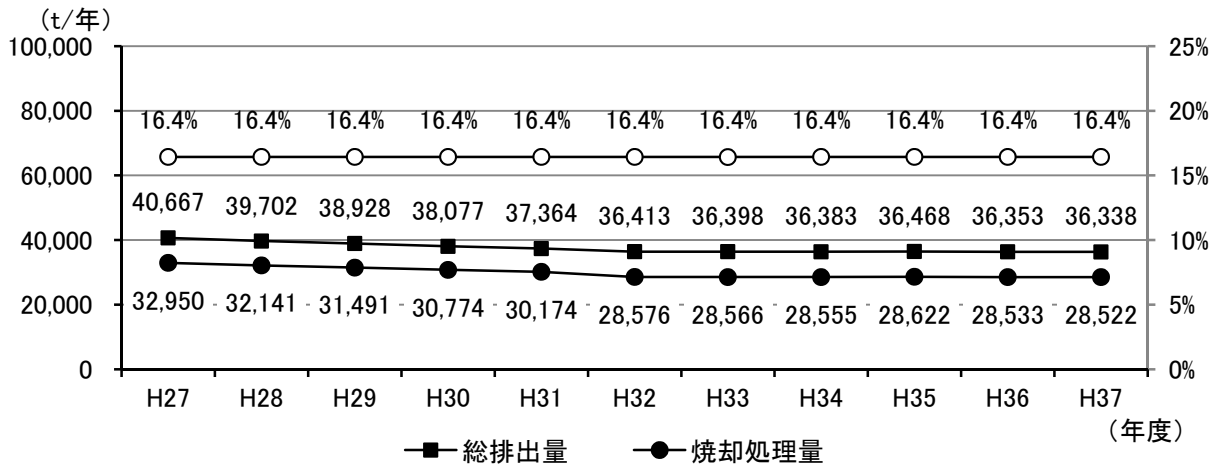


図4-12 半田市クリーンセンターの焼却処理量の見込み

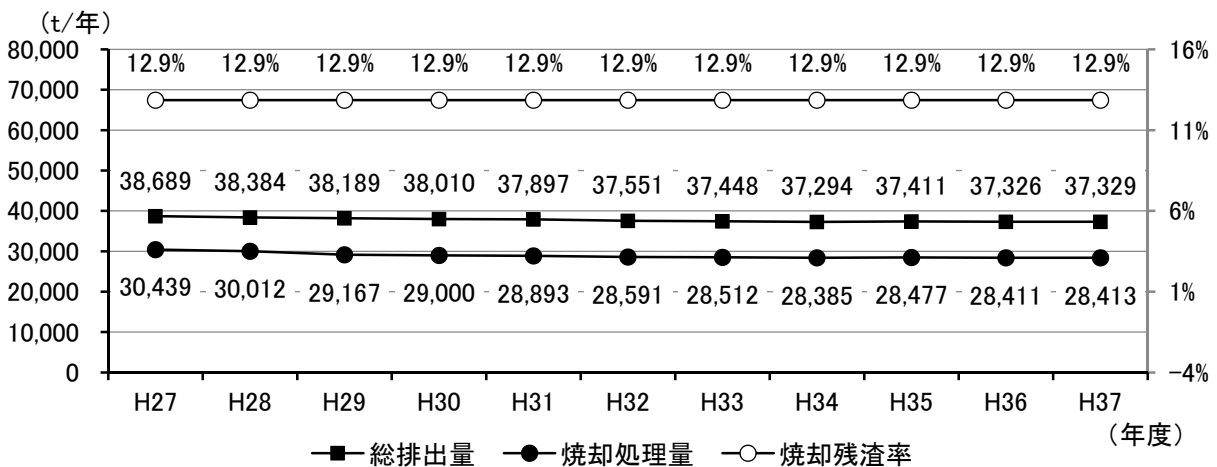


図4-13 クリーンセンター常武の焼却処理量の見込み

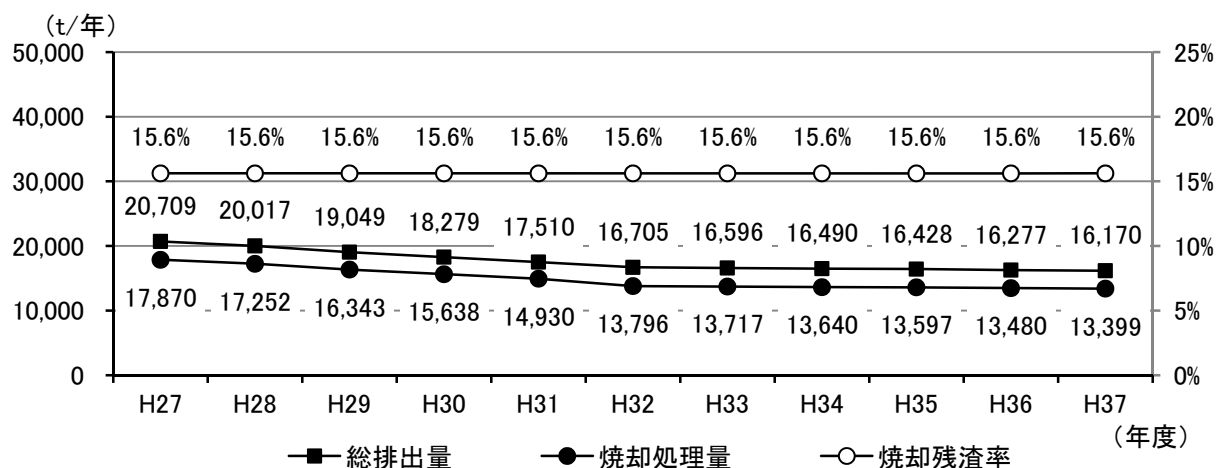


図 4-1-4 知多南部クリーンセンターの焼却処理量の見込み

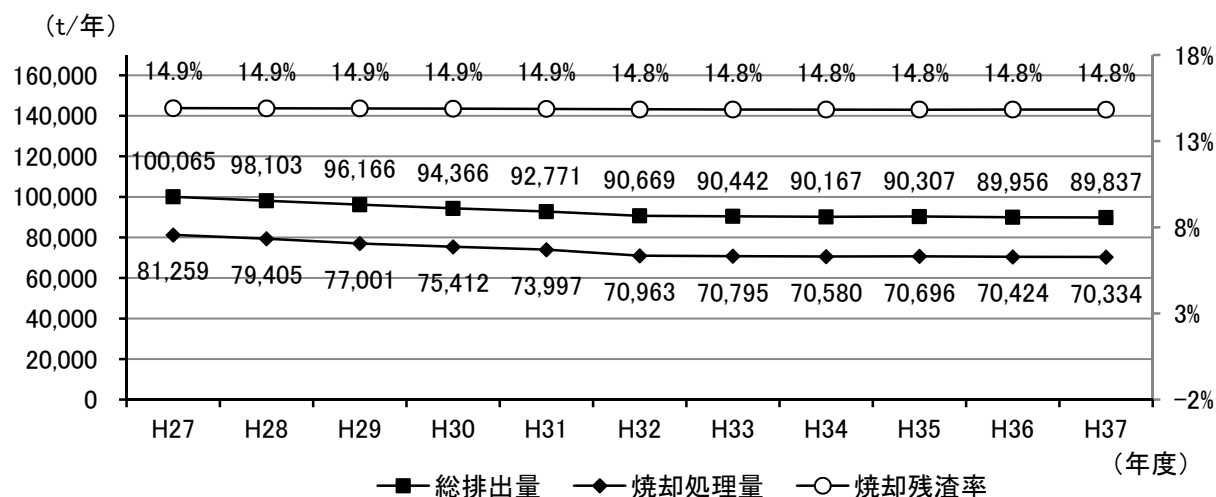


図 4-1-5 半田市の資源化量の見込み

表 4-7 焼却処理量の見込み

			H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	焼却処理量	t/年	32,950	32,141	31,491	30,774	30,174	28,576	28,566	28,555	28,622	28,533	28,522
	焼却残渣	t/年	5,414	5,281	5,174	5,056	4,958	4,695	4,693	4,692	4,703	4,688	4,686
	残渣率		16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%
常滑武豊 衛生組合	焼却処理量	t/年	30,439	30,012	29,167	29,000	28,893	28,591	28,512	28,385	28,477	28,411	28,413
	焼却残渣	t/年	3,914	3,859	3,750	3,729	3,715	3,676	3,666	3,650	3,661	3,653	3,653
	残渣率		12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%
知多南部 衛生組合	焼却処理量	t/年	17,870	17,252	16,343	15,638	14,930	13,796	13,717	13,640	13,597	13,480	13,399
	焼却残渣	t/年	2,791	2,695	2,553	2,442	2,332	2,155	2,142	2,130	2,124	2,105	2,093
	残渣率		15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%	15.6%
計 (広域化施設)	焼却処理量	t/年	81,259	79,405	77,001	75,412	73,997	70,963	70,795	70,580	70,696	70,424	70,334
	焼却残渣	t/年	12,119	11,835	11,477	11,227	11,005	10,526	10,501	10,472	10,488	10,446	10,432
	残渣率		14.9%	14.9%	14.9%	14.9%	14.9%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%

4. 3. 4 資源化量

各市町で収集している生活系資源、集団資源回収などからの資源化量の見込みを示す。

(1) 半田市

半田市は、平成 32 年度からの枝木・草の新たな分別の実施、その他減量化や資源化の施策実施により、資源化量の増加を目指す。

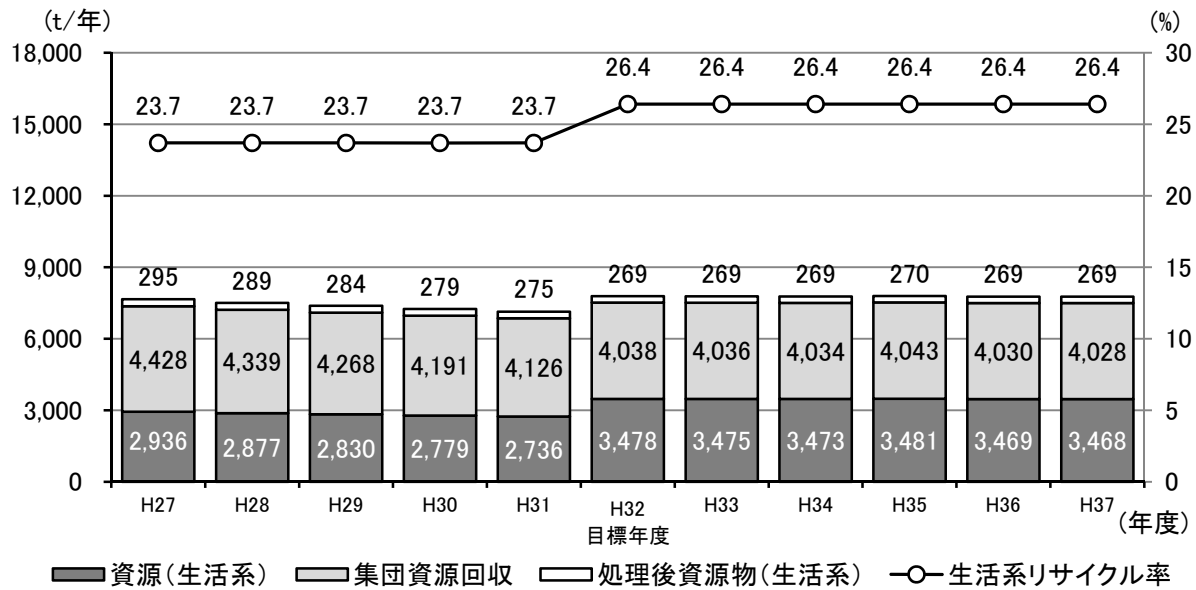


図 4-1 6 半田市の資源化量の見込み

表 4-8 半田市の資源化量の見込み

		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37	
総排出量	t/年	40,667	39,702	38,928	38,077	37,364	36,413	36,398	36,383	36,468	36,353	36,338	
資源化量	t/年	7,674	7,519	7,396	7,262	7,150	7,797	7,792	7,788	7,806	7,780	7,777	
	資源	t/年	2,936	2,877	2,830	2,779	2,736	3,478	3,475	3,473	3,481	3,469	3,468
	資源(生活系)	t/年	2,936	2,877	2,830	2,779	2,736	3,478	3,475	3,473	3,481	3,469	3,468
	集団資源回収	t/年	4,428	4,339	4,268	4,191	4,126	4,038	4,036	4,034	4,043	4,030	4,028
	処理後資源物	t/年	310	303	298	292	288	281	281	281	282	281	281
処理後資源物(生活系)	t/年	295	289	284	279	275	269	269	269	270	269	269	
リサイクル率	%	18.9	18.9	19.0	19.1	19.1	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	
生活系資源	t/年	7,659	7,505	7,382	7,249	7,137	7,785	7,780	7,776	7,794	7,768	7,765	
生活系ごみ	t/年	32,322	31,672	31,153	30,594	30,117	29,478	29,463	29,448	29,514	29,418	29,403	
生活系リサイクル率	%	23.7	23.7	23.7	23.7	23.7	26.4	26.4	26.4	26.4	26.4	26.4	

(2) 常滑市

常滑市は、刈り草・剪定枝の分別徹底や木製粗大の分別の実施、その他減量化や資源化の施策実施により、資源化量の増加を目指す。

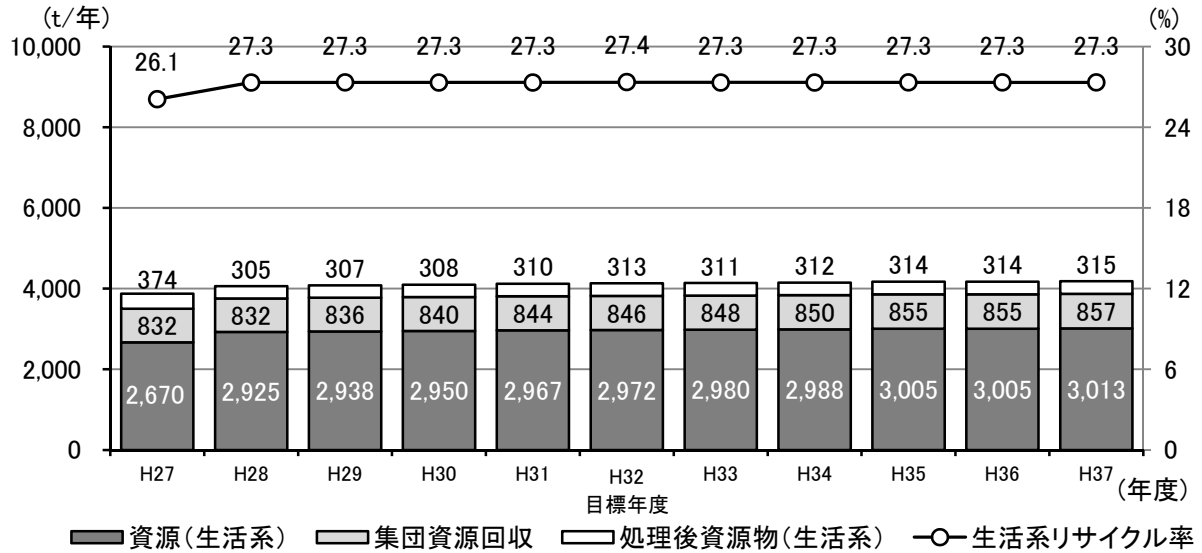


図 4-1 7 常滑市の資源化量の見込み

表 4-9 常滑市の資源化量の見込み

		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37
総排出量	t/年	23,130	23,002	22,994	22,949	22,983	22,875	22,917	22,959	23,063	23,042	23,084
資源化量	t/年	3,955	4,139	4,157	4,173	4,196	4,204	4,212	4,223	4,247	4,247	4,258
資源	t/年	2,695	2,949	2,962	2,974	2,991	2,995	3,003	3,011	3,028	3,028	3,036
資源(生活系)	t/年	2,670	2,925	2,938	2,950	2,967	2,972	2,980	2,988	3,005	3,005	3,013
集団資源回収	t/年	832	832	836	840	844	846	848	850	855	855	857
処理後資源物	t/年	428	358	359	359	361	363	361	362	364	364	365
処理後資源物(生活系)	t/年	374	305	307	308	310	313	311	312	314	314	315
リサイクル率	%	17.1	18.0	18.1	18.2	18.3	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4	18.4
生活系資源	t/年	3,876	4,062	4,081	4,098	4,121	4,131	4,139	4,150	4,174	4,174	4,185
生活系ごみ	t/年	14,858	14,862	14,927	14,992	15,077	15,100	15,142	15,184	15,267	15,267	15,309
生活系リサイクル率	%	26.1	27.3	27.3	27.3	27.3	27.4	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3

(3) 南知多町

南知多町は、容器包装リサイクル法に基づくプラスチック製容器包装や紙製容器包装の新たな分別の実施、その他減量化や資源化の施策実施により、資源化量の増加を目指す。

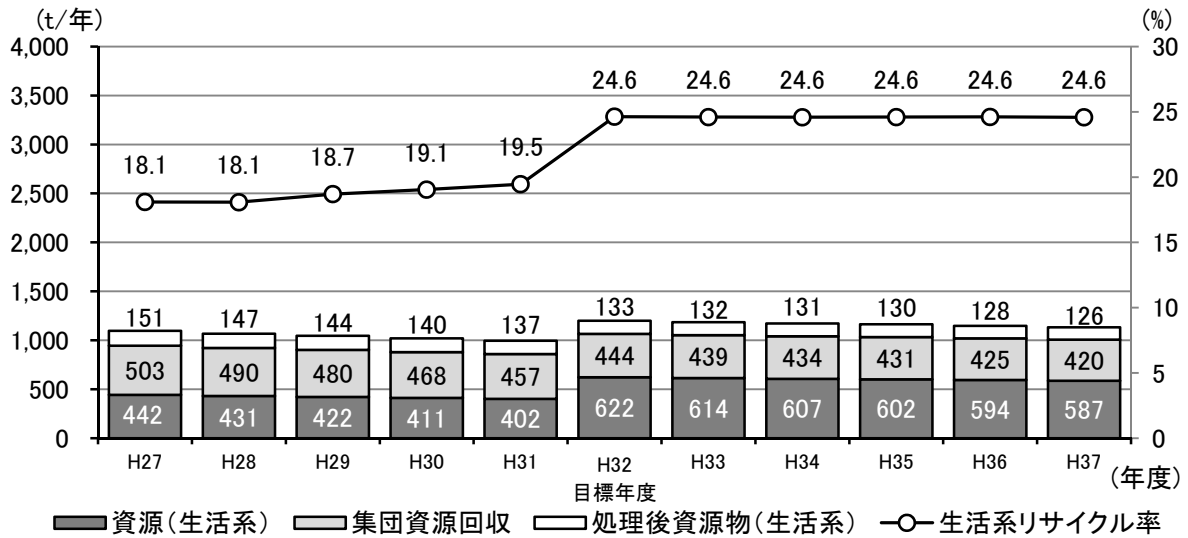


図 4-18 南知多町の資源化量の見込み

表 4-10 南知多町の資源化量の見込み

		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37
総排出量	t/年	10,668	10,252	9,718	9,256	8,779	8,300	8,249	8,197	8,167	8,092	8,040
資源化量	t/年	1,128	1,098	1,076	1,047	1,022	1,224	1,209	1,196	1,187	1,171	1,158
資源	t/年	460	448	439	427	417	636	628	621	616	608	601
資源(生活系)	t/年	442	431	422	411	402	622	614	607	602	594	587
集団資源回収	t/年	503	490	480	468	457	444	439	434	431	425	420
処理後資源物	t/年	165	160	157	152	148	144	142	141	140	138	137
処理後資源物(生活系)	t/年	151	147	144	140	137	133	132	131	130	128	126
リサイクル率	%	10.6	10.7	11.1	11.3	11.6	14.7	14.7	14.6	14.5	14.5	14.4
生活系資源	t/年	1,096	1,068	1,046	1,019	996	1,199	1,185	1,172	1,163	1,147	1,133
生活系ごみ	t/年	6,056	5,908	5,593	5,350	5,119	4,869	4,818	4,766	4,727	4,661	4,609
生活系リサイクル率	%	18.1	18.1	18.7	19.1	19.5	24.6	24.6	24.6	24.6	24.6	24.6

(4) 美浜町

美浜町は、容器包装リサイクル法に基づくプラスチック製容器包装や紙製容器包装の新たな分別の実施、その他減量化や資源化の施策実施により、資源化量の増加を目指す。

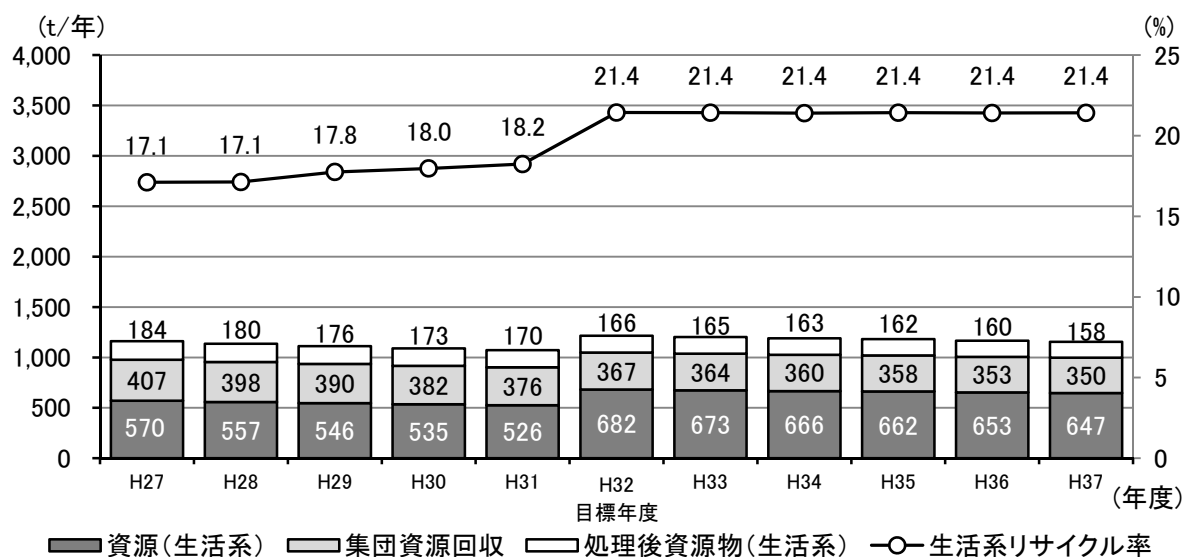


図 4-1-9 美浜町の資源化量の見込み

表 4-1-1 美浜町の資源化量の見込み

		H27	H28	H29	H30	H31	H32 目標年度	H33	H34	H35	H36	H37	
総排出量	t/年	10,041	9,765	9,331	9,023	8,731	8,405	8,347	8,293	8,261	8,185	8,130	
資源化量	t/年	1,200	1,173	1,149	1,126	1,106	1,248	1,235	1,222	1,215	1,199	1,188	
	資源	t/年	586	573	561	550	540	696	687	680	676	667	661
	資源(生活系)	t/年	570	557	546	535	526	682	673	666	662	653	647
	集団資源回収	t/年	407	398	390	382	376	367	364	360	358	353	350
	処理後資源物	t/年	207	202	198	194	190	185	184	182	181	179	177
資源(生活系)	t/年	184	180	176	173	170	166	165	163	162	160	158	
リサイクル率	%	12.0	12.0	12.3	12.5	12.7	14.8	14.8	14.7	14.7	14.6	14.6	
生活系資源	t/年	1,161	1,135	1,112	1,090	1,072	1,215	1,202	1,189	1,182	1,166	1,155	
生活系ごみ	t/年	6,784	6,626	6,265	6,066	5,876	5,667	5,609	5,555	5,516	5,447	5,392	
生活系リサイクル率	%	17.1	17.1	17.8	18.0	18.2	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	

(5) 武豊町

武豊町は、刈り草・剪定枝及び雑紙の新たな分別の実施、その他減量化や資源化の施策実施により、資源化量の増加を目指す。

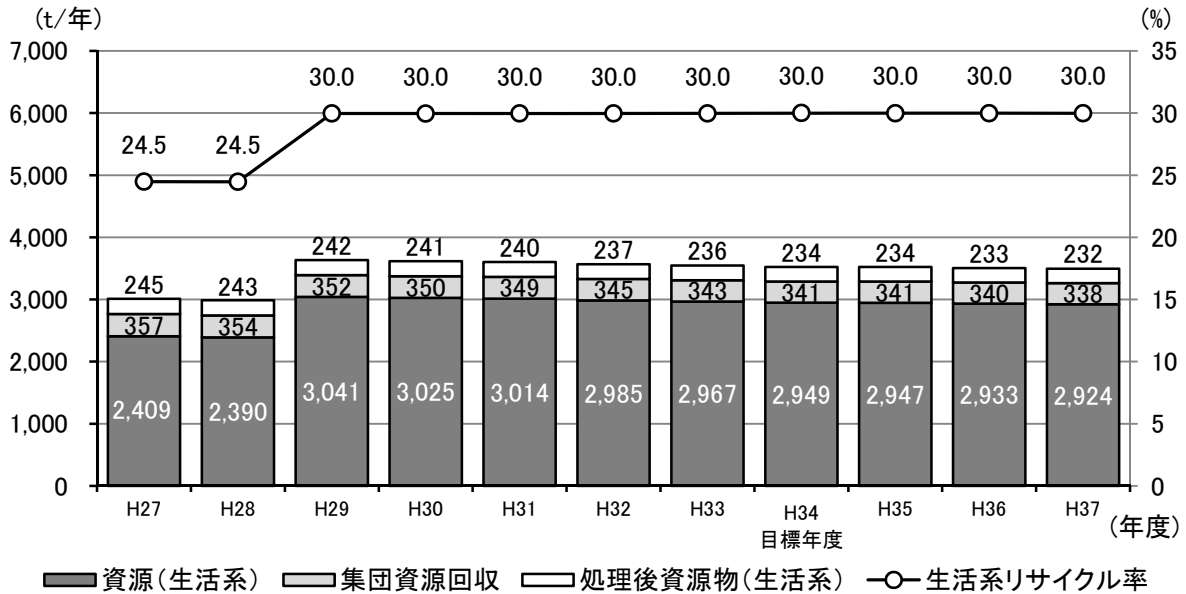


図 4-20 武豊町の資源化量の見込み

表 4-1 2 武豊町の資源化量の見込み

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34 目標年度	H35	H36	H37	
総排出量	t/年	15,559	15,382	15,195	15,061	14,914	14,676	14,531	14,335	14,348	14,284	14,245	
資源化量	t/年	3,431	3,396	4,030	4,001	3,975	3,925	3,894	3,858	3,857	3,840	3,828	
	資源	t/年	2,816	2,787	3,424	3,399	3,375	3,332	3,305	3,273	3,272	3,257	3,248
	資源(生活系)	t/年	2,409	2,390	3,041	3,025	3,014	2,985	2,967	2,949	2,947	2,933	2,924
	集団資源回収	t/年	357	354	352	350	349	345	343	341	341	340	338
	処理後資源物	t/年	258	255	254	252	251	248	246	244	244	243	242
処理後資源物(生活系)	t/年	245	243	242	241	240	237	236	234	234	233	232	
リサイクル率	%	22.1	22.1	26.5	26.6	26.7	26.7	26.8	26.9	26.9	26.9	26.9	
生活系資源	t/年	3,011	2,987	3,635	3,616	3,603	3,567	3,546	3,524	3,522	3,506	3,494	
生活系ごみ	t/年	12,302	12,206	12,129	12,068	12,023	11,902	11,830	11,743	11,749	11,692	11,653	
生活系リサイクル率	%	24.5	24.5	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	

(6) 2市3町

分別徹底や新たな分別の実施、その他減量化や資源化の施策実施により、資源化量は増加し、生活系リサイクル率26%以上を目指す。

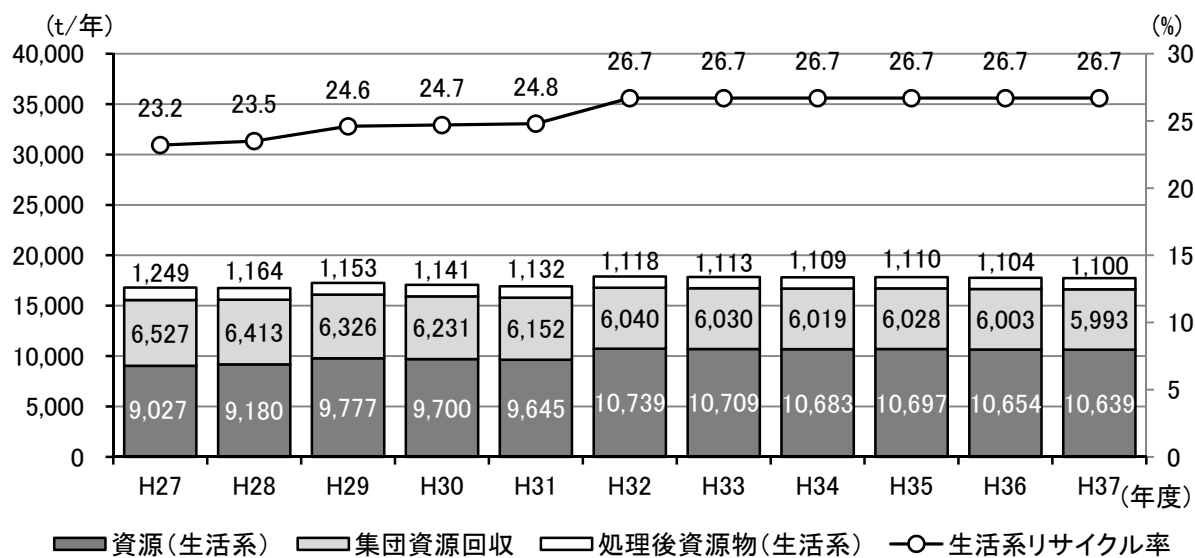


図4-2 1 2市3町の資源化量の見込み

表4-1 3 2市3町の資源化量の見込み

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
総排出量	t/年	100,065	98,103	96,166	94,366	92,771	90,669	90,442	90,167	90,307	89,956	89,837	
資源化量	t/年	17,388	17,325	17,808	17,609	17,449	18,398	18,342	18,287	18,312	18,237	18,209	
	資源												
	資源(生活系)	t/年	9,493	9,634	10,216	10,129	10,059	11,137	11,098	11,058	11,073	11,029	11,014
	集団資源回収	t/年	6,527	6,413	6,326	6,231	6,152	6,040	6,030	6,019	6,028	6,003	5,993
	処理後資源物	t/年	1,368	1,278	1,266	1,249	1,238	1,221	1,214	1,210	1,211	1,205	1,202
処理後資源物(生活系)	t/年	1,249	1,164	1,153	1,141	1,132	1,118	1,113	1,109	1,110	1,104	1,100	
リサイクル率	%	17.4	17.7	18.5	18.7	18.8	20.3	20.3	20.3	20.3	20.3	20.3	
生活系資源	t/年	16,803	16,757	17,256	17,072	16,929	17,897	17,852	17,811	17,835	17,761	17,732	
生活系ごみ	t/年	72,322	71,274	70,067	69,070	68,212	67,016	66,862	66,696	66,773	66,485	66,366	
生活系リサイクル率	%	23.2	23.5	24.6	24.7	24.8	26.7	26.7	26.7	26.7	26.7	26.7	

4. 3. 5 最終処分量

各市町の最終処分計画量を以下に示す。

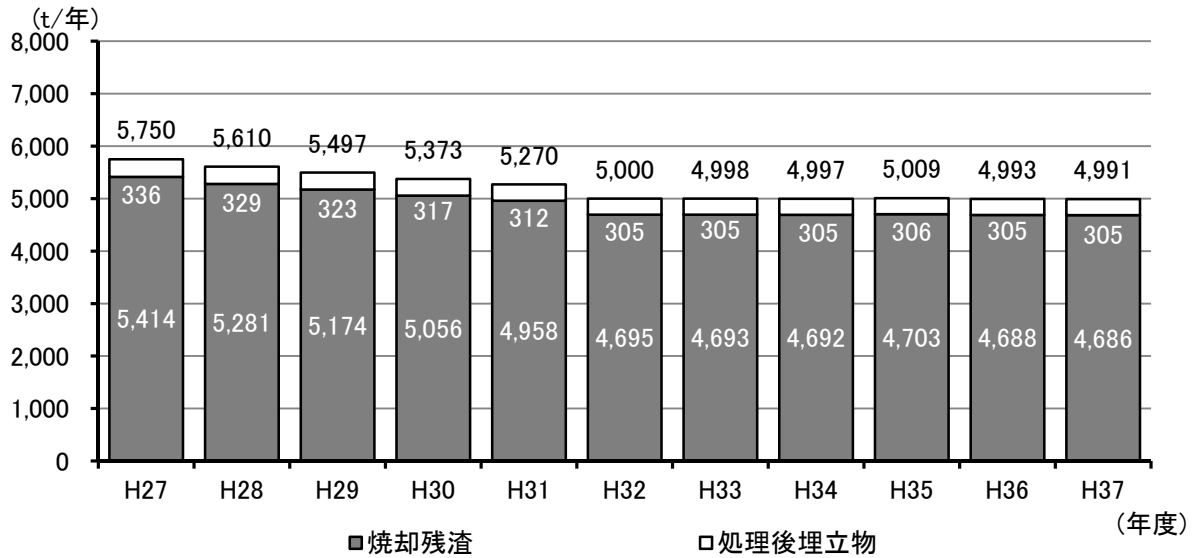


図 4-2 2 半田市の最終処分量の見込み

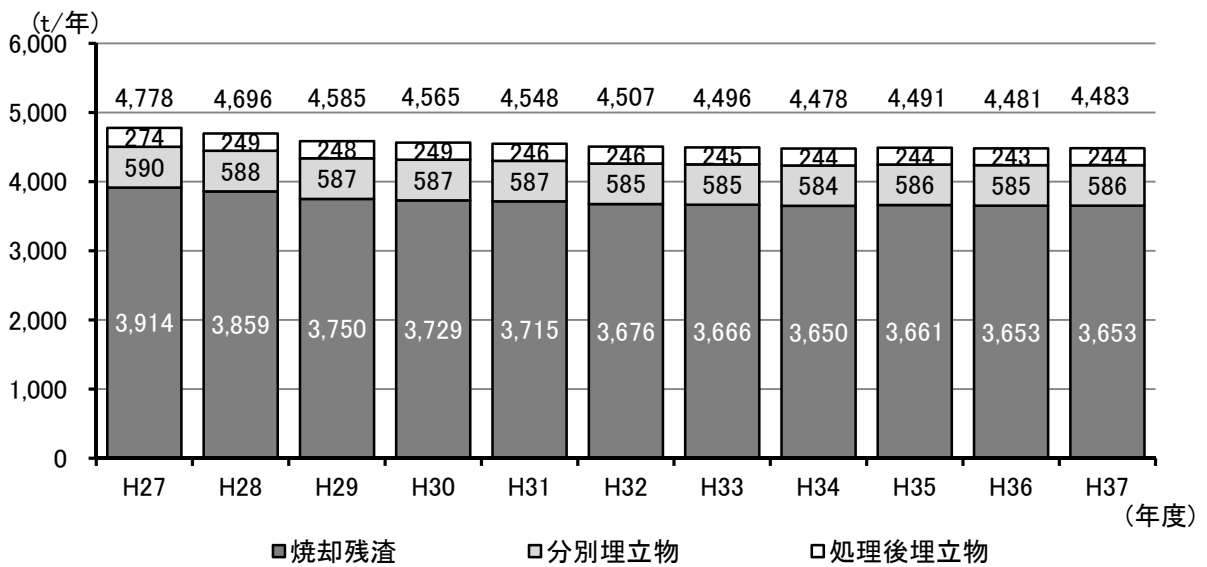


図 4-2 3 常滑武豊衛生組合の最終処分量の見込み

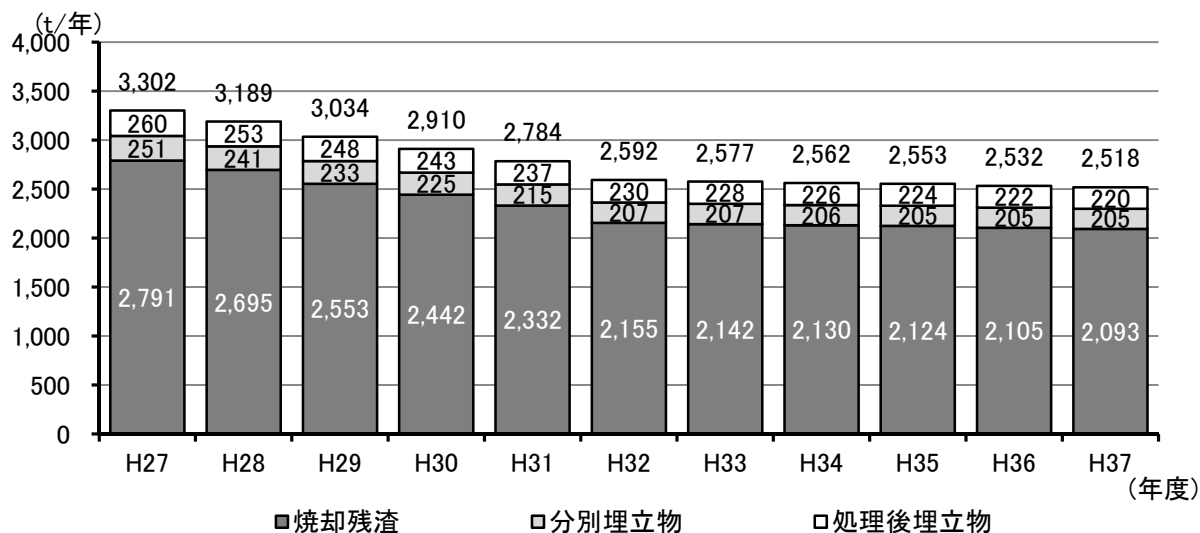


図 4-2-4 知多南部衛生組合の最終処分量の見込み

表 4-1-4 最終処分量の見込み

			H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	焼却残渣	t/年	5,414	5,281	5,174	5,056	4,958	4,695	4,693	4,692	4,703	4,688	4,686
	分別埋立物	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	処理後埋立物	t/年	336	329	323	317	312	305	305	305	306	305	305
	合計	t/年	5,750	5,610	5,497	5,373	5,270	5,000	4,998	4,997	5,009	4,993	4,991
常滑武豊 衛生組合	焼却残渣	t/年	3,914	3,859	3,750	3,729	3,715	3,676	3,666	3,650	3,661	3,653	3,653
	分別埋立物	t/年	590	588	587	587	587	585	585	584	586	585	586
	処理後埋立物	t/年	274	249	248	249	246	246	245	244	244	244	243
	合計	t/年	4,778	4,696	4,585	4,565	4,548	4,507	4,496	4,478	4,491	4,481	4,483
知多南部 衛生組合	焼却残渣	t/年	2,791	2,695	2,553	2,442	2,332	2,155	2,142	2,130	2,124	2,105	2,093
	分別埋立物	t/年	251	241	233	225	215	207	207	206	205	205	205
	処理後埋立物	t/年	260	253	248	243	237	230	228	226	224	222	220
	合計	t/年	3,302	3,189	3,034	2,910	2,784	2,592	2,577	2,562	2,553	2,532	2,518

4. 4 今後の施策

今後の施策を以下に整理する。

[各市町における今後の施策]

- 4. 4. 1 減量化に関する施策
- 4. 4. 2 資源化に関する施策
- 4. 4. 3 啓発に関する事項

4. 4. 1 減量化に関する施策

(1) ごみ処理手数料の適正化

生活系ごみについては、ごみ処理に伴う負担の公平性を確保するため、排出物や量に見合った処理負担となるよう、生活系ごみの有料化の実施に向けて検討するとともに、更なるごみ減量化に向けた施策を実施する。

事業系ごみについては、従量制により課金し、処理料金を徴収しているが、さらなる排出抑制及び費用負担の適正化、公平性を確保するため、適正なごみ処理手数料へ改正する。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
半田市	新規 (H34～)	生活系	----->						—————>			
	強化 (H34～)	事業系	—————>						—————> ・手数料改定			
常滑市	継続 (H24～)	生活系	—————> ・直接搬入分有料化									
	強化 (H31～)	事業系	—————>			—————> ・手数料改定		—————> ・手数料見直し				
南知多町	新規 (H34～)	生活系	----->						—————>			
	強化 (H34～)	事業系	—————>						—————> ・手数料改定			
美浜町	新規 (H34～)	生活系	----->						—————>			
	強化 (H34～)	事業系	—————>						—————> ・手数料改定			
武豊町	新規 (H34～)	生活系	—————> ・直接搬入分有料化									
	強化 (H31～)	事業系	—————>			—————> ・手数料改定		—————> ・手数料見直し				

(実施：—————> 検討・準備：----->)

(2) マイバッグ運動・レジ袋対策

買い物には買い物袋を持参するなど、ごみとなるものを買わない、受け取らないように働きかけを行うとともに、事業者にも協力を要請し、住民と事業者が一体となった買い物袋持参運動を展開する。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続 (H20～)	—————▶									
常滑市	継続 (H20～)	—————▶									
南知多町	継続 (H20～)	—————▶									
美浜町	継続 (H14～)	—————▶									
武豊町	継続 (H20～)	—————▶									

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

(3) 生ごみの発生抑制

生ごみのうち、食べ残しや調理くず、賞味期限切れなどによるごみについては、家庭内の努力によって発生抑制が可能なことから、住民へ啓発することで、生ごみの発生抑制を図る。また、家庭への生ごみ処理機等の普及を促すため、助成金などによる支援を継続し、可燃ごみの削減に努める。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続 (S61～)	—————▶									
常滑市	継続 (H5～)	—————▶									
南知多町	継続 (S63～)	—————▶									
美浜町	継続 (S62～)	—————▶									
武豊町	継続 (S63～)	—————▶									

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

(4) 事業系ごみの発生抑制

事業者自らが廃棄物の発生を抑制するために、圧縮や脱水などの中間処理を行って減量化を図るように指導する。

また、事業者を指導するにあたっては、多量排出事業者に対しては発生抑制のためのマニュアルづくりや、エコアクション21の取得などを推進し、発生量の少ない事業者に対しても、商工会など事業者団体と連携しながら、効果的な発生抑制のための指導を行う。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続	—————▶									
常滑市	継続	—————▶									
南知多町	継続	—————▶									
美浜町	継続	—————▶									
武豊町	継続	—————▶									

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

4. 4. 2 資源化に関する施策

(1) 容器包装廃棄物の品目の見直し（継続（強化）・新規）

半田市、常滑市、武豊町においては、プラスチック及び紙製容器包装の回収を実施しているが、収集量が減少しているため、広報紙等を利用した情報発信・啓発事業の強化を図る。

南知多町や美浜町においては、「容器包装リサイクル法」に基づく生活系その他プラスチック及び紙ごみの分別収集を実施し、ごみの減量化、資源の有効利用を促進していく。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
半田市	継続（H18～）	—————▶										
常滑市	継続（H17～）	—————▶										
南知多町	新規（H32～）	-----▶				—————▶						
美浜町	新規（H32～）	-----▶				—————▶						
武豊町	継続（H17～）	—————▶										

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

(2) 使用済小型家電の分別回収

家電リサイクル法対象品以外の使用済み家電の分別回収については、各市町で回収をはじめたが、役場及び各地区サービスセンターを始め公民館等の公共施設での回収場所の増設や見直しにより、金属資源のリサイクルの推進を図る。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続（H26～）	—————▶									
常滑市	継続（H25～）	—————▶									
南知多町	継続（H26～）	—————▶									
美浜町	継続（H26～）	—————▶									
武豊町	継続（H26～）	—————▶									

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

(3) 食用廃油の回収

各市町で回収をはじめたが、役場及び各地区サービスセンターを始め公民館等の公共施設での回収場所の増設や見直しにより、リサイクルの推進を図る。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続 (H22～)	—————▶									
常滑市	継続 (H26～)	—————▶									
南知多町	継続 (S61～)	—————▶									
美浜町	継続 (H3～)	—————▶									
武豊町	継続 (S61～)	—————▶									

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

(4) 刈草・剪定枝の回収

家庭から排出される刈草・剪定枝は可燃ごみとして、焼却処理を行っていたが、常滑市、武豊町において資源化を開始した。今後は2市3町においても検討を行うことにより、可燃ごみを減量し、資源化の推進を図る。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
半田市	新規 (H32～)	-----▶					—————▶					
常滑市	継続 (H27～)	—————▶										
南知多町	検討	-----▶										
美浜町	検討	-----▶										
武豊町	継続 (H20～)	—————▶										

(実施：————▶ 検討・準備：-----▶)

(5) その他

その他の各市町の施策は以下のとおりである。

半田市	・家庭用剪定枝粉碎機の無料貸出 (H23)：継続
常滑市	・木製粗大ごみの資源化 (H28)：新規
南知多町	—
美浜町	—
武豊町	・雑紙の回収方法の変更 (H29)：新規 ・粗大ごみの手選別資源化 (H33)：新規

4. 4. 3 啓発に関する事項

(1) 広報やホームページの活用

住民・事業者に率先して発生抑制・資源化の行動を起こしてもらえるよう、循環型社会を形成するための取り組みに関する情報について、広報紙・パンフレット、ホームページ、イベント、学習会等を通じて提供していく。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続	→									
常滑市	継続	→									
南知多町	継続	→									
美浜町	継続	→									
武豊町	継続	→									

(実施：→ 検討・準備：---→)

(2) 各種イベントの開催

地域で開催されるフリーマーケットやイベントを支援し、ごみの減量と再使用の啓発を図る。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
半田市	継続 (H23～)	→									
常滑市	継続 (H27～)	→									
南知多町	継続 (H18～)	→									
美浜町	継続 (H6～)	→									
武豊町	継続 (H26～)	→									

(実施：→ 検討・準備：---→)

(3) 資源回収拠点の整備

住民の生活様式に合わせ、資源を排出しやすい資源回収ステーションを開所し、資源化の促進を図る。

		H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
半田市	継続 (H7～)	→										
常滑市	継続 (H23～)	→										
南知多町	新規 (H34～)	---→						→				
美浜町	新規 (H34～)	---→						→				
武豊町	継続 (H22～)	→										

4. 5 収集運搬計画

4. 5. 1 収集運搬に関する基本方針

分別排出されたごみは、迅速かつ衛生的に収集・運搬する。収集運搬に関する基本方針は以下のとおり。

- ・ステーション回収等の適正な管理と排出マナーの向上
- ・分別区分の見直しに対応した収集運搬体制の検討
- ・効率的で適切な収集体制の適宜見直し、住民サービスの向上
- ・広域化にむけた収集運搬体制の協議

4. 5. 2 収集運搬に関する施策

(1) ステーションの適正な管理

2市3町において、排出マナーが向上するよう、不法投棄パトロール員による集積場所監視、カラス除けネットの効果点検、ごみ出しの際はネットを確実に掛けていただく啓発などの対策を継続的に実施する。また、ごみ集積所を各区で管理する方法も検討する。

(2) 分別区分にあった適正な収集運搬

2市3町において、資源の品目拡大を実施するため、それに対応した収集運搬体制を念頭に、住民サービスに配慮した収集方法、頻度等を検討する。

(3) 高齢者への対応

2市3町において、ごみ出しが困難な高齢者など要支援者に対して、福祉部門と連携し「ごみ出しサービス」などの体制の構築を検討する。なお、半田市及び武豊町では「高齢者等訪問収集」を実施している。

(4) 広域化に向けた取り組み

ごみ処理の広域化に伴い、現行より収集車の移動時間が長くなる地域が発生するため、収集地区の見直し、収集時間の変更、搬入ルート・搬入方法等を検討する。南知多町、美浜町には中継施設を整備し、効率的な運搬計画を整備する。なお、広域化に伴う収集車両や収集経路、費用負担等の適正化、平等化を図るものとする。

4. 6 中間処理計画

知多南部広域環境組合では、平成34年度より、2市3町におけるごみを安全、安定的かつ効率的に処理するべく、広域化施設（熱回収施設、粗大・不燃ごみ処理施設及び中継施設）により処理を実施する。なお、粗大・不燃ごみについては各市町にて一次処理を実施した後に粗大・不燃ごみ処理施設へ搬入するものとする。また、収集運搬を効率的に行うため、南知多・美浜地区に中継施設を整備する。広域化施設における事項を以下に整理する。

4. 6. 1 広域化施設における基本方針

①安全で安心な施設

常時排出される処理対象物を、年間を通じ季節、気候、昼夜の別なく、安定的かつ適正に処理できることが最も重要であるとし、信頼性の高い施設を目指す。

②環境負荷の低減が可能な施設

定められた環境保全基準を常に満足し、その計測・分析結果が2市3町の住民からの信頼性が高い内容で管理できるシステムを構築する。

③循環型社会及び低炭素社会形成の拠点となる施設

広域化することにより、焼却廃熱が増加することから、効率的な余熱利用を行う。

④長期的な運転が可能であり、経済性に優れた施設

広域化施設の運転管理は、安定性、安全性を考慮しつつ、各工程を効率的に計画し、人員及び経費の削減を図るものとする。また、ストックマネジメントの考えに基づき、長寿命な施設としての利用を目指す。

⑤景観に配慮した施設

施設の意匠・色彩は、周囲の環境との調和をもたせ、ごみ処理施設のイメージアップを図った建物と機能をもたせるとともに、周辺景観に威圧感の少ない施設を目指す。

⑥災害に強い施設

地震・津波等の自然災害や周辺環境保全（海域への影響等）に対し、高い信頼性を確保した堅牢な施設とする。災害廃棄物が発生した際に、運転能力に余力がある場合は可能な限り対応できる施設とする。

4. 6. 2 ごみ処理の流れ

広域化処理における2市3町のごみ処理の流れを以下に示す。

(1) 半田市

半田市のごみ処理は、生活系ごみの「可燃ごみ」「不燃ごみ（収集ごみ）」、事業系ごみの「可燃ごみ」「不燃ごみ」「粗大ごみ」が、広域化施設に直接搬入され、生活系ごみの「不燃ごみ（戸別回収・一般持ち込み）」「粗大ごみ」が半田市クリーンセンターにて、破碎・選別された後に、可燃残渣が広域化施設に搬入される。

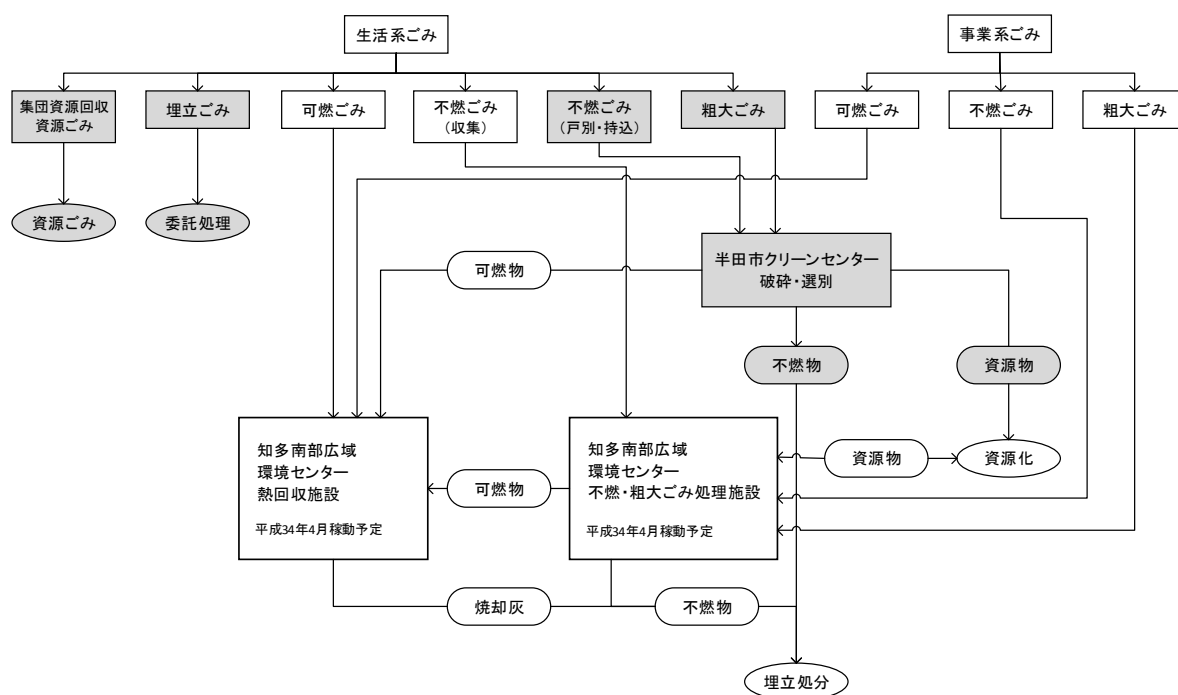


図4-25 半田市のごみ処理フロー

(2) 常滑市

常滑市のごみ処理は、生活系ごみの「可燃ごみ」「不燃ごみ（一般持ち込みの一部）」「粗大ごみ（一般持ち込みの一部）」、事業系ごみの「可燃ごみ」「不燃ごみ」「粗大ごみ」が広域化施設に直接搬入され、生活系ごみの「不燃ごみ（一般持ち込みの一部）」「粗大ごみ（一般持ち込みの一部）」が、資源回収ステーションにて選別された後に、可燃残渣が広域化施設に搬入される。

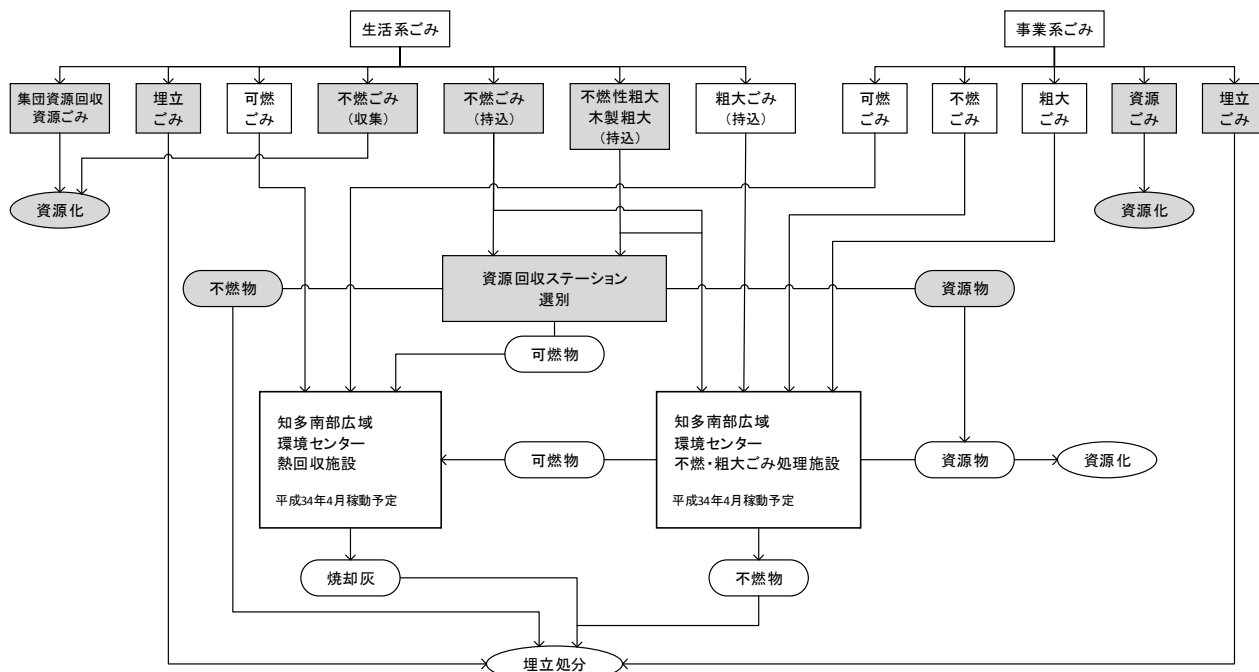


図 4-2 6 常滑市のごみ処理フロー

(3) 南知多町（生活系ごみ（収集ごみ））

南知多町の生活系ごみ（収集ごみ）におけるごみ処理は、「可燃ごみ」及び「不燃ごみ」「粗大ごみ」の一部が、広域化施設に搬入され、「不燃ごみ」「粗大ごみ」が、知多南部クリーンセンターで破碎・選別された後に、可燃残渣が広域化施設に搬入される。

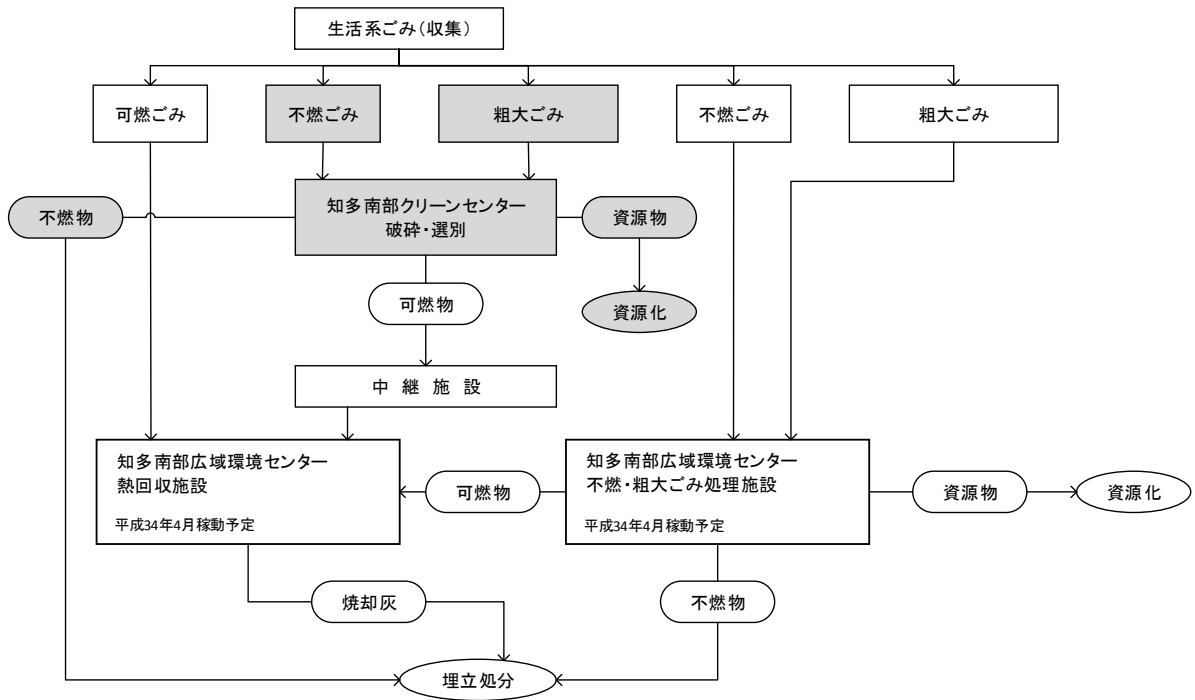


図 4-2 7 南知多町のごみ処理フロー

(4) 南知多町（生活系ごみ（一般持込ごみ）、事業系ごみ）

南知多町の生活系ごみ（一般持込ごみ）及び事業系ごみにおけるごみ処理は、「可燃ごみ」及び「不燃ごみ」「粗大ごみ」の一部が、中継施設を経由し、広域化施設に搬入され、「不燃ごみ」「粗大ごみ」が、知多南部クリーンセンターで破碎・選別された後に、可燃残渣が広域化施設に搬入される。

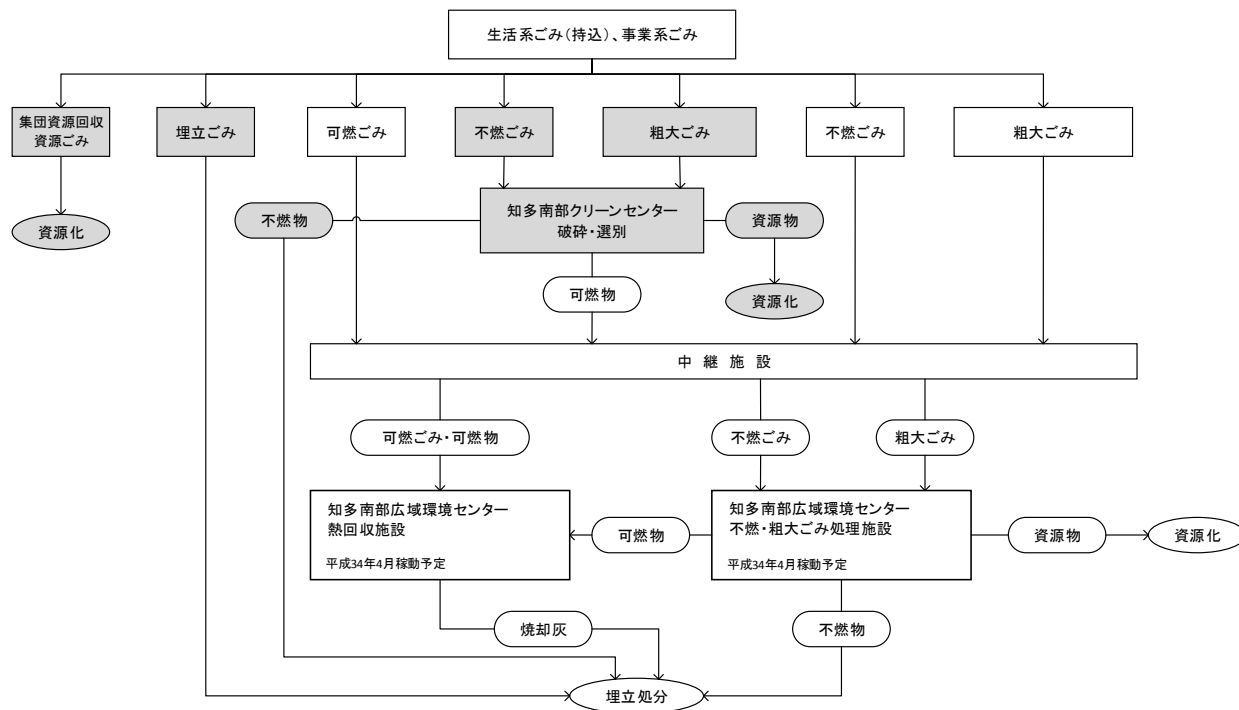


図 4-28 南知多町のごみ処理フロー

(5) 美浜町（生活系ごみ（収集ごみ））

美浜町の生活系ごみ（収集ごみ）におけるごみ処理は、「可燃ごみ」及び「不燃ごみ」の一部が、広域化施設に直接搬入され、「不燃ごみ」が、知多南部クリーンセンターで破碎・選別された後に、可燃残渣が広域化施設に搬入される。

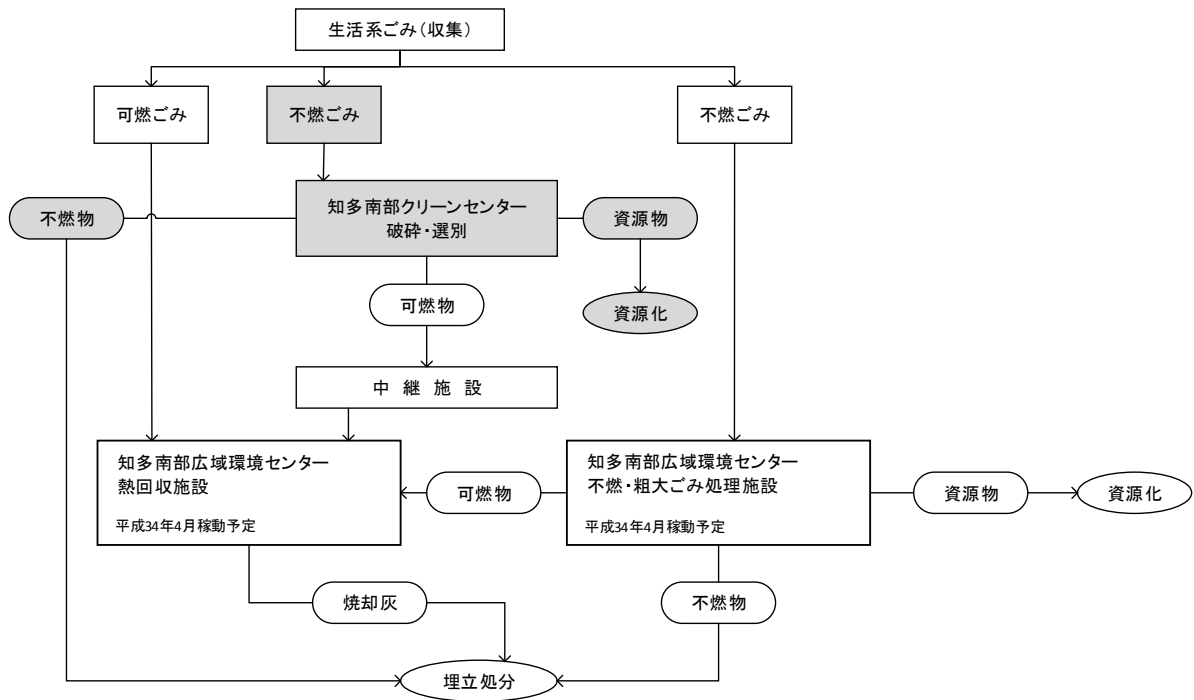


図 4-29 美浜町のごみ処理フロー

(6) 美浜町（生活系ごみ（一般持込ごみ）、事業系ごみ）

美浜町の生活系ごみ（一般持込ごみ）及び事業系ごみにおけるごみ処理は、「可燃ごみ」及び「不燃ごみ」「粗大ごみ」の一部が、中継施設を経由し、広域化施設に搬入され、「不燃ごみ」「粗大ごみ」が、知多南部クリーンセンターで破碎・選別された後に、可燃残渣が広域化施設に搬入される。

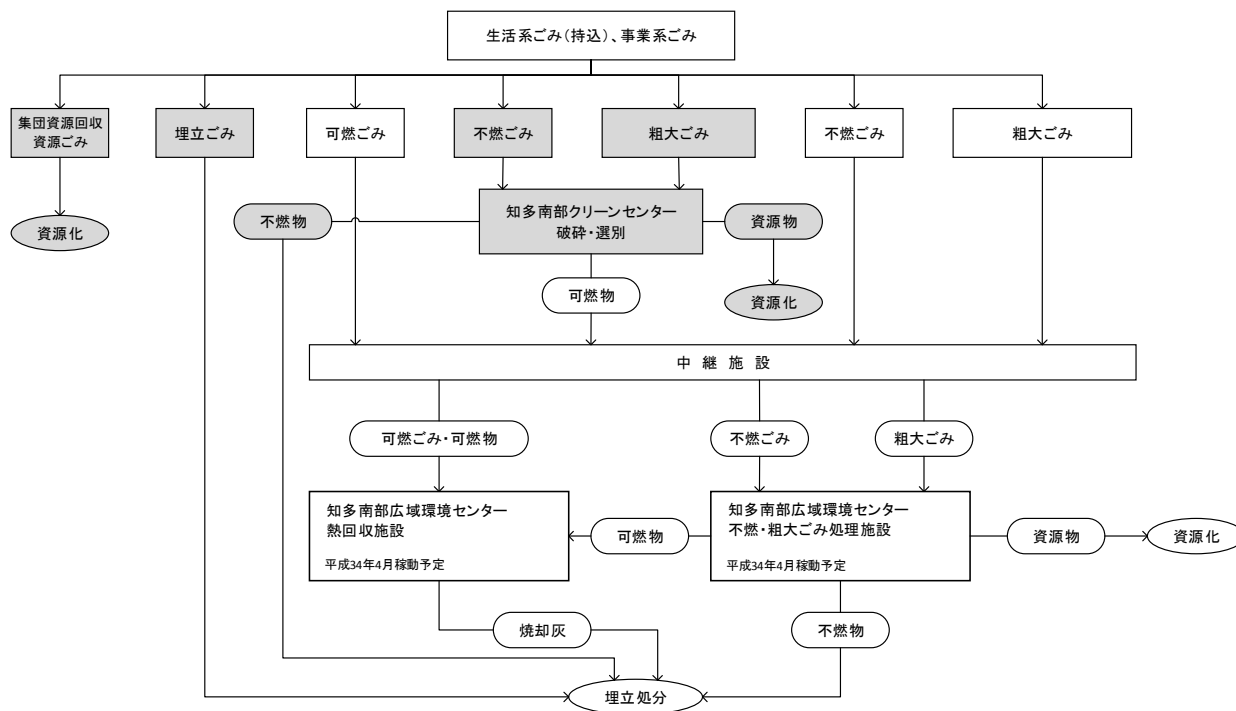


図 4-30 美浜町のごみ処理フロー

(7) 武豊町

武豊町のごみ処理は、生活系ごみの「可燃ごみ」、事業系ごみの「可燃ごみ」「不燃ごみ」「粗大ごみ」が、広域化施設に直接搬入され、生活系ごみの「不燃ごみ」「粗大ごみ」が、たけとよ資源回収ステーション、おおあし資源回収ステーション等で破碎・選別された後に、可燃残渣が広域処理施設に搬入される。

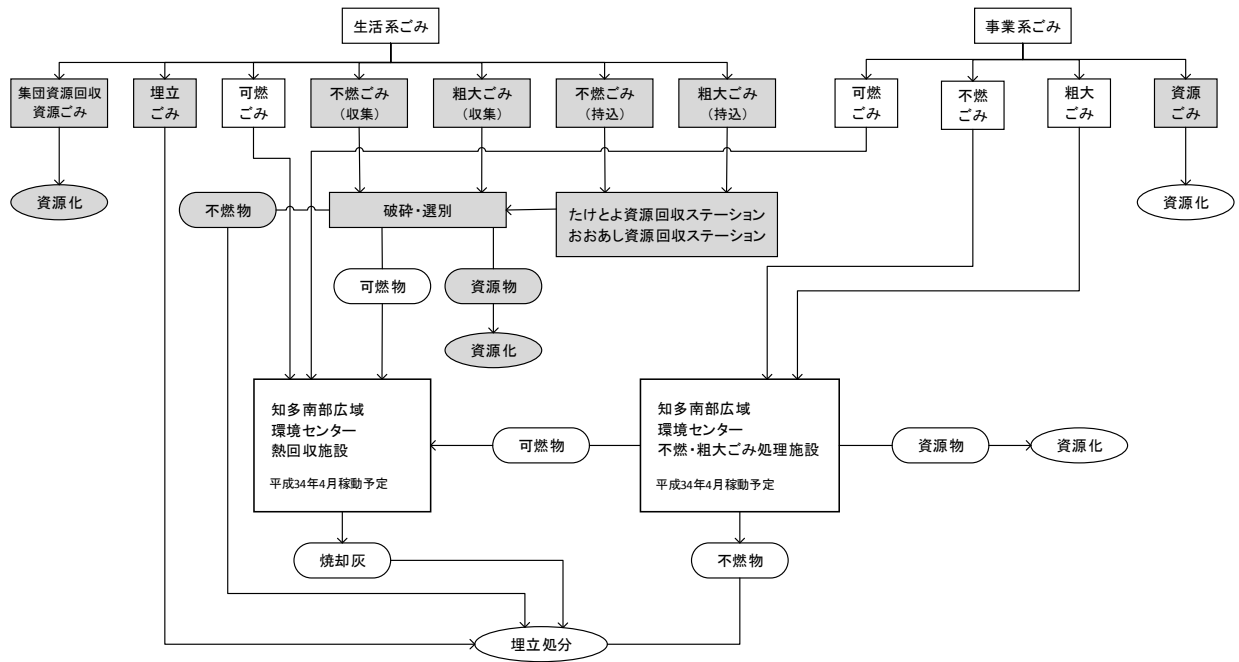


図 4-3 1 武豊町のごみ処理フロー

4. 6. 3 広域化施設における処理対象物

前項より、広域化施設における処理対象物を以下に整理する。

(1) 熱回収施設

- ・可燃ごみ（可燃性粗大ごみを含む）
- ・不燃・粗大ごみ処理施設からの可燃残渣
- ・脱水汚泥
- ・災害廃棄物

(2) 不燃・粗大ごみ処理施設

- ・不燃ごみ
- ・粗大ごみ

(3) 中継施設

- ・可燃ごみ
- ・不燃ごみ
- ・粗大ごみ

4. 6. 4 熱回収施設

(1) 中間処理量

熱回収施設における中間処理量を以下に整理する。

熱回収施設の計画目標年次は、「ごみ処理施設整備の計画・設計要領」より、稼動予定の7年後を超えない範囲にて定めるものとしている。よって、熱回収施設への搬入量が最大となる「平成35年度」を計画目標年次とする。

表4-15 熱回収施設の中間処理量

	平成35年度
2市3町焼却処理量	70,696t/年
可燃ごみ（可燃性粗大ごみを含む）	65,601t/年
不燃・粗大ごみ処理施設からの可燃残渣	5,095t/年
脱水汚泥	3,088t/年
災害廃棄物	2,214t/年
合計	75,998t/年

(2) 施設規模

中間処理量より熱回収施設の施設規模は「283t/日」とする。

(3) 処理方式

熱回収施設における処理方式は「全連続式ストーカ炉方式」とする。

4. 6. 5 不燃・粗大ごみ処理施設

(1) 中間処理量

不燃・粗大ごみ処理施設の中間処理量を以下に整理する。

不燃・粗大ごみ処理施設の計画目標年次についても、熱回収施設と同様に「平成35年度」とする。

表4-16 不燃・粗大ごみ処理施設の中間処理量

	平成35年度
不燃ごみ	2,711t/年
粗大ごみ	846t/年
合計	3,557t/年

(2) 施設規模

中間処理量より、不燃粗大ごみ処理施設の施設規模は「14t/5h」とする。

(3) 処理方式

不燃・粗大ごみ処理施設における処理方式は「二軸せん断破碎機」及び「高速回転式破碎機」とする。

4. 6. 6 中継施設

(1) 中間処理量

中継施設の中間処理量を以下に整理する。

中継施設の計画目標年次についても、熱回収施設と同様に「平成 35 年度」とする。

表 4-17 中継施設における中間処理量

	平成 35 年度
可燃ごみ	7,070t/年
不燃ごみ	171t/年
粗大ごみ	122t/年 (うち可燃性(畳・布団 は 48t/年))
合計	7,363t/年

(2) 施設規模

中間処理量より中継施設の可燃ごみ圧縮設備における施設規模は「28t/5h」とする。

(3) 処理方式

中継施設における処理方式は「ドラム方式」とする。

4. 6. 7 整備スケジュール

以下は整備スケジュール（案）である。平成 31～33 年度建設、平成 34 年度竣工となる見込みである。

表 4-1 8 広域化施設の整備スケジュール（案）

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
施設整備計画									
環境影響評価※									
発注									
実施設計・工事									
施設の竣工									

※愛知県環境影響評価条例では、150t/日以上のごみ処理施設の場合は条例による環境アセスメントが必要となる。4年程度かかるものと見込まれる。

4. 6. 8 既存施設の解体に関する事項

2市3町における既存の焼却施設を解体する場合は、炉内や煙道等に蓄積されたダイオキシン類の環境への影響が考えられるため、解体に当たって、「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策について（環境省 平成 13 年 4 月 25 日）」を遵守する必要がある。

また、ダイオキシン類の除去には多額の費用がかかるため、循環型社会形成推進交付金による予算措置を検討する必要がある。なお、既存施設解体後の跡地を更地にする場合や、ごみ処理とは別の用途とする場合は交付金の対象とならないため、ストックヤード等の施設を建設し有効に利用する必要がある。

4. 7 最終処分計画

4. 7. 1 最終処分に関する基本方針

搬入された可燃ごみ及び不燃・粗大ごみの選別後の可燃物は焼却する。焼却後の残渣及び埋立ごみは、埋立処理を実施する。埋立処理は、各市町の処分場を使用するとともに、民間事業者や(公財)愛知臨海環境整備センターで処分する。

その他、最終処分に関する基本方針は以下のとおり。

- ・新焼却施設の焼却残渣は、各市町の可燃ごみ等の搬入量により按分
- ・埋立量の削減と最終処分場の延命化
- ・環境負荷の軽減と安全かつ安心して処分が継続できる体制の保持
- ・最終処分場跡地の適正管理
- ・ごみ処理広域化に対応できる処分場の建設の協議

4. 7. 2 最終処分場の延命・確保に関する事項

現在の最終処分場に関しては、周辺環境等に支障を生じることがないように、維持管理を徹底する。浸出水処理施設の定期的なメンテナンス、周辺井戸水水質の検査などを通じて、十分な監視を行うとともに、維持管理情報の公表を進める。がれき、ガラス類の新たなリサイクルルートを開拓するなどして、埋立量の減量、最終処分場の延命化に努める。

4. 8 その他一般廃棄物の処理に関し必要な事項

4. 8. 1 廃棄物減量等推進審議会

廃棄物減量等推進審議会の制度を利用し、住民や事業者、学識経験者等の意見を踏まえ、ごみの減量・資源化のための有効な施策について取りまとめることとする。

運営については、2市3町個別に行うか、知多南部広域環境組合として統合して行うか検討する。

4. 8. 2 特別管理一般廃棄物、適正処理困難物等への対応

以下の廃棄物は、処理できないため、販売店やメーカー等に引き取ってもらうか、既定の回収ルートに乗せることが必要である。住民に対し今後も周知徹底する。

- ・ P C B使用部品（廃エアコン・廃テレビ・廃電子レンジに含まれるP C Bを使用する部品）、感染性一般廃棄物（医療機関等から排出される一般廃棄物であって、感染性病原体が含まれ若しくは付着しているおそれのあるもの）といった特別管理一般廃棄物に指定されているもの
- ・ 廃タイヤ、バッテリー、消火器等 2 市 3 町で扱いができないもの
- ・ 冷蔵庫、洗濯機等家電リサイクル法で指定されているもの

また、チューブやカテーテル、点滴バッグといった在宅医療廃棄物については、2 市 3 町及び知多南部広域環境組合で回収方法、処理法等を検討する。

4. 8. 3 災害廃棄物処理

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、巨大な津波が発生し、東北地方は甚大な被害を受けた。湾内にある 2 市 3 町においても将来、東海、東南海、南海地震や連動型大地震が発生した場合を想定し津波に対する対策を十分に考慮する必要があると考えられる。

そのため、万一来に備え、周辺地域との災害協定の締結を進めるとともに、被災地の衛生環境の確保を目的に廃棄物の分別、一時集積場所、可燃ごみ・がれきの処理など適切な廃棄物処理体制を整備する。具体的には、愛知県内の全ての市町村及び一部事務組合において、平成 8 年 3 月 12 日に「一般廃棄物処理に係る災害相互応援に関する協定書」が締結されているが、今後、知多南部広域環境組合においても早急に体制の整備を進めていく。

また、2 市 3 町の地域防災計画等に沿って、災害時は収集運搬器材、仮置場を確保するとともに、県及び周辺市町村と密接な連絡の下に処理体制を確立し、廃棄物の適正な処理を図る。さらに、知多南部広域環境組合は 2 市 3 町の災害廃棄物を受け入れる体制とするが、施設が被災した場合に備えて、近隣市町村や県を含めさらに広域で連携して災害廃棄物処理に当たる必要がある。

4. 8. 4 不適正処理対策

2 市 3 町において、ごみの不法投棄に対して、不法投棄パトロール員を適宜配置し、監視活動を行うことで不法投棄を監視する。また、住民の生活環境に支障をきたす野焼きについては自粛する必要がある、刈草の適切な処理の周知、徹底を継続的に実施する。

資料編

- ・ 予測式の概要
- ・ 施設規模の算出方法

■ 予測式の概要

予測に用いる予測式の概要を以下に示す。

「ごみ処理施設構造指針解説」（（社）全国都市清掃会議編）に示されている推計式などを参考とし、適当と考えられる以下の7推計式を採用する。

なお、予測については、各予測結果を踏まえ、相関係数や実績、他計画との整合性等を総合的に判断し、最も適当とする予測式を採用する。

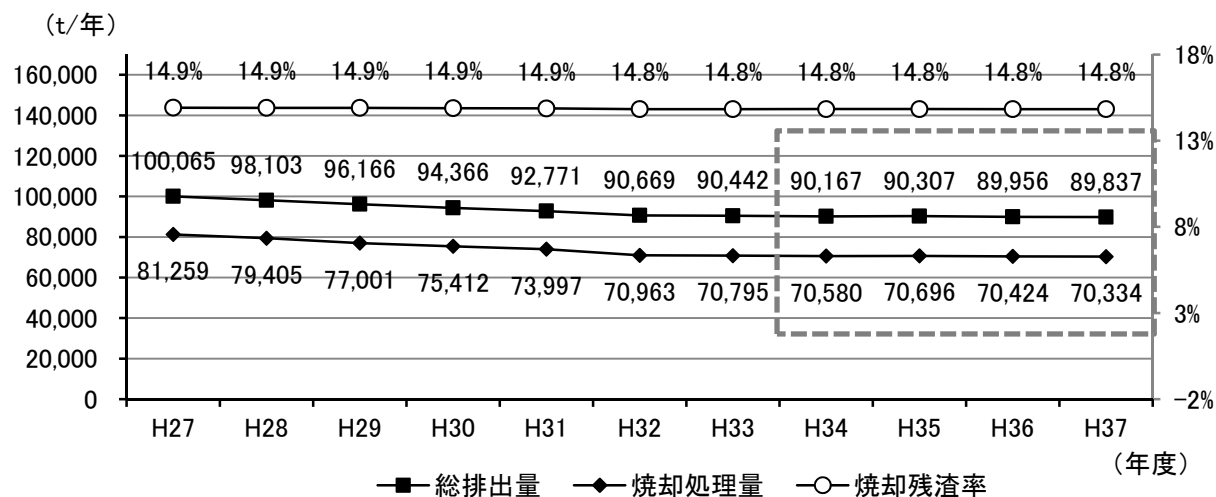
資料編表 1 予測式の概要

予測式の種類	数式	特徴
①一次傾向線	$y = a \cdot x + b$	最も基本となる式であり、傾きが一定で直線的に推移する式。直線的に増減することから、長期の予測では不自然な傾向になることもあり、予測値の妥当性を判断する必要がある。
②二次傾向線	$y = a \cdot x^2 + b \cdot x + c$	実績が緩やかな曲線を描く場合は、ある程度正確であるが、増減を繰り返す場合や、増加の後に減量になる場合などは傾向が極端に出る。
③一次指数曲線	$y = a^x \cdot b$ ($a > 1, b > 0$)	実績値にばらつきが少ない場合に良く適合する式であり、多くの場合において実績値の増減率が徐々に大きくなることから、長期的な予測では推計値の妥当性について判断する必要がある。
④べき乗曲線	$y = a \cdot x^b$ ($a > 0, b > 0$)	遞減増加・減少を示す曲線であり、実績の変動に対して将来的に徐々に緩やかな傾向へと変化するため、長期的な推計において、比較的あてはまりが良い
⑤ルート式	$y = a \cdot \sqrt{x} + b$	徐々に増減率が緩やかになっていくような曲線的推移を示す場合に用いられる予測式である。
⑥対数式	$y = a \cdot \log x + b$ ($x > 0$)	徐々に増減率が収束していくような推移となる予測式である。長期の予測でも実績値との比較的乖離が少ない。
⑦ロジスティック式	$y = k / (1 + a \cdot e^{-bx})$ ($a > 0, b > 1$) K: 飽和定数 E: 自然対数の底	人口増加の法則の研究から導かれたもので、人口の増加速度は、その時の人口の大きさに比例するが、同時にその時の人口の大きさに関係する抵抗を受けるという理論による予測式。飽和水準(K値)を上限として、上限と下限で左右対称となる。

■施設規模の算出方法

(1) 熱回収施設

計画目標年次は「ごみ処理施設整備の計画・設計要領」より、稼動予定の7年後を超えない範囲にて定めるものとしている。よって、施設稼動後の将来焼却処理量のうち、最大となる平成35年度を計画目標年次とする。



資料編図1 広域化施設の焼却処理量の見込み

また、脱水汚泥の平成35年度の将来予測量を3,088t/年とし、災害廃棄物を焼却処理量及び脱水汚泥の3%処理する方針とするため、熱回収施設における中間処理量は75,998t/年となる。

資料編表2 熱回収施設の中間処理量

	平成35年度
2市3町焼却処理量	70,696t/年
可燃ごみ（可燃性粗大ごみを含む）	65,601t/年
不燃・粗大ごみ処理施設からの可燃残渣	5,095t/年
脱水汚泥	3,088t/年
災害廃棄物	2,214t/年
合計	75,998t/年

前述より、施設規模の算出式を以下に示す。

【施設規模の算出式】

焼却施設の施設規模 = 計画年間日平均処理量 ÷ 実稼働率 ÷ 調整稼働率

※実稼働率 $((365 - 85) \div 365) = (280/365)$

(休止日は補修整備 30 日, 補修点検 15 日 × 2 回, 全停止に要する日数 7 日, 起動に要する日数 3 日 × 3 回, 停止に要する日数 3 日 × 3 回の計 85 日とする。)

※調整稼働率 96%

(故障の修理, やむを得ない一時停止等のために処理能力が低下することを考慮した係数。)

出典：ごみ処理施設整備の計画・設計要領 2006 年改訂版

平成 35 年度の年間日平均処理量は 208.21t/日である。

施設規模 (t/日) = $208.21\text{t/日} \div (280/365) \div 96\% = 282.73\text{t/日} \approx 283\text{t/日}$

以上より 施設規模は 283t/日となる。

(2) 不燃・粗大ごみ処理施設

不燃・粗大ごみ処理施設についても、熱回収施設と同様に平成 35 年度を計画目標として、施設規模を算出する。

資料編表 3 不燃・粗大ごみ処理施設の中間処理量

	平成 35 年度
不燃ごみ	2,711t/年
粗大ごみ	846t/年
合計	3,557t/年

【施設規模の算出式】

不燃・粗大ごみ処理施設の施設規模 = 計画年間日平均処理量 ÷ 実稼働率

※実稼働率 $((365 - 112) \div 365) = (253/365)$

(休止日は運転休止期間の土日 104 日、年末年始 3 日、施設補修日 5 日の計 112 日とする。)

平成 35 年度の年間日平均処理量は 9.75t/日である。

施設規模 (t/日) = $9.75\text{t/日} \div (253/365) = 13.93\text{t/日} \approx 14\text{t/5h}$

以上より 施設規模は 14t/5h となる。

(3) 中継施設

中継施設についても、熱回収施設と同様に平成 35 年度を計画目標として、中継施設における可燃ごみ圧縮設備の施設規模を算出する。

資料編表 4 中継施設における中間処理量

	平成 35 年度
可燃ごみ	7,070t/年
不燃ごみ	171t/年
粗大ごみ	122t/年 (うち可燃性(畳・布団 は 48t/年))
合計	7,363t/年

【施設規模の算出式】

$$\text{中継施設の施設規模} = \text{計画年間日平均処理量} \div \text{実稼働率}$$

$$\text{※実稼働率} = (365 - 112) \div 365 = (253/365)$$

(休止日は運転休止期間の土日 104 日、年末年始 3 日、施設補修日 5 日の計 112 日とする。)

平成 35 年度の年間日平均処理量は 19.36t/日である。

$$\text{施設規模 (t/日)} = 19.36\text{t/日} \div (253/365) = 27.93\text{t/日} \approx 28\text{t/5h}$$

以上より 施設規模は 28t/5h となる。